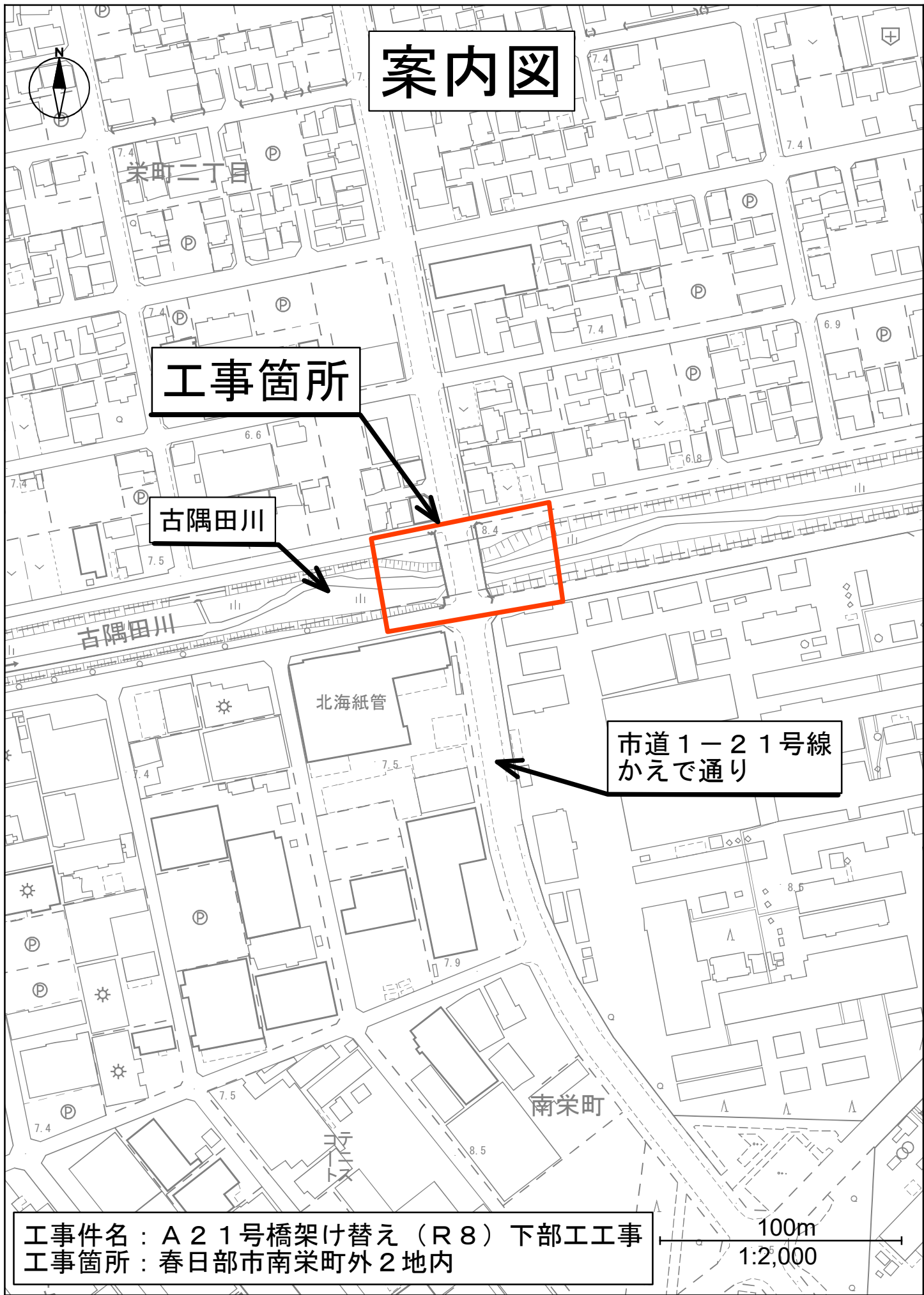


令和8年度 工事仕様書

工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事
工事場所	春日部市南栄町外2地内
路河川名称	市道1-21号線、古隅田川
事業名	橋りょう整備事業
工事大要	

下流側A1橋台築造 N=1基
下流側A2橋台築造 N=1基

案内図



工事件名 : A 2 1 号橋架け替え (R 8) 下部工工事
工事箇所 : 春日部市南栄町外 2 地内

変更理由					
備考					
地区	(0001) 県南	労務費補正	1.02	機械経費(賃料)補正	1.00
単価適用年月	(R0804) 令和08年04月				
工期	当初	自		至	令和 9年 3月 24日
		日数			
	変更			至	
経費適用年月	令和08年04月				
主たる工種	河川・道路構造物工事				
施工地域	市街地(D I D補正) (1) -3				
設計	当初金額		変更金額		
	工事価格				
	消費税相当額				
	合計				
請負	工事価格				
	消費税相当額				
	合計				
	請負増減額				
週休2日区分	閉所型 完全週休2日(土日)				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
道路新設・改築				1	式			
橋梁下部				1	式			
下流側新設A1橋台仮締切・土留工				1	式			
仮締切設置工				1	式			
油圧圧入機据付・解体				1	回			第1号一位代価表 Ⅲ型圧 入(Nmax≦25)
鋼矢板圧入				86	枚			第2号一位代価表
切梁・腹起し設置・撤去工				1	式			
切梁・腹起し設置撤去				19.19	t			第3号一位代価表
H鋼山留材賃料				1	式			第1号内訳書
下流側新設A1橋台築造工				1	式			
土工				1	式			

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単	位	単	価	金	額	摘	要
----	床堀	(障害無)					m3					第4号一位代価表	
				130									
----	床堀	(障害有)					m3					第5号一位代価表	
				230									
----	床堀	(掘削深さ5m以上 障害有)					m3					第6号一位代価表	
				6									
----	埋戻し	(掘削幅1~4m)					m3					第7号一位代価表	
				180									
----	埋戻し	(掘削幅~1m)					m3					第8号一位代価表	
				7									
----	基面整正						m2					第9号一位代価表	
				40									
---	廃材処分						式						
				1									
----	残土運搬・処分						m3					第10号一位代価表	
				360									
---	橋台躯体工						式						
				1									
----	逆T式橋台						m3					第11号一位代価表 足場工含む	
				95									
----	円形型枠						本					第12号一位代価表	
				1									

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単	位	単	価	金	額	摘	要
-	-	-	鉄筋工 (D19 ねじ節鉄筋)				t					第13号一位代価表	
					0.21								
-	-	-	鉄筋工 (D19 異形鉄筋)				t					第14号一位代価表	
					0.63								
-	-	-	鉄筋工 (D16 ねじ節鉄筋)				t					第15号一位代価表	
					0.57								
-	-	-	鉄筋工 (D16 異形鉄筋)				t					第16号一位代価表	
					1.41								
-	-	-	鉄筋工 (D13 ねじ節鉄筋)				t					第17号一位代価表	
					0.25								
-	-	-	鉄筋工 (D13 異形鉄筋)				t					第18号一位代価表	
					0.13								
-	-	-	誘発目地工				式					第2号内訳書	
					1								
-	-	-	排水工				式					第3号内訳書	
					1								
-	-	-	河川内支保工設置・撤去工				式						
					1								
-	-	-	下段支保工設置・撤去工				式						
					1								
-	-	-	切梁・腹起し設置撤去				t					第19号一位代価表	
					6.92								

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
----	H鋼山留材賃料				式			第4号内訳書
				1				
----	上段支保工撤去工				式			
				1				
----	切梁・腹起し撤去				t			第20号一位代価表
				12.68				
----	H鋼山留材賃料				式			第5号内訳書
				1				
--	下流側新設A2橋台築造工				式			
				1				
----	土工				式			
				1				
----	床堀(障害無)				m3			第21号一位代価表
				180				
----	床堀(障害有)				m3			第22号一位代価表
				370				
----	床堀(掘削深さ5m以上 障害有)				m3			第23号一位代価表
				20				
----	埋戻し				m3			第24号一位代価表
				260				
----	基面整正				m2			第25号一位代価表
				60				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
---	廃材処分				式			
				1				
---	残土運搬・処分				m3			第26号一位代価表
				560				
---	大型土のう工				式			
				1				
---	大型土のう設置撤去				袋			第27号一位代価表
				16				
---	土留支保工				式			
				1				
---	切梁・腹起し設置撤去				t			第28号一位代価表
				22				
---	H鋼山留材賃料				式			第6号内訳書
				1				
---	橋台躯体工				式			
				1				
---	逆T式橋台				m3			第29号一位代価表 足場工含む
				118				
---	円形型枠				本			第30号一位代価表
				1				
---	鉄筋工 (D22 異形鉄筋)				t			第31号一位代価表
				0.85				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
-	-	-	鉄筋工 (D19 ねじ節鉄筋)		t			第32号一位代価表
				0.25				
-	-	-	鉄筋工 (D19 異形鉄筋)		t			第33号一位代価表
				0.16				
-	-	-	鉄筋工 (D16 ねじ節鉄筋)		t			第34号一位代価表
				0.68				
-	-	-	鉄筋工 (D16 異形鉄筋)		t			第35号一位代価表
				1.61				
-	-	-	鉄筋工 (D13 ねじ節鉄筋)		t			第36号一位代価表
				0.09				
-	-	-	鉄筋工 (D13 異形鉄筋)		t			第37号一位代価表
				0.31				
-	-	-	誘発目地工		式			第7号内訳書
				1				
-	-	-	排水工		式			第8号内訳書
				1				
-	-	-	下流側既設A1橋台撤去工		式			
				1				
-	-	-	土留支保工		式			
				1				
-	-	-	切梁・腹起し設置撤去		t			第38号一位代価表
				19.02				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
----	H鋼山留材賃料				式			第9号内訳書
				1				
----	土工				式			
				1				
----	床掘(障害無)				m3			第39号一位代価表
				120				
----	床掘(障害有)				m3			第40号一位代価表
				170				
----	床掘(掘削深さ5m以上 障害有)				m3			第41号一位代価表
				2				
----	埋戻し(掘削幅4m [~])				m3			第42号一位代価表
				40				
----	埋戻し(掘削幅1 [~] 4m)				m3			第43号一位代価表
				10				
----	埋戻し(掘削幅 [~] 1m)				m3			第44号一位代価表
				10				
---	廃材処分				式			
				1				
----	残土運搬・処分				m3			第45号一位代価表
				220				
---	大型土のう工				式			
				1				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
----	大型土のう設置				袋			第46号一位代価表
				10				
---	既設A1橋台取壊し撤去工				式			
				1				
----	構造物取壊し処分(機械施工)				m3			第47号一位代価表
				8				
----	構造物取壊し処分(人力施工)				m3			第48号一位代価表
				2				
---	ワイヤーソー切断撤去工				式			
				1				
----	ワイヤーソーイング工法切断				m2			第49号一位代価表
				50				
---	コアボーリング削工				式			
				1				
----	コアボーリング工法による削工				m			第50号一位代価表
				18				
---	切断水処理工				式			
				1				
----	切断水処理工				日			第51号一位代価表
---	ブロック撤去				式			
				1				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
----- 吊上用アンカー取付		本			第52号一位代価表
	216				
----- ブロック撤去		日			第53号一位代価表
----- ブロック積込・取下		日			第54号一位代価表
----- ブロック運搬		m3			第55号一位代価表
	54				
----- 構造物取壊し運搬処分		m3			第56号一位代価表
	54				
--- 排水工		式			
	1				
----- 排水工		式			第10号内訳書
	1				
-- 仮締切鋼矢板撤去工		式			
	1				
--- 新設A1橋台仮締切撤去工		式			
	1				
----- 油圧圧入機据付・解体		回			第57号一位代価表 Ⅲ型圧 入 (Nmax ≤ 25)
	1				
----- 鋼矢板引抜		枚			第58号一位代価表
	69				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
-	-	-	鋼矢板賃料		枚			第59号一位代価表
				69				
-	-	-	鋼矢板賃料 (残置分)		枚			第60号一位代価表
				17				
-	-	-	既設A1橋台仮締切撤去工		式			
				1				
-	-	-	油圧圧入機据付・解体		回			第61号一位代価表
				1				
-	-	-	鋼矢板引抜		枚			第62号一位代価表
				70				
-	-	-	鋼矢板賃料		枚			第63号一位代価表
				70				
-	-	-	A2橋台仮締切撤去工		式			
				1				
-	-	-	油圧圧入機据付・解体		回			第64号一位代価表
				1				
-	-	-	鋼矢板引抜		枚			第65号一位代価表
				76				
-	-	-	鋼矢板賃料		枚			第66号一位代価表
				76				
-	-	-	河川内土工		式			
				1				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
----	土工				式			
				1				
-----	床堀				m3			第67号一位代価表
				410				
-----	埋戻し				m3			第68号一位代価表
				20				
-----	基面整正				m2			第69号一位代価表
				150				
----	廢材処分				式			
				1				
-----	残土運搬・処分				m3			第70号一位代価表
				380				
----	大型土のう工				式			
				1				
-----	大型土のう設置				袋			第71号一位代価表
				9				
--	仮設付帯工				式			
				1				
----	下流右岸側敷鉄板撤去工				式			R7工事より引継
				1				
-----	敷鉄板撤去工				m2			第72号一位代価表
				290				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
-	-	-	敷鉄板賃料		枚			第73号一位代価表
				62				
-	-	-	下流左岸側敷鉄板撤去工		式			R7工事より引継
				1				
-	-	-	敷鉄板撤去工		m2			第74号一位代価表
				290				
-	-	-	敷鉄板賃料		枚			第75号一位代価表
				63				
-	-	-	【交通誘導警備員】		式			
				1				
-	-	-	【交通誘導警備員】		式			
				1				
-	-	-	【交通誘導警備員】		式			
				1				
-	-	-	交通誘導警備員B		人日			第76号一位代価表
-	-	-	直接工事費		式			
				1				
-	-	-	共通仮設費計		式			
				1				
-	-	-	共通仮設費(積分)		式			
				1				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
— — —	運搬費			1	式			
— — —	仮設材運搬費(新設A1橋台仮締切・支保工)			1	式			第9001号内訳書
— — —	仮設材運搬費(既設A1橋台仮締切・支保工)			1	式			第9002号内訳書 R7工事より引継
— — —	仮設材運搬費(A2橋台仮締切・支保工)			1	式			第9003号内訳書 R7工事より引継
— — — —	仮設材運搬費(河川内支保工)			1	式			第9004号内訳書 R7工事より引継 (上段支保工)
— — — —	仮設材運搬費(仮設付帯工)			1	式			第9005号内訳書 R7工事より引継
— — —	共通仮設費(率分)			1	式			
—	純工事費			1	式			
— —	現場管理費			1	式			
—	工事原価計			1	式			
— —	一般管理費等			1	式			

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
工事価格					式			
				1				
_ 消費税相当額					式			
				1				
工事費合計					式			
				1				

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

経 費 根 拠 書		
項 目	内 訳	率 / 金額
◆経費計算情報		
経費適用年月	令和08年04月	
主たる工種	河川・道路構造物工事	
施工地域	市街地（D I D補正）（1）-3	
除雪工事補正	補正なし	
前払金支出割合	35%を超え40%以下	
契約保証の方法	金銭的保証	
工場管理・間接労務	計上しない	
間接工事費率補正（任意乗算補正）		
共通仮設費率補正	1.02	
現場管理費率補正	1.03	

第1号一位代価表(内訳書) H鋼山留材賃料

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
山留材賃料 H-400 無, 有, 有, 有, 1 回/現場	12.72	t			第1号施工表
山留材賃料 H-300 無, 有, 有, 有, 1 回/現場	2.51	t			第2号施工表
合 計					

第2号一位代価表(内訳書) 誘発目地工

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ノンコーキング式コンクリートひび割れ誘発目地設置工 50mm 止水性能を要する箇所	7.2	m			
ひび割れ誘発目地材 A40 1050mm	6	本			
ひび割れ誘発目地材 T30 1050mm	1	本			
ひび割れ誘発目地材 BL100 1050mm	3	本			
ひび割れ誘発目地材 BL250 1050mm	3	本			
ひび割れ誘発目地材 N 2000mm	4	本			

合 計					

第3号一位代価表(内訳書) 排水工

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ポンプ運転 0以上120(m ³ /h)未満, 10m, 作業時排水		日			第3号施工表
ポンプ設置・撤去		箇所			第6号施工表
	1				
合 計					

第4号一位代価表(内訳書) H鋼山留材賃料

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
山留材賃料 H-300 無, 有, 有, 有, 1 回/現場		t			第8号施工表
	5.49				
合 計					

第5号一位代価表(内訳書) H鋼山留材賃料

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
山留材賃料 H-400 無, 有, 有, 有, 1 回/現場		t			第9号施工表
	5.20				
山留材賃料 H-350 無, 有, 有, 有, 1 回/現場		t			第10号施工表
	4.22				
山留材賃料 H-300 無, 有, 有, 有, 1 回/現場		t			第11号施工表
	0.65				
合 計					

第6号一位代価表(内訳書) H鋼山留材賃料

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
山留材賃料 H-400 無, 有, 有, 有, 1 回/現場		t			第12号施工表
	13.90				
山留材賃料 H-300 無, 有, 有, 有, 1 回/現場		t			第13号施工表
	3.58				
合 計					

第7号一位代価表(内訳書) 誘発目地工

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ノンコーキング式コンクリートひび割れ誘発目地設置工 50mm 止水性能を要する箇所		m			
	7.2				
ひび割れ誘発目地材 A40 1050mm		本			
	6				
ひび割れ誘発目地材 T30 1050mm		本			
	1				
ひび割れ誘発目地材 BL100 1050mm		本			
	3				
ひび割れ誘発目地材 BL250 1050mm		本			
	2				
ひび割れ誘発目地材 N 2000mm		本			
	4				
合 計					

第8号一位代価表(内訳書) 排水工

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
ポンプ運転 0以上120(m3/h)未満, 10m, 作業時排水		日			第3号施工表
ポンプ設置・撤去	1	箇所			第6号施工表
合計					

第9号一位代価表(内訳書) H鋼山留材賃料

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
山留材賃料 H-400 無, 有, 有, 有, 1回/現場	12.54	t			第14号施工表
山留材賃料 H-300 無, 有, 有, 有, 1回/現場	2.55	t			第15号施工表
合計					

第10号一位代価表(内訳書) 排水工

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
ポンプ運転 0以上120(m3/h)未満, 10m, 作業時排水		日			第3号施工表
ポンプ設置・撤去	1	箇所			第6号施工表
合計					

第9001号一位代価表(内訳書) 仮設材運搬費(新設A1橋台仮締切・支保工)

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 2.7 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無	63.05	t			第16号施工表 搬入(鋼矢板及び支保工)
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 2.7 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無	54.38	t			第16号施工表 搬出(鋼矢板及び支保工)
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(往復分)	54.38	t			第17号施工表 往復分
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(片道分)	8.67	t			第18号施工表 片道分(残置鋼矢板)
合計					

第9002号一位代価表(内訳書) 仮設材運搬費(既設A1橋台仮締切・支保工)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 2.7 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無		t			第16号施工表
	19.02				搬入(支保工)
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 2.7 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無		t			第16号施工表
	52.62				搬出(鋼矢板及び支保工)
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(往復分)		t			第17号施工表
	19.02				往復分(支保工)
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(片道分)		t			第18号施工表
	33.60				片道分(鋼矢板)
合 計					

第9003号一位代価表(内訳書) 仮設材運搬費(A2橋台仮締切・支保工)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 2.7 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無		t			第16号施工表
	22.03				搬入(支保工)
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 2.7 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無		t			第16号施工表
	65.35				搬出(鋼矢板及び支保工)
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(往復分)		t			第17号施工表
	22.03				往復分(支保工)
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(片道分)		t			第18号施工表
	43.32				片道分(鋼矢板)
合 計					

第9004号一位代価表(内訳書) 仮設材運搬費(河川内支保工)

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 2.7 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無		t			第16号施工表
	6.92				搬入(支保工)
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 2.7 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無		t			第16号施工表
	19.60				搬出(支保工)
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(往復分)		t			第17号施工表
	6.92				往復分(下段支保工)
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(片道分)		t			第18号施工表
	12.68				片道分(上段支保工)
合 計					

第9005号一位代価表(内訳書) 仮設材運搬費(仮設付帯工)

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 2.7 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無		t			第16号施工表
	100.25				搬出(敷鉄板)
仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(片道分)		t			第18号施工表
	100.25				片道分
合 計					

第1号一位代価表

油圧圧入機据付・解体

100.000 回 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入(Nmax≤25), III型, 陸上		回			第19号施工表
	100				
合計		回			
	(1		当り)	

第2号一位代価表

鋼矢板圧入

100.000 枚 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鋼矢板圧入(Nmax≤25) 陸上, III型, 9m以下		枚			第22号施工表
	100				
合計		枚			
	(1		当り)	

第3号一位代価表

切梁・腹起し設置撤去

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
切梁・腹起し設置・撤去 設置・撤去, 無, 標準(1.0)		t			第23号施工表
	100				
合計		t			
	(1		当り)	

第4号一位代価表

床堀(障害無)

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
床掘り 土砂, 標準, 自立式, 無し		m3			第1号施工P
	100				
合 計		m3			
	(1		当り)	

第5号一位代価表

床堀(障害有)

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
床掘り 土砂, 標準, 切梁腹起式, 有り		m3			第2号施工P
	100				
合 計		m3			
	(1		当り)	

第6号一位代価表

床堀(掘削深さ5m以上 障害有)

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
床掘り 土砂, 掘削深さ5m超20m以下, 切梁腹起式, 有り		m3			第3号施工P
	100				
合 計		m3			
	(1		当り)	

第7号一位代価表

埋戻し(掘削幅1~4m)

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満		m3			第4号施工P
	100				
再生クラッシャーラン RC-40		m3			
	100				
合 計		m3			
	(1		当り)	

第8号一位代価表

埋戻し(掘削幅~1m)

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
埋戻し 最大埋戻幅1m未満		m3			第5号施工P
	100				
再生クラッシャーラン RC-40		m3			
	100				
合 計		m3			
	(1		当り)	

第9号一位代価表

基面整正

100.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
基面整正		m2			第6号施工P
	100				
合 計		m2			
	(1		当り)	

第10号一位代価表

残土運搬・処分

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
土砂等運搬 標準, ハック材山積0.8m3(平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 5.0km以下	100	m3			第7号施工P
建設発生土受入費(石灰) (第1～第3種建設発生土) 地山	100	m3			
合計	(1	m3	当り)

第11号一位代価表

逆T式橋台

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
逆T式橋台 5m以上7m未満, 90m3以上160m3未満, 24-8-25(20)(普通), 一般養生, 基礎材+均しコンクリート, 無, 無, m	100	m3			第26号施工表
合計	(1	m3	当り)

第12号一位代価表

円形型枠

100.000 本 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
円形型枠 内径150mm 管厚3.5mm 長4000mm	100	本			
合計	(1	本	当り)

第13号一位代価表

鉄筋工 (D19 ねじ鉄筋)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]		t			第28号施工表
SD345(ねじ鉄筋) D19, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	(1			当り	

第14号一位代価表

鉄筋工 (D19 異形鉄筋)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]		t			第29号施工表
SD345 D19, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	(1			当り	

第15号一位代価表

鉄筋工 (D16 ねじ鉄筋)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]		t			第30号施工表
SD345(ねじ鉄筋) D16, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	(1			当り	

第16号一位代価表

鉄筋工 (D16 異形鉄筋)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]		t			第31号施工表
SD345 D16, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	(1			当り	

第17号一位代価表

鉄筋工 (D13 ねじ節鉄筋)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]		t			第32号施工表
SD345(ねじ節鉄筋) D13, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	(1			当り	

第18号一位代価表

鉄筋工 (D13 異形鉄筋)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]		t			第33号施工表
SD345 D13, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	(1			当り	

第19号一位代価表

切梁・腹起し設置撤去

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
切梁・腹起し設置・撤去 設置・撤去, 無, 標準(1.0)		t			第23号施工表
	100				
合 計		t			
	(1			当り	

第20号一位代価表

切梁・腹起し撤去

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
切梁・腹起し設置・撤去 撤去, 無, 標準(1.0)		t			第34号施工表
	100				
合 計		t			
	(1			当り	

第21号一位代価表

床堀(障害無)

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
床掘り 土砂, 標準, 自立式, 無し		m3			第1号施工P
	100				
合 計		m3			
	(1			当り	

第22号一位代価表

床堀(障害有)

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
床掘り		m3			第2号施工P
土砂, 標準, 切梁腹起式, 有り	100				
合計		m3			
	(1		当り)	

第23号一位代価表

床堀(掘削深さ5m以上 障害有)

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
床掘り		m3			第3号施工P
土砂, 掘削深さ5m超20m以下, 切梁腹起式, 有り	100				
合計		m3			
	(1		当り)	

第24号一位代価表

埋戻し

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
埋戻し		m3			第4号施工P
最大埋戻幅1m以上4m未満	100				
再生クラッシャーラン		m3			
RC-40	100				
合計		m3			
	(1		当り)	

第25号一位代価表

基面整正

100.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
基面整正		m2			第6号施工P
	100				
合 計		m2			
	(1		当り)	

第26号一位代価表

残土運搬・処分

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
土砂等運搬 標準, ハック山積0.8m3(平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 5.0km以下		m3			第7号施工P
	100				
建設発生土受入費(石灰) (第1～第3種建設発生土) 地山		m3			
	100				
合 計		m3			
	(1		当り)	

第27号一位代価表

大型土のう設置撤去

100.000 袋 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
大型土のう工 製作・設置, 流用土, 5m以下, $-3m \leq H \leq 2m$		袋			第35号施工表
	100				
大型土のう工 撤去, 6m以下, $-3m \leq H \leq 2m$		袋			第37号施工表
	100				
合 計		袋			
	(1		当り)	

第28号一位代価表

切梁・腹起し設置撤去

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
切梁・腹起し設置・撤去		t			第23号施工表
設置・撤去, 無, 標準(1.0)	100				
合計		t			
	(1			当り	

第29号一位代価表

逆T式橋台

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
逆T式橋台		m3			第26号施工表
5m以上7m未満, 90m3以上160m3未満, 24-8-25(20)(普通), 一般養生, 基礎材+均しコンクリート, 無, 無, m	100				
合計		m3			
	(1			当り	

第30号一位代価表

円形型枠

100.000 本 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
円形型枠		本			
内径150mm 管厚3.5mm 長4000mm	100				
合計		本			
	(1			当り	

第31号一位代価表

鉄筋工 (D22 異形鉄筋)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]		t			第39号施工表
SD345 D22, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	(1			当り	

第32号一位代価表

鉄筋工 (D19 ねじ節鉄筋)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]		t			第28号施工表
SD345(ねじ節鉄筋) D19, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	(1			当り	

第33号一位代価表

鉄筋工 (D19 異形鉄筋)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]		t			第29号施工表
SD345 D19, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	(1			当り	

第34号一位代価表

鉄筋工 (D16 ねじ鉄筋)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]		t			第30号施工表
SD345(ねじ鉄筋) D16, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	(1			当り	

第35号一位代価表

鉄筋工 (D16 異形鉄筋)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]		t			第31号施工表
SD345 D16, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	(1			当り	

第36号一位代価表

鉄筋工 (D13 ねじ鉄筋)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価]		t			第32号施工表
SD345(ねじ鉄筋) D13, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100				
合計		t			
	(1			当り	

第37号一位代価表

鉄筋工 (D13 異形鉄筋)

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鉄筋工[市場単価] SD345 D13, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	100	t			第33号施工表
合計	(1	t	当り)

第38号一位代価表

切梁・腹起し設置撤去

100.000 t 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
切梁・腹起し設置・撤去 設置・撤去, 無, 標準(1.0)	100	t			第23号施工表
合計	(1	t	当り)

第39号一位代価表

床堀(障害無)

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
床掘り 土砂, 標準, 自立式, 無し	100	m3			第1号施工P
合計	(1	m3	当り)

第40号一位代価表

床掘(障害有)

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
床掘り		m3			第2号施工P
土砂, 標準, 切梁腹起式, 有り	100				
合計		m3			
	(1			当り	

第41号一位代価表

床掘(掘削深さ5m以上 障害有)

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
床掘り		m3			第3号施工P
土砂, 掘削深さ5m超20m以下, 切梁腹起式, 有り	100				
合計		m3			
	(1			当り	

第42号一位代価表

埋戻し(掘削幅4m[~])

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
埋戻し		m3			第8号施工P
最大埋戻幅4m以上	100				
再生クラッシャーラン		m3			
RC-40	100				
合計		m3			
	(1			当り	

第43号一位代価表

埋戻し(掘削幅1~4m)

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満		m3			第4号施工P
	100				
再生クラッシャーラン RC-40		m3			
	100				
合 計		m3			
	(1		当り)	

第44号一位代価表

埋戻し(掘削幅~1m)

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
埋戻し 最大埋戻幅1m未満		m3			第5号施工P
	100				
再生クラッシャーラン RC-40		m3			
	100				
合 計		m3			
	(1		当り)	

第45号一位代価表

残土運搬・処分

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
土砂等運搬 標準, ハック材山積0.8m ³ (平積0.6m ³), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 5.0km以下	100	m ³			第7号施工P
建設発生土受入費(石灰) (第1～第3種建設発生土) 地山	100	m ³			
合計	(1	m ³	当り)

第46号一位代価表

大型土のう設置

100.000 袋 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
大型土のう工 製作・設置, 流用土, 5m以下, -3m \leq H \leq 2m	100	袋			第35号施工表
合計	(1	袋	当り		

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
構造物とりこわし 鉄筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	100	m3			第40号施工表
殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 5.7km以下, 全ての費用	100	m3			第9号施工P
廃材持込料 区分 杉戸県土整備事務所 適用区分 Co廃材[有筋]	250	t			
合計	(1	m3	当り)

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
構造物とりこわし 鉄筋構造物, 人力施工, 無し, 無し	100	m3			第41号施工表
殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 5.7km以下, 全ての費用	100	m3			第9号施工P
廃材持込料 区分 杉戸県土整備事務所 適用区分 Co廃材[有筋]	250	t			
合計	(1	m3	当り)

第49号一位代価表

ワイヤーソーイング工法切断

10.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
ワイヤーソーイング工法切断 下部工(鉄筋構造)	10	m2			第1号特殊施工
合計	(1	m2	当り)

第50号一位代価表

コアボーリング工法による削工

10.000 m 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
コアボーリング工法による削工 φ50	10	m			第2号特殊施工
合計	(1	m	当り)

第51号一位代価表

切断水処理工

30.000 日 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
切断水処理工 炭酸ガス中和処理		日			第4号特殊施工
合計	(1	日	当り)

第52号一位代価表

吊上用アンカー取付

100.000 本 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
取付孔削孔 φ22	100	本			第5号特殊施工
アンカー取付 φ20	100	本			第6号特殊施工
合計	(1	本	当り)

第53号一位代価表

ブロック撤去

1.000 日 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
ブロック撤去		日			第7号特殊施工
合計		日			

第54号一位代価表

ブロック積込・取下

1.000 日 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
ブロック積込・取下		日			第8号特殊施工
合計		日			

第55号一位代価表

ブロック運搬

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
床版運搬		m3			第10号施工P
5.0km以下	100				
合計		m3			
	(1)		当り		

第56号一位代価表

構造物取壊し運搬処分

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
構造物とりこわし		m3			第40号施工表
鉄筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	100				
殻運搬		m3			第9号施工P
コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 5.7km以下, 全ての費用	100				
廃材持込料		t			
区分 杉戸県土整備事務所 適用区分 Co廃材[有筋]	250				
合計		m3			
	(1)		当り		

第57号一位代価表

油圧圧入機据付・解体

100.000 回 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
油圧式杭圧入引抜機据付・解体		回			第42号施工表
引抜き, III型, 陸上	100				
合計		回			
	(1)		当り		

第58号一位代価表

鋼矢板引抜

100.000 枚 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鋼矢板引抜き 陸上, III型, 9m以下	100	枚			第44号施工表
合計	(1	枚	当り)

第59号一位代価表

鋼矢板賃料

1.000 枚 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
整備費 (鋼矢板) III型	0.51	t			*(係数a=3.6)
鋼矢板賃料 III型 8.5m		日			第3号特殊施工
合計		枚			

第60号一位代価表

鋼矢板賃料 (残置分)

1.000 枚 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鋼矢板賃料 III型 8.5m		日			第3号特殊施工 ~11/30
合計		枚			

第61号一位代価表

油圧圧入機据付・解体

100.000 回 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き, III型, 陸上	100	回			第42号施工表
合計	(1	回	当り)

第62号一位代価表

鋼矢板引抜

100.000 枚 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鋼矢板引抜き 陸上, III型, 9m以下	100	枚			第44号施工表
合計	(1	枚	当り)

第63号一位代価表

鋼矢板賃料

1.000 枚 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
整備費 (鋼矢板) III型	0.48	t			*(係数a=3.6)
鋼矢板賃料 III型 8.0m		日			第9号特殊施工
合計		枚			

第64号一位代価表

油圧圧入機据付・解体

100.000 回 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き, III型, 陸上	100	回			第42号施工表
合計	(1	回	当り)

第65号一位代価表

鋼矢板引抜

100.000 枚 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
鋼矢板引抜き 陸上, III型, 9m以下	100	枚			第44号施工表
合計	(1	枚	当り)

第66号一位代価表

鋼矢板賃料

1.000 枚 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
整備費 (鋼矢板) III型	0.57	t			*(係数a=3.6)
鋼矢板賃料 III型 9.5m		日			第10号特殊施工
合計		枚			

第67号一位代価表

床堀

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
床掘り 土砂, 標準, 無し, 無し		m3			第11号施工P
	100				
合計		m3			
	(1		当り)	

第68号一位代価表

埋戻し

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
埋戻し 最小埋戻幅4m以上		m3			第12号施工P
	100				
合計		m3			
	(1		当り)	

第69号一位代価表

基面整正

100.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
基面整正		m2			第6号施工P
	100				
合計		m2			
	(1		当り)	

第70号一位代価表

残土運搬・処分

100.000 m3 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
土砂等運搬 標準, ハック材山積0.8m3(平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 5.0km以下	100	m3			第7号施工P
建設発生土受入費(石灰) (第1～第3種建設発生土) 地山	100	m3			
合計	(1	m3	当り)

第71号一位代価表

大型土のう設置

100.000 袋 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
大型土のう工 製作・設置, 流用土, 5m以下, $-3m \leq H \leq 2m$	100	袋			第35号施工表
合計	(1	袋	当り)

第72号一位代価表

敷鉄板撤去工

100.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
敷鉄板設置・撤去 撤去	100	m2			第45号施工表 撤去はR8工事完了時
合計	(1	m2	当り)

第73号一位代価表

敷鉄板賃料

100.000 枚 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
敷鉄板賃料 22×1,524×3,048(mm), 整備費あり, 不足分弁償金なし, t/枚		枚			第47号施工表
	100				~11/30
合計		枚			
	(1			当り	

第74号一位代価表

敷鉄板撤去工

100.000 m2 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
敷鉄板設置・撤去 撤去		m2			第45号施工表
	100				撤去はR8工事完了時
合計		m2			
	(1			当り	

第75号一位代価表

敷鉄板賃料

100.000 枚 当り

名称 / 規格	数量	単位	単価	金額	摘要
敷鉄板賃料 22×1,524×3,048(mm), 整備費あり, 不足分弁償金なし, t/枚		枚			第48号施工表
	100				~11/30
合計		枚			
	(1			当り	

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人			
合 計	(1	人日	当り)

(SB251910)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
H形鋼(山留主部材) 250～400型 90日以内 (80～200kg/m)	1.000	t			
H形鋼(山留主部材) 修理費及び損耗費	1.000	t			
副部材(A) 賃料	0.220	t			
副部材(A) 修理費及び損耗費	0.220	t			
副部材(B) 修理費及び損耗費	0.040	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 火打ブロックの有無	無
J03 主部材修理費及び損耗費の計上	有
J06 副部材A修理費及び損耗費の計上	有
J08 副部材B修理費及び損耗費の計上	有
J10 山留材1現場での使用回数(実数)	1 回/現場

(SB251910)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
H形鋼(山留主部材) 250～400型 90日以内 (80～200kg/m)	1.000	t			
H形鋼(山留主部材) 修理費及び損耗費	1.000	t			
副部材(A) 賃料	0.220	t			
副部材(A) 修理費及び損耗費	0.220	t			
副部材(B) 修理費及び損耗費	0.040	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 火打ブロックの有無	無
J03 主部材修理費及び損耗費の計上	有
J06 副部材A修理費及び損耗費の計上	有
J08 副部材B修理費及び損耗費の計上	有
J10 山留材1現場での使用回数(実数)	1 回/現場

第 0003 号 一位代価表(施工歩掛表) ポンプ運転

1.00 日 当り

(WB252310)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人			
工事用水中ポンプ運転 0以上120(m3/h)未満, 10m, 作業時排水		日			第4号施工表
発動発電機運転 0以上120(m3/h)未満, 10m, 作業時排水		日			第5号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	日	当り		

	条件名称	入力名称
J01	排水量区分	0以上120(m3/h)未満
J02	全揚程	10m
J03	排水方法	作業時排水

第 0004 号 一位代価表(施工歩掛表) 工事用水中ポンプ運転

1.00 日 当り

(WK250400)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
工事用水中モータポンプ[普通型] 潜水ポンプ 口径200mm 全揚程10m		日			
合 計	1	日	当り		

	条件名称	入力名称
J01	排水量区分	0以上120(m3/h)未満
J02	全揚程	10m
J03	排水方法	作業時排水

第 0005 号 一位代価表(施工歩掛表) 発動発電機運転

1.00 日 当り

(WK250410)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽油		L			
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 45kVA		日			
合 計	1	日	当り		

条件名称
 J01 排水量区分
 J02 全揚程
 J03 排水方法

入力名称
 0以上120(m3/h)未満
 10m
 作業時排水

第 0006 号 一位代価表(施工歩掛表) ポンプ設置・撤去

1.00 箇所 当り

(WB252320)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転		日			第7号施工表
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	箇所	当り		

(WK250540)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊		日			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

(SB251910)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
H形鋼(山留主部材) 250～400型 180日以内 (80～200kg/m)	1.000	t			
H形鋼(山留主部材) 修理費及び損耗費	1.000	t			
副部材(A) 賃料	0.220	t			
副部材(A) 修理費及び損耗費	0.220	t			
副部材(B) 修理費及び損耗費	0.040	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 火打ブロックの有無	無
J03 主部材修理費及び損耗費の計上	有
J06 副部材A修理費及び損耗費の計上	有
J08 副部材B修理費及び損耗費の計上	有
J10 山留材1現場での使用回数(実数)	1 回/現場

(SB251910)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
H形鋼(山留主部材) 250～400型 180日以内 (80～200kg/m)	1.000	t			
H形鋼(山留主部材) 修理費及び損耗費	1.000	t			
副部材(A) 賃料	0.220	t			
副部材(A) 修理費及び損耗費	0.220	t			
副部材(B) 修理費及び損耗費	0.040	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 火打ブロックの有無	無
J03 主部材修理費及び損耗費の計上	有
J06 副部材A修理費及び損耗費の計上	有
J08 副部材B修理費及び損耗費の計上	有
J10 山留材1現場での使用回数(実数)	1 回/現場

(SB251910)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
H形鋼(山留主部材) 250～400型 180日以内 (80～200kg/m)	1.000	t			
H形鋼(山留主部材) 修理費及び損耗費	1.000	t			
副部材(A) 賃料	0.220	t			
副部材(A) 修理費及び損耗費	0.220	t			
副部材(B) 修理費及び損耗費	0.040	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 火打ブロックの有無	無
J03 主部材修理費及び損耗費の計上	有
J06 副部材A修理費及び損耗費の計上	有
J08 副部材B修理費及び損耗費の計上	有
J10 山留材1現場での使用回数(実数)	1 回/現場

(SB251910)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
H形鋼(山留主部材) 250～400型 180日以内 (80～200kg/m)	1.000	t			
H形鋼(山留主部材) 修理費及び損耗費	1.000	t			
副部材(A) 賃料	0.220	t			
副部材(A) 修理費及び損耗費	0.220	t			
副部材(B) 修理費及び損耗費	0.040	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 火打ブロックの有無	無
J03 主部材修理費及び損耗費の計上	有
J06 副部材A修理費及び損耗費の計上	有
J08 副部材B修理費及び損耗費の計上	有
J10 山留材1現場での使用回数(実数)	1 回/現場

(SB251910)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
H形鋼(山留主部材) 250～400型 90日以内 (80～200kg/m)	1.000	t			
H形鋼(山留主部材) 修理費及び損耗費	1.000	t			
副部材(A) 賃料	0.220	t			
副部材(A) 修理費及び損耗費	0.220	t			
副部材(B) 修理費及び損耗費	0.040	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 火打ブロックの有無	無
J03 主部材修理費及び損耗費の計上	有
J06 副部材A修理費及び損耗費の計上	有
J08 副部材B修理費及び損耗費の計上	有
J10 山留材1現場での使用回数(実数)	1 回/現場

(SB251910)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
H形鋼(山留主部材) 250～400型 90日以内 (80～200kg/m)	1.000	t			
H形鋼(山留主部材) 修理費及び損耗費	1.000	t			
副部材(A) 賃料	0.220	t			
副部材(A) 修理費及び損耗費	0.220	t			
副部材(B) 修理費及び損耗費	0.040	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 火打ブロックの有無	無
J03 主部材修理費及び損耗費の計上	有
J06 副部材A修理費及び損耗費の計上	有
J08 副部材B修理費及び損耗費の計上	有
J10 山留材1現場での使用回数(実数)	1 回/現場

(SB251910)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
H形鋼(山留主部材) 250～400型 90日以内 (80～200kg/m)	1.000	t			
H形鋼(山留主部材) 修理費及び損耗費	1.000	t			
副部材(A) 賃料	0.220	t			
副部材(A) 修理費及び損耗費	0.220	t			
副部材(B) 修理費及び損耗費	0.040	t			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 火打ブロックの有無	無
J03 主部材修理費及び損耗費の計上	有
J06 副部材A修理費及び損耗費の計上	有
J08 副部材B修理費及び損耗費の計上	有
J10 山留材1現場での使用回数(実数)	1 回/現場

(SB251910)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
H形鋼(山留主部材) 250~400型 90日以内 (80~200kg/m)	1.000	t			
H形鋼(山留主部材) 修理費及び損耗費	1.000	t			
副部材(A) 賃料	0.220	t			
副部材(A) 修理費及び損耗費	0.220	t			
副部材(B) 修理費及び損耗費	0.040	t			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 火打ブロックの有無	無
J03 主部材修理費及び損耗費の計上	有
J06 副部材A修理費及び損耗費の計上	有
J08 副部材B修理費及び損耗費の計上	有
J10 山留材1現場での使用回数(実数)	1 回/現場

(WB010020)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
基本運賃区分A 製品長12m以内 10kmまで	1.000	t			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 発注機関区分	関東・中部・近畿
J02 片道運搬距離(実数入力)	2.7 km
J04 製品長区分	12m以内
J05 運搬割増率	各種(実数入力)
J06 運搬割増率(実数入力)	0
J07 その他の諸料金の有無	無

第 0017 号 一位代価表(施工歩掛表) 仮設材等の積込み取卸し費

1.00 t 当り

(WB010030)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
積込み.取卸し費(仮設材等)	2.000	t			
合 計	1	t	当り		

条件名称
J01 作業区分

入力名称
積込み、取卸し(往復分)

第 0018 号 一位代価表(施工歩掛表) 仮設材等の積込み取卸し費

1.00 t 当り

(WB010030)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
積込み.取卸し費(仮設材等)	1.000	t			
合 計	1	t	当り		

条件名称
J01 作業区分

入力名称
積込み、取卸し(片道分)

(WB251380)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
とび工		人			
油圧式杭圧入引抜機運転 圧入(N _{max} ≤25), III型		日			第20号施工表
ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排ガス対策型(第3次基準値)		日			第21号施工表
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	回	当り		

条件名称
 J01 作業区分
 J02 鋼矢板型式
 J03 施工場所

入力名称
 圧入(N_{max}≤25)
 III型
 陸上

(WK250240)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽油		L			
油圧式杭圧入引抜機[エンジン式ユニット] 排ガス型(2014年規制) 圧入800kN		供用日			JAC
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称	入力名称
J01 作業区分	圧入(N _{max} ≤ 25)
J02 鋼矢板型式	III型

(WK250560)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 排出ガス対策型(第3次基準値)25t吊		供用日			JAC
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称	入力名称
J01 ラフテレーンクレーン規格	25t吊 排ガス対策型(第3次基準値)

(WB251330)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
とび工		人			
油圧式杭圧入引抜機運転 圧入(Nmax≤25), III型		日			第20号施工表
ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排ガス対策型(第3次基準値)		日			第21号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	枚	当り		

条件名称
 J01 施工場所
 J02 鋼矢板型式
 J03 圧入長

入力名称
 陸上
 III型
 9m以下

第 0023 号 一位代価表(施工歩掛表) 切梁・腹起し設置・撤去

10.00 t 当り

(WB251930)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
切梁・腹起し設置 無, 標準(1.0)	10.000	t			第24号施工表
切梁・腹起し撤去 無, 標準(1.0)	10.000	t			第25号施工表
合 計	1	t	当り		

J01 条件名称
 J01 作業区分
 J02 火打ブロックの有無
 J03 ラフテレーンクレーン賃料
 補正

入力名称
 設置・撤去
 無
 標準(1.0)

(WB251931)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
とび工		人			
溶接工		人			
普通作業員		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジ ブ型] 25t吊		日			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称
 J01 火打ブロックの有無
 J02 ラフテレーンクレーン賃料
 補正

入力名称
 無
 標準(1.0)

(WB251932)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
とび工		人			
溶接工		人			
普通作業員		人			
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジ ブ型] 25t吊		日			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称
 J01 火打ブロックの有無
 J02 ラフテレーンクレーン賃料
 補正

入力名称
 無
 標準(1.0)

(WB474240)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
型わく工		人			
とび工		人			
普通作業員		人			
生コンクリート 24-8-25(20) 【55%以下】	10.200	m3			
コンクリートポンプ車運転ブーム式90~110m3 無, m		日			第27号施工表
雑工種	1	式			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m3	当り		

条件名称
 J01 高さ区分
 J02 打設量区分
 J03 生コンクリート規格
 J04 養生工
 J06 雑工種
 J07 生コンクリートの夜間割増の有無
 J08 圧送管組立・撤去の有無

入力名称
 5m以上7m未満
 90m3以上160m3未満
 24-8-25(20) (普通)
 一般養生
 基礎材+均しコンクリート
 無
 無

(WK470110)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90~110m ³ /h		供用日			JAC
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

J01 条件名称
圧送管組立・撤去の有無

入力名称
無

(SB810010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ねじ節鉄筋 SD345 D19 小口(5t以下)	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	鉄筋材料規格・径	SD345(ねじ節鉄筋) D19
J02	取引数量	小口
J03	規格・仕様区分	一般構造物
J04	施工規模	10t未満
J05	時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J06	夜間作業補正	夜間補正なし
J07	トンネル内作業の補正	トンネル内作業補正なし
J08	法面作業の補正	法面作業補正なし
J09	太径鉄筋補正	補正無(鉄筋割合10%未満含む)
J10	構造物種別による補正	切梁のある構造物

(SB810010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D19 小口(5t以下)	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 鉄筋材料規格・径	SD345 D19
J02 取引数量	小口
J03 規格・仕様区分	一般構造物
J04 施工規模	10t未満
J05 時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J06 夜間作業補正	夜間補正なし
J07 トンネル内作業の補正	トンネル内作業補正なし
J08 法面作業の補正	法面作業補正なし
J09 太径鉄筋補正	補正無(鉄筋割合10%未満含む)
J10 構造物種別による補正	切梁のある構造物

(SB810010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ねじ節鉄筋 SD345 D16 小口(5t以下)	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 鉄筋材料規格・径	SD345(ねじ節鉄筋) D16
J02 取引数量	小口
J03 規格・仕様区分	一般構造物
J04 施工規模	10t未満
J05 時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J06 夜間作業補正	夜間補正なし
J07 トンネル内作業の補正	トンネル内作業補正なし
J08 法面作業の補正	法面作業補正なし
J09 太径鉄筋補正	補正無(鉄筋割合10%未満含む)
J10 構造物種別による補正	切梁のある構造物

(SB810010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16 小口(5t以下)	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 鉄筋材料規格・径	SD345 D16
J02 取引数量	小口
J03 規格・仕様区分	一般構造物
J04 施工規模	10t未満
J05 時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J06 夜間作業補正	夜間補正なし
J07 トンネル内作業の補正	トンネル内作業補正なし
J08 法面作業の補正	法面作業補正なし
J09 太径鉄筋補正	補正無(鉄筋割合10%未満含む)
J10 構造物種別による補正	切梁のある構造物

(SB810010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ねじ節鉄筋 SD345 D13 小口(5t以下)	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

条件名称	入力名称
J01 鉄筋材料規格・径	SD345(ねじ節鉄筋) D13
J02 取引数量	小口
J03 規格・仕様区分	一般構造物
J04 施工規模	10t未満
J05 時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J06 夜間作業補正	夜間補正なし
J07 トンネル内作業の補正	トンネル内作業補正なし
J08 法面作業の補正	法面作業補正なし
J09 太径鉄筋補正	補正無(鉄筋割合10%未満含む)
J10 構造物種別による補正	切梁のある構造物

(SB810010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13 小口(5t以下)	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	鉄筋材料規格・径	SD345 D13
J02	取引数量	小口
J03	規格・仕様区分	一般構造物
J04	施工規模	10t未満
J05	時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J06	夜間作業補正	夜間補正なし
J07	トンネル内作業の補正	トンネル内作業補正なし
J08	法面作業の補正	法面作業補正なし
J09	太径鉄筋補正	補正無(鉄筋割合10%未満含む)
J10	構造物種別による補正	切梁のある構造物

(WB251930)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
切梁・腹起し撤去 無, 標準(1.0)	10.000	t			第25号施工表
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業区分	撤去
J02	火打ブロックの有無	無
J03	ラフテレーンクレーン賃料補正	標準(1.0)

(WB252730)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
大型土のう袋材 H=1.08m W=1.1m	10.000	袋			
バックホウ(クローラ型)運転 製作・設置, 5m以下, $-3m \leq H \leq 2m$		日			第36号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	袋	当り		

条件名称
 J01 作業区分
 J02 袋詰土区分
 J03 設置作業半径
 J04 設置面高さ(H)

入力名称
 製作・設置
 流用土
 5m以下
 $-3m \leq H \leq 2m$

(WK250500)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回・クレーン付] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)吊2.9t		日			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称
 J01 作業区分
 J02 設置作業半径
 J03 設置面高さ(H)

入力名称
 製作・設置
 5m以下
 -3m ≤ H ≤ 2m

(WB252730)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
バックホウ(クローラ型)運転 撤去, 6m以下, $-3m \leq H \leq 2m$		日			第38号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	袋	当り		

J01 条件名称
 作業区分
 J03 設置作業半径
 J04 設置面高さ(H)

入力名称
 撤去
 6m以下
 $-3m \leq H \leq 2m$

(WK250500)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊		日			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称
 J01 作業区分
 J02 設置作業半径
 J03 設置面高さ(H)

入力名称
 撤去
 6m以下
 $-3m \leq H \leq 2m$

(SB810010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D22 小口(5t以下)	1.030	t			
鉄筋工 加工・組立共 一般構造物	1.000	t			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	t	当り		

	条件名称	入力名称
J01	鉄筋材料規格・径	SD345 D22
J02	取引数量	小口
J03	規格・仕様区分	一般構造物
J04	施工規模	10t未満
J05	時間的制約を受ける場合の補正	時間制約補正なし
J06	夜間作業補正	夜間補正なし
J07	トンネル内作業の補正	トンネル内作業補正なし
J08	法面作業の補正	法面作業補正なし
J09	太径鉄筋補正	補正無(鉄筋割合10%未満含む)
J10	構造物種別による補正	切梁のある構造物

(WB824010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋構造物【構造物とりこわし】 昼間 機械施工 制約無	1.000	m3			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m3	当り		

	条件名称	入力名称
J01	構造物区分	鉄筋構造物
J02	工法区分	機械施工
J03	時間的制約の有無	無し
J04	夜間作業の有無	無し
J05	低騒音・低振動対策	必要

(WB824010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋構造物【構造物とりこわし】 昼間 人力施工 制約無	1.000	m3			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	m3	当り		

条件名称
 J01 構造物区分
 J02 工法区分
 J03 時間的制約の有無
 J04 夜間作業の有無

入力名称
 鉄筋構造物
 人力施工
 無し
 無し

(WB251380)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
とび工		人			
油圧式杭圧入引抜機運転 引抜き, III型		日			第43号施工表
ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排ガス対策型(第3次基準値)		日			第21号施工表
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	回	当り		

条件名称
 J01 作業区分
 J02 鋼矢板型式
 J03 施工場所

入力名称
 引抜き
 III型
 陸上

(WK250240)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
軽油		L			
油圧式杭圧入引抜機[エンジン式ユニット] 排ガス型(2014年規制) 圧入800kN		供用日			JAC
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称
J01 作業区分
J02 鋼矢板型式

入力名称
引抜き
III型

(WB251370)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
とび工		人			
油圧式杭圧入引抜機運転 引抜き, III型		日			第43号施工表
ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排ガス対策型(第3次基準値)		日			第21号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	枚	当り		

条件名称
 J01 施工場所
 J02 鋼矢板型式
 J03 引抜長

入力名称
 陸上
 III型
 9m以下

第 0045 号 一位代価表(施工歩掛表) 敷鉄板設置・撤去

100.00 m2 当り

(WB253610)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
とび工		人			
普通作業員		人			
バックホウ(クローラ型)運転		日			第46号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m2	当り		

条件名称
J01 作業区分

入力名称
撤去

第 0046 号 一位代価表(施工歩掛表) バックホウ(クローラ型)運転

1.00 日 当り

(WK250590)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
バックホウ(クローラ)[標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊		日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

第 0047 号 一位代価表(施工歩掛表) 敷鉄板賃料

1.00 枚 当り

(SB253630)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
敷き鉄板賃料 22×1524×3048mm 90日以内		枚・日			
整備費(敷鉄板) 22×1524×3048mm	1.000	枚			
合 計	1	枚	当り		

	条件名称	入力名称
J01	敷鉄板の種類	22×1,524×3,048(mm)
J03	整備費の有無	整備費あり
J04	不足分弁償金の有無	不足分弁償金なし

第 0048 号 一位代価表(施工歩掛表) 敷鉄板賃料

1.00 枚 当り

(SB253630)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
敷き鉄板賃料 22×1524×3048mm 90日以内		枚・日			
整備費(敷鉄板) 22×1524×3048mm	1.000	枚			
合 計	1	枚	当り		

	条件名称	入力名称
J01	敷鉄板の種類	22×1,524×3,048(mm)
J03	整備費の有無	整備費あり
J04	不足分弁償金の有無	不足分弁償金なし

第0001号 一位代価表(特殊施工単価) ワイヤソーイング工法切断
PJ0031

下部工(鉄筋構造)

10.000 m2 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
ワイヤソーイング駆動機械損料	日				
ダイヤモンドワイヤー消耗費	m				
		12			
諸雑費 (率のみ)	式				
		1			
合計	1	m2	当り		

撤去マ

第0002号 一位代価表(特殊施工単価) コアボーリング工法による削工
PJ0041

φ50

10.000 m 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
ダイヤモンドビット 53.1mm スタンダード	個	2.8			
コアチューブ エクステンションチューブ 2インチ	個	8.4			
コアアダプター カップリング 2インチ	個	1			
諸雑費 (率のみ)	式	1			
合計	1	m	当り		

第0003号 一位代価表(特殊施工単価) 鋼矢板賃料
PJ0021

Ⅲ型 8.5m

1.000 日 当り

名称 / 規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鋼矢板(本矢板) 3型(60kg/m) 1080日以内	t	0.51			
合計	1	日	当り		

第 0004 号 一位代価表(特殊施工単価) 切断水処理工
PJ0051

炭酸ガス中和処理

30.000 日 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
炭酸ガス中和処理装置賃料	月				
諸雑費 (率のみ)	式	1			
合 計	1	日	当り		

第 0005 号 一位代価表(特殊施工単価) 取付孔削孔
PJ0061

100.000 本 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
発動発電機[ガソリンエンジン駆動] 2kVA	日				
諸雑費 (率のみ)	式	1			
合 計	1	本	当り		

第 0006 号 一位代価表(特殊施工単価) アンカー取付
PJ0071

100.000 本 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ケミカルアンカー	本				
		100			
全ネジボルト ナット・ワッシャー含	本				
		100			
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
諸雑費 (率のみ)	式				
		1			
合 計	1	本	当り		

第 0007 号 一位代価表(特殊施工単価) ブロック撤去
PJ0081

1.000 日 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊	日				
諸雑費 (率のみ)	式				
		1			
合 計	1	日	当り		

第 0008 号 一位代価表(特殊施工単価) ブロック積込・取下
PJ0091

1.000 日 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人				
ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊	日				
合 計	1	日	当り		

第 0009 号 一位代価表(特殊施工単価) 鋼矢板賃料
PJ0022

Ⅲ型 8.0m

1.000 日 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼矢板(本矢板) 3型(60kg/m) 1080日以内	t				
		0.48			
合 計	1	日	当り		

第 0010 号 一位代価表(特殊施工単価) 鋼矢板賃料
PJ0023

Ⅲ型 9.5m

1.000 日 当り

名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鋼矢板(本矢板) 3型(60kg/m) 1080日以内	t				
		0.57			
合 計	1	日	当り		

(CB210030)

施工P(機17.120%, 労64.850%, 材18.030%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		17.12		K1
運転手(特殊)		41.07		R1
普通作業員		23.78		R2
軽油		18.03		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
 J01 土質
 J02 施工方法
 J03 土留方式の種類
 J04 障害の有無

入力名称
 土砂
 標準
 自立式
 無し

(CB210030)

施工P(機12.720%, 労73.890%, 材13.390%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		12.72		K1
普通作業員		43.4		R1
運転手(特殊)		30.49		R2
軽油		13.39		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
 J01 土質
 J02 施工方法
 J03 土留方式の種類
 J04 障害の有無

入力名称
 土砂
 標準
 切梁腹起式
 有り

(CB210030)

施工P(機37.430%, 労51.740%, 材10.830%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
油圧クラムシェル[テレスコピック式] 平積0.4m3		32.84		K1
小型バックホウ(クローラ)[標準] 排出ガス対策型(第1次基準) 山積0.08m3		4.59		K2
普通作業員		17.72		R1
運転手(特殊)		17.19		R2
特殊作業員		16.83		R3
軽油		10.83		Z1
積算単価		標準単価		

J01	条件名称 土質	入力名称 土砂
J02	施工方法	掘削深さ5m超20m以下
J03	土留方式の種類	切梁腹起式
J04	障害の有無	有り

(CB210410)

施工P(機 9.290%, 労82.130%, 材 8.580%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		7.79		K1
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6t		1.41		K2
タンパ及びランマ 質量 60~80kg		0.09		K3
普通作業員		40.17		R1
特殊作業員		26.27		R2
運転手(特殊)		15.69		R3
軽油		8.45		Z1
ガソリン レギュラー		0.13		Z2
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
施工方法

入力名称
最大埋戻幅1m以上4m未満

第 0005 号 一位代価表(施工P構成表) 埋戻し

1 m3 当り

(CB210410)

施工P(機 8.950%, 労87.500%, 材 3.550%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
バックホウ(クローラ)[後方超小旋回・超低騒音] 排出ガス対策型(2014年規制)山積0.45m3		8.37		K1
タンパ及びランマ 質量 60~80kg		0.58		K2
普通作業員		53.26		R1
特殊作業員		25.42		R2
運転手(特殊)		8.82		R3
軽油		2.72		Z1
ガソリン レギュラー		0.83		Z2
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 施工方法

入力名称
最大埋戻幅1m未満

第 0006 号 一位代価表(施工P構成表) 基面整正

1 m2 当り

(CB210080)

施工P(機 0.000%, 労100.000%, 材 0.000%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
普通作業員		100		R1
積算単価		標準単価		

条件名称

入力名称

(CB210110)

施工P(機44.670%, 労40.440%, 材14.890%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		44.67		K1
運転手(一般)		40.44		R1
軽油		14.89		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	土砂等発生現場	標準
J02	積込機種・規格	バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3)
J03	土質	土砂(岩塊・玉石混り土含む)
J04	DID区間の有無	有り
J06	運搬距離(km)(DID区間有)	5.0km以下

(CB210410)

施工P(機12.310%, 労76.190%, 材11.500%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		10.59		K1
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6t		1.65		K2
タンパ及びランマ 質量 60~80kg		0.07		K3
特殊作業員		28.92		R1
普通作業員		25.93		R2
運転手(特殊)		21.34		R3
軽油		11.4		Z1
ガソリン レギュラー		0.1		Z2
積算単価		標準単価		

J01 条件名称
施工方法

入力名称
最大埋戻幅4m以上

第 0009 号 一位代価表(施工P構成表) 殻運搬

1 m3 当り

(CB227010)

施工P(機40.770%, 労44.820%, 材14.410%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		40.77		K1
運転手(一般)		44.82		R1
軽油		14.41		Z1
積算単価		標準単価		

J01	条件名称 殻発生作業	入力名称 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし
J02	積込工法区分	機械積込
J03	DID区間の有無	有り
J04	運搬距離(km)(DID区間有無)	5.7km以下
J13	費用の内訳	全ての費用

第 0010 号 一位代価表(施工P構成表) 床版運搬

1 m3 当り

(CB225000)

施工P(機45.860%, 労39.910%, 材14.230%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		45.86		K1
運転手(一般)		39.91		R1
軽油		14.23		Z1
積算単価		標準単価		

J01	条件名称 運搬距離(km)	入力名称 5.0km以下
-----	------------------	-----------------

第 0011 号 一位代価表(施工P構成表) 床掘り

1 m3 当り

(CB210030)

施工P(機22.470%, 労53.870%, 材23.660%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		22.47		K1
運転手(特殊)		53.87		R1
軽油		23.66		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	土質	土砂
J02	施工方法	標準
J03	土留方式の種類	無し
J04	障害の有無	無し

第 0012 号 一位代価表(施工P構成表) 埋戻し

1 m3 当り

(CB210410)

施工P(機42.950%, 労39.670%, 材17.380%, 市 0.000%)

名称 / 規格	埼玉単価	構成比 (%)	東京単価	摘要
ブルドーザ[普通] 排出ガス対策型(2014年規制) 15t級		34.36		K1
バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)		8.59		K2
運転手(特殊)		39.67		R1
軽油		17.38		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	施工方法	最小埋戻幅4m以上

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	山留材賃料 無, 有, 有, 有, 1 回/現場	t		SB251910
第0002号施工表	山留材賃料 無, 有, 有, 有, 1 回/現場	t		SB251910
第0003号施工表	ポンプ運転 0以上120 (m3/h) 未満, 10m, 作業時排水	日		WB252310
第0004号施工表	工事用水中ポンプ運転 0以上120 (m3/h) 未満, 10m, 作業時排水	日		WK250400
第0005号施工表	発動発電機運転 0以上120 (m3/h) 未満, 10m, 作業時排水	日		WK250410
第0006号施工表	ポンプ設置・撤去	箇所		WB252320
第0007号施工表	バックホウ運転	日		WK250540
第0008号施工表	山留材賃料 無, 有, 有, 有, 1 回/現場	t		SB251910
第0009号施工表	山留材賃料 無, 有, 有, 有, 1 回/現場	t		SB251910
第0010号施工表	山留材賃料 無, 有, 有, 有, 1 回/現場	t		SB251910
第0011号施工表	山留材賃料 無, 有, 有, 有, 1 回/現場	t		SB251910

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0012号施工表	山留材賃料 無, 有, 有, 有, 1 回/現場	t		SB251910
第0013号施工表	山留材賃料 無, 有, 有, 有, 1 回/現場	t		SB251910
第0014号施工表	山留材賃料 無, 有, 有, 有, 1 回/現場	t		SB251910
第0015号施工表	山留材賃料 無, 有, 有, 有, 1 回/現場	t		SB251910
第0016号施工表	仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等) 関東・中部・近畿, 2.7 km, km, 12m以内, 各種(実数入力), 0, 無	t		WB010020
第0017号施工表	仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(往復分)	t		WB010030
第0018号施工表	仮設材等の積込み取卸し費 積込み、取卸し(片道分)	t		WB010030
第0019号施工表	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入(Nmax≤25), III型, 陸上	回		WB251380
第0020号施工表	油圧式杭圧入引抜機運転 圧入(Nmax≤25), III型	日		WK250240
第0021号施工表	ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排ガス対策型(第3次基準値)	日		WK250560
第0022号施工表	鋼矢板圧入(Nmax≤25) 陸上, III型, 9m以下	枚		WB251330

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0023号施工表	切梁・腹起し設置・撤去 設置・撤去, 無, 標準(1.0)	t		WB251930
第0024号施工表	切梁・腹起し設置 無, 標準(1.0)	t		WB251931
第0025号施工表	切梁・腹起し撤去 無, 標準(1.0)	t		WB251932
第0026号施工表	逆T式橋台 5m以上7m未満, 90m3以上160m3未 満, 24-8-25(20)(普通), 一般養生, 基 礎材+均しコンクリート, 無, 無, m	m3		WB474240
第0027号施工表	コンクリートポンプ車運転ブ ーム式90~110m3 無, m	日		WK470110
第0028号施工表	鉄筋工[市場単価] SD345(ねじ筋鉄筋) D19, 小口, 一般構 造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜 間補正なし, トンネル内作業補正な し, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割 合10%未満含む), 切梁のある構造物	t		SB810010
第0029号施工表	鉄筋工[市場単価] SD345 D19, 小口, 一般構造物, 10t未 満, 時間制約補正なし, 夜間補正な し, トンネル内作業補正なし, 法面作業 補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未 満含む), 切梁のある構造物	t		SB810010
第0030号施工表	鉄筋工[市場単価] SD345(ねじ筋鉄筋) D16, 小口, 一般構 造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜 間補正なし, トンネル内作業補正な し, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割 合10%未満含む), 切梁のある構造物	t		SB810010
第0031号施工表	鉄筋工[市場単価] SD345 D16, 小口, 一般構造物, 10t未 満, 時間制約補正なし, 夜間補正な し, トンネル内作業補正なし, 法面作業 補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未 満含む), 切梁のある構造物	t		SB810010

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0032号施工表	鉄筋工[市場単価] SD345(ねじ筋鉄筋) D13, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	t		SB810010
第0033号施工表	鉄筋工[市場単価] SD345 D13, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	t		SB810010
第0034号施工表	切梁・腹起し設置・撤去 撤去, 無, 標準(1.0)	t		WB251930
第0035号施工表	大型土のう工 製作・設置, 流用土, 5m以下, $-3m \leq H \leq 2m$	袋		WB252730
第0036号施工表	バックホウ(クローラ型)運転 製作・設置, 5m以下, $-3m \leq H \leq 2m$	日		WK250500
第0037号施工表	大型土のう工 撤去, 6m以下, $-3m \leq H \leq 2m$	袋		WB252730
第0038号施工表	バックホウ(クローラ型)運転 撤去, 6m以下, $-3m \leq H \leq 2m$	日		WK250500
第0039号施工表	鉄筋工[市場単価] SD345 D22, 小口, 一般構造物, 10t未満, 時間制約補正なし, 夜間補正なし, トンネル内作業補正なし, 法面作業補正なし, 補正無(鉄筋割合10%未満含む), 切梁のある構造物	t		SB810010
第0040号施工表	構造物とりこわし 鉄筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	m3		WB824010
第0041号施工表	構造物とりこわし 鉄筋構造物, 人力施工, 無し, 無し	m3		WB824010

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0042号施工表	油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き, III型, 陸上	回		WB251380
第0043号施工表	油圧式杭圧入引抜機運転 引抜き, III型	日		WK250240
第0044号施工表	鋼矢板引抜き 陸上, III型, 9m以下	枚		WB251370
第0045号施工表	敷鉄板設置・撤去 撤去	m2		WB253610
第0046号施工表	バックホウ(クローラ型)運転	日		WK250590
第0047号施工表	敷鉄板賃料 22×1,524×3,048(mm), 整備費あり, 不足分弁償金なし, t/枚	枚		SB253630
第0048号施工表	敷鉄板賃料 22×1,524×3,048(mm), 整備費あり, 不足分弁償金なし, t/枚	枚		SB253630
第0001号施工P	床掘り 土砂, 標準, 自立式, 無し	m3		CB210030
第0002号施工P	床掘り 土砂, 標準, 切梁腹起式, 有り	m3		CB210030
第0003号施工P	床掘り 土砂, 掘削深さ5m超20m以下, 切梁腹起式, 有り	m3		CB210030
第0004号施工P	埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3		CB210410

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0005号施工P	埋戻し 最大埋戻幅1m未満	m3		CB210410
第0006号施工P	基面整正	m2		CB210080
第0007号施工P	土砂等運搬 標準, バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 5.0km以下	m3		CB210110
第0008号施工P	埋戻し 最大埋戻幅4m以上	m3		CB210410
第0009号施工P	殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 5.7km以下, 全ての費用	m3		CB227010
第0010号施工P	床版運搬 5.0km以下	m3		CB225000
第0011号施工P	床掘り 土砂, 標準, 無し, 無し	m3		CB210030
第0012号施工P	埋戻し 最小埋戻幅4m以上	m3		CB210410

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

工事特記仕様書

(趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

(適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工事名 A21号橋架け替え(R8)下部工工事
- ・工事場所 春日部市南栄町外2地内

(共通事項)

第3条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律(資源有効利用促進法)」等に基づき、次の対象工事について、本工事に係る再生資源利用【促進】計画書を作成し、施工計画書に含め各1部提出する。また、工事完成後速やかに計画の実施状況(実績)について、再生資源利用【促進】実施書を作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。

○ 再生資源利用計画書(実施書)の作成対象工事(下記のいずれかに該当する工事)

- ① 500m³以上の土砂を搬入する工事
- ② 500 t以上の砕石を搬入する工事
- ③ 200 t以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
- ④ 最終請負金額100万円以上の工事

○ 再生資源利用促進計画書(実施書)の作成対象工事(下記のいずれかに該当する工事)

- ① 500m³以上の建設発生土を搬出する工事
- ② アスコン塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200 t以上搬出する工事
- ③ 最終請負金額100万円以上の工事

2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託計画を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結する。

3 建設廃棄物については、「産業廃棄物処理におけるマニフェストシステム」に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票を監督員に提示し、確認を受けること。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

(建設発生土の搬出)

第4条 建設発生土は、以下に示す土質改良プラントへ搬出し、受入地までの片道運搬距離は仕様書によるものとする。

ア 土質改良プラント 埼玉県内の石灰改良プラント

2. 受注者は500m³以上の建設発生土を搬出する場合は、埼玉県土砂の搬出、たい積等の規制に関する条例（埼玉県土砂条例）に基づき、土砂排出届書を受理担当機関へ提出する。
3. 受注者は、規定様式により搬出前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口あてに建設発生土の搬出情報を郵便・FAX等で提供し、その写しを監督員に提出する。

(建設廃棄物の再資源化等)

第5条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づいて、特定建設資材廃棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設としなければならない。なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート）が廃棄物となったものである。

- 2 受注者は、契約前「分別解体等の計画等」について、文書で発注者に説明するものとする。
- 3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、監督員に報告しなければならない。

- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用【促進】実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告書に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

(週休2日制モデル工事)

第6条 本工事は、春日部市「週休2日制モデル工事（現場閉所型）」の試行対象工事である。

試行の実施は、春日部市「週休2日制モデル工事」試行要領によるものとする。試行要領は、春日部市ホームページで確認すること。

○春日部市ホームページ

https://www.city.kasukabe.lg.jp/jigyoshamuke/nyusatsu_keiyaku/seidogaiyo/24053.html

(情報システムの活用)

第7条 本工事は、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」第3条第1項に基づき、情報共有システムを活用すること。

実施にあたっては、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」に基づくものとするので予め市のウェブページを参照すること。

○春日部市ホームページ

<https://www.city.kasukabe.lg.jp/soshikikarasagasu/keiyakukensaka/gyomuannai/2/3/29511.html>

(その他)

第8条 工事完成図書については、検査完了後、下記の電子データをCD-R等で納品しなければならない。

- ・材料承諾書類一式
- ・完成図書（PDF・CADデータ）
- ・工事写真
- ・その他監督員が必要と認めるもの

(同時期に実施されている他工事等との調整)

第9条 本工事の工事範囲内、及び工事範囲付近においては、以下の工事等が同時期に施工を行っているため、他工事等との錯綜を防止するとともに、事業間の調整及び引継ぎを十分に図り、本工事を工期内に安全に完遂するために必要な処置を講じることとする。

- ・A21号橋架け替え（R7）下部工工事（市建設部道路建設課）
- ・A21号橋上下流側仮設人道橋等（R8）管理業務委託（市建設部道路建設課）

専任特例 1 号の場合の監理技術者等の配置に係る特記仕様書**(趣旨)**

第 1 条 この特記仕様書は、建設業法第 26 条第 3 項第 1 号の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「専任特例 1 号の場合の監理技術者等」という。）及び監理技術者との連絡その他必要な措置を講ずるための者（以下、「連絡員」という。）の配置に係る必要な事項を定めたものである。

(技術者の配置等)

第 2 条 専任特例 1 号の場合の監理技術者等の配置を行う場合は、次に掲げる全ての要件を満たさなければならない。

(1) 監理技術者等との連絡その他必要な措置を講ずるための者（以下、「連絡員」という。）を配置すること。

(2) 連絡員は、土木一式工事又は建築一式工事の場合は、当該建設工事の種類に関する実務経験を 1 年以上有する者であること。

なお、連絡員の雇用形態については、直接的・恒常的雇用関係は必要ない。

(3) 建設工事の工事現場間の距離が、同一の監理技術者等がその一日の勤務時間内に巡回可能なものであり、かつ工事現場において災害、事故その他の事象が発生した場合において、当該工事現場と他の工事現場との間の移動時間がおおむね 2 時間以内であること。

なお、移動時間は片道に要する時間であり、その判断は当該工事に関し通常の移動手段の利用を前提に、確実に実施できる手段により行うものとする。

(4) 監理技術者等が兼務できる工事は、埼玉県内で施工される工事であること。

(5) 下請次数が 3 を超えていないこと。

なお、工事途中において下請次数が 3 を超えた場合には、それ以降専任特例は活用できず、監理技術者等を専任で配置しなければならない。

(6) 当該工事現場の施工体制を、監理技術者等が情報通信技術を利用する方法により確認するための措置を講じていること。

(7) 人員の配置を示す計画書を作成し、落札候補者となった時点で発注者に提出すること。また、現場着手後は工事現場に備えおくこと。

(同一の特例監理技術者が兼務できる工事)

第 3 条 同一の監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に 2 件までとする。

(提出書類)

第 4 条 受注者は、専任特例 1 号の場合の監理技術者及び連絡員の配置を行う場合は、現場代理人等通知書及び経歴書を監督員にその都度提出するものとする。

2 受注者は、専任特例 1 号の場合の監理技術者及び連絡員の配置を行う場合は、施

工計画書に各々が担う業務について記載し、監督員にその都度提出するものとする。

(適用除外)

第5条 次に掲げるいずれかの要件に該当する場合は、専任特例1号の場合の監理技術者の配置を認めないものとする。

- 一 埼玉県建設工事低入札価格調査制度実施要領で定める低入札価格調査を経て契約を締結する工事であるとき。
- 二 埼玉県建設工事技術者複数配置試行要領による工事であるとき。

(CORINSへの登録)

第6条 本工事において、専任特例1号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。

(その他)

第7条 既に監理技術者として配置されている工事について、監理技術者が専任から兼務に変わり、連絡員を新たに設置するなど、施工体制が変更になる場合は、事前に発注者と協議し、必要な手続きを行うものとする。

専任特例 2号の場合の監理技術者の配置に係る特記仕様書**(趣旨)**

第 1 条 この特記仕様書は、建設業法第 26 条第 3 項第 2 号の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「専任特例 2号の場合の監理技術者」という。）及び監理技術者を補佐する者（以下、「監理技術者補佐」という。）の配置に係る必要な事項を定めたものである。

(技術者の配置等)

第 2 条 専任特例 2号の場合の監理技術者の配置を行う場合は、次に掲げる全ての要件を満たさなければならない。

- (1) 監理技術者補佐を専任で配置すること。
- (2) 監理技術者補佐は、主任技術者の資格を有する者のうち、一級の技術検定の第一次検定に合格した者（一級施工管理技士補）又は一級施工管理技士等の国家資格者、若しくは、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する者であること。
なお、監理技術者補佐として認められる業種は、主任技術者の資格を有する業種に限る。
- (3) 監理技術者補佐は入札参加者又は受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。
- (4) 監理技術者が兼務できる工事は、埼玉県内で施工される工事であること。
- (5) 監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行すること。
- (6) 監理技術者と監理技術者補佐の間で常に連絡が取れる体制であること。
- (7) 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。

(同一の特例監理技術者が兼務できる工事)

第 3 条 同一の監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に 2 件までとする。

(提出書類)

第 4 条 受注者は、専任特例 2号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合は、現場代理人等通知書及び経歴書を監督員にその都度提出するものとする。

- 2 受注者は、専任特例 2号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合は、施工計画書に各々が担う業務について記載し、監督員にその都度提出するものとする。

(適用除外)

第5条 春日部市建設工事低入札価格取扱要綱で定める低入札価格調査を経て契約を締結する工事である場合は、専任特例2号の場合の監理技術者の配置を認めないものとする。

(CORINSへの登録)

第6条 本工事において、専任特例2号の場合の監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。

(その他)

第7条 既に監理技術者として配置されている工事について、監理技術者が専任から兼務に変わり、監理技術者補佐を新たに設置するなど、施工体制が変更になる場合は、事前に発注者と協議し、必要な手続きを行うものとする。

A21号橋架け替え(R8)下部工工事

三期工事数量総括表

工 種	種 別	規 格 ・ 寸 法	単 位	設計数量	積算数量	摘 要
1.新設A1橋台仮締切・土留工(下流)						
	油圧圧入機据付・解体	Ⅲ型圧入(Nmax≦25)	回	1.0	1	
	鋼矢板圧入 Ⅲ型	圧入長9m以下 継無	枚	86	86	
	切梁腹起し設置・撤去		t	19.19	19.19	
	H鋼山留材賃料	供用65日				
		H-400(主部材)	t	12.72	12.72	
		H-300(主部材)	t	2.51	2.51	
2.A1橋台築造工						
(1)土工	床掘り 土砂	自立式 障害なし	m ³	127	130	
		切梁腹起式 障害有	m ³	225	230	
		掘削深5m以上				
		切梁腹起式 障害有	m ³	6	6	
	埋戻し	掘削幅1m以上4m未満	m ³	179	180	
		掘削幅1m未満	m ³	7	7	
	基面整正		m ²	43	40	
	残土運搬・処分	建設発生土1～3種	m ³	358	360	
(2)橋台躯体工						

三期工事数量総括表

工 種	種 別	規 格・寸 法	単 位	設計数量	積算数量	摘 要
		24-8-25(20)				
	逆T式橋台	5m以上7m未満 90m ³ 以上	m ³	95.1	95	
	円形型枠	φ 150×4.0×4.00m	本	0.9	1	
	鉄筋工	一般構造物 10t未満	t	3.194	3.19	
		SD345 D19 ねじ筋鉄筋	t	0.208	0.21	
		SD345 D19 異形鉄筋	t	0.625	0.63	
		SD345 D16 ねじ筋鉄筋	t	0.565	0.57	
		SD345 D16 異形鉄筋	t	1.413	1.41	
		SD345 D13 ねじ筋鉄筋	t	0.249	0.25	
		SD345 D13 異形鉄筋	t	0.134	0.13	
	誘発目地工	設置延長	m	7.18	7.2	
	誘発目地	成形目地材 スパンシール A40(1.05m/本)	本	5.98	6	
		成形目地材 スパンシール T30(1.05m/本)	本	0.86	1	
		成形目地材 スパンシール BL100(1.05m/本)	本	2.90	3	
		成形目地材 スパンシール BL250(1.05m/本)	本	2.13	3	
		埋込化粧目地材 スパンシール N型(L2.0m/本)	本	3.27	4	
	排水工	締切排水作業時排水	日	22.4	23	
3.河川内支保工設置・撤去工						
	下段支保工設置・撤去	切梁・腹起し設置・撤去	t	6.92	6.92	

三期工事数量総括表

工 種	種 別	規 格・寸 法	単 位	設計数量	積算数量	摘 要
	上段支保工撤去	切梁・腹起し撤去	t	12.68	12.68	
	下段支保工賃料	山留材賃料 供用133日				
		H-300(主部材)	t	5.49	5.49	
	上段支保工賃料	山留材賃料 供用93日				R7工事引継
		H-400(主部材)	t	5.20	5.20	
		H-350(主部材)	t	4.22	4.22	
		H-300(主部材)	t	0.65	0.65	
4.A2橋台(下流)築造工						
(1)土工	床掘り 土砂	自立式 障害なし	m ³	184	180	
		切梁腹起式 障害有	m ³	366	370	
		掘削深5m以上				
		切梁腹起式 障害有	m ³	22	20	
	埋戻し	掘削幅1m以上4m未満	m ³	264	260	
	基面整正		m ²	58	60	
	残土運搬・処分	建設発生土1~3種	m ³	556	560	
	大型土のう工	製作・設置(流用土)	袋	16	16	
		撤去	袋	16	16	
(2)土留支保工	切梁腹起し設置・撤去		t	22.0	22	
	H鋼山留材賃料	供用76日				
		H-400(主部材)	t	13.90	13.90	

三期工事数量総括表

工 種	種 別	規 格・寸 法	単 位	設計数量	積算数量	摘 要
		H-300(主部材)	t	3.58	3.58	
(3)橋台躯体工		24-8-25(20)				
	逆T式橋台	5m以上7m未満 90m ³ 以上	m ³	117.9	118	
	円形型枠	φ150×4.0×4.00m	本	0.9	1	
		SD345				
	鉄筋工	一般構造物 10t未満	t	3.945	3.95	
		SD345 D22 異形鉄筋	t	0.854	0.85	
		SD345 D19 ねじ鉄筋	t	0.250	0.25	
		SD345 D19 異形鉄筋	t	0.155	0.16	
		SD345 D16 ねじ鉄筋	t	0.678	0.68	
		SD345 D16 異形鉄筋	t	1.612	1.61	
		SD345 D13 ねじ鉄筋	t	0.085	0.09	
		SD345 D13 異形鉄筋	t	0.311	0.31	
	誘発目地工	設置延長	m	7.21	7.2	
		成形目地材 スパンシール				
	誘発目地	A40(1.05m/本)	本	6.0	6	
		成形目地材 スパンシール				
		T30(1.05m/本)	本	0.9	1	
		成形目地材 スパンシール				
		BL100(1.05m/本)	本	2.9	3	
		成形目地材 スパンシール				
		BL250(1.05m/本)	本	2.0	2	
		埋込化粧目地材 スパンシール				
		N型(L2.0m/本)	本	3.3	4	
	排水工	締切排水作業時排水	日	27.7	28	

三期工事数量総括表

工 種	種 別	規 格・寸 法	単 位	設計数量	積算数量	摘 要
5.既設A1橋台(下流)撤去工						
(1)土留支保工	切梁腹起し設置・撤去		t	19.02	19.02	
	H鋼山留材賃料	供用54日				
		H-400(主部材)	t	12.54	12.54	
		H-300(主部材)	t	2.55	2.55	
(2)土工	床掘り 土砂	自立式 障害なし	m ³	115	120	
		切梁腹起式 障害有	m ³	173	170	
		掘削深5m以上				
		切梁腹起式 障害有	m ³	2	2	
	埋戻し	掘削幅4m以上	m ³	35	40	
		掘削幅1m以上4m未満	m ³	11	10	
		掘削幅1m未満	m ³	12	10	
	残土	残土運搬処理	m ³	216	220	
	大型土のう工	製作・設置(流用土)	袋	10	10	
(3)既設A1橋台取壊し撤去工						
		胸壁				
	構造物取壊し運搬処分	鉄筋構造物/機械施工	m ³	8.1	8	
		基礎杭杭頭				
		鉄筋構造物/人力施工	m ³	1.9	2	
		施工区分B、100m ² 以上				
		ワイヤーソー切断撤去	m ²	49.7	50	
		削孔径:50mm				
		コアボーリング削孔	m	18.1	18	
	切断水処理工	9.9+4.5	日	14.4	15	

三期工事数量総括表

工 種	種 別	規 格 ・ 寸 法	単 位	設計数量	積算数量	摘 要
	吊上用アンカー取付		本	216	216	
	ブロック撤去	108m ² /10(T1) = 10.8日	日	5.0	5	
	ブロック積込・取下		日	5.0	5	
	ブロック運搬	床版運搬(二次破砕場) DID有	m ³	53.9	54	
	構造物取壊し運搬処分	鉄筋構造物/機械施工	m ³	53.9	54	
	排水工	締切排水作業時排水	日	19.3	20	
6.仮締切鋼矢板撤去工						
(1)新設A1橋台仮締切撤去工						
	油圧圧入機据付・解体	Ⅲ型圧入(Nmax≤25)	回	1.0	1	
	鋼矢板引抜 Ⅲ型	引抜長9m以下 継無	枚	69	69	
	鋼矢板賃料	8.5m/枚 供用74日	枚	69	69	
	残置鋼矢板賃料	8.5m/枚 供用226日	枚	17	17	
(2)既設A1橋台仮締切撤去工						
	油圧圧入機据付・解体	Ⅲ型圧入(Nmax≤25)	回	1.0	1	
	鋼矢板引抜 Ⅲ型	引抜長9m以下 継無	枚	70	70	
	鋼矢板継続賃料	8.0m/枚 供用93日	枚	70	70	
(3)A2橋台仮締切撤去工						
	油圧圧入機据付・解体	Ⅲ型圧入(Nmax≤25)	回	1.0	1	
	鋼矢板引抜 Ⅲ型	引抜長9~12m以下継無	枚	76	76	

三期工事数量総括表

工 種	種 別	規 格 ・ 寸 法	単 位	設計数量	積算数量	摘 要
	鋼矢板継続賃料	9.5m/枚 供用93日	枚	76	76	
7.河川内土工						
	床掘り	土砂 標準 障害なし	m ³	408	410	
	埋戻し	埋戻幅4m以上	m ³	17	20	
	基面整正		m ²	151	150	
	残土運搬・処分	建設発生土1～3種	m ³	380	380	
	大型土のう工	製作・設置 流用土	袋	9	9	
8.仮設付帯工						
	(1) 下流右岸側敷鉄板設置・撤去工	1.524×3.048×22				
	敷鉄板	設置・撤去	m ²	288	290	
	鋼板賃料	供用89日	枚	62	62	
	(2) 下流左岸側敷鉄板設置・撤去工	1.524×3.048×22				
	敷鉄板	設置・撤去	m ²	293	290	
	鋼板賃料	供用85日	枚	63	63	

2.A1橋台築造工(下流)

種 別	計 算 式	数 量
(2)橋台躯体工		
逆T式橋台	一般養生 5m以上7m未満 90m ³ ≤160m ³ 未満 24-8-25 (20)	
躯体コンクリート体積:V	= 95.13 =	95.13 m ³
円筒形型枠	円形型枠 内径150×厚4.0×長4000mm	
N	= $\frac{3.64 \text{ m}}{4.00 \text{ m/本}}$ =	0.91 本
鉄筋工 W	一般構造物 10t以上 切梁有 SD345 = 0.833 + 1.978 + 0.383 =	3.194 t
	異形鉄筋 ねじ筋 合計	
	D19 625 Kg 208 Kg 833 Kg	
	D16 1,413 Kg 565 Kg 1,978 Kg	
	D13 134 Kg 249 Kg 383 Kg	
	合計重量 2,172 Kg 1,022 Kg 3,194 Kg	
足場工	枠組足場(積算上は「逆T式橋台」に含む)	
	= (3.600 + 11.200) × 2 × 3.450 =	102.1 掛m ²
誘発目地設置工	スパンシール誘発目地材 L= 2.24 + 3.05 + 0.99 + 0.90 =	7.18 m
A40(1.05m/本):N	= (2.24 + 3.23 + 0.81) / 1.05 m/本 =	6.0 本
T30(1.05m/本):N	= $\frac{0.900 \text{ m}}{1.05 \text{ m/本}}$ =	0.9 本
BL100(1.05m/本):N	= (2.24 + 0.81) / 1.05 =	2.9 本
BL250(1.05m/本):N	= $\frac{2.24 \text{ m}}{1.05}$ =	2.1 本
埋込化粧N型(2.0m/本):N	= (2.39 + 3.28 + 0.87) / 2.00 =	3.3 本

3.河川内支保工設置・撤去

種 別	計 算 式	数 量
(1) 下段支保工設置	H-300	
切梁腹起し設置	H-300	
主部材合計重量:W	$\begin{matrix} \text{腹起し} & \text{切梁} \\ = & 2.600 + 2.892 \\ & = \end{matrix}$	5.49 t
(総搬入重量)		
下段支保工重量:W	$\begin{matrix} \text{主部材} & \text{副部材A} & \text{副部材B} \\ = & 5.492 + 5.492 \times 0.22 + 5.492 \times 0.04 \\ & = \end{matrix}$	6.92 t
(2) 上・下段支保工撤去		
上段主部材重量	$\begin{matrix} \text{腹起し} & \text{切梁} & \text{火打ち} \\ \text{H400} & \text{H350} & \text{H300} \\ 5.200 & 4.218 & 0.648 \\ \text{t} & \text{t} & \text{t} \end{matrix}$	
上段支保工重量:W	$\begin{matrix} \text{主部材} & \text{副部材A} & \text{副部材B} \\ = & 10.066 + 10.066 \times 0.22 + 10.066 \times 0.04 \\ & = \end{matrix}$	12.68 t
下段支保工重量:W	$\begin{matrix} \text{主部材} & \text{副部材A} & \text{副部材B} \\ = & 5.492 + 5.492 \times 0.22 + 5.492 \times 0.04 \\ & = \end{matrix}$	6.92 t
総搬出重量:W	$\begin{matrix} \text{下段} & \text{上段} \\ = & 12.68 + 6.92 \\ & = \end{matrix}$	19.60 t
(4) 下段支保工賃料	供用133日	
H-300(主部材:)W	$\begin{matrix} \text{腹起し} & \text{切梁} \\ = & 2.600 + 2.892 \\ & = \end{matrix}$	5.49 t
(3) 上段支保工賃料	残置継続・撤去 供用93日(R7工事より引継)	
H-400(主部材:)W	$\begin{matrix} \text{腹起し} \\ = & 5.200 \\ & = \end{matrix}$	5.20 t
H-350(主部材:)W	$\begin{matrix} \text{切梁} \\ = & 4.218 \\ & = \end{matrix}$	4.22 t
H-300(主部材:)W	$\begin{matrix} \text{火打ち} \\ = & 0.648 \\ & = \end{matrix}$	0.65 t

4.A2橋台(下流)築造工

種 別	計 算 式	数 量
(1) 土工		
床掘り	土砂 標準 =	
	自立式 障害なし	
V1 =	184 =	184 m ³
	切梁腹起式 障害有	
V2 =	366 =	366 m ³
	切梁腹起式 障害有 掘削深5m以上	
V3 =	22 =	22 m ³
床掘り合計: ΣV =	184 + 366 + 22 =	572 m ³
埋戻し	購入土埋戻し	
	掘削幅1m以上4m未満	
V1 =	264 =	264 m ³
埋戻し購入土	再生クラッシャーラン RC-40	
V1 =	264 =	264 m ³
基面整正処理		
A =	57.9 =	58 m ²
残土運搬・処分	土砂 DID有	
V =	掘削土 大型土のう設置 袋 572 - 1.0 × 16.0 =	556 m ³
大型土のう工	1t土のう 製作・設置6m以下 径110cm×108	
製作・設置:N =	16 =	16 袋
撤去:N =	16 =	16 袋

4.A2橋台(下流)築造工

種 別	計 算 式	数 量
(2)土留支保工	主部材 副部材A 副部材B	
切梁腹起設置撤去:W	= 17.484 + 17.484 × 0.22 + 17.484 × 0.04 =	22.03 t
山留材質料	供用76日	
H-400(主部材):W	= 13.900 t =	13.90 t
H-300(主部材):W	= 3.584 t =	3.58 t
(3)橋台躯体工		
逆T式橋台	一般養生 5m以上7m未満 90m3≤160m3未満 24-8-25(20)	
躯体コンクリート体積:V	= 117.93 =	117.93 m ³
円筒形型枠	円形型枠 内径150×厚4.0×長4000mm	
N	m m/本 = 3.64 / 4.00 =	0.91 本
鉄筋工	一般構造物 10t以上 切梁有 SD345 W = 0.854 + 0.405 + 2.290 + 0.396 =	3.945 t
	異形鉄筋 ねじ筋鉄筋 合計	
	D22 854 Kg - 854 Kg	
	D19 155 Kg 250 Kg 405 Kg	
	D16 1612 Kg 678 Kg 2290 Kg	
	D13 311 Kg 85 Kg 396 Kg	
	合計重量 2,932 Kg 1,013 Kg 3,945 Kg	
足場工	枠組足場 (積算上は「逆T式橋台」に含む) = 32.000 × 3.450 =	110.4 掛m ²
誘発目地設置工	スパンシー爾誘発目地材 L = 2.08 + 3.07 + 1.16 + 0.900 =	7.21 m
A40(1.05m/本):N	= (2.08 + 3.24 + 0.99) / 1.05 m/本 =	6.0 本
T30(1.05m/本):N	m m/本 = 0.900 / 1.05 =	0.9 本
BL100(1.05m/本):N	m/本 = 3.07 / 1.05 =	2.9 本
BL250(1.05m/本):N	m/本 = 2.08 / 1.05 =	2.0 本
埋込化粧N型(2.0m/本):N	m/本 = 6.56 / 2.00 =	3.3 本

5. 既設A1橋台(下流)撤去工

種 別	計 算 式	数 量
(1) 土留支保工		
	主部材 副部材A 副部材B	
切梁腹起設置撤去:W	= 15.092 + 15.092 × 0.22 + 15.092 × 0.04 =	19.02 t
H鋼山留材賃料	供用54日	
	腹起し	
H-400(主部材):W	= 12.540 =	12.54 t
	切梁 火打ち	
H-300(主部材):W	= 1.620 + 0.932 =	2.55 t
(2) 土工		
床掘り	土砂 標準	
	自立式 障害なし	
V1	= 115 =	115 m³
	切梁腹起式 障害有	
V2	= 173 =	173 m³
	切梁腹起式 障害有 掘削深5m以上	
V3	= 2 =	2 m³
床掘り合計: ΣV	= 115 + 173 + 2 =	290 m³
埋戻し	発生土	
	③	
4.0m < W V1	= 35.1 =	35 m³
	②	
1.0m ≤ W < 4m V2	= 10.5 =	11 m³
	①	
W < 1m V3	= 12.0 =	12 m³
埋戻し合計: ΣV	= 35 + 11 + 12 =	58 m³
残土		
	床掘 埋戻し 大型土のう	
V1	= 290 - 58 / 0.9 - 1.0 × 10 =	216 m³
大型土のう工	1t土のう 製作・設置6m以下 径110cm×108	
	袋	
製作・設置:N	= 10 =	10 袋

5. 既設A1橋台(下流)撤去工

種 別	計 算 式	数 量
(3) 既設A1橋台取壊し撤去工		
構造物取壊し運搬処分	鉄筋構造物/機械施工 DID有	
機械施工:V	胸壁 = 8.13	= 8.1 m ³
人力施工:V	杭頭 = 1.89	= 1.9 m ³
ワイヤース切断撤去	施工分B 鉄筋構造の下部工	
切断面積:A	堅壁 底版 = 41.37 + 8.32	= 49.7 m ²
施工日数:N	m ² 5m ² /日 = 49.7 / 5.0	= 9.9 日
コアボーリング削孔	削孔径50mm	
通孔削孔:N	堅壁 底版 = 11.69 + 6.40	= 18.1 m
施工日数:N	m 4m/日 = 18.1 / 4.0	= 4.5 日
切断水処理工		
施工日数:N	ワイヤース コアボーリング = 9.9 + 4.5	= 14.4 日
ブロック撤去	工法係数 10 (T1) ワイヤースーイング工法	
吊上用アンカー取付:N	ブロック個数 取付数 = 27 × 8	= 216 本
撤去日数:N	切断総量 = 49.7 / 10	= 5.0 日
ブロック積込・取下:N	= 49.7 / 10	= 5.0 日
ブロック運搬(二次破砕場)		
(床版)運搬工:V	= 53.88 m ³	= 53.9 m ³
構造物取壊し運搬処分		
鉄筋構造物:V	= 53.88	= 53.9 m ³

6.仮締切鋼矢板撤去工(下流)

種 別	計 算 式	数 量
(1)新設A1橋台仮締切鋼矢板撤去工		
油圧圧入引抜機	Ⅲ型引抜き 継無	
据付・解体:N	= 1.0 回 =	1.0 回
鋼矢板引抜:N	引抜長9m以下 残置: 17 枚 = 86 - 17 =	69 枚
鋼矢板賃料	L=8.5m/枚 供用74日	
N	= 69 枚 =	69 枚
残置鋼矢板賃料	L=8.5m/枚 供用226日	
N	= 17 枚 =	17 枚
鋼矢板搬出重量	長さ × 重量 × 枚数 = 8.5 × 0.060 × 69 =	35.19 t
新設A1橋台 総搬出重量	鋼矢板 支保工 = 35.19 + 19.19 =	54.38 t
(2)既設A1橋台仮締切鋼矢板撤去工		
油圧圧入引抜機	Ⅲ型引抜き 継無	
据付・解体:N	= 1.0 回 =	1 回
引抜長9m以下 鋼矢板引抜:N	70 枚 =	70 枚
鋼矢板賃料	L=8.0m/枚 供用93日 (R7工事より引継)	
N	= 70 枚 =	70 枚
鋼矢板搬出重量	長さ × 重量 × 枚数 = 8.0 × 0.060 × 70 =	33.60 t
既設A1橋台 総搬出重量	鋼矢板 支保工 = 33.60 + 19.02 =	52.62 t

8 仮設付帯工

種 別	計 算 式	数 量
(1) 下流右岸側敷鉄板		
設置・撤去工	敷鉄板: 1.524 × 3.048 × 22	
設置・撤去面積: A	$\frac{\text{m}^2}{288} =$	$= 288 \text{ m}^2$
鋼板賃料	供用89日/272日 1枚当り面積=4.645m ² /枚 W=0.802 t/枚	
鋼板枚数: N	$\frac{\text{m}^2}{288} / \frac{\text{m}^2/\text{枚}}{4.645} =$	$= 62 \text{ 枚}$
鋼板重量: W	$\frac{\text{枚}}{62} \times \frac{\text{t/枚}}{0.802} =$	$= 49.72 \text{ t}$
(2) 下流左岸側敷鉄板		
設置・撤去工	敷鉄板: 1.524 × 3.048 × 22	
撤去面積: A	$\frac{\text{m}^2}{293} =$	$= 293 \text{ m}^2$
鋼板賃料	供用85日/232日 1枚当り面積=4.645m ² /枚 W=0.802 t/枚	
鋼板枚数: N	$\frac{\text{m}^2}{293} / \frac{\text{m}^2/\text{枚}}{4.645} =$	$= 63 \text{ 枚}$
鋼板重量: W	$\frac{\text{枚}}{63} \times \frac{\text{t/枚}}{0.802} =$	$= 50.53 \text{ t}$
敷鉄板総搬出重量: W	$\frac{\text{上流側}}{49.72} + \frac{\text{下流側}}{50.53} =$	$= 100.25 \text{ t}$

第 1 章 橋台本体及び基礎杭数量

§ 2. A1橋台一期(下流)本體工数量

2-1. 数量集計表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	備考	
均し コンクリート	コンクリート工	設置面積	t=20cm	m ²	38.06		
		コンクリート体積	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ³	7.61		
	型枠工		無筋構造物	m ²	5.52		
躯体工	コンクリート工	底版	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m ³	60.75		
		縦壁	〃	m ³	30.37		
		胸壁	〃	m ³	4.01		
		翼壁	〃	m ³	-----		
		合計	〃	m ³	95.13		
		胸壁頭部後打ち部	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	m ³	0.65	上部工工事計上	
	型枠工	一般型枠	底版	設置高 H \leq 30m	m ²	40.50	
			縦壁	〃	m ²	50.13	
			胸壁	〃	m ²	17.28	
			翼壁	〃	m ²	-----	
			合計	〃	m ²	107.91	
		円筒型枠	ϕ 150	m	3.64		
	胸壁頭部後打ち部	設置高 H \leq 30m	m ²	1.37	上部工工事計上		
	鉄筋工 (一般吊上げ 有り)	D32 ～ D29	D32	SD345	kg	-----	
			D29	〃	kg	-----	
			小計	〃	kg	-----	
		D25 ～ D16	D25	〃	kg	-----	
			D22	〃	kg	-----	
			D19	〃	kg	833	
			D16	〃	kg	1,978	
小計		〃	kg	2,811			
D13		〃	kg	383			
合計重量		〃	kg	3,194			
鉄筋加工本数 (機械式継手用)		D19	本	10			
		D16	本	40			
		D13	本	28			
		合計本数	本	78			
誘発目地工	誘発目地	タイプⅠ	目地材A部材(A-40)+BL部(BL-250)	m	2.24	縦壁前面	
		タイプⅡ	目地材A部材(A-40)+BL部(BL-100)	m	3.05	縦壁背面・胸壁前面	
		タイプⅢ	目地材A部材(A-40)	m	0.99	胸壁背面	
		タイプⅣ	目地材T部材(T-30)	m	0.90	橋座面	
		合計		m	7.18		
	埋込み化粧目地	ビニール樹脂系(型枠取付埋込式)	m	6.54			
足場工	枠組足場	躯体	H \leq 30m	掛m ²	102.1		
支保工	パイプサポート支保工	40KN/m ² <W \leq 60KN/m ²	H<4.0m	空m ³	-----		
モルタル工	支承部モルタル		1:3	m ³	0.163	上部工工事計上	

2-3. 各工種数量計算

注) 橋台本体のコンクリート体積及び型枠面積は縦壁高を支承線上で設定する。

2-3-1. 均しコンクリート工 設置厚 t= 20 cm ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$)

$$\text{設置面積 } A = 9.100 \times 4.700 - 1/4 \times \pi \times 1.00^2 \times 6 = 38.06 \text{ m}^2$$

$$\text{コンクリート体積 } V = 38.06 \times 0.200 = 7.61 \text{ m}^3$$

均しコンクリート用型枠 (無筋構造物)

$$A = (9.100 + 4.700) \times 2 \times 0.200 = 5.52 \text{ m}^2$$

2-3-2. 躯体コンクリート工 ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

$$\cdot \text{底版①-1 } 4.500 \times 9.000 \times 1.500 = 60.75 \text{ m}^3$$

$$\cdot \text{縦壁①-2 } 1.400 \times 2.410 \times 9.000 = 30.37 \text{ m}^3$$

$$\cdot \text{胸壁①-3 } 1/2 \times (1.180 + 1.169) \times 0.500 \times 0.400 = 0.235 \text{ m}^3$$

$$\cdot \text{胸壁①-4 } 1/4 \times (0.820 + 0.940 + 0.809 + 0.929) \times 0.500 \times 8.000 = 3.498 \text{ m}^3$$

$$\cdot \text{胸壁①-5 } 1/4 \times (0.940 + 0.931 + 0.929 + 0.920) \times 0.500 \times 0.600 = 0.279 \text{ m}^3$$

$$\text{胸壁部の合計体積} = 4.01 \text{ m}^3$$

$$\text{合計コンクリート体積 } V = 95.13 \text{ m}^3$$

2-3-3. 躯体型枠工 (一般型枠---設置高 H≤30m)

$$\cdot \text{底版①-1 } (4.500 + 9.000) \times 2 \times 1.500 = 40.50 \text{ m}^2$$

$$\cdot \text{縦壁①-2 } (1.400 + 9.000) \times 2 \times 2.410 = 50.13 \text{ m}^2$$

$$\cdot \text{胸壁①-3 } 1/2 \times (1.180 + 1.169) \times 0.500 + 0.360 \times 0.500 + (1.180 + 1.169) \times 0.400 = 1.707 \text{ m}^2$$

$$\cdot \text{胸壁①-4 } 1/2 \times (0.820 + 0.940 + 0.809 + 0.929) \times 8.000 = 13.992 \text{ m}^2$$

$$\cdot \text{胸壁①-5 } 1/2 \times (0.940 + 0.931 + 0.929 + 0.920) \times 0.600 + 1/2 \times (0.929 + 0.920) \times 0.500 = 1.578 \text{ m}^2$$

$$\text{胸壁部の合計面積} = 17.28 \text{ m}^2$$

$$\text{合計型枠面積 } A = 107.91 \text{ m}^2$$

2-3-4. 支承部円筒型枠

アンカーボルト設置箇所 N = 7 箇所

削孔径 $\phi = 150 \text{ mm}$

削孔深さ $h = 520 \text{ mm}$

$$\text{円筒型枠延長 } L = 0.520 \times 7 = \underline{\underline{3.64 \text{ m}}}$$

2-3-5. 胸壁後打ち部数量 (上部工施工数量に計上)

・コンクリート体積 ($\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$)

$$V = 0.500 \times 0.150 \times 8.600 = \underline{\underline{0.65 \text{ m}^3}}$$

・型枠面積 (一般型枠---設置高 $H \leq 30\text{m}$)
前面側は伸縮装置設置により計上しない。

$$A = 0.150 \times 8.600 + 0.150 \times 0.500 = \underline{\underline{1.37 \text{ m}^2}}$$

2-3-6. 鉄筋工

・使用鉄筋重量

(SD345)

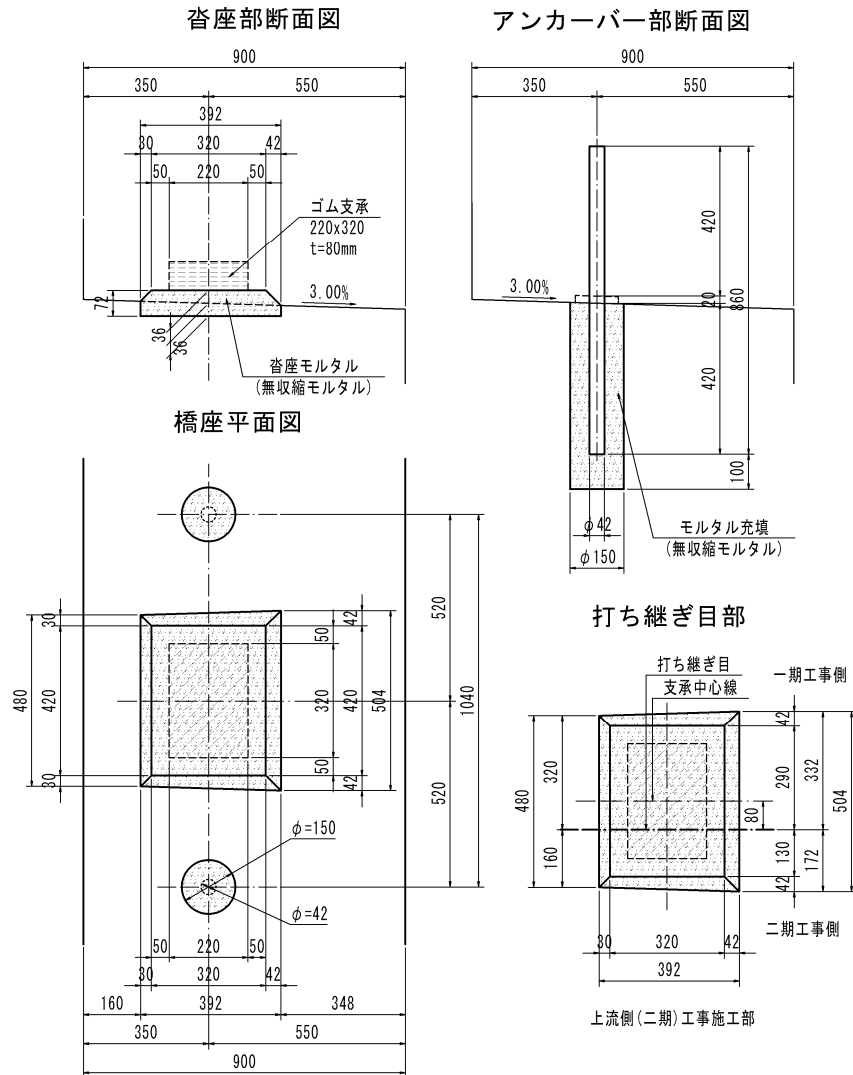
D32	-----	-----
D29	-----	-----
D32~D29	=	-----
D25	-----	-----
D22	-----	-----
D19	-----	833 kg
D16	-----	1,978 kg
D25~D16	=	2,811 kg
D13	-----	383 kg

総鉄筋重量 $\Sigma W = \underline{\underline{3,194 \text{ kg}}}$

・機械継手用加工鉄筋本数

D19	ネジ切本数	10 本
D16	ネジ切本数	40 本
D13	ネジ切本数	28 本
合計ネジ切本数 $\Sigma n =$		<u>78 本</u>

2-3-7. 支承部モルタル工 (上部工施工数量に計上)



- 沓座モルタル体積 (下流側施工沓个数 $n=8$ 個)

$$\text{上面面積 } A1 = 0.320 \times 0.420 \times 8 = 1.0752 \text{ m}^2$$

$$\text{下面面積 } A2 = 1/2 \times (0.504 + 0.480) \times 0.392 \times 8 = 1.5429 \text{ m}^2$$

$$\begin{aligned} V1 &= 1/2 \times (1.0752 + 1.5429) \times 0.036 \\ &\quad + 1.5429 \times 0.036 = 0.1027 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

- アンカーバー孔充填モルタル体積 (アンカーバー本数 $n=7$ 本)

$$1/4 \times \pi \times 0.150^2 \times 0.520 \times 7 = 0.0643 \text{ m}^3$$

アンカーバーの控除分

$$- 1/4 \times \pi \times 0.042^2 \times 0.420 \times 7 = -0.0041 \text{ m}^3$$

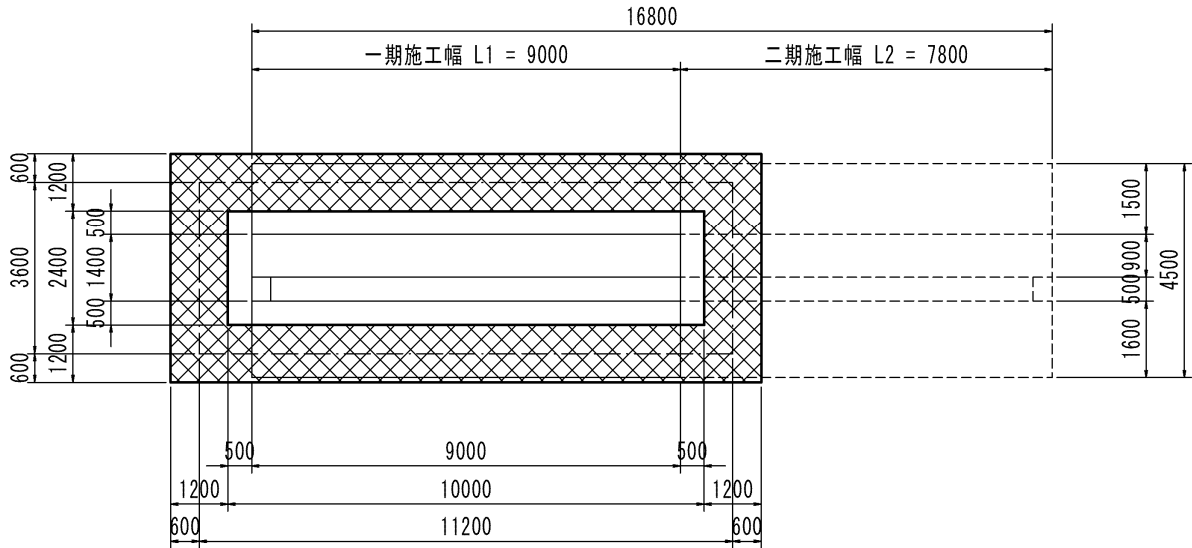
$$V2 = 0.0602 \text{ m}^3$$

$$\text{支承部無収縮モルタル合計体積 } \Sigma V = 0.163 \text{ m}^3$$

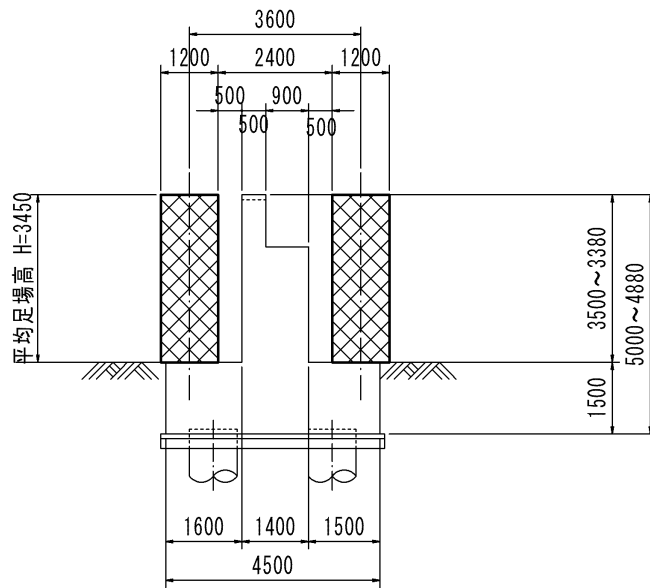
2-3-8. 足場工

枠組足場 (設置高 $H \leq 30.0\text{m}$)

平面図



断面図



$$\text{足場面積 } A = (3.600 + 11.200) \times 2 \times 3.450 = \underline{\underline{102.1 \text{ 掛m}^2}}$$

2-3-9. 誘発目地工 (参考数量)

・タイプⅠ (豎壁前面) A部材(A-40) + B L部材(BL-250)	$L_I = 2.24 \text{ m}$
・タイプⅡ (豎壁背面+胸壁前面) A部材(A-40) + B L部材(BL-100) $L_{II} = 2.24 + 0.81$	$L_{II} = 3.05 \text{ m}$
・タイプⅢ (胸壁背面) A部材(A-40)	$L_{III} = 0.99 \text{ m}$
・タイプⅣ (橋座) T部材(T-30)	$L_{IV} = 0.90 \text{ m}$
	<u>設置延長 $\Sigma = 7.18 \text{ m}$</u>

・埋込み化粧目地 (N型)

	豎壁前面	豎壁背面	胸壁前面	胸壁背面	
$L =$	2.39	+	2.42	+	0.87
				+	0.86
					<u>$= 6.54 \text{ m}$</u>

§ 3. A2橋台一期(下流)本體工數量

3-1. 數量集計表

工種	種別	細別	規格	単位	数量	備考	
均し コンクリート	コンクリート工	設置面積	t=20cm	m ²	47.16		
		コンクリート体積	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$	m ³	9.43		
	型枠工		無筋構造物	m ²	5.92		
躯体工	コンクリート工	底版	$\sigma_{ck}=24\text{N}/\text{mm}^2$	m ³	84.15		
		縦壁	〃	m ³	28.29		
		胸壁	〃	m ³	4.77		
		翼壁	〃	m ³	0.72		
		合計	〃	m ³	117.93		
		胸壁頭部後打ち部	$\sigma_{ck}=30\text{N}/\text{mm}^2$	m ³	0.65	上部工工事計上	
	型枠工	一般型枠	底版	設置高 H \leq 30m	m ²	49.30	
			縦壁	〃	m ²	46.48	
			胸壁	〃	m ²	19.54	
			翼壁	〃	m ²	4.36	
			合計	〃	m ²	119.68	
		円筒型枠	ϕ 150	m	3.64		
	胸壁頭部後打ち部	設置高 H \leq 30m	m ²	1.37	上部工工事計上		
	鉄筋工 (一般吊上げ 有り)	D32 ～ D29	D32	SD345	kg	-----	
			D29	〃	kg	-----	
			小計	〃	kg	-----	
		D25 ～ D16	D25	〃	kg	-----	
D22			〃	kg	854		
D19			〃	kg	405		
D16			〃	kg	2,290		
小計		〃	kg	3,549			
D13		〃	kg	396			
合計重量		〃	kg	3,945			
鉄筋加工本数 (機械式継手用)		D19	本	12			
	D16	本	48				
	D13	本	28				
	合計本数	本	88				
誘発目地工	誘発目地	タイプⅠ	目地材A部材(A-40)+BL部(BL-250)	m	2.08	縦壁前面	
		タイプⅡ	目地材A部材(A-40)+BL部(BL-100)	m	3.07	縦壁背面・胸壁前面	
		タイプⅢ	目地材A部材(A-40)	m	1.16	胸壁背面	
		タイプⅣ	目地材T部材(T-30)	m	0.90	橋座面	
		合計		m	7.21		
	埋込み化粧目地	ビニール樹脂系(型枠取付埋込式)	m	6.56			
足場工	枠組足場	躯体	H \leq 30m	掛m ²	110.4		
支保工	パイプサポート支保工	40KN/m ² <W \leq 60KN/m ²	H<4.0m	空m ³	1.3		
モルタル工	支承部モルタル		1:3	m ³	0.163	上部工工事計上	

3-3. 各工種数量計算

注) 橋台本体のコンクリート体積及び型枠面積は堅壁高を支承線上で設定する。

3-3-1. 均しコンクリート工 設置厚 $t = 20 \text{ cm}$ ($\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$)

$$\text{設置面積 } A = 9.100 \times 5.700 - 1/4 \times \pi \times 1.00^2 \times 6 = 47.16 \text{ m}^2$$

$$\text{コンクリート体積 } V = 47.16 \times 0.200 = 9.43 \text{ m}^3$$

均しコンクリート用型枠 (無筋構造物)

$$A = (9.100 + 5.700) \times 2 \times 0.200 = 5.92 \text{ m}^2$$

3-3-2. 躯体コンクリート工 ($\sigma_{ck} = 24\text{N/mm}^2$)

$$\cdot \text{底版①-1 } 5.500 \times 9.000 \times 1.700 = 84.15 \text{ m}^3$$

$$\cdot \text{堅壁①-2 } 1.400 \times 2.245 \times 9.000 = 28.29 \text{ m}^3$$

$$\cdot \text{胸壁①-3 } 1/2 \times (1.345 + 1.340) \times 0.500 \times 0.400 = 0.269 \text{ m}^3$$

$$\cdot \text{胸壁①-4 } 1/4 \times (0.985 + 1.105 + 0.980 + 1.100) \times 0.500 \times 8.000 = 4.170 \text{ m}^3$$

$$\cdot \text{胸壁①-5 } 1/4 \times (1.105 + 1.096 + 1.100 + 1.091) \times 0.500 \times 0.600 = 0.329 \text{ m}^3$$

$$\text{胸壁部の合計体積} = 4.77 \text{ m}^3$$

$$\cdot \text{翼壁①-6 } 1/2 \times (1.612 + 1.000) \times 1.200 \times 0.400 = 0.627 \text{ m}^3$$

$$\cdot \text{翼壁ハンチ①-7 平均高さ } H = 1/3 \times (1.052 + 1.252 + 1.258) = 1.187 \text{ m}$$

$$1/2 \times 0.400 \times 0.400 \times 1.187 = 0.095 \text{ m}^3$$

$$\text{翼壁部の合計体積} = 0.72 \text{ m}^3$$

$$\text{合計コンクリート体積 } V = 117.93 \text{ m}^3$$

3-3-3. 躯体型枠工 (一般型枠----設置高 $H \leq 30\text{m}$)

$$\cdot \text{底版①-1 } (5.500 + 9.000) \times 2 \times 1.700 = 49.30 \text{ m}^2$$

$$\cdot \text{堅壁①-2 } (1.400 + 9.000) \times 2 \times 2.245 - 0.272 \times 0.800 = 46.48 \text{ m}^2$$

$$\cdot \text{胸壁①-3 } 1/2 \times (1.345 + 1.340) \times 0.500 + 0.360 \times 0.500 + 1.345 \times 0.400$$

$$= 1.389 \text{ m}^2$$

$$\begin{aligned} \text{・胸壁①-4} & \quad 1/2 \times (0.985 + 1.105 + 0.980 \\ & \quad + 1.100) \times 8.000 - 1/2 \times (0.980 \\ & \quad + 0.986) \times 0.400 = 16.287 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{・胸壁①-5} & \quad 1/2 \times (1.105 + 1.096 + 1.100 \\ & \quad + 1.091) \times 0.600 + 1/2 \times (1.100 \\ & \quad + 1.091) \times 0.500 = 1.865 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\text{胸壁部の合計面積} = 19.54 \text{ m}^2$$

$$\begin{aligned} \text{・翼壁①-6側面} & \quad 1/2 \times (1.612 + 1.000) \times 1.200 \\ & \quad \times 2 - 1/2 \times (1.052 + 1.252) \times 0.400 = 2.674 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\text{・翼壁①-6下面・背面} \quad (1.351 + 1.000) \times 0.400 = 0.940 \text{ m}^2$$

$$\begin{aligned} \text{・翼壁ハンチ①-7} & \quad 1/2 \times (1.052 + 1.252) \times 0.566 \\ & \quad + 1/2 \times 0.400 \times 0.447 = 0.741 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\text{翼壁部の合計面積} = 4.36 \text{ m}^2$$

$$\text{合計型枠面積 } A = 119.68 \text{ m}^2$$

3-3-4. 支承部円筒型枠

アンカーボルト設置個所 N = 7 箇所

削孔径 $\phi = 150 \text{ mm}$

削孔深さ h = 520 mm

$$\text{円筒型枠延長 } L = 0.520 \times 7 = 3.64 \text{ m}$$

3-3-5. 胸壁後打ち部数量 (上部工施工数量に計上)

・コンクリート体積 ($\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$)

$$V = 0.500 \times 0.150 \times 8.600 = 0.65 \text{ m}^3$$

・型枠面積 (一般型枠---設置高 $H \leq 30\text{m}$)
前面側は伸縮装置設置により計上しない。

$$A = 0.150 \times 8.600 + 0.150 \times 0.500 = 1.37 \text{ m}^2$$

3-3-6. 鉄筋工

・使用鉄筋重量 (SD345)

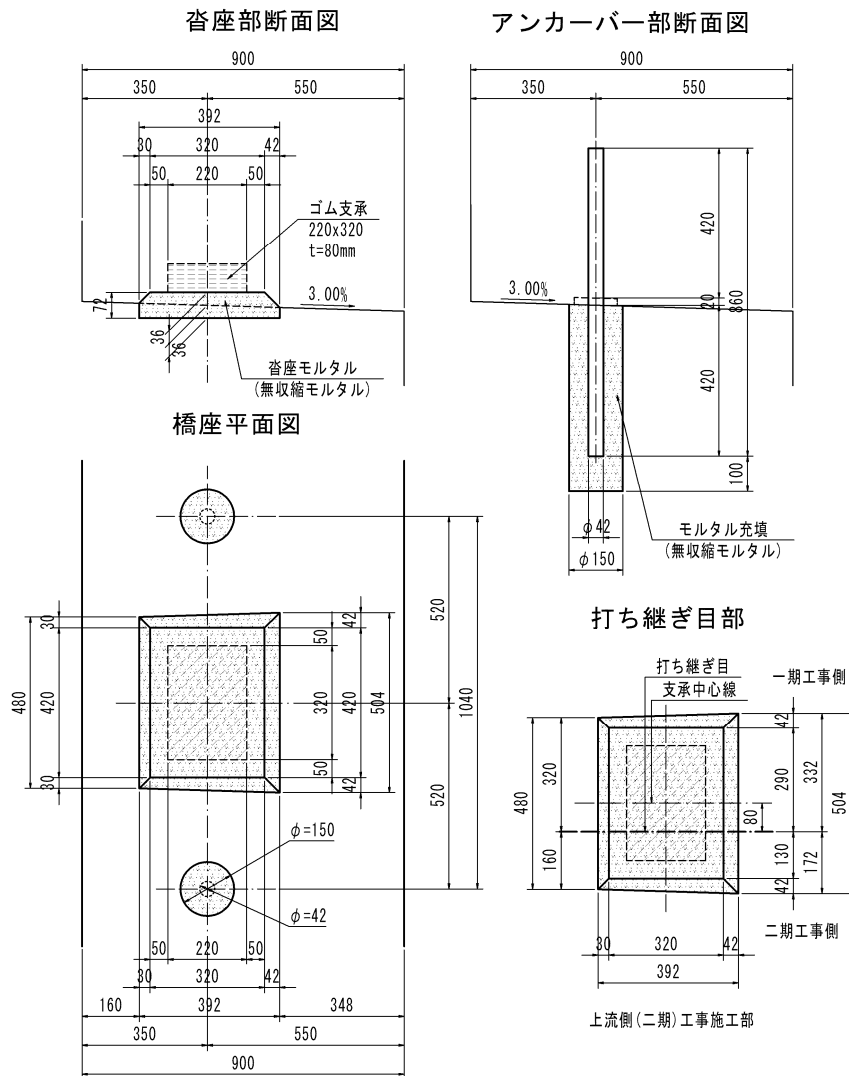
D32	-----	-----
D29	-----	-----
D32~D29	=	-----

D25	-----	-----
D22	-----	854 kg
D19	-----	405 kg
D16	-----	2,290 kg
D25~D16	=	3,549 kg
D13	-----	396 kg
総鉄筋重量 ΣW	=	3,945 kg

・機械継手用加工鉄筋本数

D19	ネジ切本数	12 本
D16	ネジ切本数	48 本
D13	ネジ切本数	28 本
合計ネジ切本数 Σn	=	88 本

3-3-7. 支承部モルタル工 (上部工施工数量に計上)



・沓座モルタル体積 (下流側施工沓個数 n= 8 個)

$$\text{上面面積 } A1 = 0.320 \times 0.420 \times 8 = 1.0752 \text{ m}^2$$

$$\begin{aligned} \text{下面面積 } A2 &= 1/2 \times (0.504 + 0.480) \times 0.392 \times 8 \\ &= 1.5429 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} V1 &= 1/2 \times (1.0752 + 1.5429) \times 0.036 \\ &\quad + 1.5429 \times 0.036 \quad \underline{\underline{= 0.1027 \text{ m}^3}} \end{aligned}$$

・アンカーバー孔充填モルタル体積 (アンカーバー本数 $n=7$ 本)

$$1/4 \times \pi \times 0.150^2 \times 0.520 \times 7 = 0.0643 \text{ m}^3$$

アンカーバーの控除分

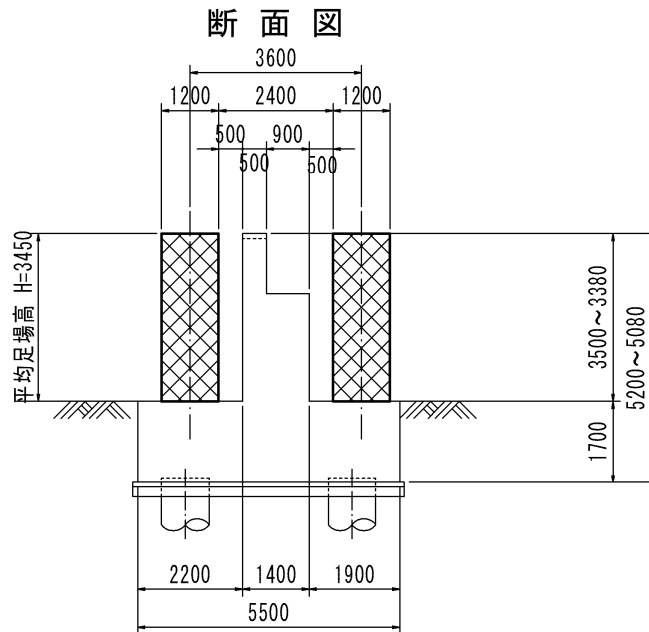
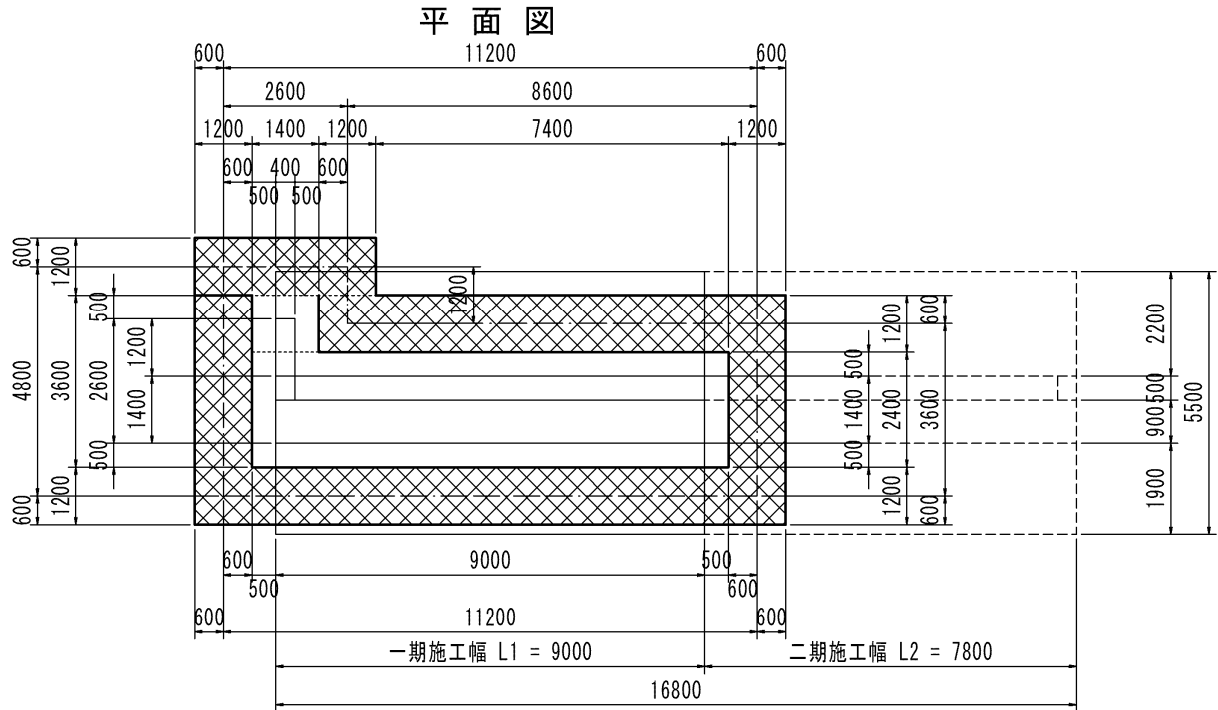
$$- 1/4 \times \pi \times 0.042^2 \times 0.420 \times 7 = -0.0041 \text{ m}^3$$

$$\underline{\underline{V2 = 0.0602 \text{ m}^3}}$$

$$\underline{\underline{\text{支承部無収縮モルタル合計体積 } \Sigma V = 0.163 \text{ m}^3}}$$

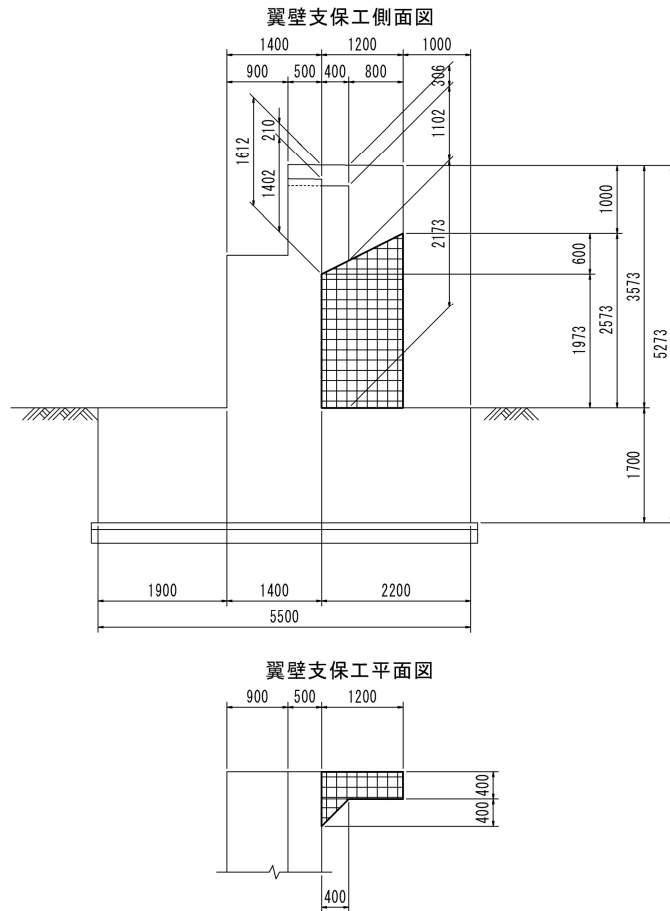
3-3-8. 足場工

枠組足場 (設置高 $H \leq 30.0\text{m}$)



$$\text{足場面積 } A = (4.800 + 11.200 + 3.600 + 8.600 + 1.200 + 2.600) \times 3.450 = \underline{110.4 \text{ 掛m}^2}$$

3-3-9. 支保工



・支保工設置高

$$\begin{aligned} \text{翼壁部平均設置高 } H &= 1/2 \times (2.573 + 1.973) \\ &= 2.273 \text{ m} < 4.000 \text{ m} \end{aligned}$$

・支保工耐力

$$\begin{aligned} \text{翼壁平均部材厚 } t &= 1/2 \times (1.612 + 1.000) \\ &= 1.306 \text{ m} = 131\text{cm} < 120\text{cm} \\ & > 190\text{cm} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{コンクリート重量} & \quad \text{型枠等の荷重} \\ \text{部材荷重 } W &= 1.306 \text{ m} \times 24.5 \text{ KN/m}^3 + 10.0 \text{ KN/m}^2 \\ &= 42 \text{ KN/m}^2 > 40 \text{ KN/m}^2 \\ & < 60 \text{ KN/m}^2 \end{aligned}$$

・支保工区分 ----- パイプサポート支保工（支保工設置高及び支保工耐力より算定）

・支保工体積

$$\begin{aligned} \text{本体部 } V1-1 &= 1/2 \times (2.573 + 1.973) \times \\ & \quad 1.200 \times 0.400 = 1.1 \text{ 空m}^3 \end{aligned}$$

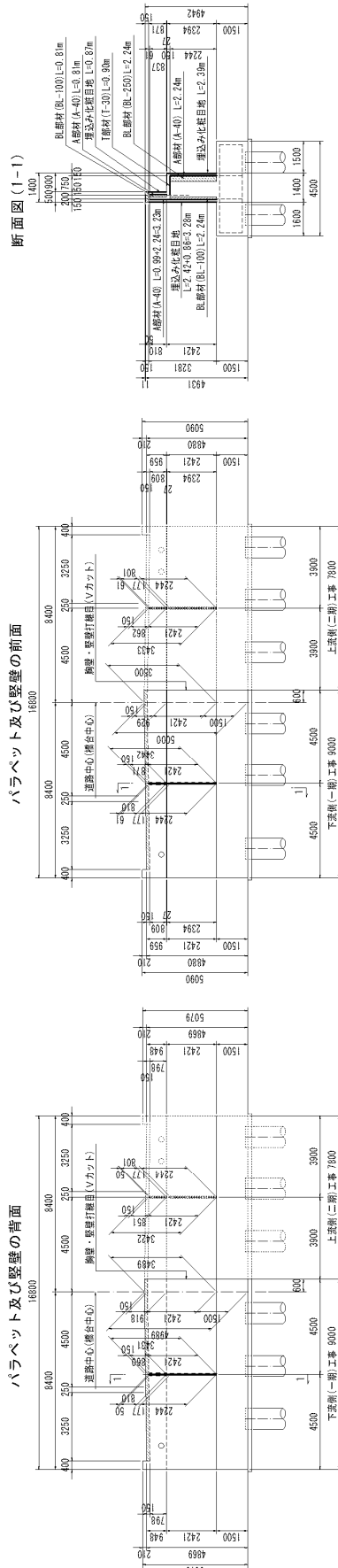
$$\begin{aligned} \text{ハンチ部 } V1-2 &= 1/2 \times 0.400 \times 0.400 \times 1/3 \\ & \quad \times (1.973 \times 2 + 2.173) = 0.2 \text{ 空m}^3 \end{aligned}$$

$$\text{支保工合計 } \Sigma V = \underline{\underline{1.3 \text{ 空m}^3}}$$

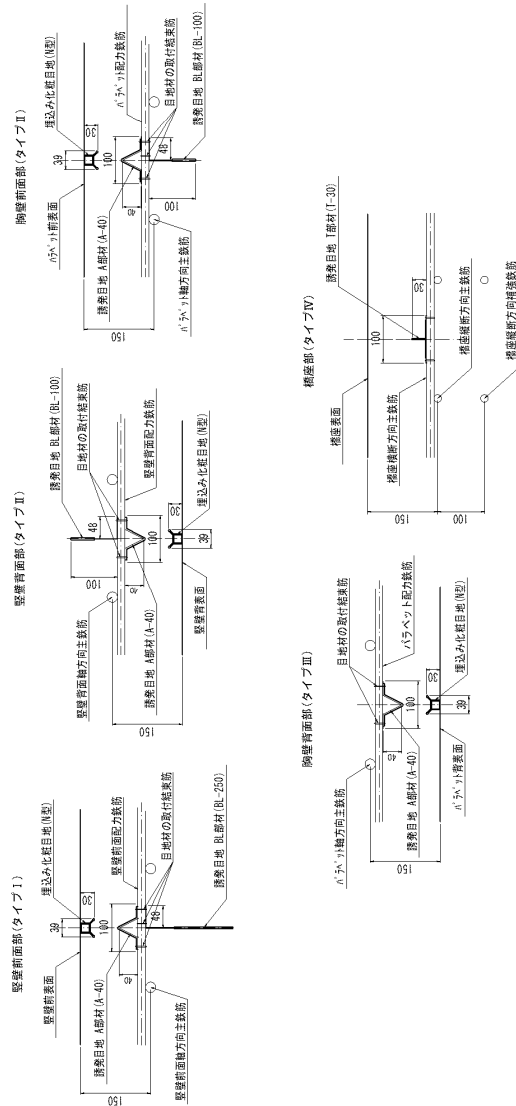
3-2-10. 誘発目地工 (参考数量)

<ul style="list-style-type: none"> ・タイプⅠ (豎壁前面) A部材(A-40) + B L部材(BL-250) 	$L_I = 2.08 \text{ m}$ <hr/>
<ul style="list-style-type: none"> ・タイプⅡ (豎壁背面+胸壁前面) A部材(A-40) + B L部材(BL-100) $L_{II} = 2.08 + 0.99$ 	$L_{II} = 3.07 \text{ m}$ <hr/>
<ul style="list-style-type: none"> ・タイプⅢ (胸壁背面) A部材(A-40) 	$L_{III} = 1.16 \text{ m}$ <hr/>
<ul style="list-style-type: none"> ・タイプⅣ (橋座) T部材(T-30) 	$L_{IV} = 0.90 \text{ m}$ <hr/>
<ul style="list-style-type: none"> ・埋込み化粧目地 (N型) 	
$L = \begin{matrix} \text{豎壁前面} & & \text{豎壁背面} & & \text{胸壁前面} & & \text{胸壁背面} \\ 2.23 & + & 2.26 & + & 1.04 & + & 1.03 \end{matrix}$	$= 6.56 \text{ m}$ <hr/>

2-2-2. 誘発目地(参考)寸法図



誘発目地詳細図 S=1:5



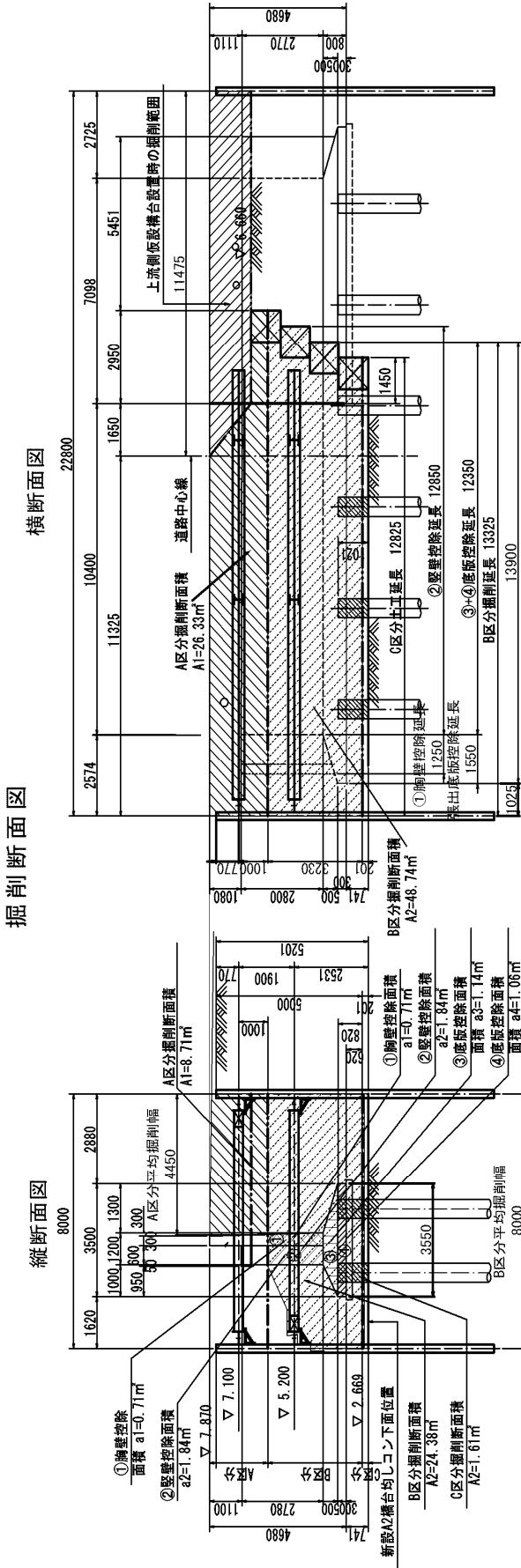
第2章 橋台土工数量計算

§ 2. 現橋下流側橋台撤去時土工数量

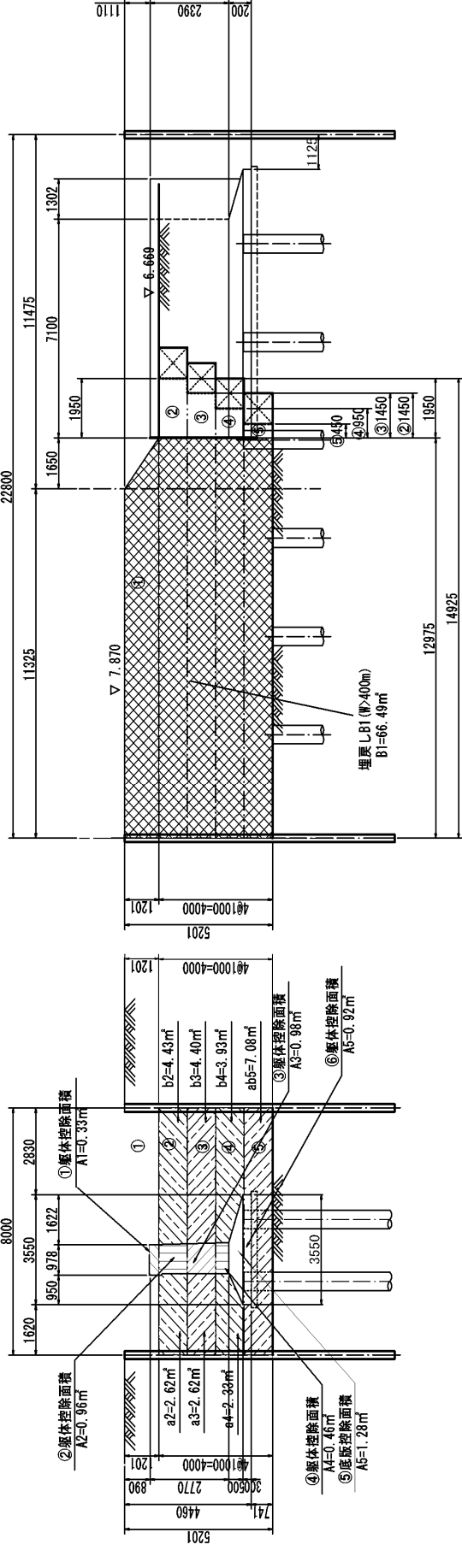
2-1. 数量集計表

種 別	細 別		規 格	単 位	数 量			備 考
					既設A1橋台	既設A2橋台	合 計	
掘削工 (切梁式土留 内掘削)	土砂	A領域	切梁下1.0m	m ³	115	-----	115	
		B領域	H≤5.0m	m ³	173	-----	173	
		C領域	5.0m<H≤20m	m ³	2	-----	2	
	合 計 体 積			m ³	290	-----	290	
埋戻し工 (砂質土)	機械施工	最小埋戻し幅 4.0m≤W		m ³	35	-----	35	
		最大埋戻し幅 1.0m≤W<4.0m		m ³	11	-----	11	杭頭部撤去部
		最大埋戻し幅 W<1.0m		m ³	12	-----	12	杭頭部撤去部
	その他			m ³	-----	-----	-----	
	現場制約あり			m ³	-----	-----	-----	
合 計 体 積			m ³	58	-----	58		
残土処理体積			地山換算	m ³	216	-----	216	
不足土(掘削土<埋戻し土の場合)			地山換算	m ³	-----	-----	-----	流用土又は購入土
基面整正処理面積				m ²	-----	-----	-----	
土のう工	大型土のう (1.0mx1.0mx1.0m)		製作・設置工	個	10	-----	10	
			撤去工	個	-----	-----	-----	

2) 下流側既設A2橋台(一期)撤去土工



埋戻し断面図

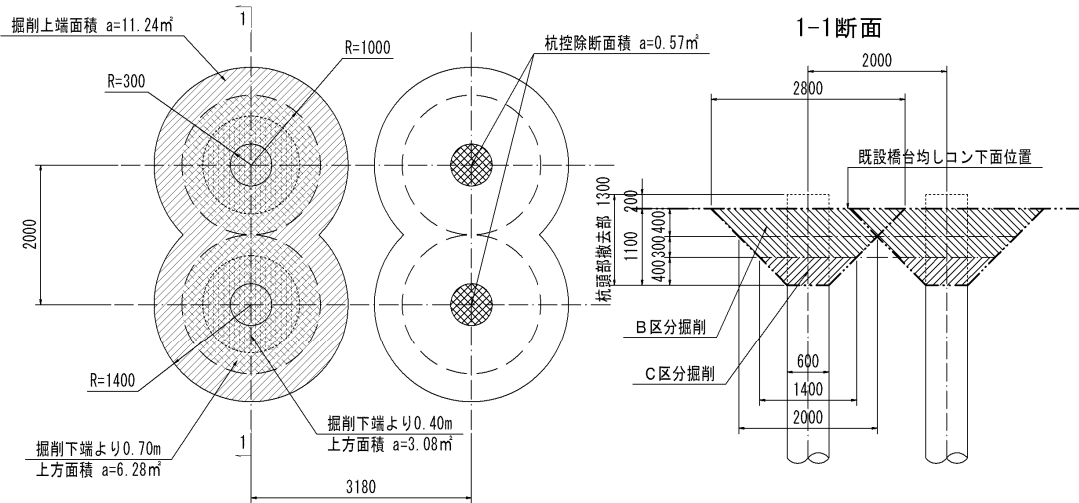


埋戻し断面図

2-3. 現橋A1橋台撤去時土工

1. 掘削土量計算 (掘削土種別 -----土砂)
切梁式土留め工内掘削

既設杭頭部土工図



1) A領域 (一段目切梁下1.0m)

断面積A1	土工延長		
5.03	×	12.85	= 64.6 m ³
断面積A2	土工延長		
3.9	×	12.85	= 50.1 m ³

V1= 115 m³

2) B領域 (掘削深さ H ≤ 5.0m)

断面積A2	平均幅		
37.44	×	5.60	= 209.7 m ³
杭床掘	1/2 × (3.08 + 6.28) × 0.30 × 3		= 4.2 m ³
	1/2 × (6.28 + 11.24) × 0.40 × 3		= 10.5 m ³
③ 豎壁の控除	断面積a4	-1.66 × 12.03	= -20.0 m ³
④ 底版の控除	-2.20 × 11.53		= -25.4 m ³
張出底版控除	- 1/2 × (2.20 + 1.07) × 1.60		= -2.6 m ³
前面翼壁控除	- 1/2 × (0.36 + 0.41) × 1.95 × 1.30		= -1.0 m ³
側面翼壁控除	-0.30 × 1.95 × 1.55		= -0.9 m ³
杭頭部控除	-0.57 × 0.90 × 3		= -1.5 m ³

V2= 173 m³

3) C領域(掘削深さ $5.0\text{m} < H \leq 20.0\text{m}$)

$$1/2 \times (0.57 + 3.08) \times 0.40 \times 3 = 2.2 \text{ m}^3$$

$$\text{杭頭部控除} \quad -0.57 \times 0.40 \times 3 = -0.7 \text{ m}^3$$

$$V3 = \underline{2 \text{ m}^3}$$

$$\text{総掘削土量 } \Sigma V_k = \underline{290 \text{ m}^3}$$

2. 埋戻し土量計算

1) 最小埋戻し幅 $4.0\text{m} \leq W$

$$\text{③} \quad \begin{matrix} A3 \\ 2.76 \times 12.70 \end{matrix} = 35.1 \text{ m}^3$$

$$V1 = \underline{35 \text{ m}^3}$$

2) 最大埋戻し幅 $1.0\text{m} \leq W < 4.0\text{m}$

$$\text{②} \quad 1/2 \times (6.28 + 11.24) \times 0.40 \times 3 = 10.5 \text{ m}^3$$

$$V2 = \underline{11 \text{ m}^3}$$

3) 最大埋戻し幅 $W \leq 1.0\text{m}$

$$\text{①} \quad 1/2 \times (0.57 + 11.24) \times 0.70 \times 3 = 12.4 \text{ m}^3$$

$$V3 = \underline{12 \text{ m}^3}$$

$$\text{総埋戻し土量 } \Sigma V_u = \underline{58 \text{ m}^3}$$

3. 残土

1) 残土体積

・掘削土

$$V1 = 290 = \underline{290 \text{ m}^3}$$

・残土体積 $V2 = \text{掘削土の体積 } V1 - \text{総埋戻し体積 } \Sigma V_u$

$$V2 = 290 - 58 / 0.9 = \underline{226 \text{ m}^3}$$

・大型土のうに転用後の残土 $V3$

$$V3 = 226 - 1.0 \times 10 = \underline{216 \text{ m}^3}$$

4. 大型土のう設置数量

(1.00m X 1.00m X 1.00m)

大型土のう設置個数 N = 10 個

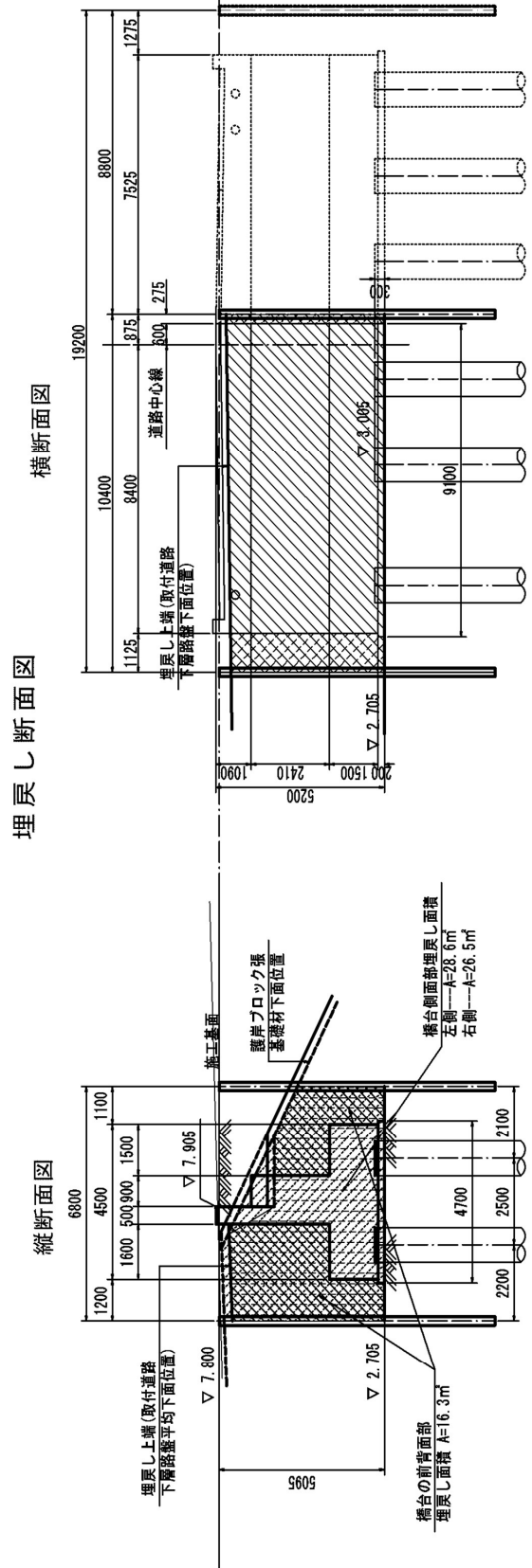
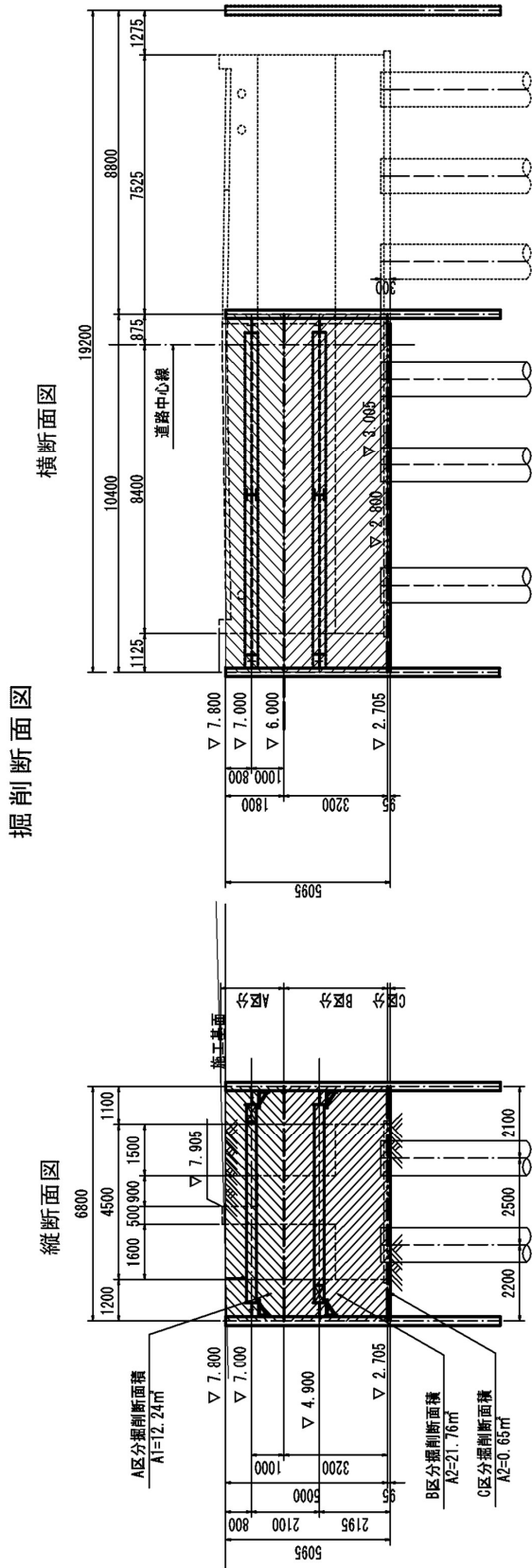
§ 3. 新設橋下流側橋台築造時土工数量

3-1. 数量集計表

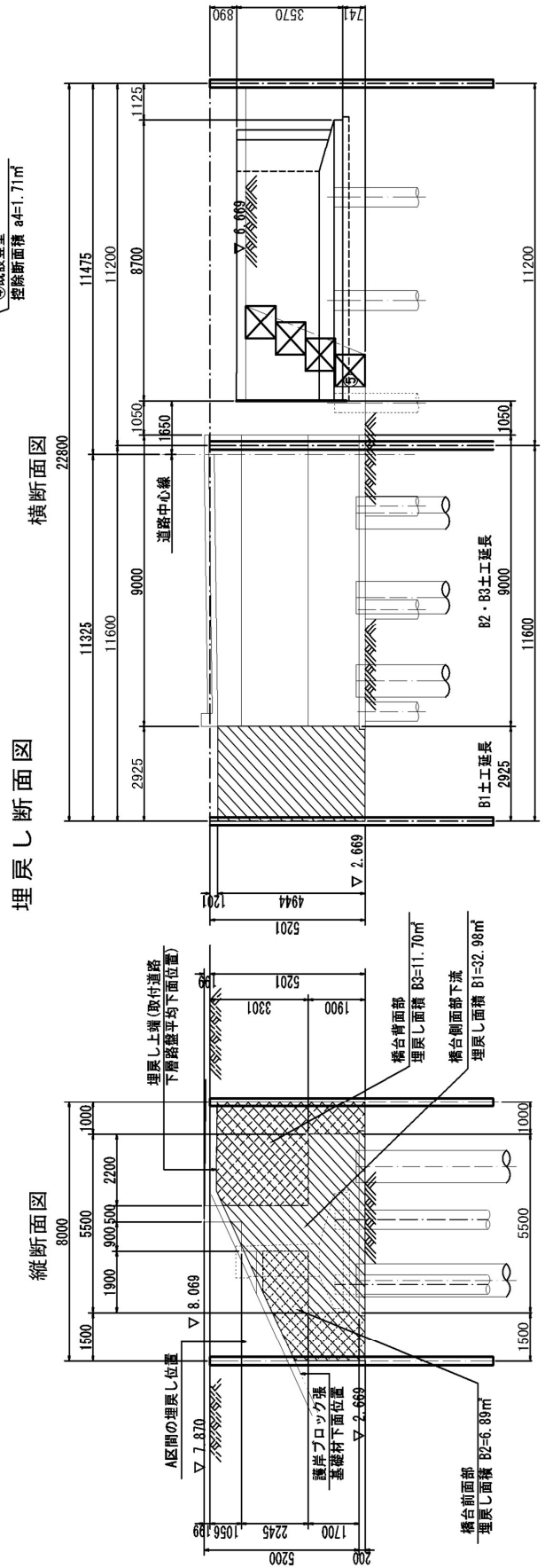
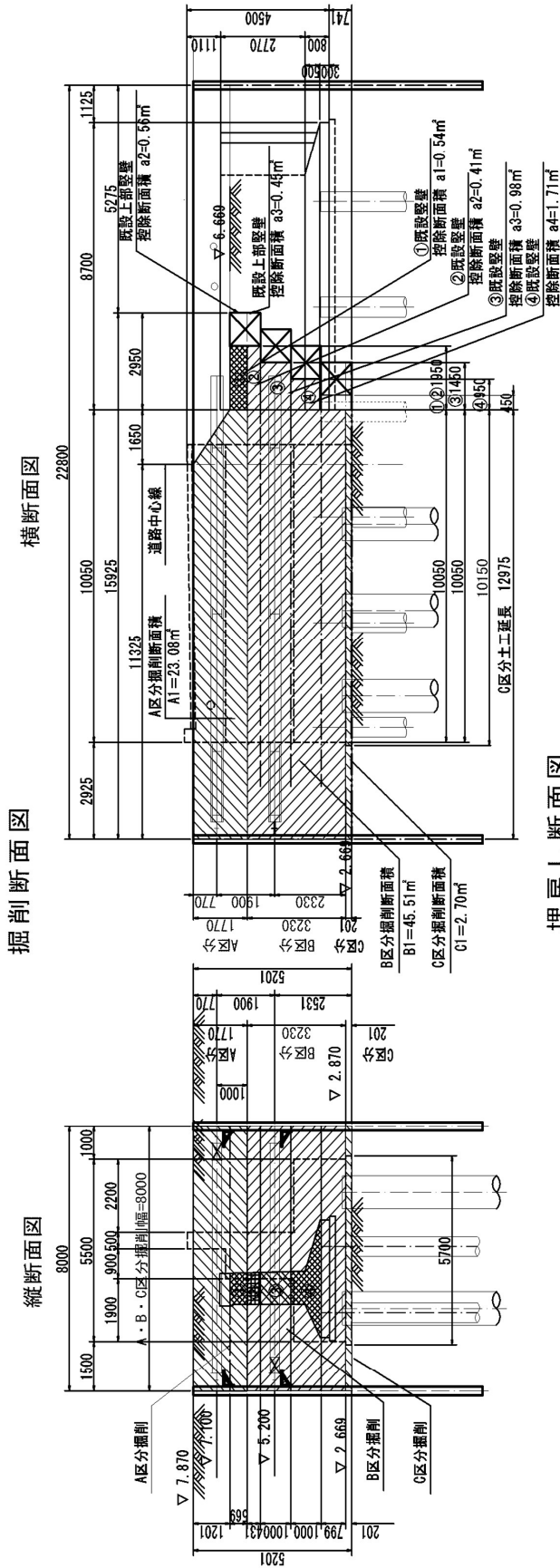
種 別	細 別	規 格	単 位	数 量			備 考	
				新設A1橋台	新設A2橋台	合 計		
掘削工 (切梁式土留 内掘削)	土砂	A領域	切梁下1.0m	m ³	127	184	311	
		B領域	H≤5.0m	m ³	225	366	591	
		C領域	5.0m<H≤20m	m ³	6	22	28	
	合 計 体 積			m ³	358	572	930	
埋戻し工 (砂質土)	機械施工	最小埋戻し幅 4.0m≤W	m ³	-----	-----	-----		
		最大埋戻し幅 1.0m≤W<4.0m	m ³	179	264	443		
		最大埋戻し幅 W<1.0m	m ³	7	-----	7		
	その他		m ³	-----	-----	-----		
	現場制約あり		m ³	-----	-----	-----		
合 計 体 積			m ³	186	264	450		
残土処理体積		地山換算	m ³	358	556	914		
不足土(掘削土<埋戻し土の場合)		地山換算	m ³	-----	-----	-----		
基面整正処理面積			m ²	42.8	57.9	100.7		
土のう工	大型土のう (1.0mx1.0mx1.0m)	製作・設置工	個	-----	16	16		
		撤去工	個	-----	16	16		

3-2. 土工図

1) 下流側新設A1橋台(一期)築造土工図



2) 下流側新設A2橋台(一期) 築造時土工図



3-3. 新設橋A1橋台築造時土工

1. 掘削土量計算 (掘削土種別 -----土砂)
切梁式土留め工内掘削

1) A領域(一段目切梁下1.0m)

$$V1 = 1.800 \times 6.800 \times 10.400 = \underline{127 \text{ m}^3}$$

2) B領域(掘削深さ $H \leq 5.0\text{m}$)

$$3.200 \times 6.800 \times 10.400 = 226.3 \text{ m}^3$$

$$\text{基礎杭頭部控除} - 1/4 \times \pi \times 1.00^2 \times 0.205 \times 6 = -1.0 \text{ m}^3$$

$$V2 = \underline{225 \text{ m}^3}$$

3) C領域(掘削深さ $5.0\text{m} < H \leq 20.0\text{m}$)

$$0.095 \times 6.800 \times 10.400 = 6.7 \text{ m}^3$$

$$\text{基礎杭頭部控除} - 1/4 \times \pi \times 1.00^2 \times 0.095 \times 6 = -0.4 \text{ m}^3$$

$$V3 = \underline{6 \text{ m}^3}$$

$$\underline{\text{総掘削土量 } \Sigma V_k = 358 \text{ m}^3}$$

2. 埋戻し土量計算

1) 最大埋戻し幅 $1.0\text{m} \leq W < 4.0\text{m}$

$$\text{橋台の前背面} \quad 16.3 \times 9.000 = 146.7 \text{ m}^3$$

$$\text{橋台の左側面} \quad 28.6 \times 1.125 = 32.2 \text{ m}^3$$

$$V1 = \underline{179 \text{ m}^3}$$

2) 最大埋戻し幅 $W < 1.0\text{m}$

$$\text{橋台の右側面} \quad V2 = 26.6 \times 0.275 = \underline{7 \text{ m}^3}$$

$$\underline{\text{総埋戻し土量 } \Sigma V_u = 186 \text{ m}^3}$$

3. 残土処理体積

1) 残土体積

・掘削土

$$V = 358 = \underline{358 \text{ m}^3}$$

4. 基面整正工面積

$$A = 4.700 \times 9.100 = \underline{\underline{42.8 \text{ m}^2}}$$

3-4. 新設橋A2橋台築造時土工

1. 掘削土量計算 (掘削土種別 -----土砂) 切梁式土留め工内掘削

1) A領域(一段目切梁下1.0m)

$$A1 \quad 23.080 \times 8.000 = 184.6 \text{ m}^3$$

$$\text{①既設橋台豎壁の控除} \quad -0.54 \times 1.950 = -1.1 \text{ m}^3$$

$$\underline{V1 = 184 \text{ m}^3}$$

2) B領域(掘削深さ $H \leq 5.0\text{m}$)

$$B1 \quad 45.510 \times 8.000 = 364.1 \text{ m}^3$$

$$\text{②既設橋台豎壁の控除} \quad -0.41 \times 1.950 = -0.8 \text{ m}^3$$

$$\text{③既設橋台豎壁の控除} \quad 0.98 \times 1.450 = 1.4 \text{ m}^3$$

$$\text{④既設豎壁底版控除} \quad 1.71 \times 0.950 = 1.6 \text{ m}^3$$

$$\underline{V2 = 366 \text{ m}^3}$$

3) C領域(掘削深さ $5.0\text{m} < H \leq 20.0\text{m}$)

$$2.700 \times 8.000 = 21.6 \text{ m}^3$$

$$\underline{V3 = 22 \text{ m}^3}$$

$$\underline{\text{総掘削土量 } \Sigma V_k = 572 \text{ m}^3}$$

2. 埋戻し土量計算

1) 最大埋戻し幅 $1.0\text{m} \leq W < 4.0\text{m}$

$$\text{橋台の側面} \quad 32.98 \times 2.925 = 96.5 \text{ m}^3$$

$$\text{橋台の前面} \quad 6.89 \times 9.000 = 62.0 \text{ m}^3$$

$$\text{橋台の背面} \quad 11.70 \times 9.000 = 105.3 \text{ m}^3$$

$$V1 = \underline{264 \text{ m}^3}$$

$$\text{総埋戻し土量 } \Sigma V_u = \underline{264 \text{ m}^3}$$

3. 残土処理体積

1) 残土体積

- ・掘削土

$$V1 = 572 = \underline{572 \text{ m}^3}$$

- ・大型土のうに転用後の残土 V2

$$V2 = 572 - 1.0 \times 16 = \underline{556 \text{ m}^3}$$

4. 基面整正工面積

$$A = 5.700 \times 10.150 = \underline{57.9 \text{ m}^2}$$

5. 土のう設置・撤去数量 (1.00m X 1.00m X 1.00m)

- ・追加設置個数(杭打設時に設置し、橋台築造後に撤去) $N = \underline{16 \text{ 個}}$

§ 6. 下部工撤去時及び・築造後の河川内土工数量

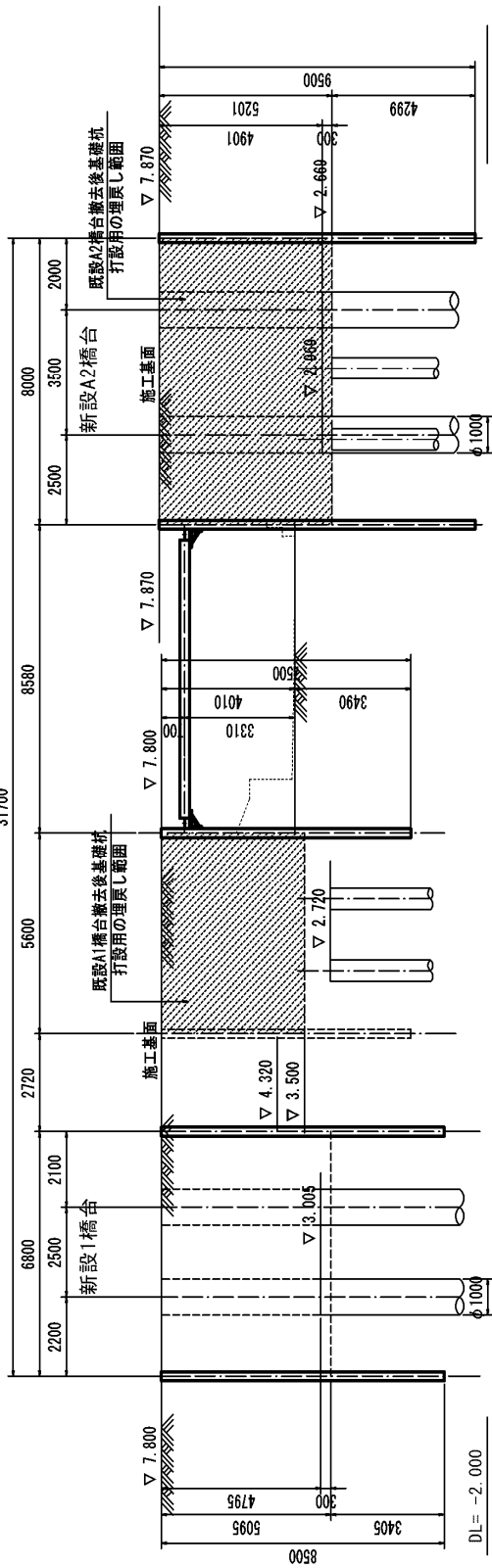
6-1. 数量集計表

種 別	細 別	規格	単位	数 量			備 考	
				下流側	上流側	合 計		
掘削工	現況河川内掘削		m ³	32	-----	32	通水断面確保	
	河川掘削	低水敷	m ³	19	-----	19		
		高水敷	m ³	357	-----	357		
		合 計	m ³	376	-----	376		
	総掘削体積		m ³	408	-----	408		
盛土工	河川盛土		m ³	17	-----	17		
	残土処理体積	地山換算	m ³	380	-----	380		
基面整正工	河川法面	切土面	m ²	83	-----	83		
		盛土面	m ²	32	-----	32		
		河川高水敷		m ²	36	-----	36	
		総基面整正面積		m ²	151	-----	151	
土のう工	大型土のう (1.0mx1.0mx1.0m)	製作・設置工	個	9	-----	9		
		撤去工	個	-----	-----	-----		

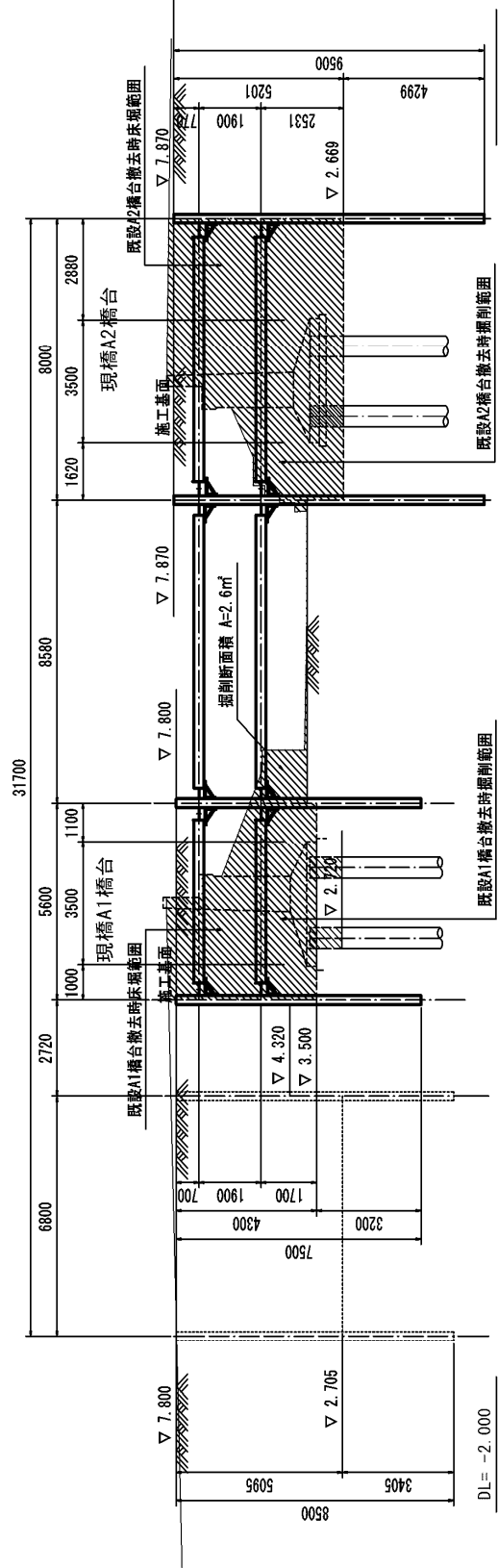
6-2. 土工図

1) 新設橋台基礎杭打設時土工図

杭打設時断面図

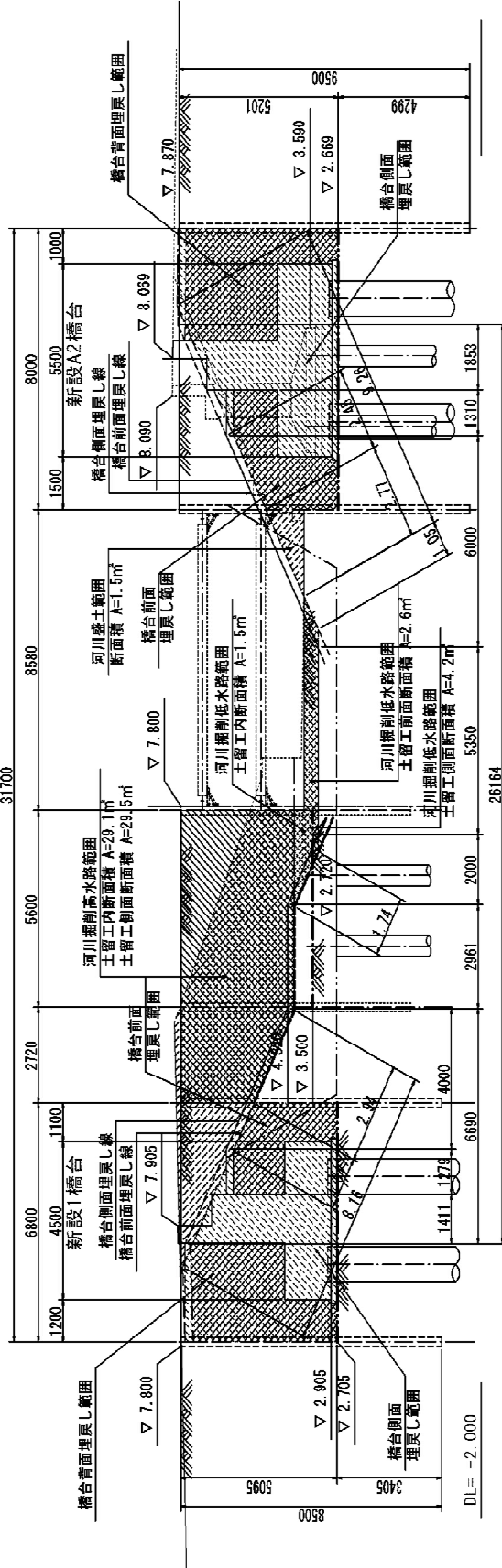


現橋下部工(橋台)撤去時断面図

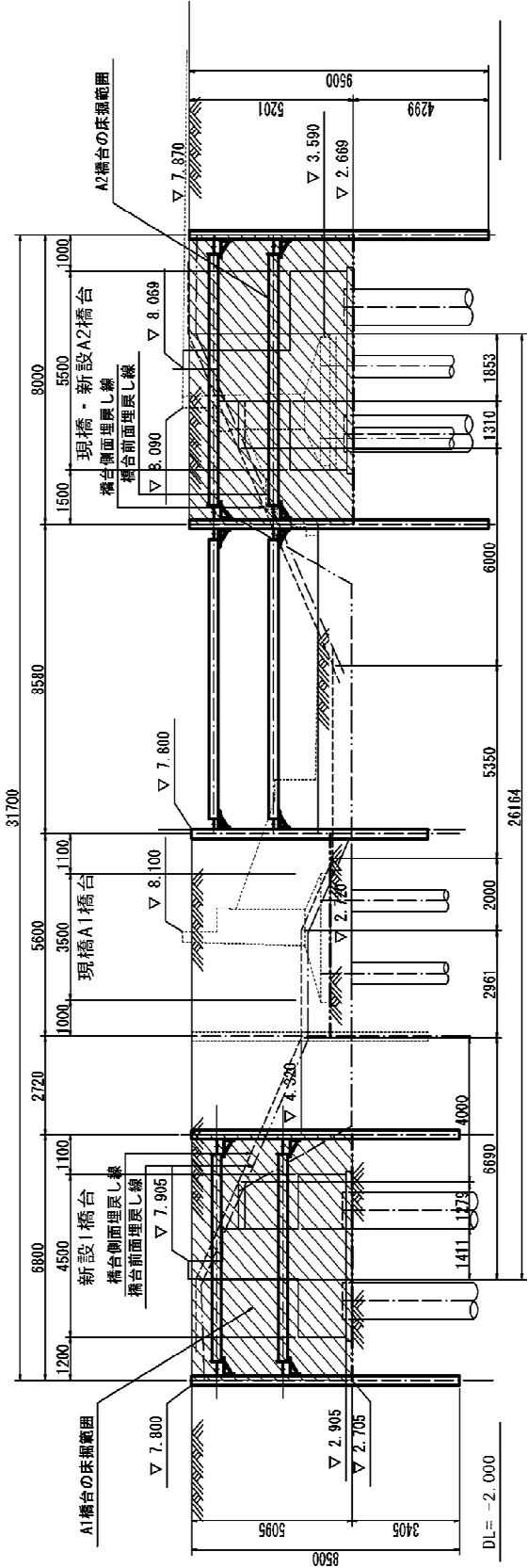


2) 新設橋台築造時及び築造後土工図

新設橋台築造後断面図



新設橋台築造時断面図



6-3. 下流部土工数量

1) 通水断面確保の河川内掘削 (基礎杭打設前実施)

$$V1 = 2.6 \times (11.325 + 0.800) = 32 \text{ m}^3$$

2) 河川掘削 (下流側橋台築造後土留め矢板撤去時実施)

・低水路敷

既設A1橋台土留め壁内 $1.5 \times 12.000 = 18.0 \text{ m}^3$

既設A1橋台土留め壁側面 $4.2 \times 0.125 = 0.5 \text{ m}^3$

低水路敷合計掘削体積 V2 = 19 m³

・高水路敷

既設A1橋台土留め壁背面 $29.1 \times 12.125 = 352.8 \text{ m}^3$

既設A1橋台土留め壁側面 $29.5 \times 0.125 = 3.7 \text{ m}^3$

高水路敷合計掘削体積 V3 = 357 m³

総河川掘削合計掘削体積 ΣV = 408 m³

3) 河川盛土 (右岸)

$$V4 = 1.5 \times (11.600 + 0.000) = 17 \text{ m}^3$$

4) 基面整正面積

・切土法面部

左岸側新設A1土留工側面 $8.16 \times 1.800 = 14.7 \text{ m}^2$

左岸側新設A1土留工前面 $2.94 \times 12.125 = 35.6 \text{ m}^2$

左岸側既設A1土留内・側面 $1.74 \times 12.125 = 21.1 \text{ m}^2$

右岸側A2土留内・側面 $1.05 \times 11.300 = 11.9 \text{ m}^2$

切土法面部合計面積 A1 = 83 m²

・高水敷 A2 = $2.96 \times 12.125 = 36 \text{ m}^2$

・盛土法面部 (右岸側A2土留前面)

A3 = $2.77 \times 11.600 = 32 \text{ m}^2$

合計整正面積 ΣA = 151 m²

5) 残土処理体積

盛土は発生土で行う。

1) 残土体積

・掘削土

$$V1 = 408 \quad \underline{\quad \quad \quad} = \underline{\quad 408 \quad} \text{ m}^3$$

・残土体積 $V2 =$ 掘削土の締固め後体積 $V1 -$ 総埋戻し体積 $\Sigma Vu / 0.9$

$$V2 = 408 - 17 / 0.9 \quad \underline{\quad \quad \quad} = \underline{\quad 389 \quad} \text{ m}^3$$

・大型土のうに転用後の残土 $V3$

$$V3 = 389 - 1.0 \times 9 \quad \underline{\quad \quad \quad} = \underline{\quad 380 \quad} \text{ m}^3$$

6) 土のう設置 (1.00m X 1.00m X 1.00m)

・設置個数 N = 9 個

第3章 仮設土留工数量計算

§ 1. 仮設土留工数量総括表

1-1. 下流側施工時数量

1-1-1. 下流既設A1, A2橋台撤去時土留工数量

1) 本体土留工

項 目			単位	数 量			備 考
				既設A1橋台	既設A2橋台	合 計	
土留支保工組立て解体重量	腹起し	H-400	kg	12,540	-----	12,540	
		H-350	kg	-----	-----	0	
	切梁	H-300	kg	1,620	-----	1,620	
	火打ち	H-300	kg	932	-----	932	
	主部材合計重量		kg	15,092	-----	15,092	
	副部材(A)22%		kg	3,320	-----	3,320	
	副部材(B)		kg	604	-----	604	
	主部材合計重量		kg	19,016	-----	19,016	

2) 河川内サポート支保工

項 目			単位	数 量			備 考
				継続支保工	単工事支保工	合 計	
土留支保工重量	腹起し	H-400	kg	5,200	-----	5,200	
		H-300	kg	-----	2,600	2,600	
	切梁	H-350	kg	4,218	-----	4,218	
		H-300	kg	-----	2,892	2,892	
	火打ち	H-300	kg	648	0	648	
	主部材合計重量		kg	10,066	5,492	15,558	
	副部材(A)22%		kg	2,215	1,208	3,423	
	副部材(B)		kg	403	220	623	
主部材合計重量		kg	12,684	6,920	19,604		

1-2-2. 下流新設A1, A2橋台築造時土留工数量

項 目			単位	数 量			備 考
				新設A1橋台	新設A2橋台	合 計	
鋼矢板打設数量 Ⅲ型(SY295)	枚数	L=8.50m	枚	86	-----	86	リース部材 A2橋台部打設 済み
		L=9.50m	枚	-----	-----	-----	
		合計枚数	枚	86	-----	86	
	鋼矢板重量	kg	43,860	-----	43,860		
鋼矢板撤去数量 Ⅲ型(SY295)	枚数	L=8.50m	枚	69	-----	69	リース材
		L=9.50m	枚	-----	76	76	リース材
		合計枚数	枚	69	76	145	
	鋼矢板重量	kg	35,190	43,320	78,510		
鋼矢板Ⅲ型 打込工	9.0m~12.0m以下	枚	-----	-----	-----	継なし A2橋台部打設 済み	
	6.0m~9.0m以下	枚	86	-----	86		
	合計枚数	枚	86	-----	86		
鋼矢板Ⅲ型 引抜撤去工	9.0m~12.0m以下	枚	-----	76	76	継なし	
	6.0m~9.0m以下	枚	69	-----	69	継なし	
	合計枚数	枚	69	76	145		
土留支保 工組立て 解体重量	腹起し	H-400	kg	12,720	13,900	26,620	
		H-350	kg	-----	-----	-----	
	切梁	H-300	kg	0	2,580	2,580	
	火打ち	H-300	kg	2,514	1,004	3,518	
	主部材合計重量		kg	15,234	17,484	32,718	
	副部材(A)22%		kg	3,351	3,846	7,197	
	副部材(B)		kg	609	699	1,308	
主部材合計重量		kg	19,194	22,029	41,223		

§ 2. 仮設土留工寸法図

§ 3.既設A1橋台撤去時仮設土留工数量

3-1.既設A1橋台撤去前土留め矢板打設数量

下流側仮設土留工数量

DESCRIP	SIZE IN MM			WEIGHT IN KGS			REMARKS	MATERIAL
	SECTION	LENGTH	NO.	PER M.	PER UNIT	TOTAL		
1.主構造支保工(リース材)								
腹起し	H-400×400×13×21	13.000	4	200.0	2,600.0	10,400	kg	リース材
腹起し	H-400×400×13×21	5.350	2	200.0	1,070.0	2,140	kg	リース材
	合計					12,540	kg	
切 梁	H-300×300×10×15	4.050	4	100.00	405.0	1,620	kg	リース材
	小計					1,620	kg	
火打ち	H-300×300×10×15	2.330	4	100.00	233.0	932		リース材
	小計					932	kg	
	合計(主部材)					15,092	kg	
	主部材					15,092	kg	
	副部材 A	22%				3,320	kg	
	副部材 B	4%				604	kg	
	合計(副部材)					3,924	kg	
	合計(支保工)					19,016	kg	
2.仮設材運搬重量								
搬入	鋼矢板Ⅲ型					-	kg	
	支保工					19,016	kg	
					合計	19,016	kg	
搬出	鋼矢板Ⅲ型	8.000	70	60.0	480.0	33,600		二次
	支保工					19,016		
					合計	52,616	kg	

§ 5.新設A1橋台築造時仮設土留工数量

5-1.下流側築造時数量

下流側仮設土留工数量

DESCRIP	SIZE IN MM		NO.	WEIGHT IN KGS			REMARKS	MATERIAL
	SECTION	LENGTH		PER M.	PER UNIT	TOTAL		
1.鋼矢板								
	Ⅲ型	8.500	86	60.0	510.0	43,860	kg	リース材
	合計					43,860	kg	リース材
2.主構造支保工(リース材)								
腹起し	H-400×400×13×21	9.350	4	200.0	1,870.0	7,480		リース材
腹起し	H-400×400×13×21	6.550	4	200.0	1,310.0	5,240		リース材
	小計					12,720	kg	
切 梁	H-300×300×10×15	5.250	2	100.00	525.0	1,050	kg	リース材
火打ち	H-300×300×10×15	1.830	8	100.00	183.0	1,464		リース材
	小計					2,514	kg	
	合計(主部材)					15,234	kg	
	主部材					15,234	kg	
	副部材 A	22%				3,351	kg	
	副部材 B	4%				609	kg	
	合計(副部材)					3,960		
	合計(支保工)					19,194	kg	
3.打込み長(引抜長)								
		Nmax<25						
打込み	6.0m～9.0m以下	継なし		8.500		86	枚	
引抜き	6.0m～9.0m以下	継なし		8.500		69	枚	残置17枚
4.輸送重量								
搬入	鋼矢板Ⅲ型	8.500	86	60.0	510.0	43,860	kg	
	支保工					19,194	kg	
					合計	63,054	kg	
搬出	鋼矢板Ⅲ型	8.500	69	60.0	510.0	35,190	kg	
	支保工					19,194	kg	
					合計	54,384	kg	

§ 6.新設A2橋台築造時仮設土留工数量

6-1.下流側撤去時数量

下流側仮設土留工数量

DESCRIP	SIZE IN MM		NO.	WEIGHT IN KGS			REMARKS	MATERIAL
	SECTION	LENGTH		PER M.	PER UNIT	TOTAL		
1.主構造支保工(リース材)								
腹起し	H-400×400×13×21	13.500	4	200.0	2,700.0	10,800	kg	リース材
腹起し	H-400×400×13×21	7.750	2	200.0	1,550.0	3,100	kg	リース材
	合計					13,900	kg	
切 梁	H-300×300×10×15	6.450	4	100.00	645.0	2,580	kg	リース材
	小計					2,580	kg	
火打ち	H-300×300×10×15	2.510	4	100.00	251.0	1,004		リース材
	小計					1,004	kg	
	合計(主部材)					17,484	kg	
	主部材					17,484	kg	
	副部材 A	22%				3,846	kg	
	副部材 B	4%				699	kg	
	合計(副部材)					4,545	kg	
	合計(支保工)					22,029	kg	
2.鋼矢板撤去数量								
	Ⅲ型	9.500	76	60.0	570.0	43,320	kg	リース材
	合計					43,320	kg	リース材
3.引抜長								
		Nmax<25						
						枚数		
	9.0m～12.0m以下	継なし		9.50m		76	枚	
				合計枚数		76	枚	
4.輸送重量								
搬入	鋼矢板Ⅲ型					-		二次
	支保工					22,029	kg	
				合計		22,029		
搬出	鋼矢板Ⅲ型					43,320	kg	二次
	支保工					22,029	kg	
				合計		65,349		

§ 7. 下流側河川内支保工数量

7-1. 下流側既設橋台撤去時数量

下流側既設橋台撤去時数量

DESCRIP	SIZE IN MM		NO.	WEIGHT IN KGS			REMARKS	MATERIAL
	SECTION	LENGTH		PER M.	PER UNIT	TOTAL		
1. 上段サポート支保工(継続使用部)								
腹起し	H-400×400×13×21	13.000	2	200.0	2,600.0	5,200	kg	リース材
	合計					5,200	kg	
切 梁	H-350×350×12×19	7.030	4	150.00	1,054.5	4,218	kg	リース材
	小計					4,218	kg	
火打ち	H-300×300×10×15	1.620	4	100.00	162.0	648		リース材
	小計					648	kg	
	合計(主部材)					10,066	kg	
	主部材					10,066	kg	
	副部材 A	22%				2,215	kg	
	副部材 B	4%				403	kg	
	合計(副部材)					2,618	kg	
	合計(支保工)					12,684	kg	
2. 下段サポート支保工								
腹起し	H-300×300×10×15	13.000	2	100.0	1,300.0	2,600	kg	リース材
	合計					2,600	kg	
切 梁	H-300×300×10×15	7.230	4	100.00	723.0	2,892	kg	リース材
	小計					2,892	kg	
火打ち	H-300×300×10×15	0.000	0	100.00	0.0	0		リース材
	小計					0	kg	
	合計(主部材)					5,492	kg	
	主部材					5,492	kg	
	副部材 A	22%				1,208	kg	
	副部材 B	4%				220	kg	
	合計(副部材)					1,428	kg	
	合計(支保工)					6,920	kg	

7-2. 下流側新設橋台基礎杭打設時数量

下流側新設橋台基礎杭打設時数量

DESCRIP	SIZE IN MM		NO.	WEIGHT IN KGS			REMARKS	MATERIAL
	SECTION	LENGTH		PER M.	PER UNIT	TOTAL		
1. 上段サポート支保工(継続使用部)								
腹起し	H-400×400×13×21	13.000	2	200.0	2,600.0	5,200	kg	リース材
	合計					5,200	kg	
切 梁	H-350×350×12×19	7.030	4	150.00	1,054.5	4,218	kg	リース材
	小計					4,218	kg	
火打ち	H-300×300×10×15	1.620	4	100.00	162.0	648		リース材
	小計					648	kg	
	合計(主部材)					10,066	kg	
	主部材					10,066	kg	
	副部材 A	22%				2,215	kg	
	副部材 B	4%				403	kg	
	合計(副部材)					2,618	kg	
	合計(支保工)					12,684	kg	

第4章 現橋下部工撤去数量

§ 1. 下流側橋台撤去数量

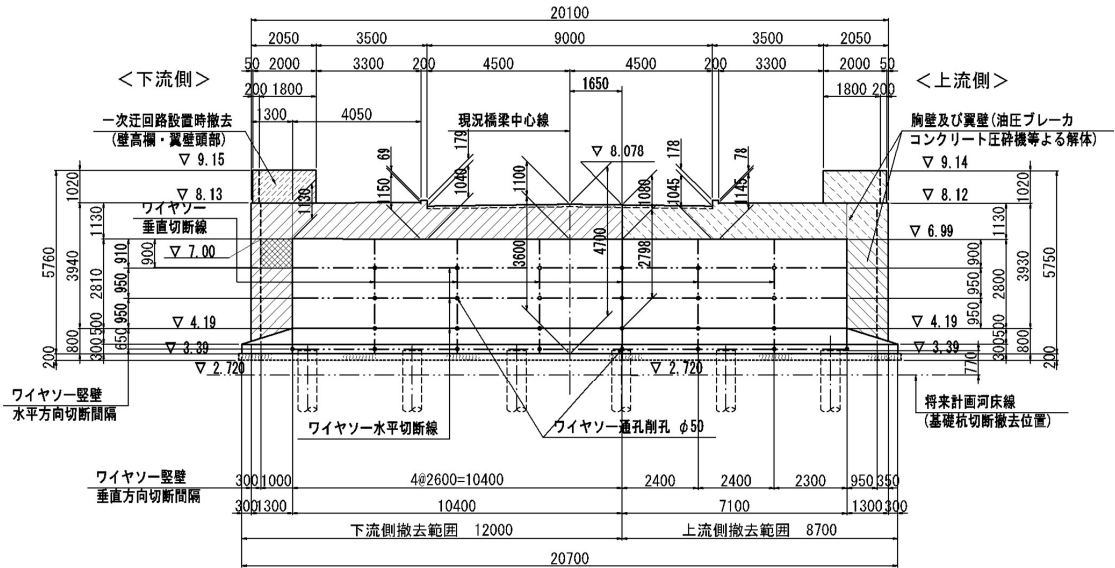
1-1. 撤去数量集計表

種 別	規 格	撤去箇所	単位	下流側橋台撤去数量			備 考
				A1橋台	A2橋台	合 計	
鉄筋 コンクリート	油圧ブレーカ・ 圧砕機等 よる解体	壁高欄	m ³	-	-	-	一次迂回路 設置時
		一次撤去計		-	-		
		翼壁・胸壁	m ³	8.13	-	8.13	
		二次撤去合計		8.13	-		
	合計	m ³	8.13	-	8.13		
	ワイヤソー 切断撤去	堅壁	m ³	28.39	-	53.88	
		底版		25.49	-		
		合計		53.88	-		
	橋台本体撤去コンクリート合計	m ³	62.01	-	63.90		
	基礎杭頭部撤去コンクリート	m ³	1.89	-			
撤去コンクリート合計	m ³	63.90	-				
無筋 コンクリート	油圧ブレーカ・圧砕 機等による解体	均し コンクリート	m ³	-	-	-	
ワイヤソー 切断撤去	切断面積	堅壁	m ²	41.37	-	49.69	
		底版		8.32	-		
		合計		49.69	-		
	通孔削孔 延長φ50	堅壁	m	11.69	-	18.09	
		底版		6.40	-		
		合計		18.09	-		
切断ブロック	ブロック個数		個	27	-	27	
	ブロックの 平均重量	堅壁	t/個	5.92	-	5.92	平均重量
		底版1	t/個	4.77	-	4.77	
		底版2	t/個	2.18	-	2.18	

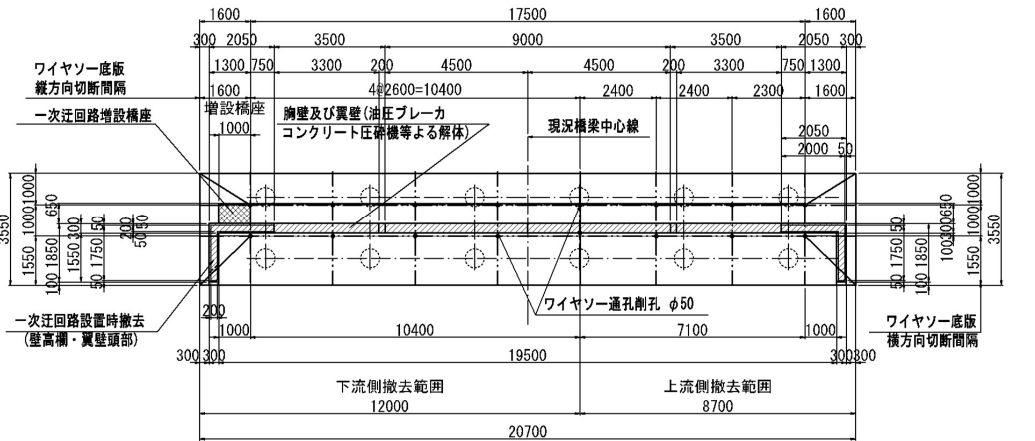
1-2. 既設A1橋台下流側撤去工

1. 既設A1橋台撤去構造図

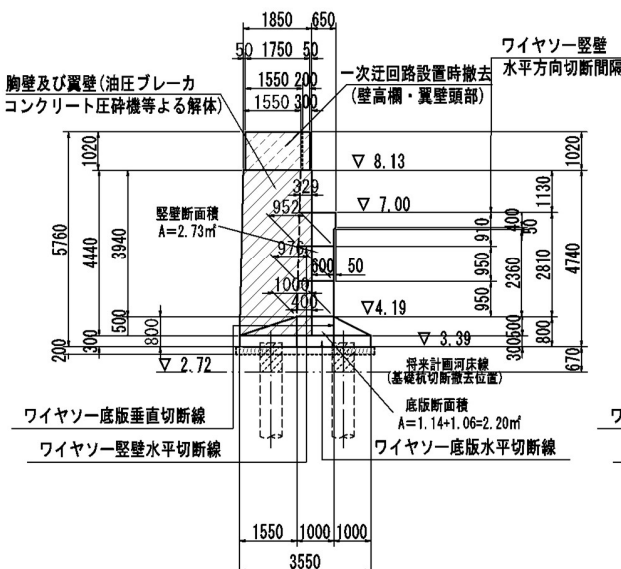
既設A1橋台
正面図



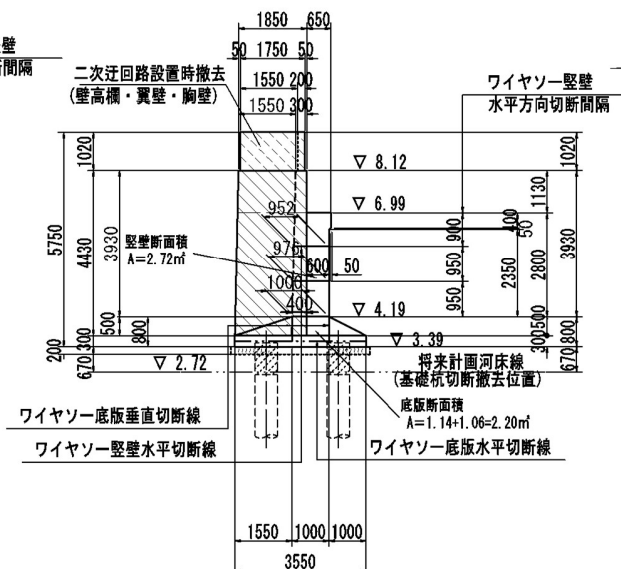
平面図



A1下流側面図



A1上流側面図



2. 鉄筋コンクリート撤去体積

1) 油圧ブレーカ・圧砕機等破壊撤去

$$\text{増設橋座} \quad 0.650 \times 0.900 \times 1.000 = 0.59 \text{ m}^3$$

$$\text{胸壁平均厚 } t = (0.300 + 0.329) / 1/2 = 0.315$$

$$\text{胸壁} \quad 1/2 \times (1.130 + 1.180) \times 1.300 \times 0.315 = 0.47 \text{ m}^3$$

$$\text{胸壁} \quad 1/2 \times (1.180 + 1.150) \times 4.050 \times 0.315 = 1.48 \text{ m}^3$$

$$\text{胸壁} \quad (0.069 + 1.150) \times 0.200 \times 0.315 = 0.08 \text{ m}^3$$

$$\text{胸壁} \quad 1/2 \times (1.040 + 1.100) \times 4.500 \times 0.315 = 1.51 \text{ m}^3$$

$$\text{胸壁} \quad 1/2 \times (1.100 + 1.080) \times 1.650 \times 0.315 = 0.57 \text{ m}^3$$

$$\text{翼壁前面} \quad \text{平均厚} = (0.329 + 0.413) \times 1/2 = 0.371$$

$$1/2 \times (2.810 + 3.310) \times 1.300 \times 0.371 = 1.48 \text{ m}^3$$

$$\text{翼壁側面} \quad 1/2 \times (3.940 + 4.440) \times 0.300 \times 1.550 = 1.95 \text{ m}^3$$

$$\text{撤去体積合計 } V2 = 8.13 \text{ m}^3$$

2) ワイヤソー切断撤去体積

$$\text{縦壁撤去断面積: } A = 2.73 \text{ m}^2$$

$$\text{底版撤去断面積: } A = 2.20 \text{ m}^2$$

$$\text{縦壁} \quad \begin{array}{l} \text{断面積} \quad \text{延長} \\ 2.730 \times 10.400 \end{array} = 28.39 \text{ m}^3$$

$$\text{底版1} \quad \begin{array}{l} \text{標準断面積} \\ 2.20 \times 10.400 \end{array} = 22.88 \text{ m}^3$$

$$\text{底版2} \quad 1/2 \times (2.200 + 1.065) \times 1.600 = 2.61 \text{ m}^3$$

$$\text{撤去体積合計 } V2 = 53.88 \text{ m}^3$$

3) ブレーカ使用はつり撤去

基礎杭 PHC杭 φ600(杭頭中詰めコンクリート有)

$$V3 = 1/4 \times \pi \times 0.600^2 \times 1.112 \times 6 = 1.89 \text{ m}^3$$

$$\text{鉄筋コンクリート合計撤去体積 } V = 63.90 \text{ m}^3$$

3. ワイヤソー切断面積

$$\text{縦壁撤去断面積: } A = 2.73 \text{ m}^2$$

$$\begin{array}{l} \text{縦壁左1~4番目縦切} \\ 2.73 \quad \times \quad 4 \end{array} = 10.92 \text{ m}^2$$

$$\text{縦壁横切延長: } L = 10.400 \text{ m}$$

$$\begin{array}{l} \text{縦壁一段目横切} \\ 0.952 \quad \times \quad 10.400 \end{array} = 9.90 \text{ m}^2$$

$$\begin{array}{l} \text{縦壁二段目横切} \\ 0.976 \quad \times \quad 10.400 \end{array} = 10.15 \text{ m}^2$$

$$\begin{array}{l} \text{縦壁三段目横切} \\ 1.000 \quad \times \quad 10.400 \end{array} = 10.40 \text{ m}^2$$

$$\underline{\underline{\text{縦壁ワイヤソー切断合計面積 } \Sigma A_1 = 41.37 \text{ m}^2}}$$

$$\begin{array}{l} \text{底版断面切} \\ 0.800 \quad \times \quad 2.600 \quad \times \quad 4 \end{array} = 8.32 \text{ m}^2$$

$$\underline{\underline{\text{ワイヤソー切断合計面積 } \Sigma A = 49.69 \text{ m}^2}}$$

4. ワイヤソー通孔削孔延長 (削孔径 $\phi 50$)

$$\text{縦壁水平方向} \quad (0.952 + 0.970 + 1.000) \times 4 = 11.69 \text{ m}$$

$$\text{底版垂直方向} \quad 0.800 \times 2 \times 4 = 6.40 \text{ m}$$

$$\underline{\underline{\text{削孔合計延長 } \Sigma L = 18.09 \text{ m}}}$$

5. 切断ブロック撤去個数

$$\text{縦壁} \quad 3 \times 4 = 12$$

$$\text{底版1} \quad 3 \times 4 = 12$$

$$\text{底版2} \quad 3 \times 1 = 3$$

$$\underline{\underline{\text{ブロック合計個数 } \Sigma N = 27 \text{ 個}}}$$

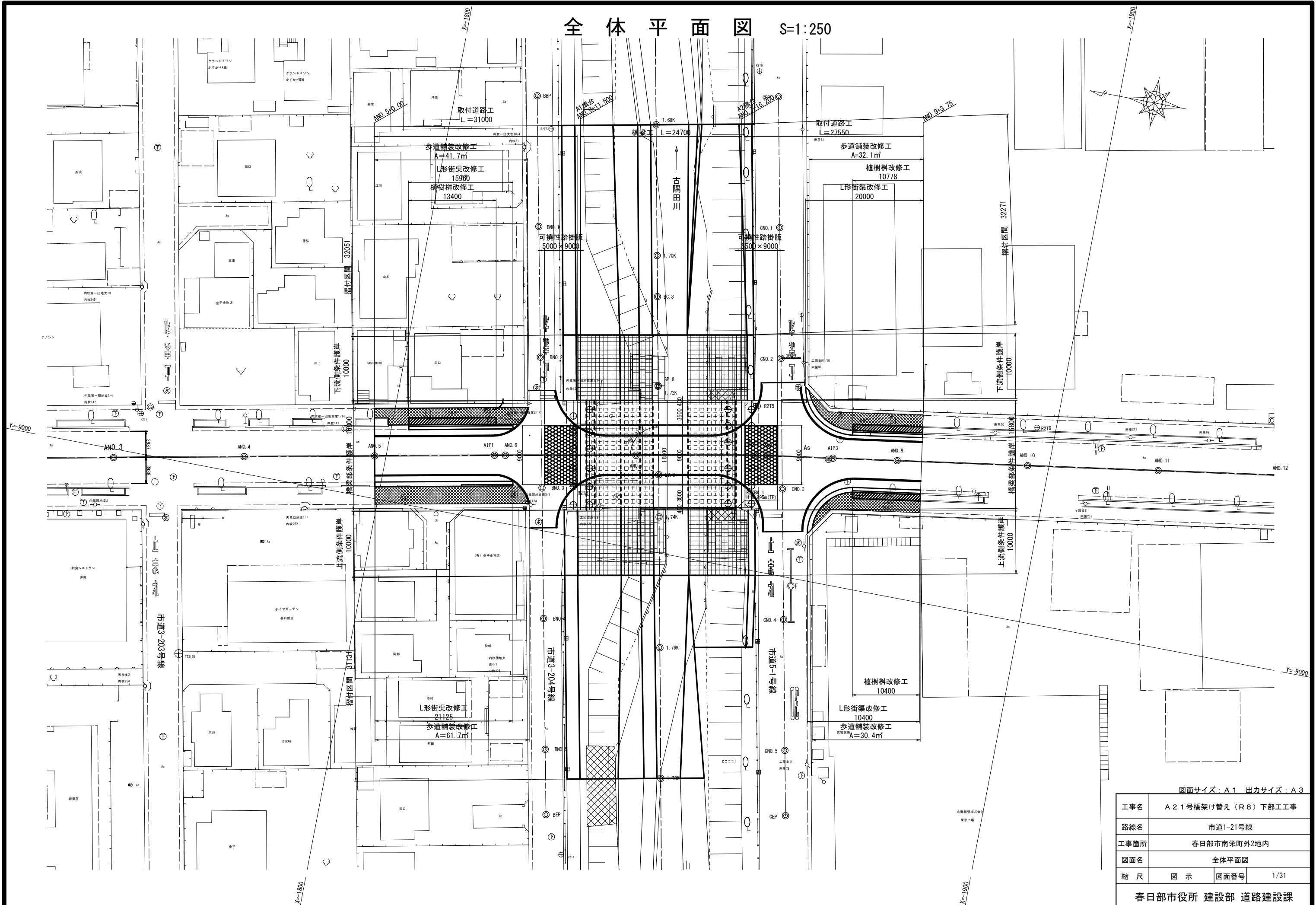
・ブロックの平均重量

$$\begin{array}{l} \text{縦壁} \quad W_1 = 28.39 \text{ m}^3 \times 2.50 \text{ t/m}^3 \div 12 = 5.92 \text{ t/個} \end{array}$$

$$\text{底版1} \quad W_2 = 22.88 \text{ m}^3 \times 2.50 \text{ t/m}^3 \div 12 = 4.77 \text{ t/個}$$

$$\text{底版2} \quad W_3 = 2.61 \text{ m}^3 \times 2.50 \text{ t/m}^3 \div 3 = 2.18 \text{ t/個}$$

全体平面図 S=1:250



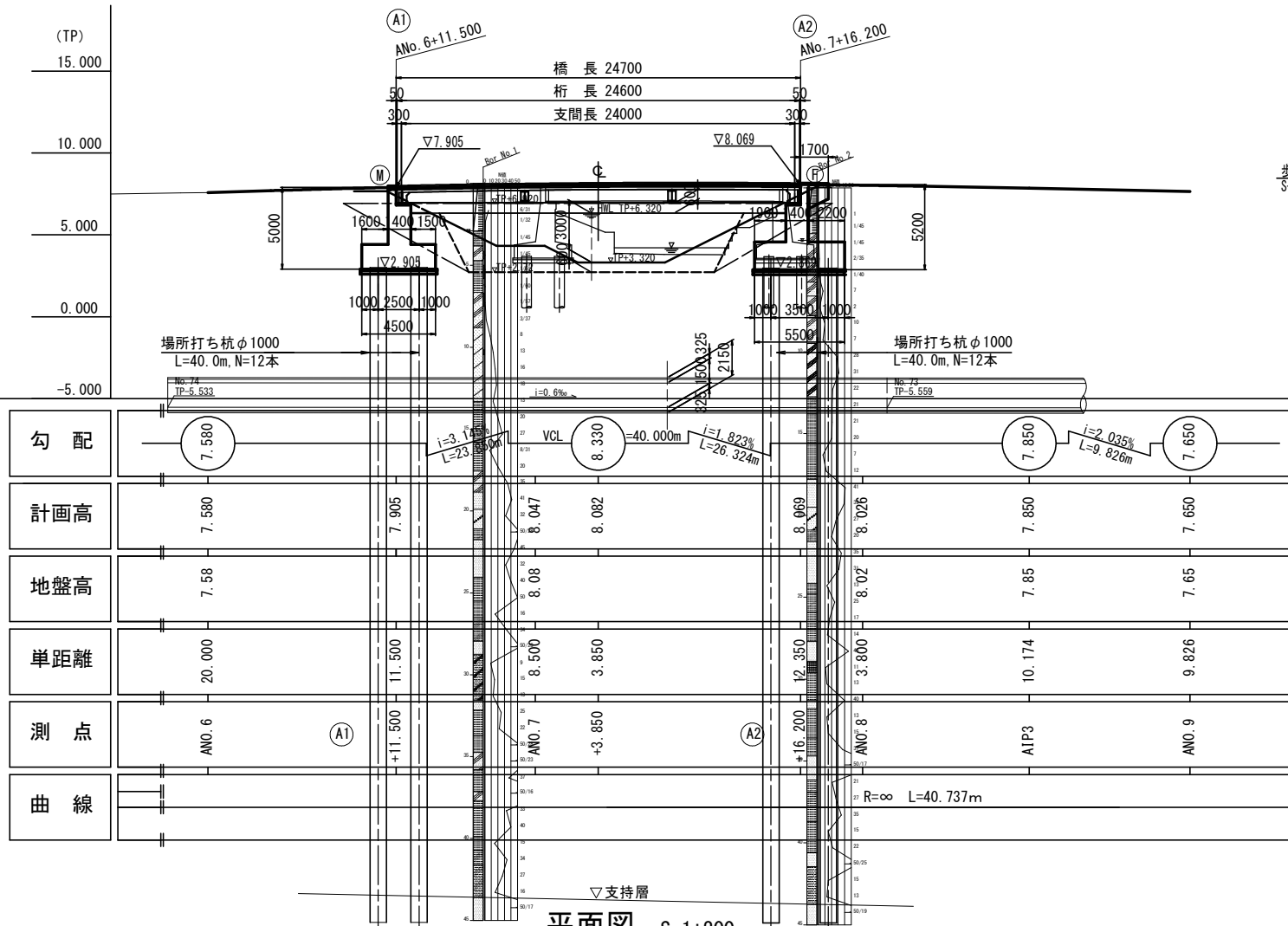
図面サイズ: A1 出カサイズ: A3

工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事		
路線名	市道1-21号線		
工事箇所	春日部市南栄町外2地内		
図面名	全体平面図		
縮尺	図示	図面番号	1/31

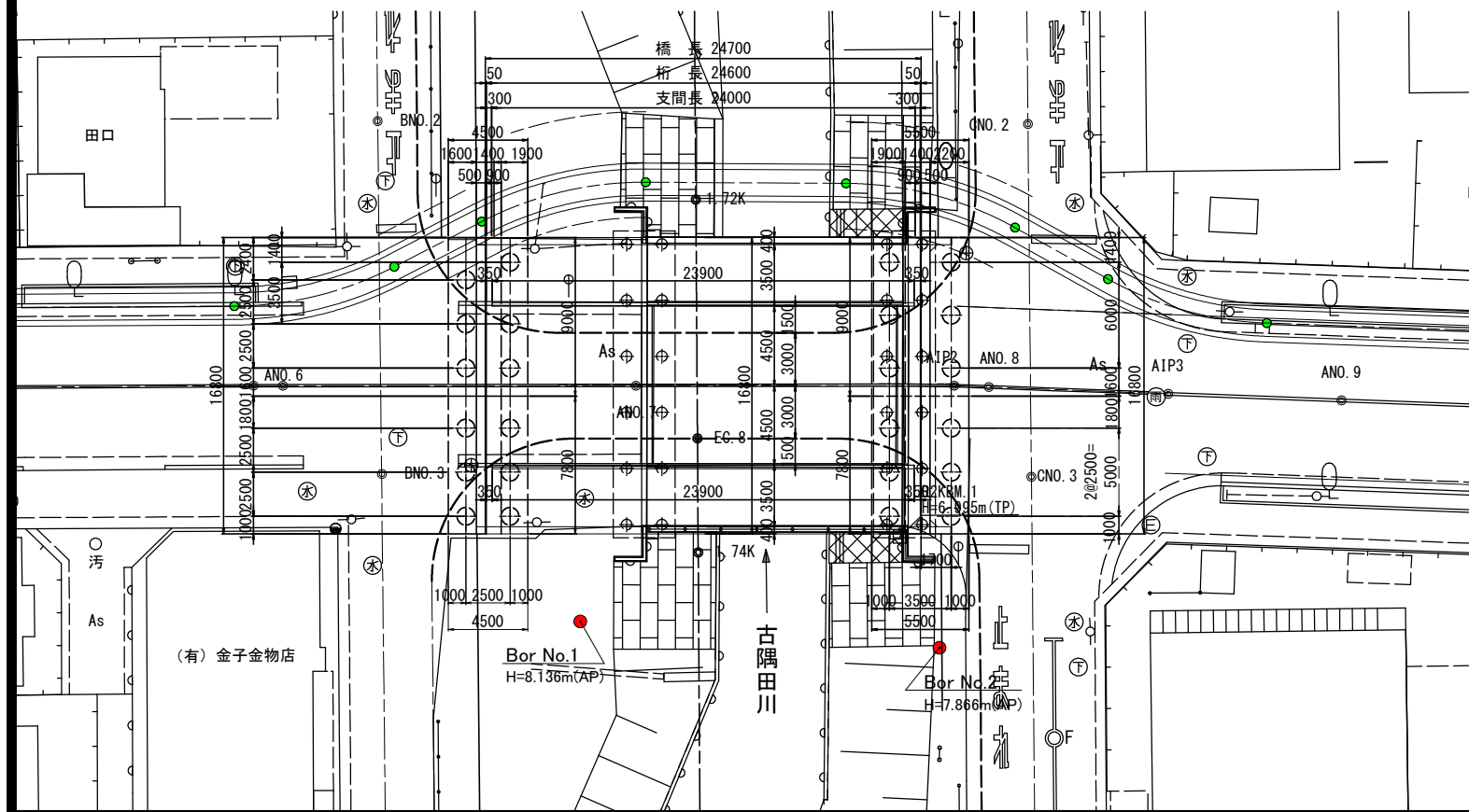
春日部市役所 建設部 道路建設課

橋梁全体一般図

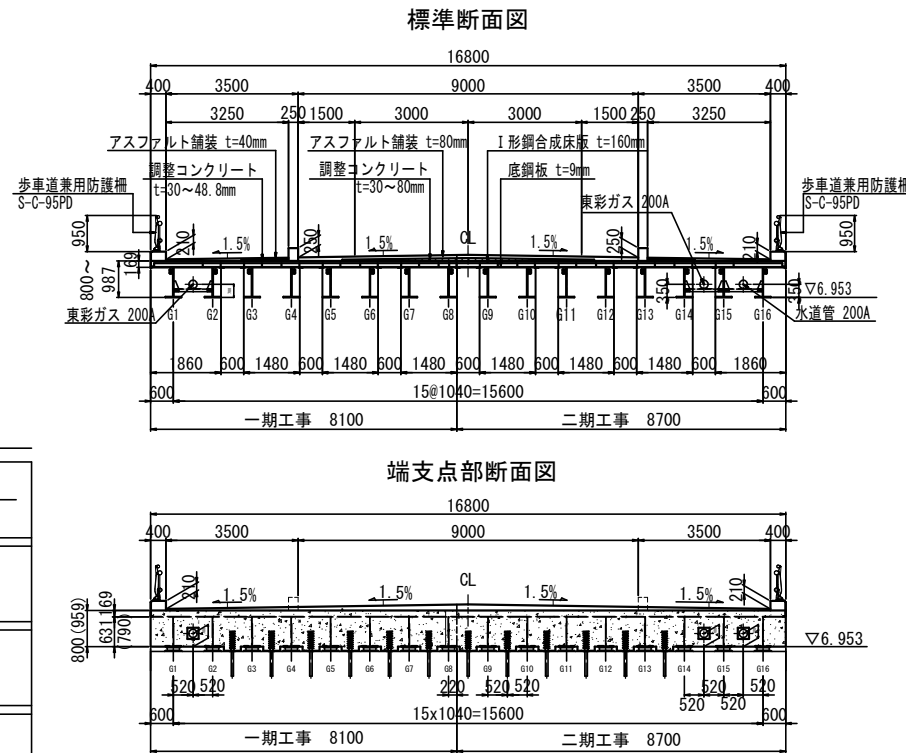
側面図 S=1:200



平面図 S=1:200



上部工断面図 S=1:100

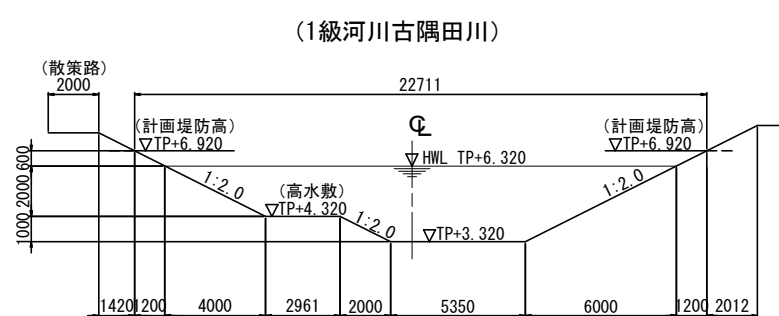


設計条件	
道路規格	第4種第2級
設計速度	V=50km/h
重要度の区分	B種
設計活荷重	B活荷重
上部工形式	鋼単純合成床版橋(桁橋形式)
橋長	24.700m
桁長	24.600m
支間長	24.000m
斜角	
幅員構成	歩道:3.500m、車道:9.000m、歩道:3.500m
平面線形	R=∞
縦断勾配	3.145% 1.823%
横断勾配	←(歩道1.5%) (車道1.5%) (歩道1.5%)→
舗装構成	アスファルト舗装 t=80mm(車道)、40mm(歩道)
添架物	水道管(φ216.3)、ガス管2条(φ216.3)
材料	鋼材 SM490Y、コンクリート σck=30N/mm ² (床版)
下部工形式	逆T式橋台
基礎工形式	A1:場所打ち杭φ1000、A2:場所打ち杭φ1000
設計震度	kh=0.30(レベル1地震動、Ⅲ種地盤)
材料	コンクリート σck=24N/mm ² 、鉄筋 SD345
適用示方書	道路橋示方書・同解説 I~V編 平成29年11月

下部工断面図 S=1:100



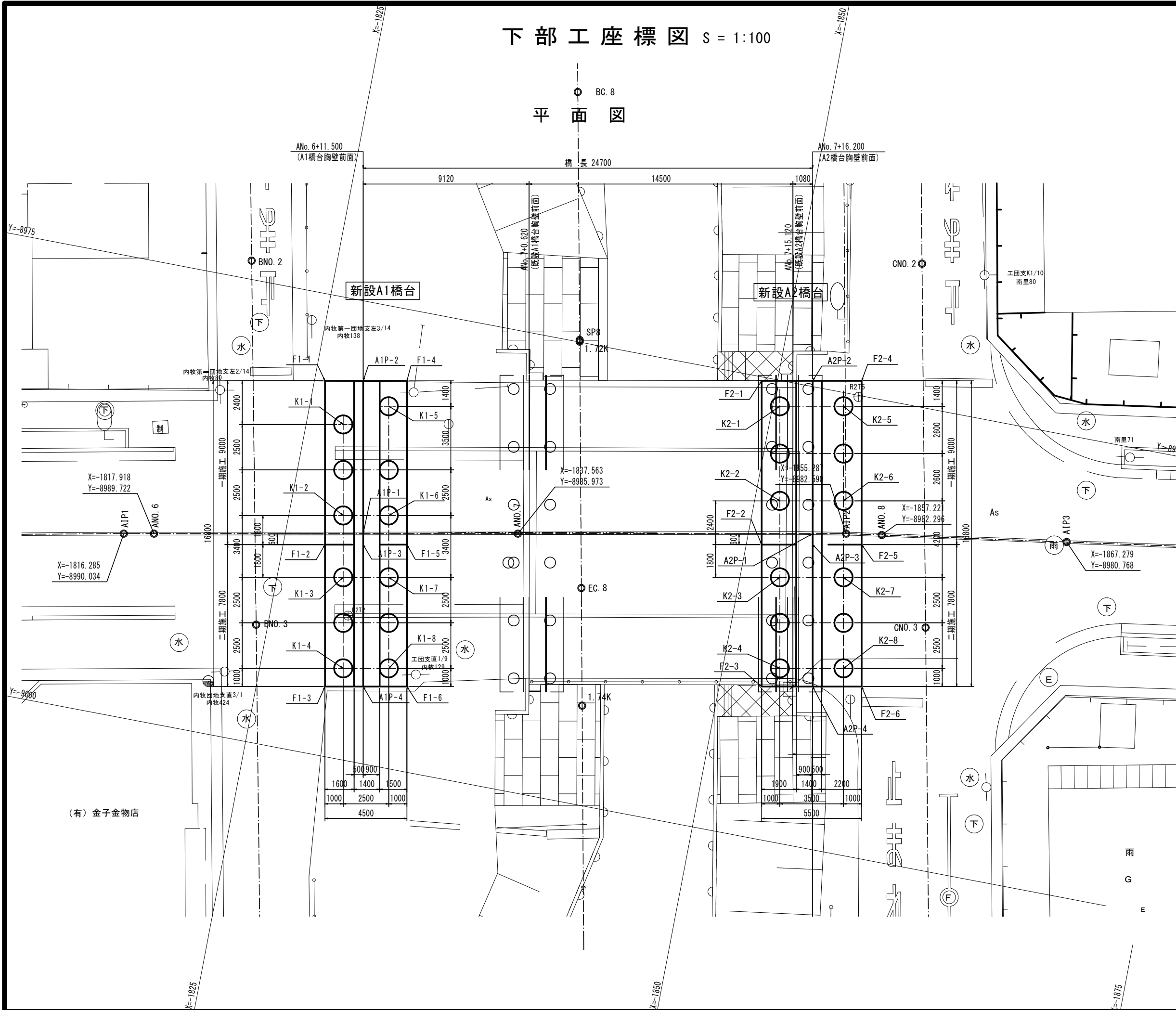
河川断面図 S=1:150



図面サイズ: A1 出力サイズ: A3	
工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事
路線名	市道1-21号線
工事箇所	春日部市南栄町外2地内
図面名	xt39:橋梁全体一般図
縮尺	図示 図面番号 2/31
春日部市役所 建設部 道路建設課	

下部工座標図 S = 1:100

平面図



各点の大座標値

		座標値		
		X座標 (m)	Y座標 (m)	
A1橋台	底板	背面左端 F1-1	-1825.577	-8979.709
		背面打継目 F1-2	-1827.264	-8988.549
		背面右端 F1-3	-1828.726	-8996.211
		前面左端 F1-4	-1829.997	-8978.865
		前面打継目 F1-5	-1831.684	-8987.706
		前面右端 F1-6	-1833.146	-8995.367
	基礎杭	背面側左端 K1-1	-1827.009	-8981.879
		背面杭継目左 K1-2	-1827.946	-8986.790
		背面杭継目右 K1-3	-1828.584	-8990.130
		背面側右端 K1-4	-1829.521	-8995.041
		前面側左端 K1-5	-1829.277	-8980.428
		前面杭継目左 K1-6	-1830.402	-8986.322
胸前壁面	前面杭継目右 K1-7	-1831.039	-8989.661	
	前面側右端 K1-8	-1831.977	-8994.573	
	道路中心上 A1P-1	-1829.214	-8987.566	
	道路左端部 A1P-2	-1827.639	-8979.315	
A2橋台	底板	打継目部 A1P-3	-1829.327	-8988.156
		道路右端部 A1P-4	-1830.789	-8995.817
		前面左端 F2-1	-1849.151	-8975.210
		前面打継目 F2-2	-1850.838	-8984.050
		前面右端 F2-3	-1852.301	-8991.712
		背面左端 F2-4	-1854.553	-8974.178
	基礎杭	背面打継目 F2-5	-1856.241	-8983.019
		背面右端 F2-6	-1857.703	-8990.680
		前面側左端 K2-1	-1850.396	-8976.397
		前面杭継目左 K2-2	-1851.371	-8981.505
		前面杭継目右 K2-3	-1852.158	-8985.631
		前面側右端 K2-4	-1853.095	-8990.542
胸前壁面	背面側左端 K2-5	-1853.834	-8975.741	
	背面杭継目左 K2-6	-1854.809	-8980.849	
	背面杭継目右 K2-7	-1855.596	-8984.974	
	背面側右端 K2-8	-1856.533	-8989.886	
	道路中心上 A2P-1	-1853.476	-8982.936	
	道路左端部 A2P-2	-1851.901	-8974.685	
	打継目部 A2P-3	-1853.589	-8983.525	
	道路右端部 A2P-4	-1855.051	-8991.187	

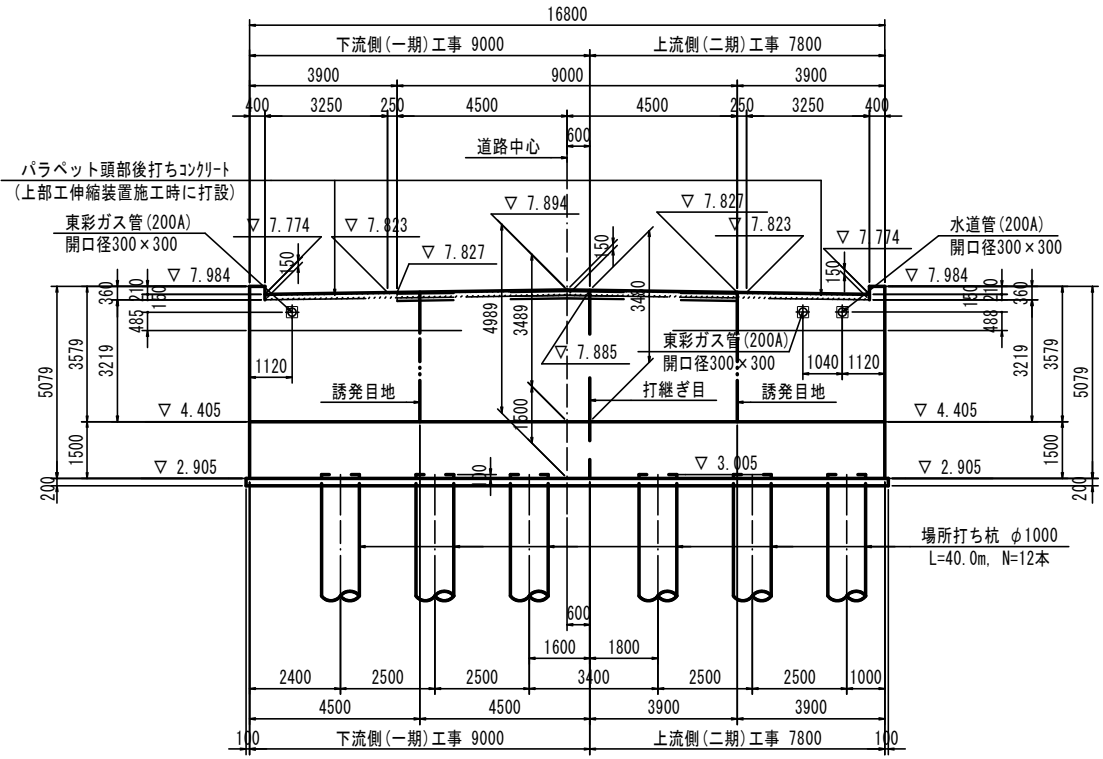
図面サイズ: A1 出力サイズ: A3

工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事		
路線名	市道1-21号線		
工事箇所	春日部市南栄町外2地内		
図面名	下部工座標図		
縮尺	図示	図面番号	3/31

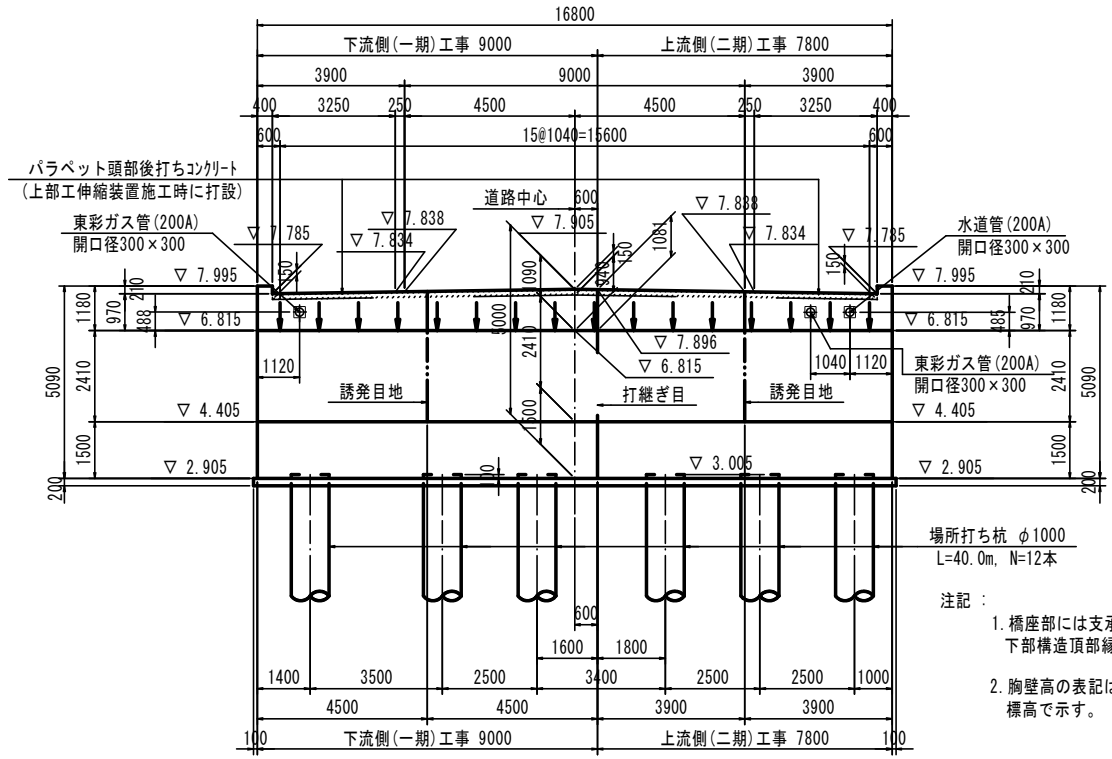
春日部市役所 建設部 道路建設課

A1橋台構造一般図 S = 1:100

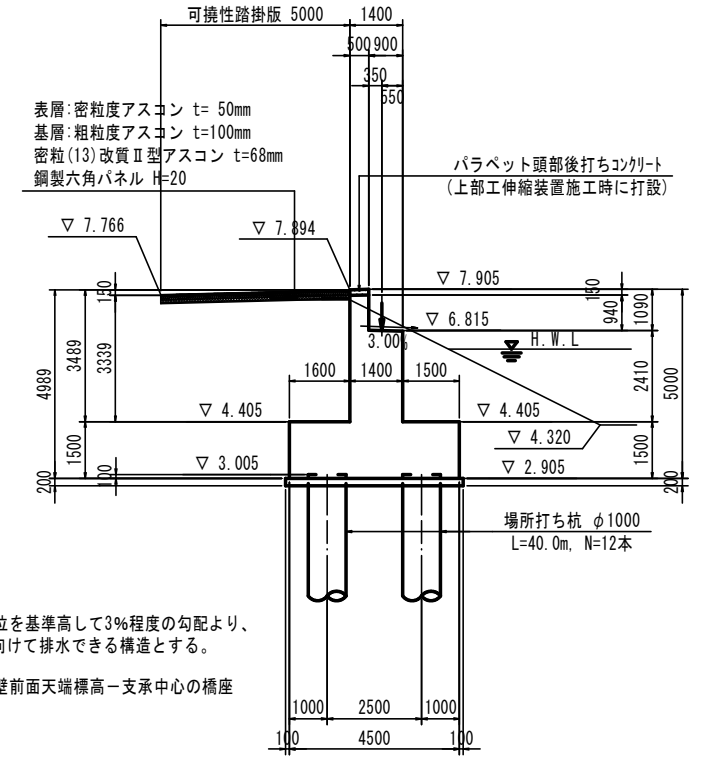
背面図 (1-1)



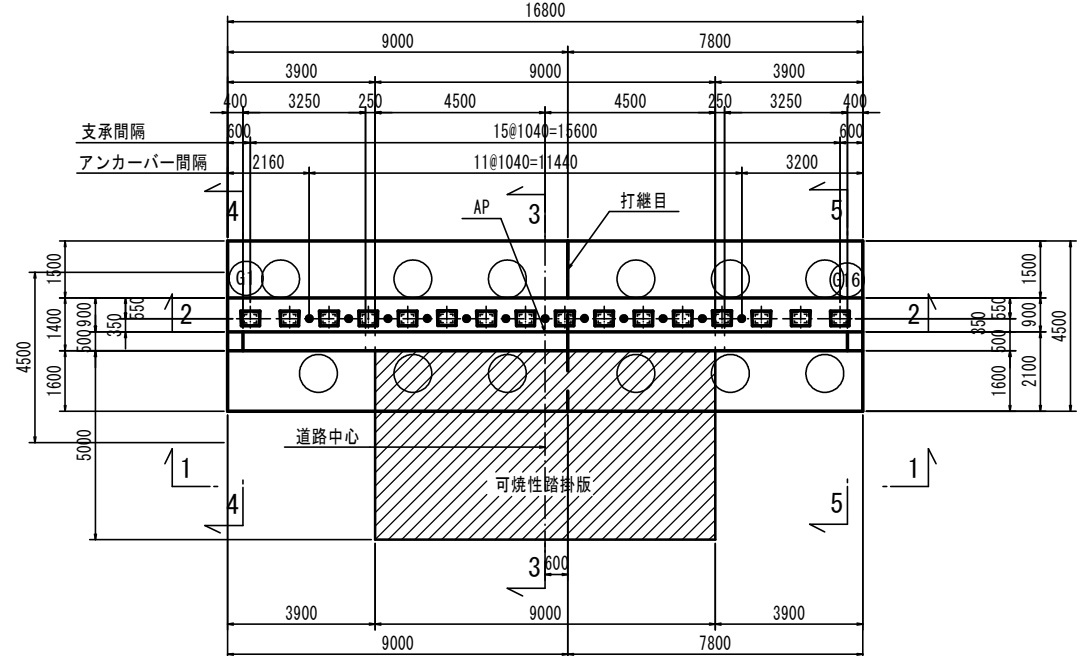
正面図 (2-2)



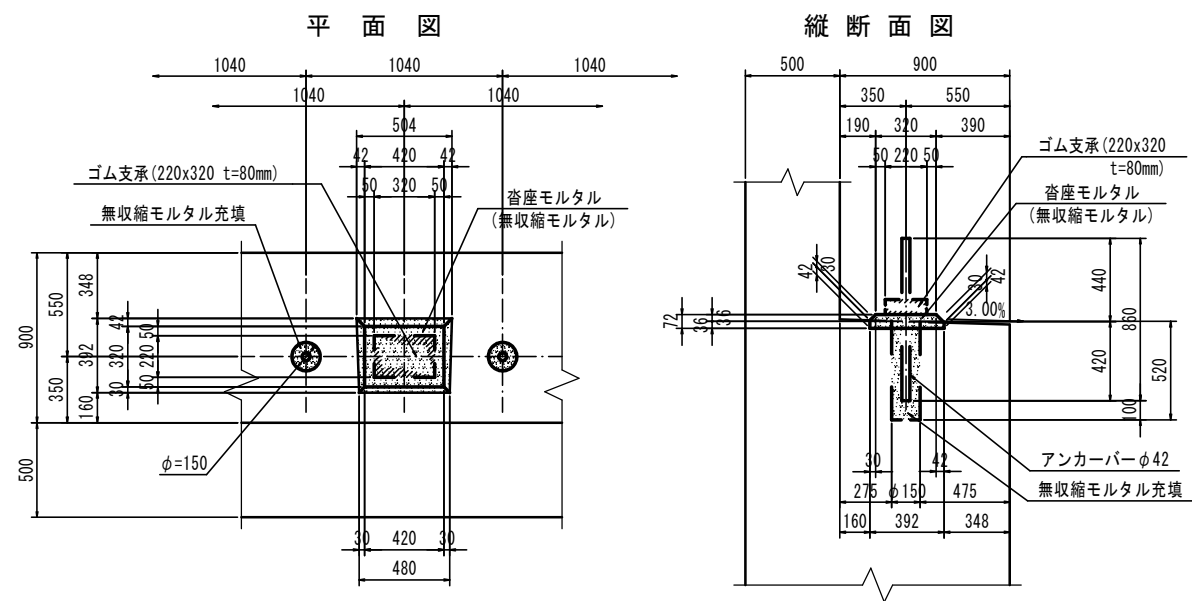
道路中心断面図 (3-3)



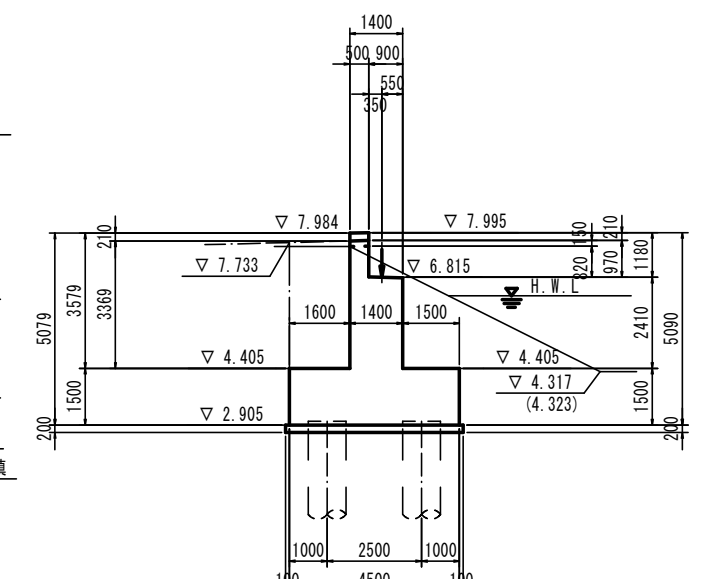
平面図



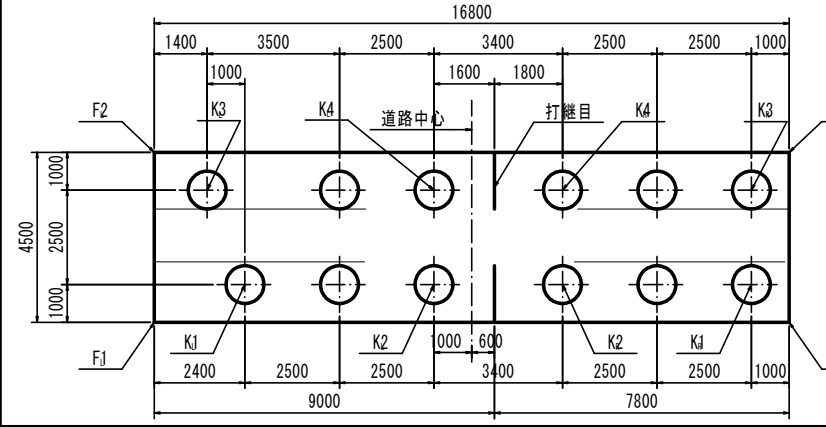
橋座詳細図 S = 1:20



左右側面図 (4-4, 5-5)



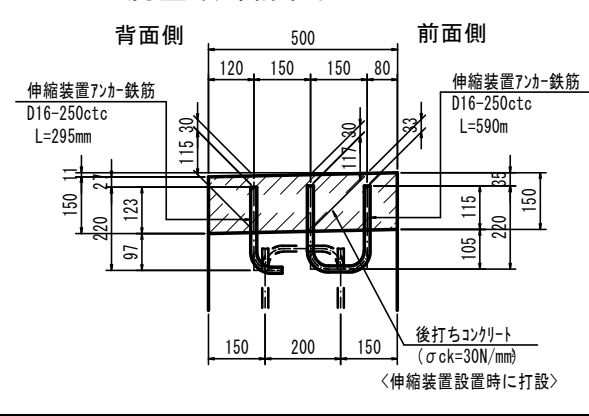
杭配置図



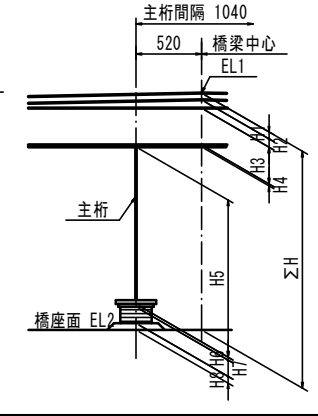
主要点の平面座標

	X座標	Y座標
胸壁前面と道路中心交点 AP	-1829.214	-8987.566
フーチング左端起点側 F1	-1825.577	-8979.709
フーチング左端終点側 F2	-1829.997	-8978.865
フーチング右端起点側 F1	-1828.726	-8996.211
フーチング右端終点側 F2	-1833.146	-8995.367
左端起点側基礎杭中心 K1	-1827.009	-8981.879
起点側一次端基礎杭中心 K2	-1827.946	-8986.790
左端終点側基礎杭中心 K3	-1829.277	-8980.428
終点側一次端基礎杭中心 K4	-1830.402	-8986.322
右端起点側基礎杭中心 K1	-1829.521	-8995.041
起点側二次端基礎杭中心 K2	-1828.584	-8990.130
右端終点側基礎杭中心 K3	-1831.977	-8994.573
終点側二次端基礎杭中心 K4	-1831.039	-8989.661

胸壁頭部詳細図 S=1:10



構造高算定図



構造高表 (支承上)

	橋梁中心
路面標高	EL1 (m) 7.905
調整コンクリート厚	H1 (mm) 80
舗装厚	H2 (mm) 80
床版厚	H3 (mm) 160
底鋼板厚	H4 (mm) 9
主桁高	H5 (mm) 631
ソールプレート厚	H6 (mm) 22
支承高	H7 (mm) 80
構造高小計	ΔH (mm) 1,062
モルタル厚	H8 (mm) 36
構造高合計	ΣH (mm) 1,098
下部工天端標高	EL2 (m) 6.815
胸壁下端位置標高	EL3 (m) 6.8255
整壁前面天端高	EL4 (m) 6.7985
橋台胸壁高	H (mm) 1,090

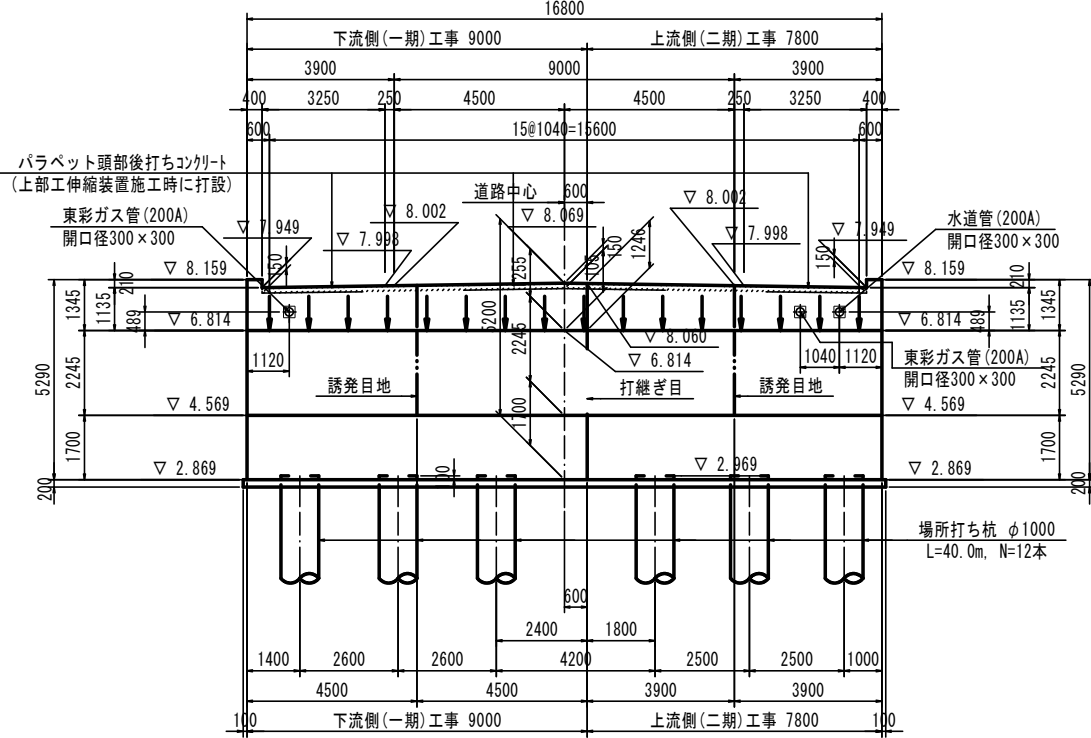
注) 標高の()内は右側面(上流側)を示す。

図面サイズ: A1 出カサイズ: A3

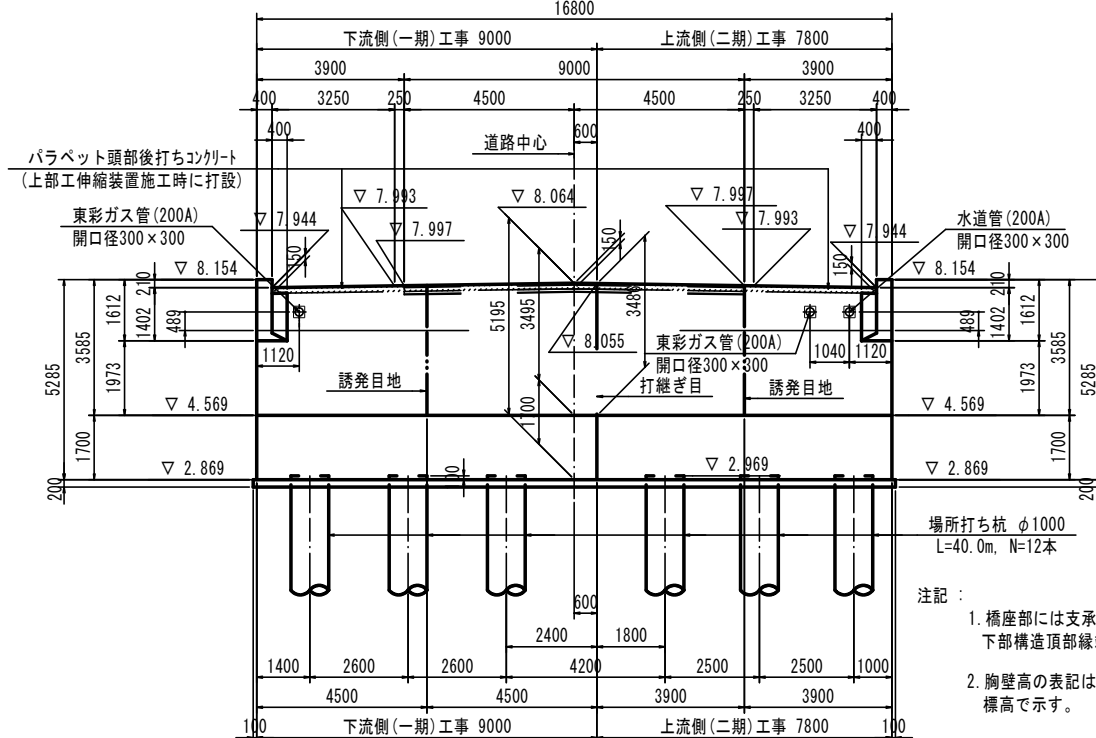
工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事		
路線名	市道1-21号線		
工事箇所	春日部市南栄町外2地内		
図面名	A1橋台構造一般図		
縮尺	図示	図面番号	4/31
春日部市役所 建設部 道路建設課			

A2橋台構造一般図 S = 1:100

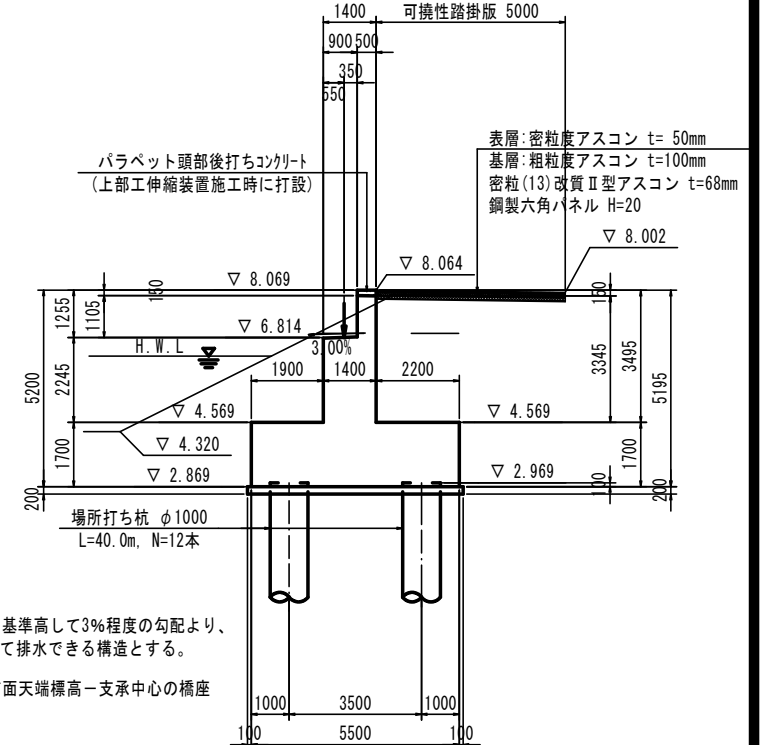
正面図 (2-2)



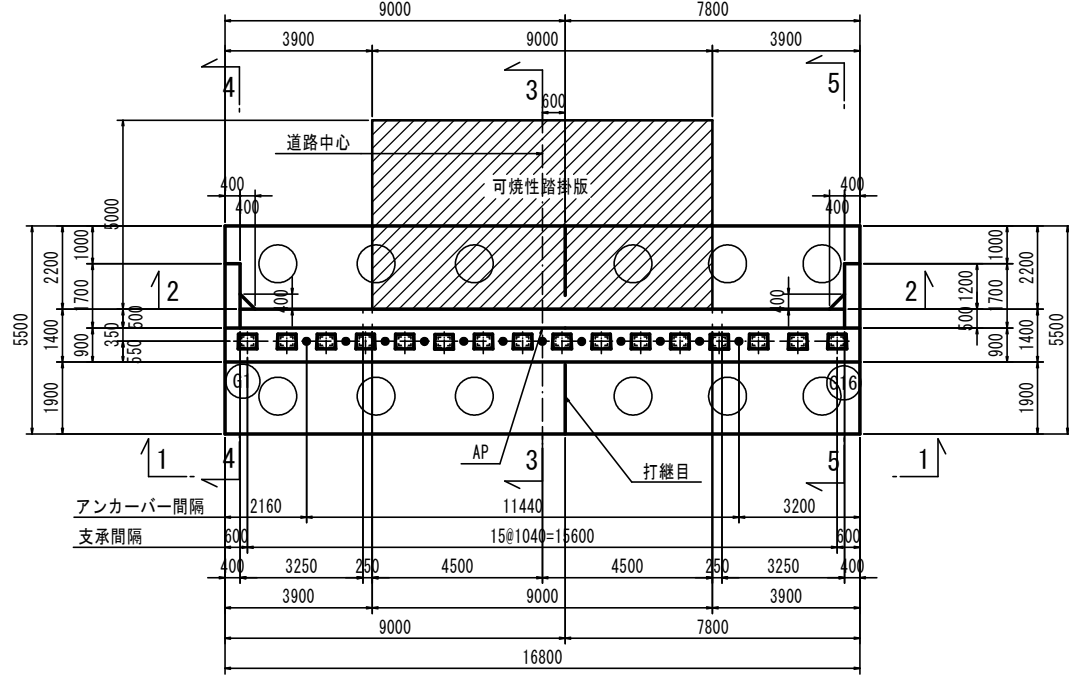
背面図 (1-1)



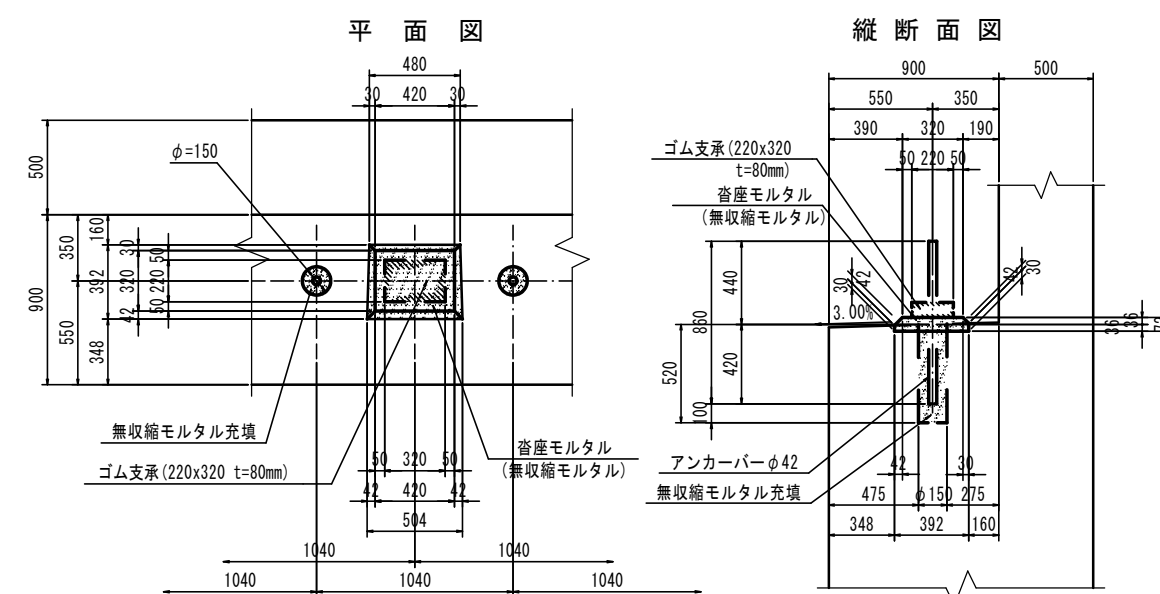
道路中心断面図 (3-3)



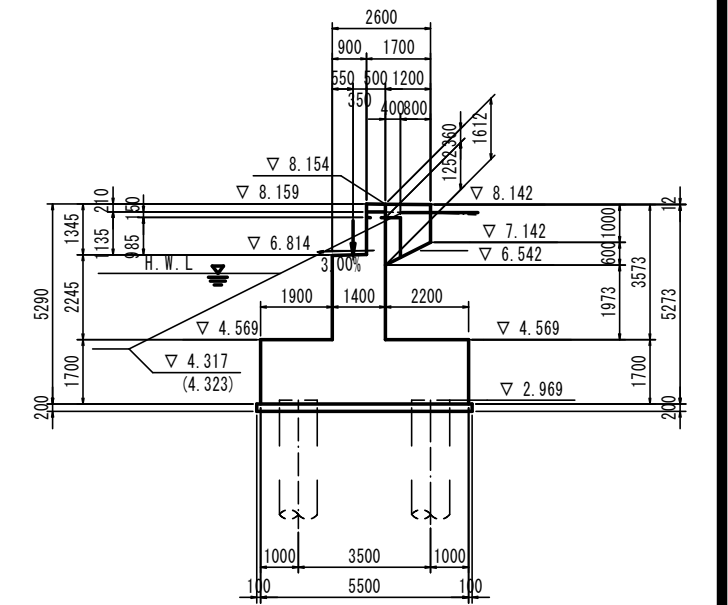
平面図



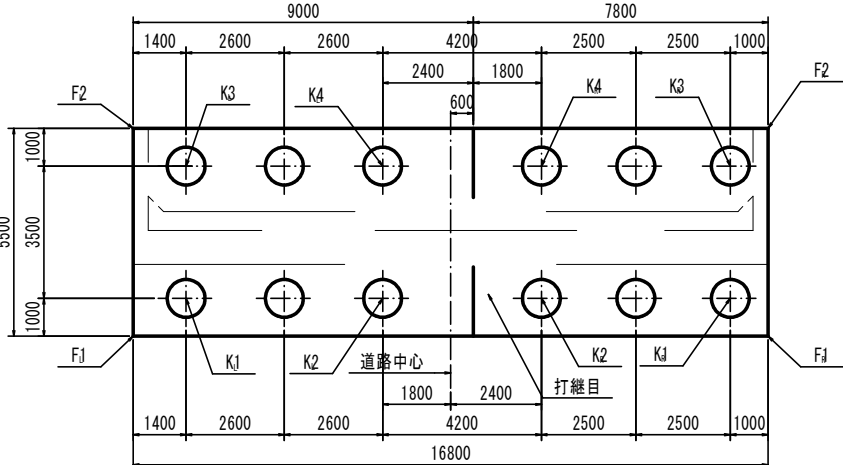
橋座詳細図 S = 1:20



左右側面図 (4-4, 5-5)



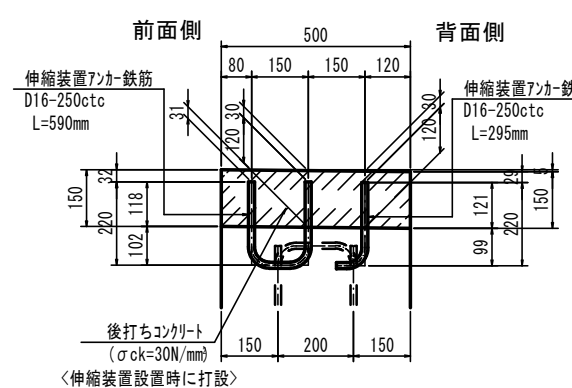
杭配置図



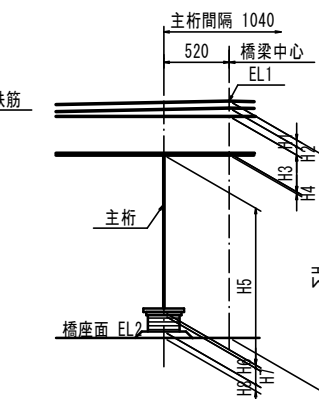
主要点の平面座標

点名	X座標	Y座標
胸壁前面と道路中心交点 AP	-1853.476	-8982.936
フーチング左端起点側 F1	-1849.151	-8975.210
フーチング左端終点側 F2	-1854.553	-8974.178
フーチング右端起点側 F1	-1852.301	-8991.712
フーチング右端終点側 F2	-1857.703	-8990.680
左端起点側基礎杭中心 K1	-1850.396	-8976.397
起点側一次端基礎杭中心 K2	-1851.371	-8981.505
左端終点側基礎杭中心 K3	-1853.834	-8975.741
終点側一次端基礎杭中心 K4	-1854.809	-8980.849
右端起点側基礎杭中心 K1	-1853.095	-8990.542
起点側二次端基礎杭中心 K2	-1852.158	-8985.631
右端終点側基礎杭中心 K3	-1856.533	-8989.886
終点側二次端基礎杭中心 K4	-1855.596	-8984.974

胸壁頭部詳細図 S=1:10



構造高算定図



構造高表 (支承上)

項目	橋梁中心
路面標高	8.069
調整コンクリート厚 H1 (mm)	8.071
舗装厚 H2 (mm)	80
調整コンクリート厚 H3 (mm)	80
床版厚 H4 (mm)	160
底鋼板厚 H5 (mm)	9
主桁高 H6 (mm)	790
ソールプレート厚 H7 (mm)	22
支承高 H8 (mm)	80
構造高小計 ΔH (mm)	1.221
モルタル厚 H9 (mm)	36
構造高合計 ΣH (mm)	1.257
下部工天端標高 EL2 (m)	6.814
胸壁下端位置標高 EL3 (m)	6.8245
堅壁前面天端高 EL4 (m)	6.7975
橋台胸壁高 H (mm)	1.255

注) 橋台胸壁高は橋座の標高を支承中心線上の値で示す。

図面サイズ: A1 出カサイズ: A3

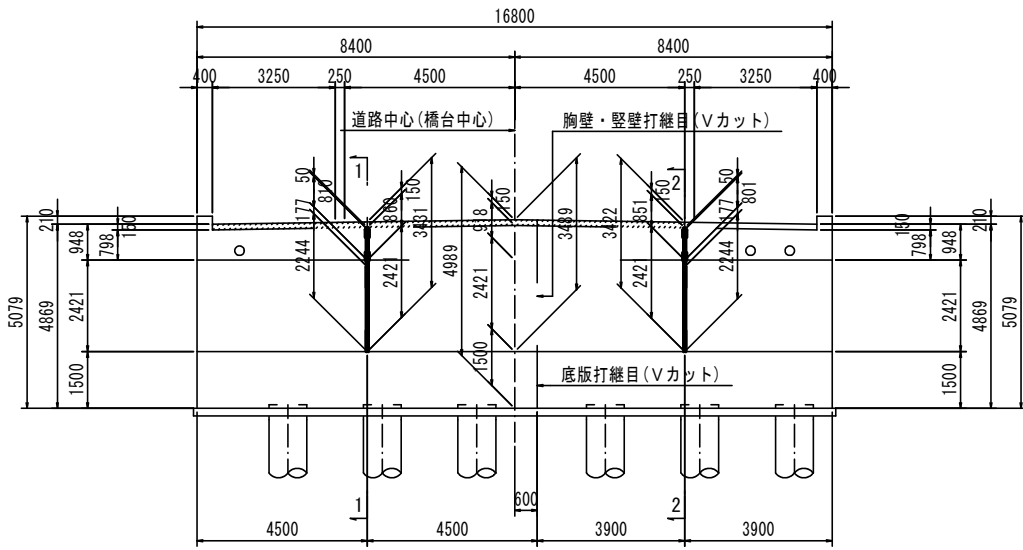
工事名	A21号橋架け替え (R8) 下部工工事
路線名	市道1-21号線
工事箇所	春日部市南菜町外2地内
図面名	A2橋台構造一般図
縮尺	図示 図面番号 5/31

春日部市役所 建設部 道路建設課

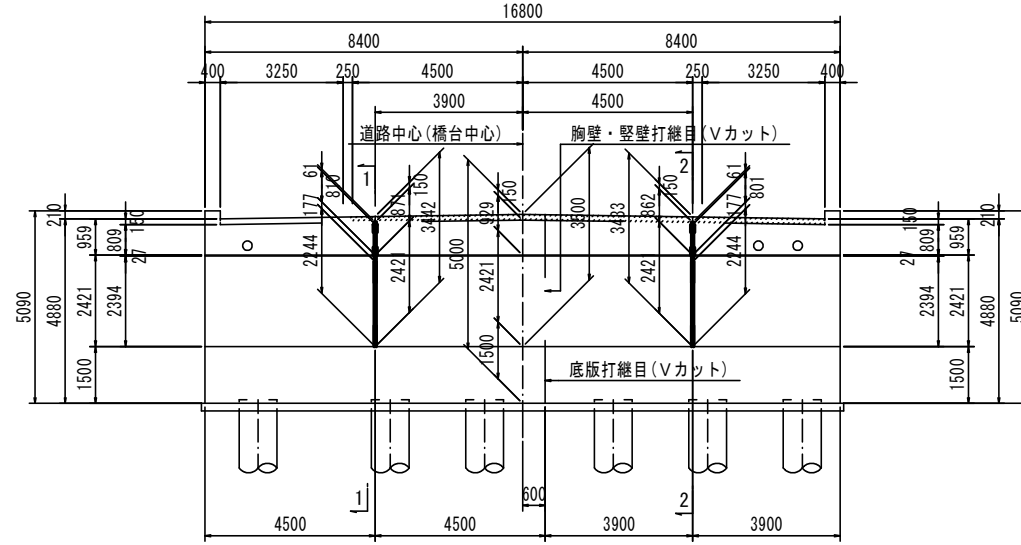
A1, A2橋台目地工設置図 S = 1:100

A1橋台部

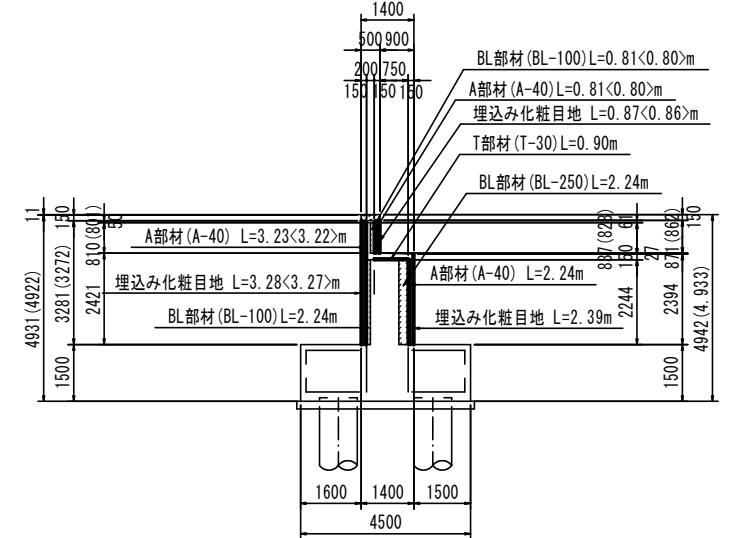
パラペット及び堅壁の背面



パラペット及び堅壁の前面



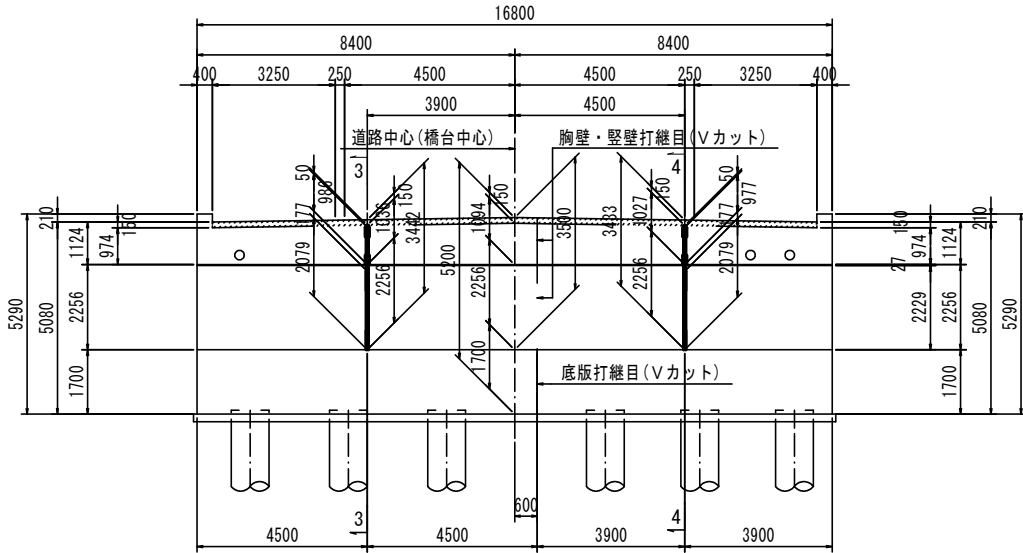
断面図(1-1, 2-2)



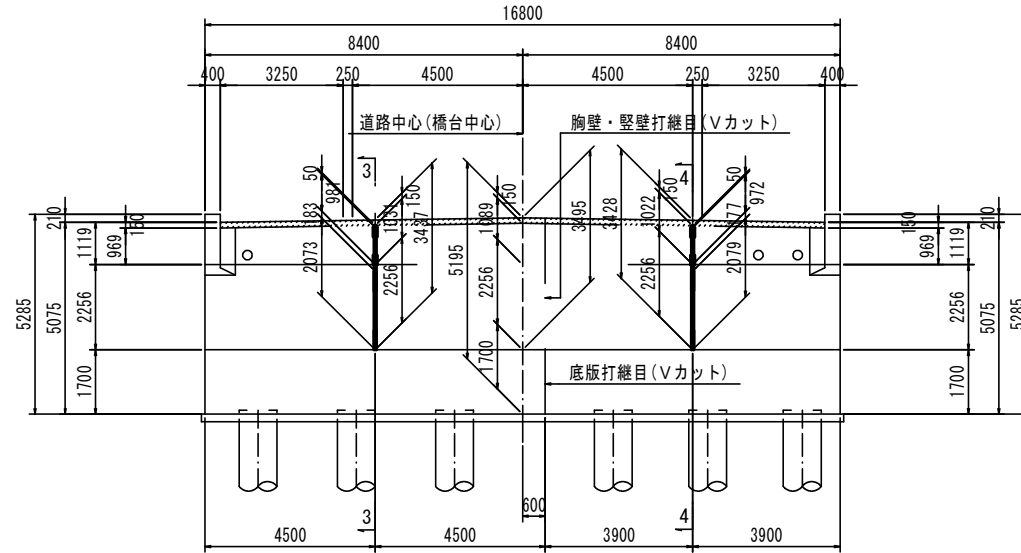
注) 寸法の()内及び材料延長の< >内は2-2断面部を示す。

A2橋台部

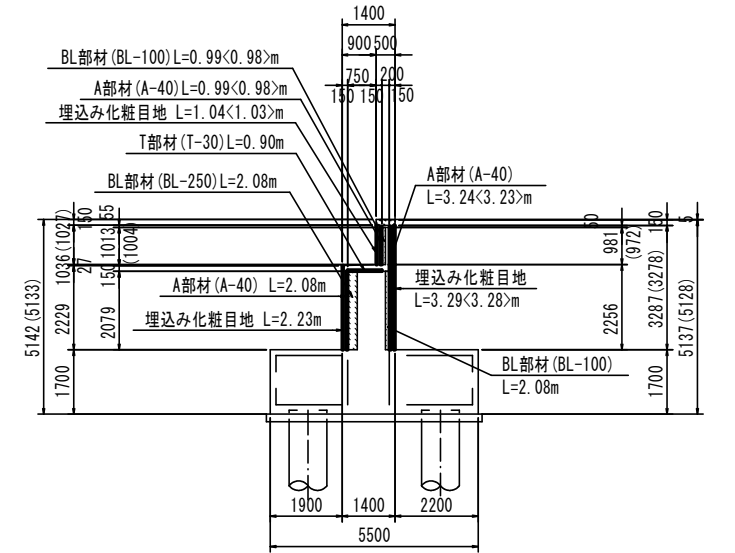
パラペット及び堅壁の前面



パラペット及び堅壁の背面

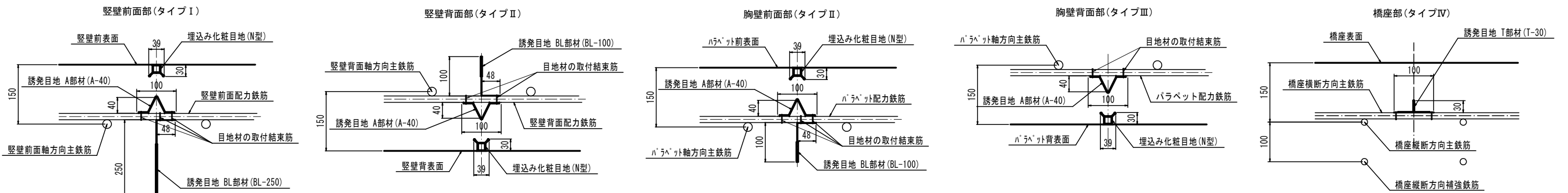


断面図(3-3, 4-4)



注) 寸法の()内及び材料延長の< >内は4-4断面部を示す。

誘発目地詳細図 S=1:5

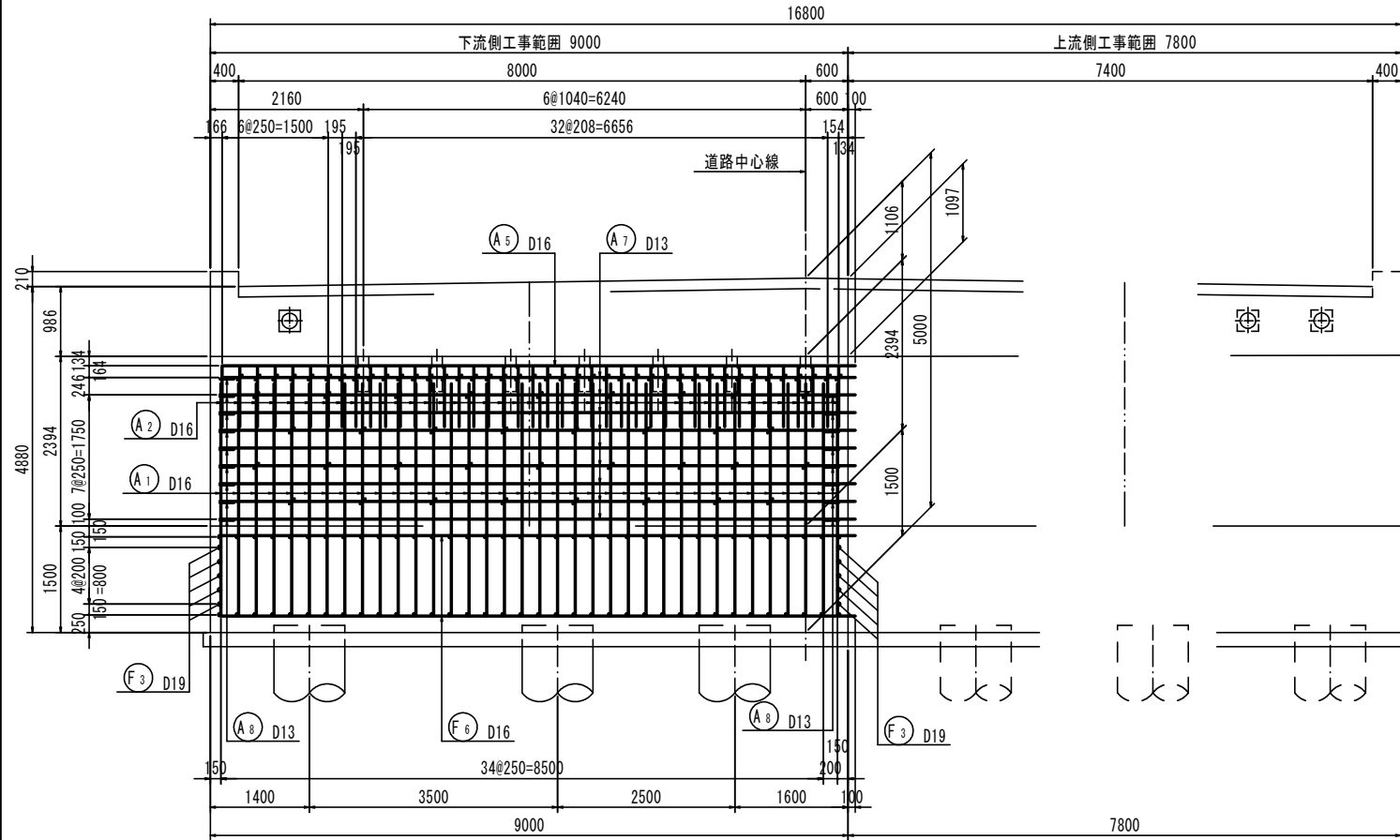


図面サイズ: A1 出カサイズ: A3

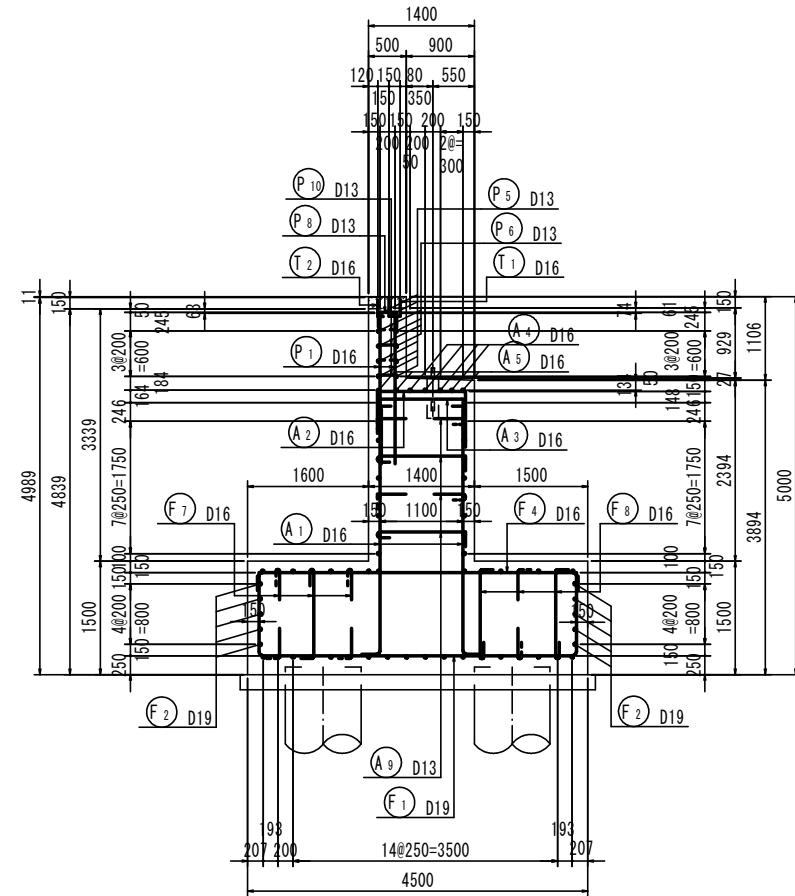
工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事		
路線名	市道1-21号線		
工事箇所	春日部市南栄町外2地内		
図面名	A1, A2橋台目地工設置図		
縮尺	図示	図面番号	6/31
春日部市役所 建設部 道路建設課			

A1橋台<下流>配筋図(その1) S = 1:50

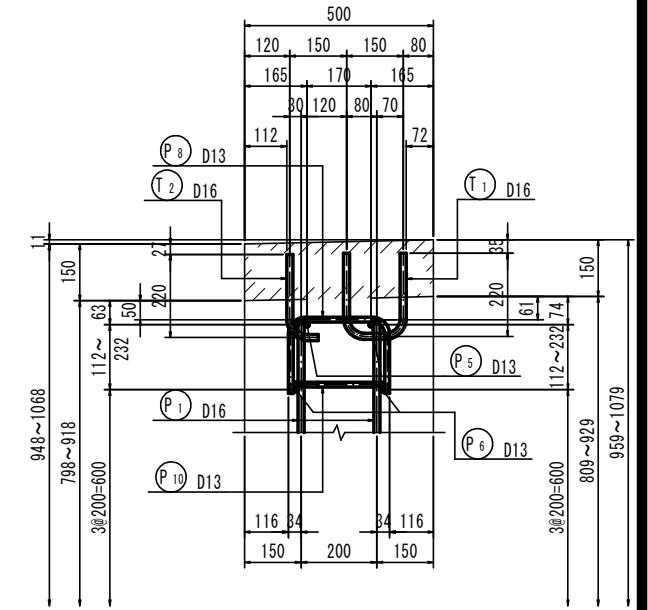
縦壁前面 (3-3)



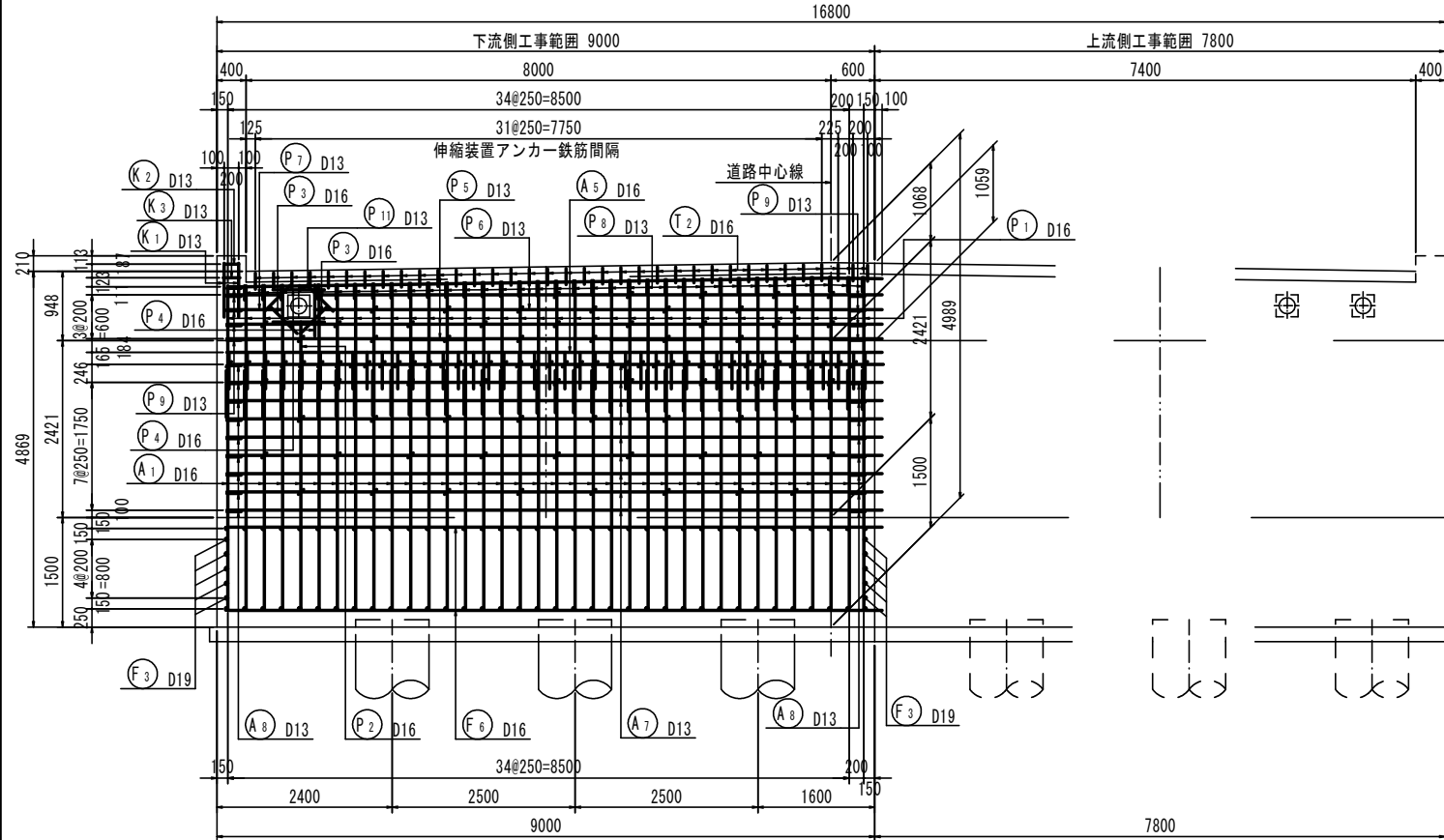
縦断面図 (4-4)



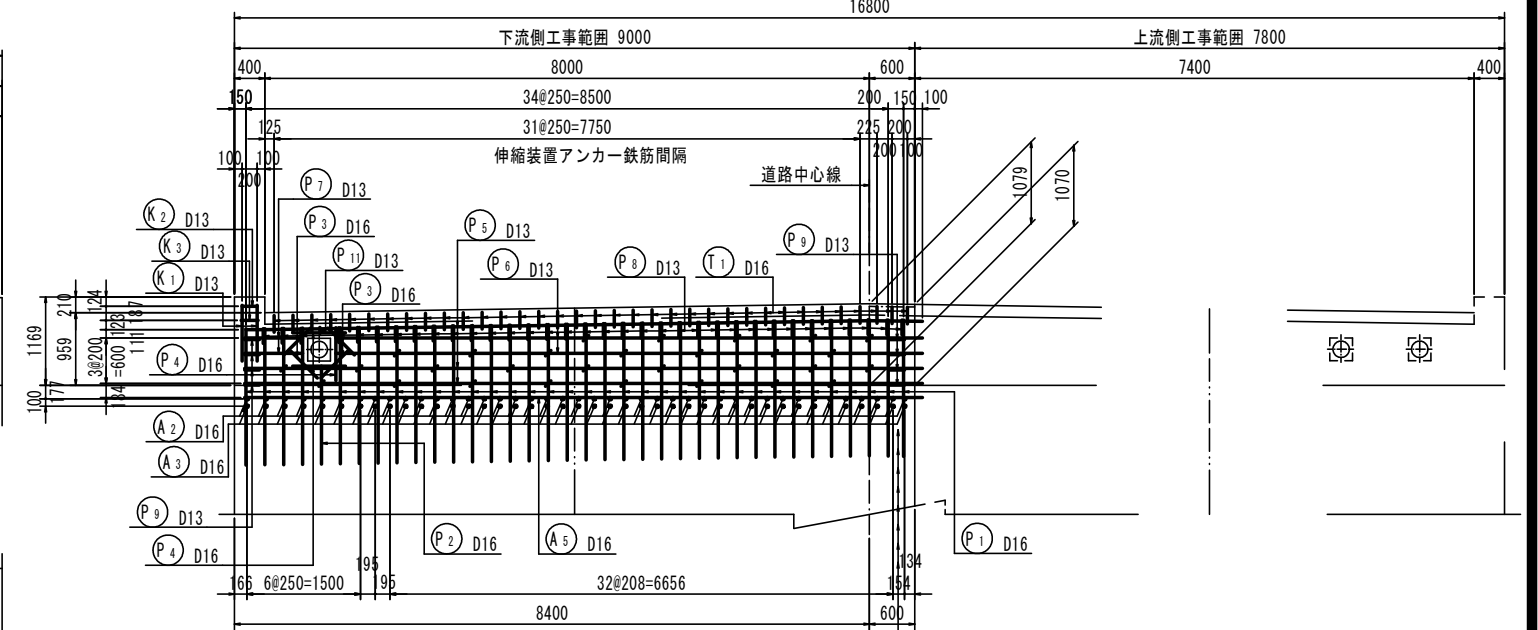
胸壁頭部詳細図 S = 1:10



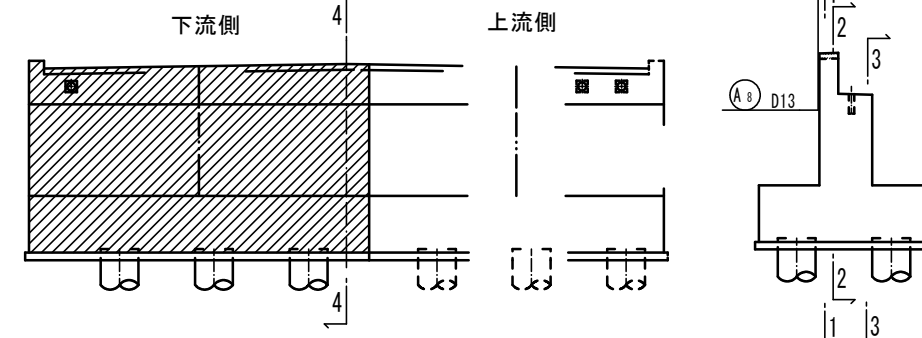
胸壁・縦壁背面 (1-1)



胸壁前面 (2-2)



断面位置図

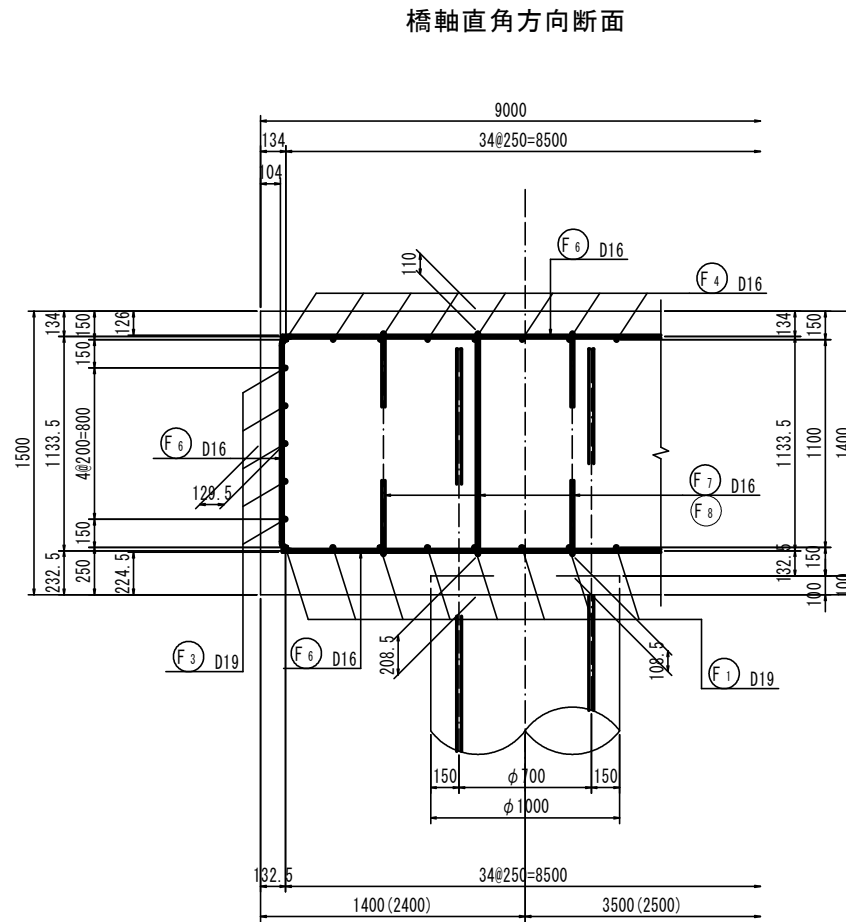
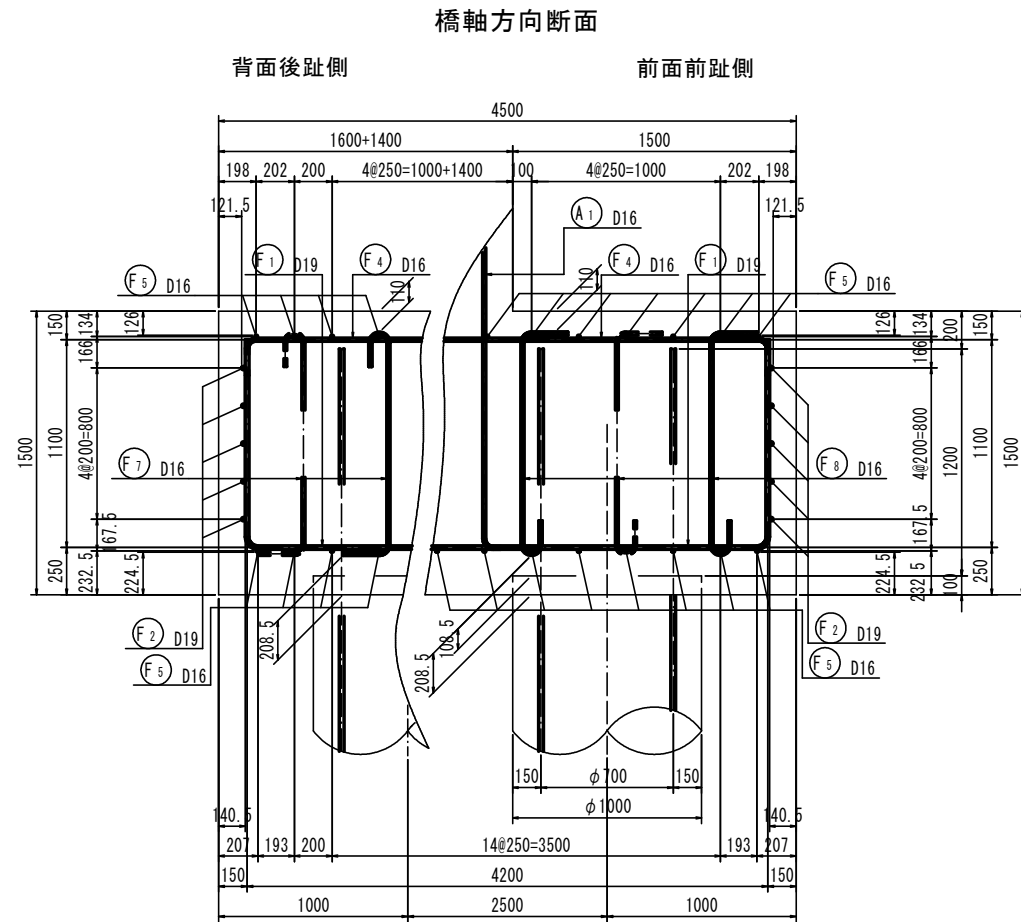


図面サイズ: A1 出カサイズ: A3

工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事		
路線名	市道1-21号線		
工事箇所	春日部市南栄町外2地内		
図面名	A1橋台<下流>配筋図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	7/31
春日部市役所 建設部 道路建設課			

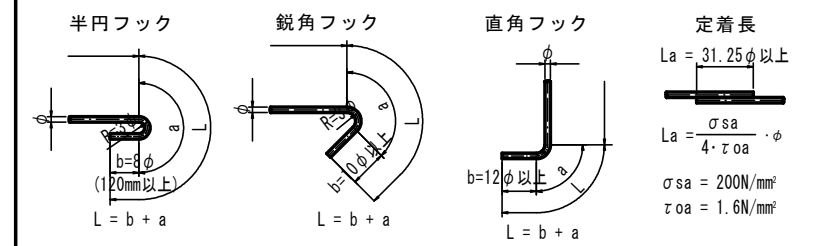
A1橋台<下流>配筋図(その5)

底版かぶり詳細図 S = 1:20



鉄筋曲げ加工及び定着長(重ね継手長)表

径	半円フック				鋭角フック(α=45°)				直角フック				定着長 La
	半径 R	円弧長 a	直線長 b	全長 L	半径 R	円弧長 a	直線長 b	全長 L	半径 R	円弧長 a	直線長 b	全長 L	
D13	39	123	120	243	39	92	130	222	39	61	156	217	410
D16	48	151	128	279	48	113	160	273	48	75	192	267	500
D19	57	179	152	331	57	134	190	324	57	90	228	318	600
D22	66	207	176	383	66	156	220	376	66	104	264	368	690
D25	75	236	200	436	75	177	250	427	75	118	300	418	790
D29	87	273	232	505	87	205	290	495	87	137	348	485	910
D32	96	302	256	558	96	226	320	546	96	151	384	535	1,000
D35	105	330	280	610	105	247	350	597	105	165	420	585	1,100



鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
T1	D16	590	35	1.56	0.92	32	U
T2	D16	300	35	1.56	0.47	16	L
							48
K1	D13	1730	2	0.995	1.72	3	I
K2	D13	200	2	0.995	0.20	1	I
K3	D13	710	2	0.995	0.71	1	I
							5
P1	D16	1800	70	1.56	2.81	197	I
P2	D16	1300	2	1.56	2.03	4	I
P3	D16	500	8	1.56	0.78	6	I
P4	D16	700	6	1.56	1.09	7	I
							214
P5	D13	8970	6	0.995	8.93	54	I
P6	D13	7760	4	0.995	7.72	31	I
P7	D13	770	4	0.995	0.77	3	I
P8	D13	650	34	0.995	0.65	22	I
P9	D13	620	9	0.995	0.62	6	I
P10	D13	630	29	0.995	0.63	18	I
P11	D13	420	1	0.995	0.42	1	I
							135 ※(85)
A1	D16	3500	76	1.56	5.46	415	I
A2	D16	2500	42	1.56	3.90	164	I
A3	D16	1620	42	1.56	2.53	106	I
A4	D16	9690	4	1.56	15.12	60	I
A5	D16	8950	3	1.56	13.96	42	I
A6	D16	4000	3	1.56	6.24	19	I
							806 ※(102)
A7	D13	9170	18	0.995	9.12	164	I
A8	D13	1520	17	0.995	1.51	26	I
A9	D13	1560	34	0.995	1.55	53	I
							243 ※(164)
F1	D19	6400	36	2.25	14.40	518	I
F2	D19	9260	10	2.25	20.84	208	I
F3	D19	4740	10	2.25	10.66	107	I
							833 ※(208)
F4	D16	4680	36	1.56	7.30	263	I
F5	D16	8990	33	1.56	14.02	463	I
F6	D16	1620	22	1.56	2.53	56	I
F7	D16	1640	25	1.56	2.56	64	I
F8	D16	1640	25	1.56	2.56	64	I
							910 ※(463)
				SD315: 合計	異形鉄筋	ねじ鉄筋	
合計 D19				833 kg	625 kg	208 kg	
D16				1978 kg	1413 kg	565 kg	
D13				383 kg	134 kg	249 kg	
総質量				3194 kg	2172 kg	1022 kg	

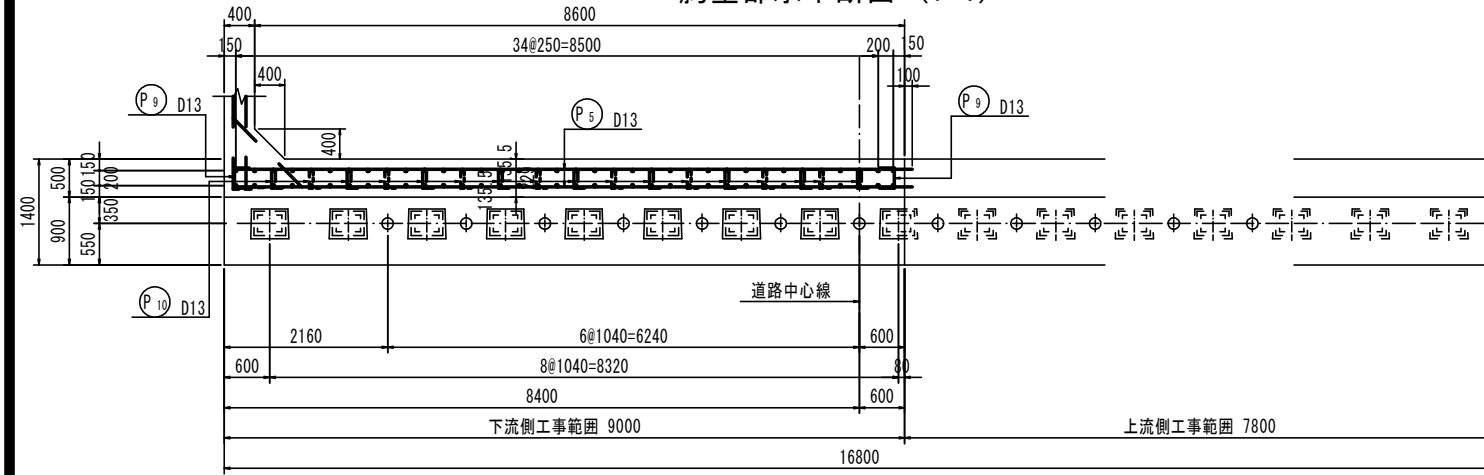
注記) 1. ※はねじ鉄筋を示す

図面サイズ: A1 出カサイズ: A3

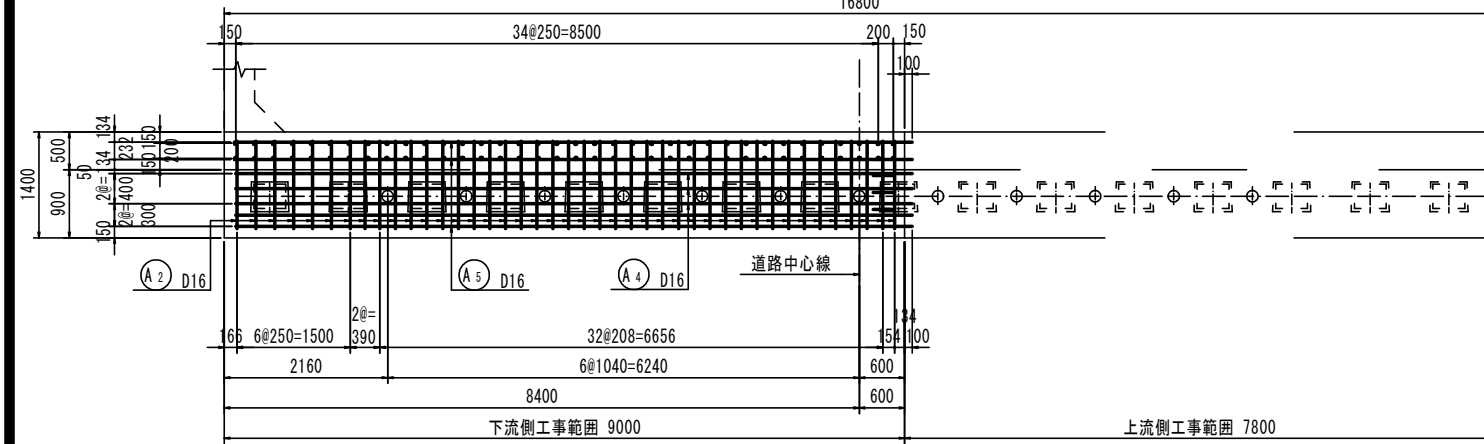
工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事
路線名	市道1-21号線
工事箇所	春日部市南栄町外2地内
図面名	
縮尺	図示 図面番号 11/31
春日部市役所 建設部 道路建設課	

A2橋台<下流>配筋図(その2) S = 1:50

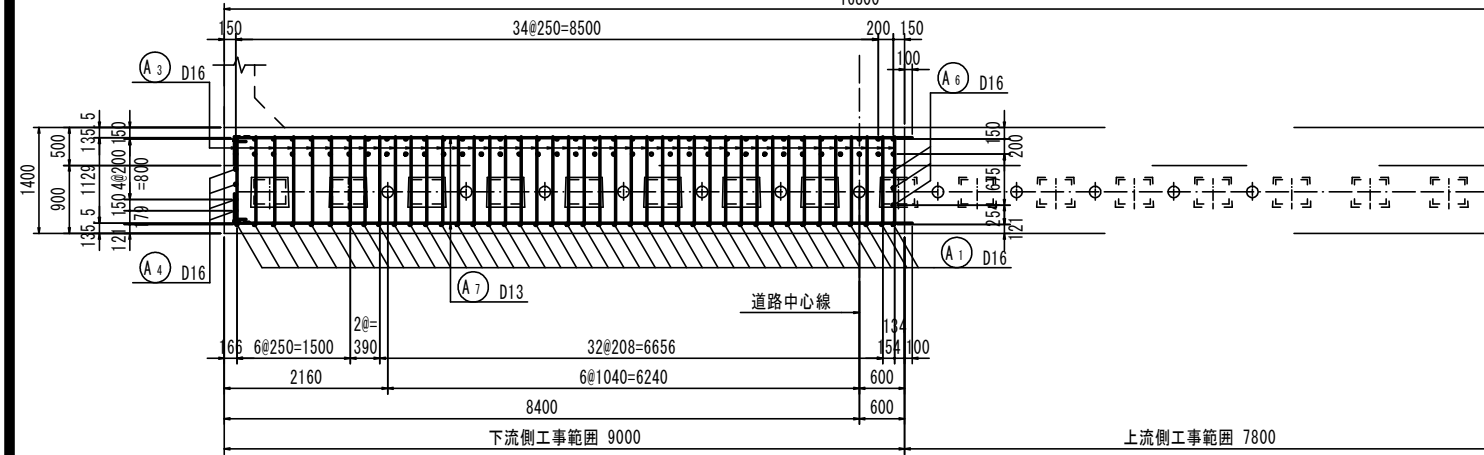
胸壁部水平断面 (1-1)



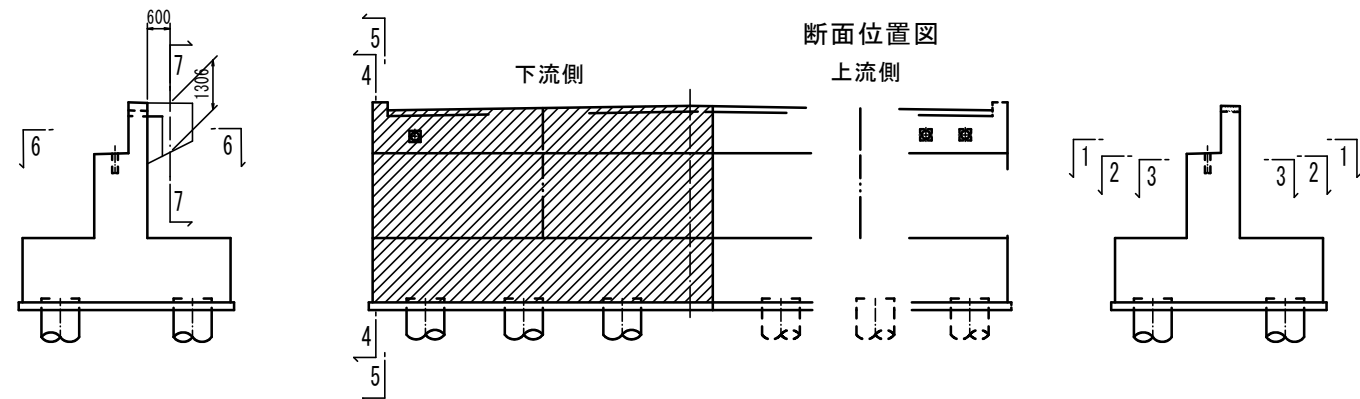
橋座上段水平断面 (2-2)



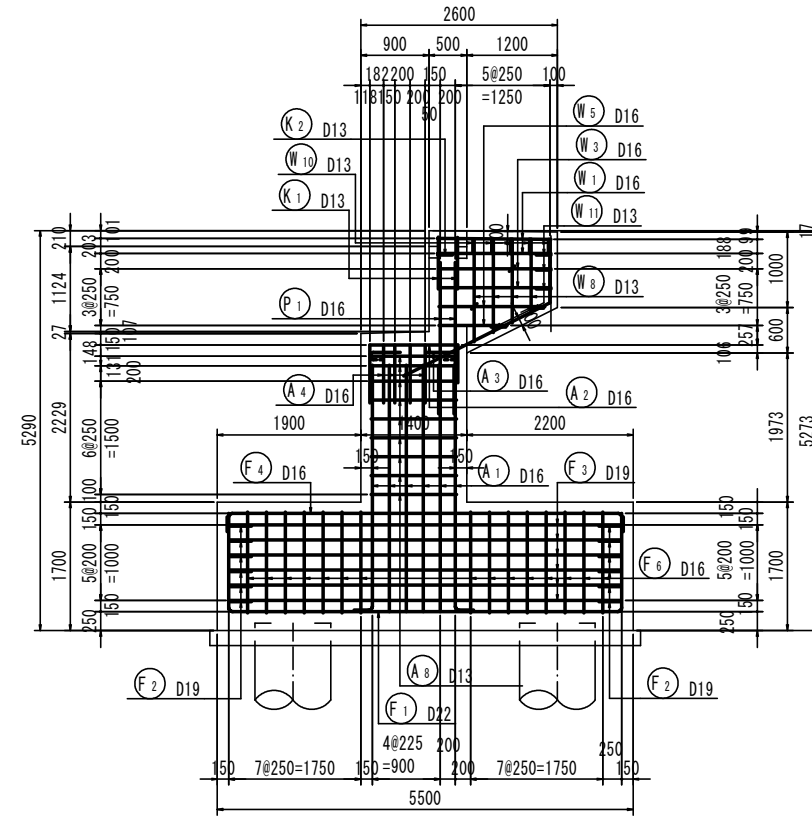
橋座下段水平断面 (3-3)



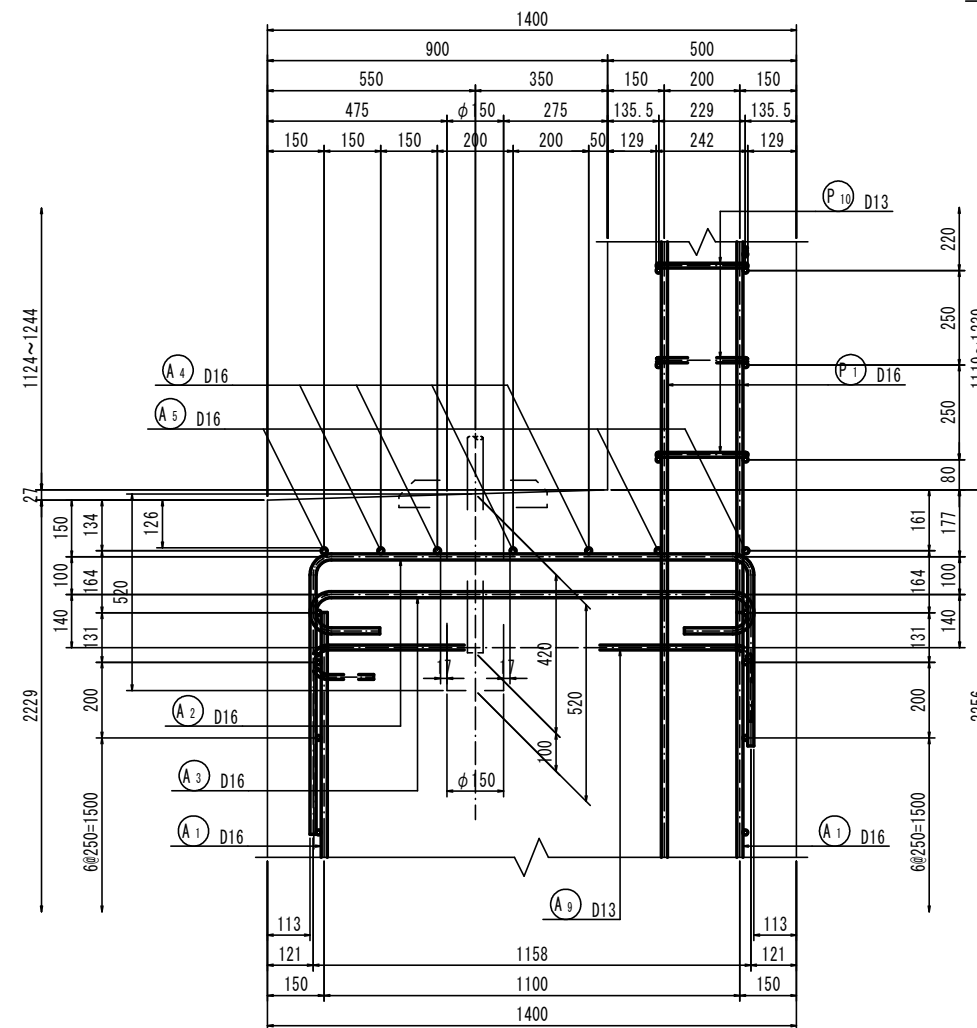
断面位置図



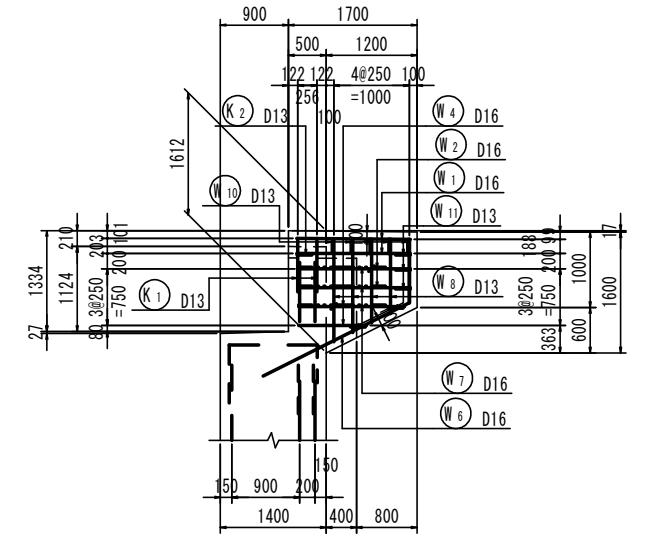
左端側面図 (4-4)



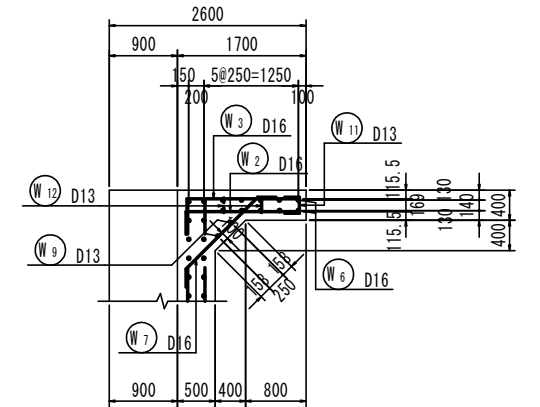
橋座断面詳細図 S = 1:10



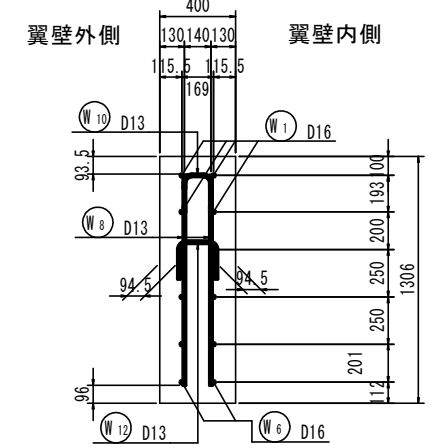
翼壁内面図 (5-5)



翼壁水平断面 (6-6)



翼壁縦断面 (7-7) S=1:20



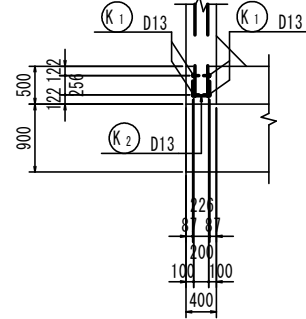
図面サイズ: A1 出カサイズ: A3

工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事		
路線名	市道1-21号線		
工事箇所	春日部市南菜町外2地内		
図面名	A2橋台<下流>配筋図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	13/31

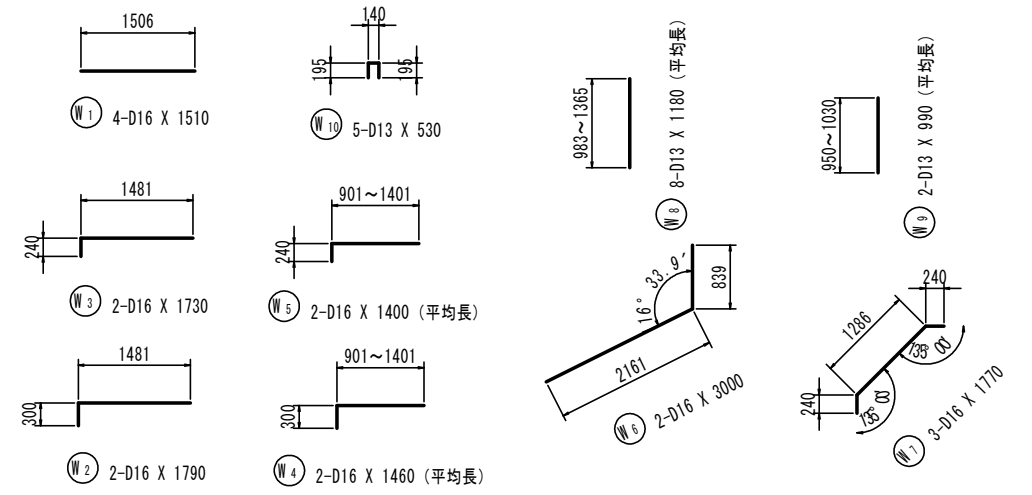
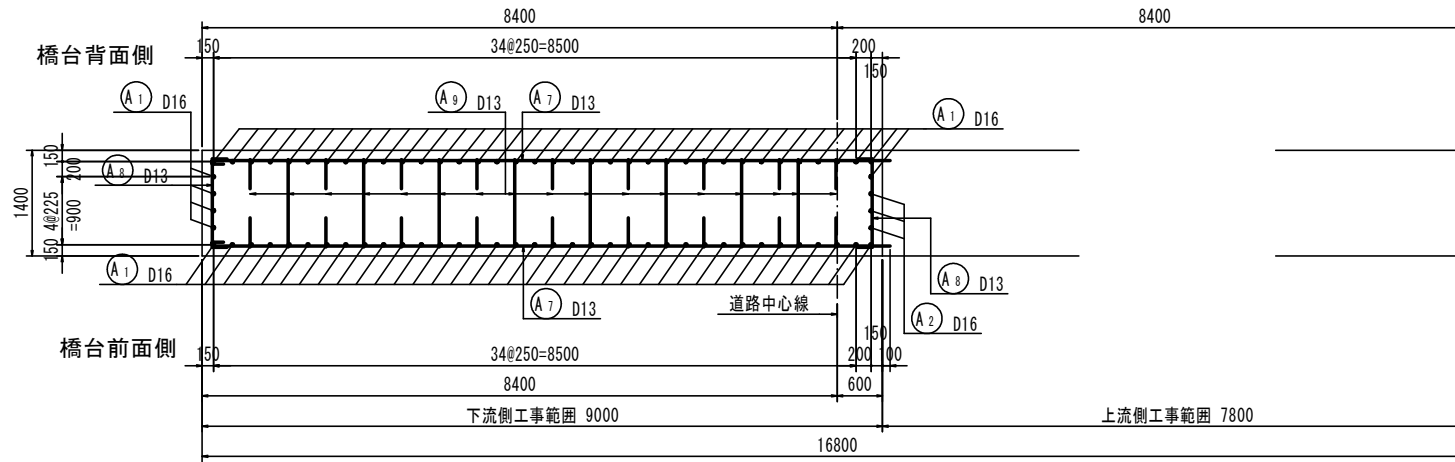
春日部市役所 建設部 道路建設課

A2橋台<下流>配筋図(その3) s = 1:50

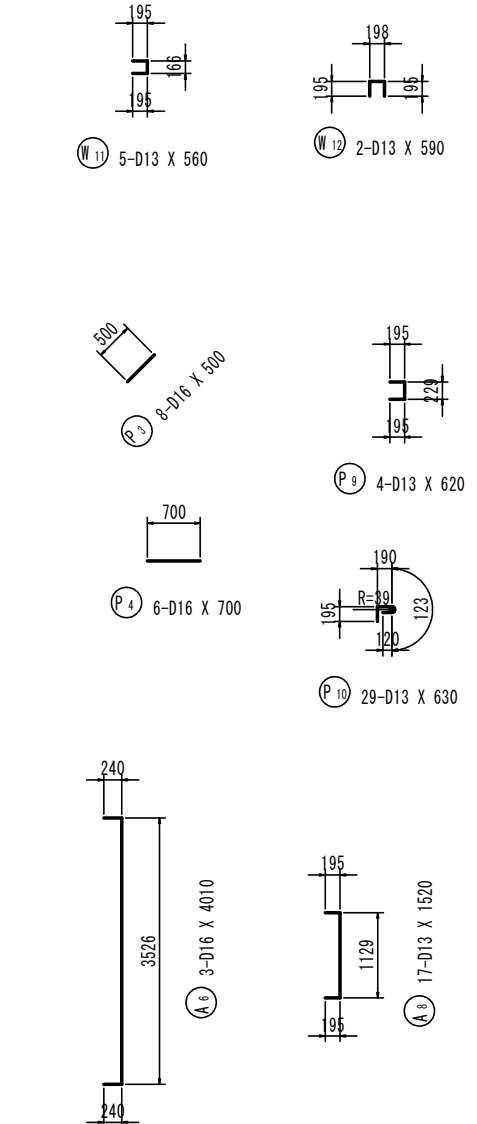
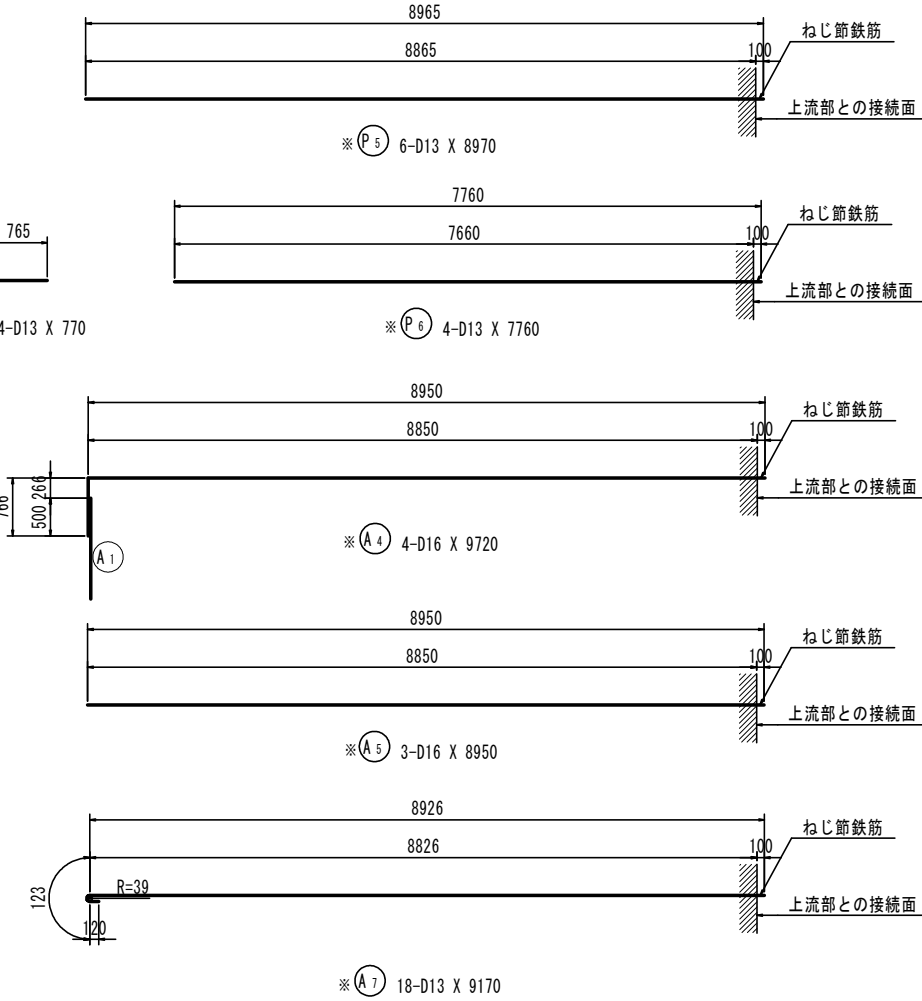
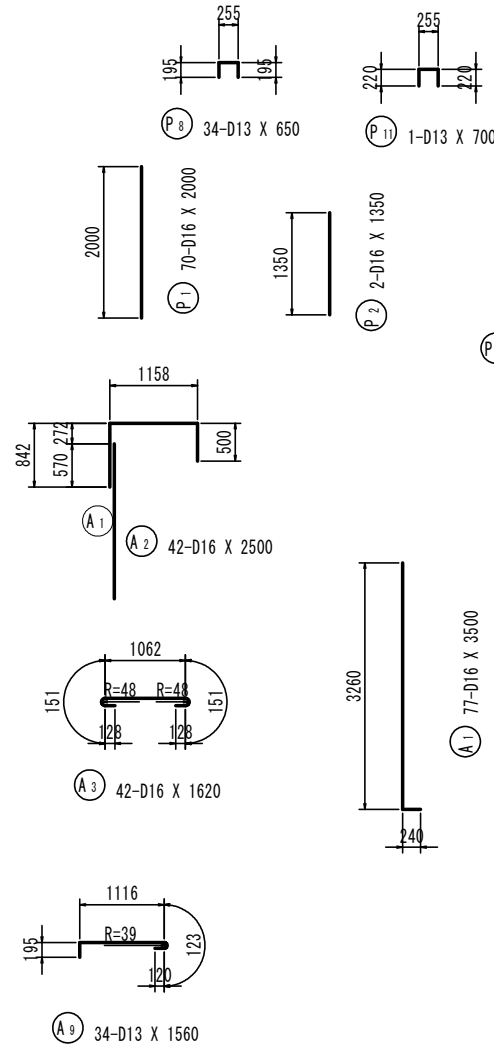
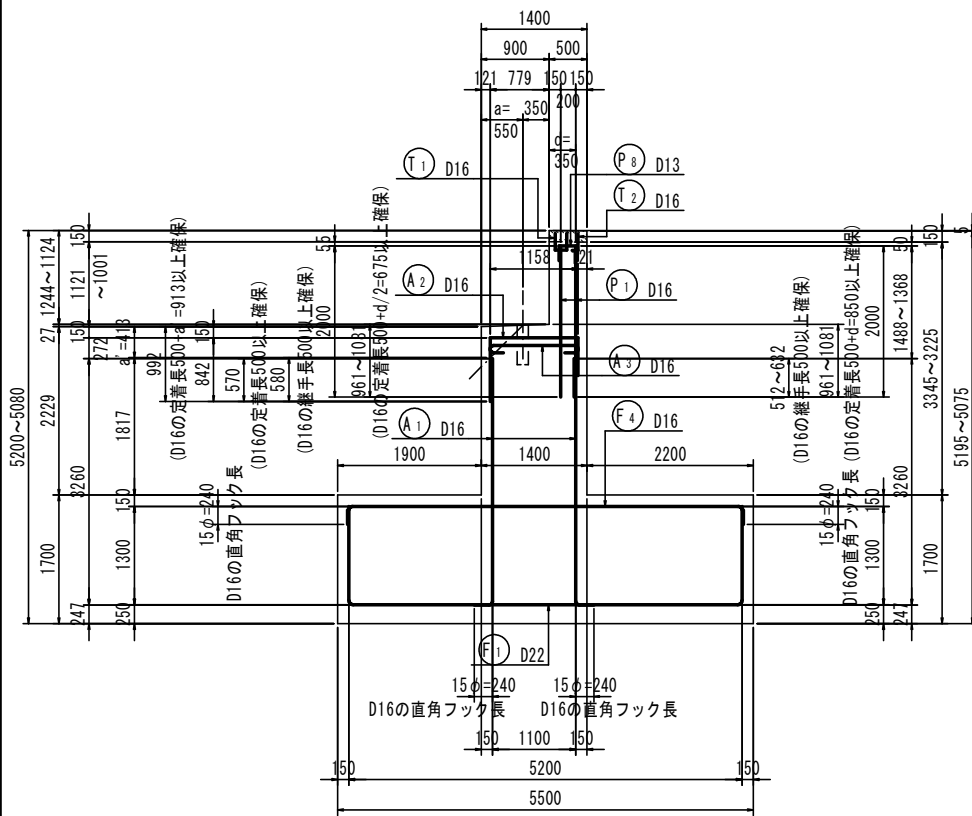
地覆水平断面(1-1)



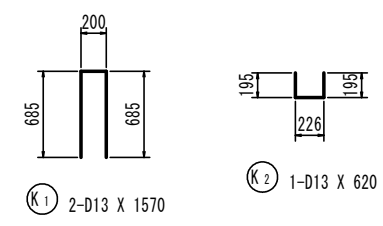
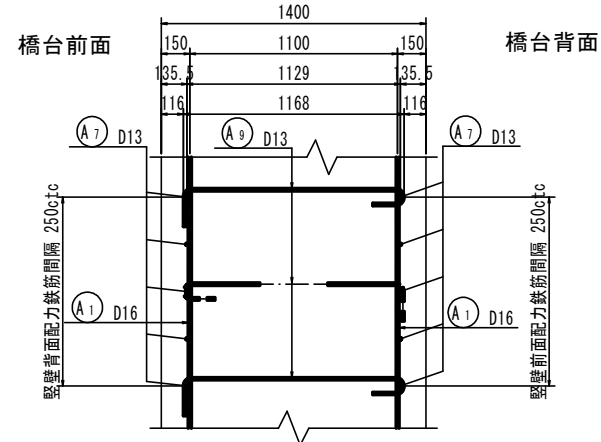
縦壁水平断面(2-2)



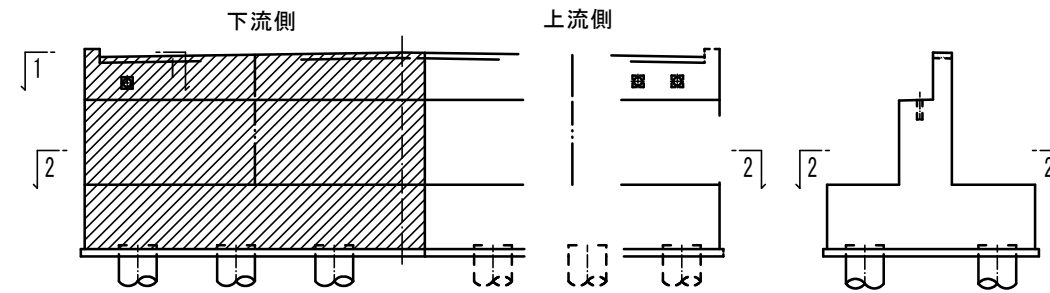
主鉄筋組立図



縦壁かぶり詳細図 s = 1:20



断面位置図



注記)
1. ※はねじ鉄筋を示す
図面サイズ: A1 出カサイズ: A3

工事名	A2 1号橋架け替え(R8) 下部工工事		
路線名	市道1-21号線		
工事箇所	春日部市南栄町外2地内		
図面名	A2橋台<下流>配筋図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	14/31
春日部市役所 建設部 道路建設課			

A2橋台<下流>配筋図(その6)

鉄筋表

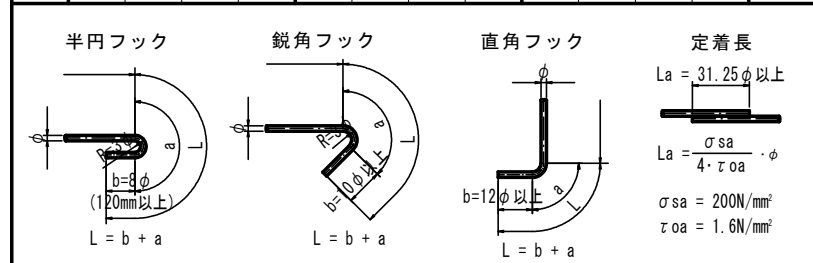
記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
T ₁	D16	590	35	1.56	0.92	32	└┘
T ₂	D16	300	35	1.56	0.47	16	└┘
48							
K ₁	D13	1570	2	0.995	1.56	3	└┘
K ₂	D13	620	1	0.995	0.62	1	└┘
4							
P ₁	D16	2000	70	1.56	3.12	218	└┘
P ₂	D16	1350	2	1.56	2.11	4	└┘
P ₃	D16	500	8	1.56	0.78	6	└┘
P ₄	D16	700	6	1.56	1.09	7	└┘
235							
P ₅	D13	8970	6	0.995	8.93	54	└┘
P ₆	D13	7760	4	0.995	7.72	31	└┘
P ₇	D13	770	4	0.995	0.77	3	└┘
P ₈	D13	650	34	0.995	0.65	22	└┘
P ₉	D13	620	4	0.995	0.62	2	└┘
P ₁₀	D13	630	29	0.995	0.63	18	└┘
P ₁₁	D13	700	1	0.995	0.70	1	└┘
131							
A ₁	D16	3500	77	1.56	5.46	420	└┘
A ₂	D16	2500	42	1.56	3.90	164	└┘
A ₃	D16	1620	42	1.56	2.53	106	└┘
A ₄	D16	9720	4	1.56	15.16	61	└┘*
A ₅	D16	8950	3	1.56	13.96	42	└┘
A ₆	D16	4010	3	1.56	6.26	19	└┘
812							
A ₇	D13	9170	18	0.995	9.12	164	└┘
A ₈	D13	1520	17	0.995	1.51	26	└┘
A ₉	D13	1560	34	0.995	1.55	53	└┘
243							

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg/本)	質量 (kg)	摘要
W ₁	D16	1510	4	1.56	2.36	9	└┘
W ₂	D16	1790	2	1.56	2.79	6	└┘
W ₃	D16	1730	2	1.56	2.70	5	└┘
W ₄	D16	1460	2	1.56	2.28	5	└┘ (平均長)
W ₅	D16	1400	2	1.56	2.18	4	└┘ (平均長)
W ₆	D16	3000	2	1.56	4.68	9	└┘
W ₇	D16	1770	3	1.56	2.76	8	└┘
46							
W ₈	D13	1180	8	0.995	1.17	9	└┘ (平均長)
W ₉	D13	990	2	0.995	0.99	2	└┘ (平均長)
W ₁₀	D13	530	5	0.995	0.53	3	└┘
W ₁₁	D13	560	5	0.995	0.56	3	└┘
W ₁₂	D13	590	2	0.995	0.59	1	└┘
18							
F ₁	D22	7800	36	3.04	23.71	854	└┘
854							
F ₂	D19	9260	12	2.25	20.84	250	└┘
F ₃	D19	5730	12	2.25	12.89	155	└┘
405							
F ₄	D16	5680	36	1.56	8.86	319	└┘
F ₅	D16	8990	41	1.56	14.02	575	└┘
F ₆	D16	1820	30	1.56	2.84	85	└┘
F ₇	D16	1840	34	1.56	2.87	98	└┘
F ₈	D16	1840	25	1.56	2.87	72	└┘
1149							
SD345 : 合計				異形鉄筋		ねじ鉄筋	
合計 D22				854 kg		854 kg	
D19				405 kg		155 kg	
D16				2290 kg		1612 kg	
D13				396 kg		311 kg	
総質量				3945 kg		2923 kg	

注記)
1. ※はねじ鉄筋を示す

鉄筋曲げ加工及び定着長(重ね継手長)表

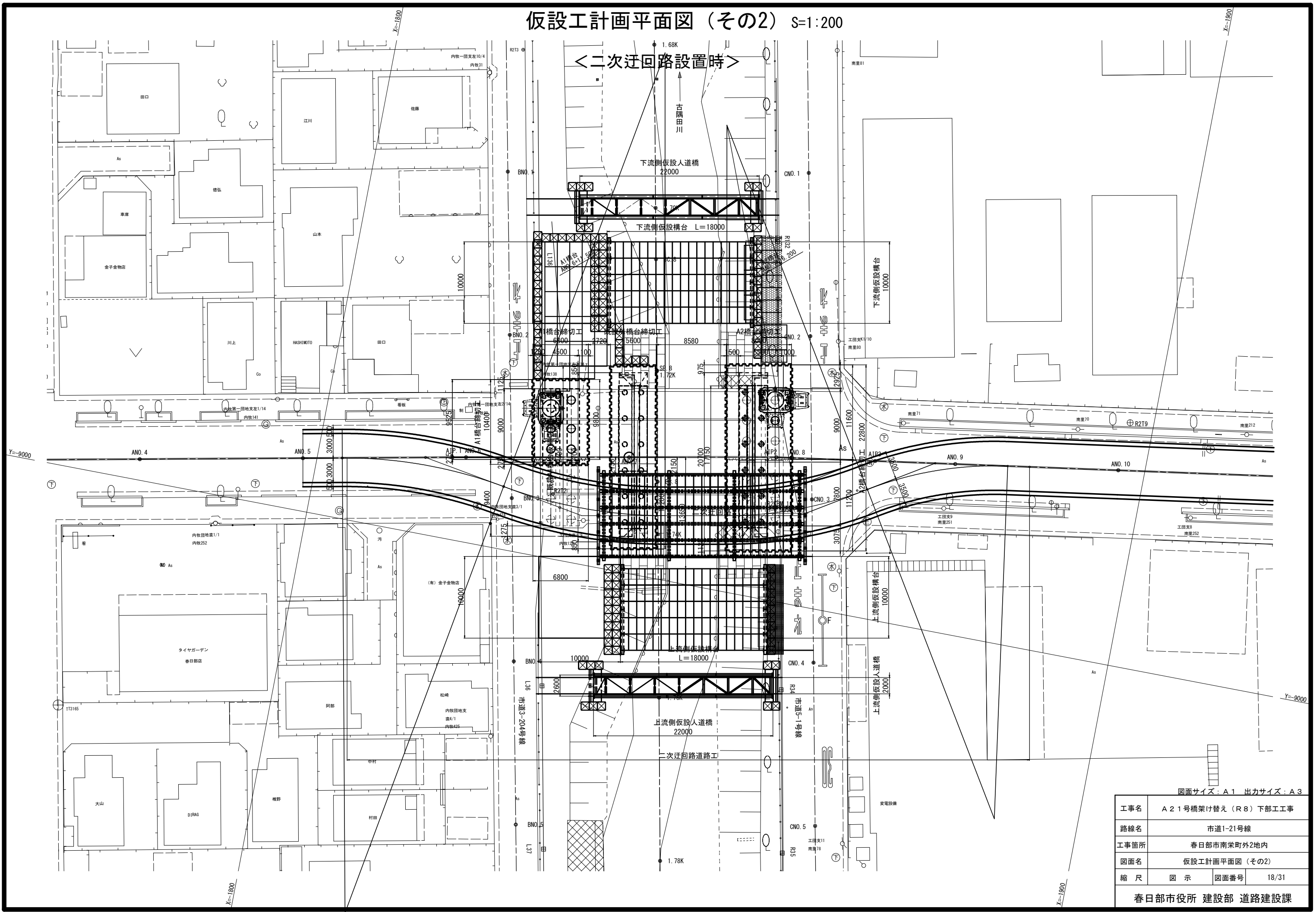
	半円フック				鋭角フック(α=45°)				直角フック				定着長 La
	半径 R	円弧長 a	直線長 b	全長 L	半径 R	円弧長 a	直線長 b	全長 L	半径 R	円弧長 a	直線長 b	全長 L	
D13	39	123	120	243	39	92	130	222	39	61	156	217	410
D16	48	151	128	279	48	113	160	273	48	75	192	267	500
D19	57	179	152	331	57	134	190	324	57	90	228	318	600
D22	66	207	176	383	66	156	220	376	66	104	264	368	690
D25	75	236	200	436	75	177	250	427	75	118	300	418	790
D29	87	273	232	505	87	205	290	495	87	137	348	485	910
D32	96	302	256	558	96	226	320	546	96	151	384	535	1,000
D35	105	330	280	610	105	247	350	597	105	165	420	585	1,100



図面サイズ: A1 出カサイズ: A3

工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事	
路線名	市道1-21号線	
工事箇所	春日部市南栄町外2地内	
図面名	A2橋台<下流>配筋図(その6)	
縮尺	—	図面番号 17/31
春日部市役所 建設部 道路建設課		

仮設工計画平面図（その2） S=1:200



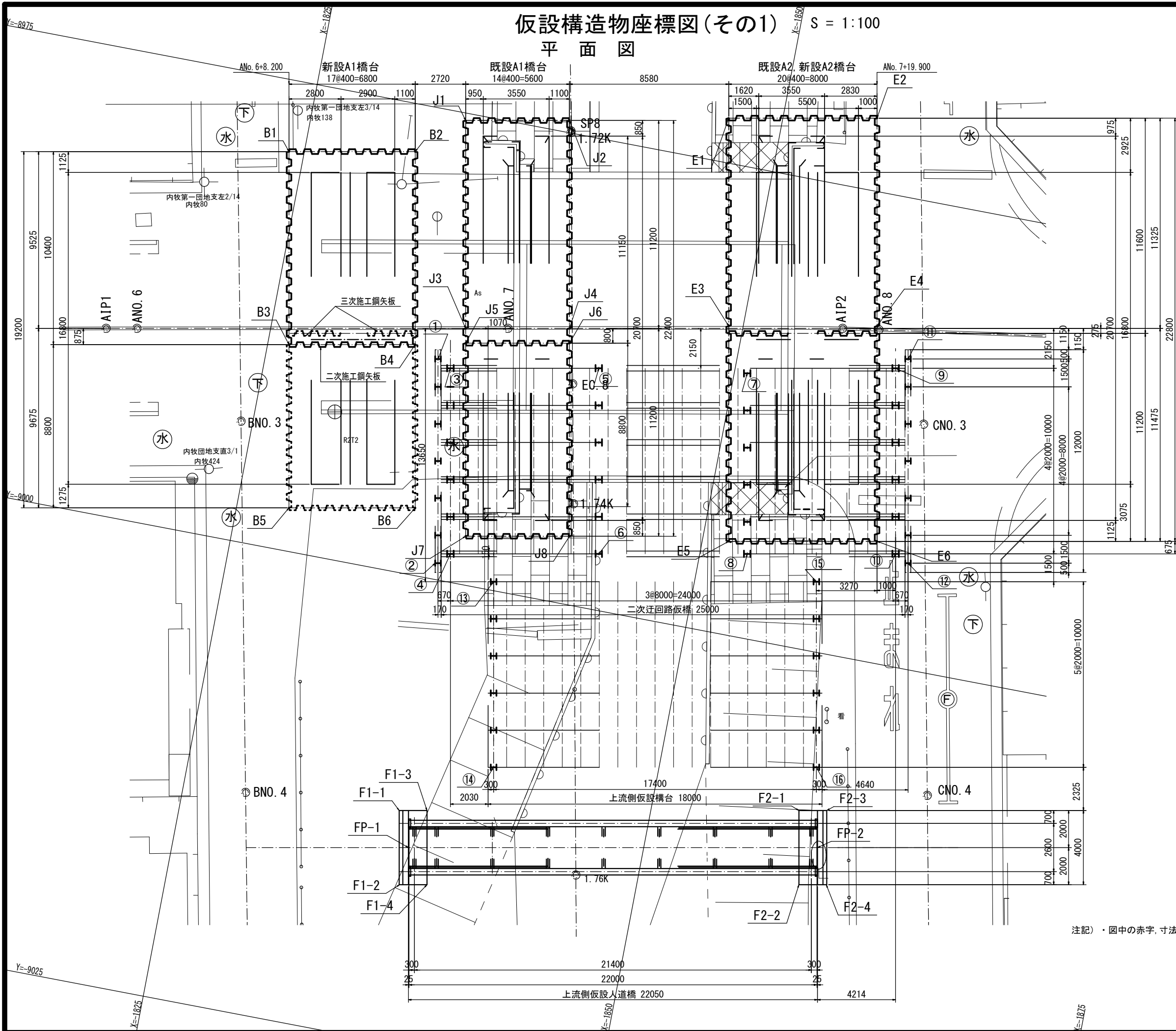
図面サイズ：A1 出カサイズ：A3

工事名	A21号橋架け替え（R8）下部工事		
路線名	市道1-21号線		
工事箇所	春日部市南栄町外2地内		
図面名	仮設工計画平面図（その2）		
縮尺	図示	図面番号	18/31

春日部市役所 建設部 道路建設課

仮設構造物座標図(その1) S = 1:100

平面図



各点の大座標値

		座標(m)	
上流側仮設 人道橋	左岸 受台	壁前面中心 FP-1	X=-1837.539, Y=-9014.457
		背面左端 F1-1	X=-1836.673, Y=-9012.587
		背面右端 F1-2	X=-1838.146, Y=-9012.305
		前面左端 F1-3	X=-1837.422, Y=-9016.516
	右岸 受台	前面右端 F1-4	X=-1838.896, Y=-9016.235
		壁前面中心 FP-2	X=-1859.198, Y=-9010.324
		前面左端 F2-1	X=-1857.840, Y=-9008.547
		前面右端 F2-2	X=-1859.314, Y=-9008.265
上流側仮設 橋台	背面左端 F2-3	X=-1858.590, Y=-9012.476	
	背面右端 F2-4	X=-1860.064, Y=-9012.194	
	起点側左端基礎支柱 ⑬	X=-1839.366, Y=-8999.526	
	起点側右端基礎支柱 ⑭	X=-1841.240, Y=-9009.348	
	終点側左端基礎支柱 ⑮	X=-1856.457, Y=-8996.263	
	終点側右端基礎支柱 ⑯	X=-1858.332, Y=-9006.086	
	上流側仮橋 (二次迂 回路用)	起点左端胸壁用支柱 ①	X=-1834.169, Y=-8988.301
		起点右端胸壁用支柱 ②	X=-1836.231, Y=-8999.106
端支点左端基礎支柱 ③		X=-1834.921, Y=-8988.666	
端支点右端基礎支柱 ④		X=-1836.796, Y=-8998.489	
中間支点左基礎支柱 ⑤		X=-1842.779, Y=-8987.166	
中間支点右基礎支柱 ⑥		X=-1844.654, Y=-8996.989	
中間支点左基礎支柱 ⑦		X=-1850.689, Y=-8985.937	
中間支点右基礎支柱 ⑧		X=-1852.512, Y=-8995.489	
端支点左端基礎支柱 ⑨		X=-1858.496, Y=-8984.167	
端支点右端基礎支柱 ⑩		X=-1860.370, Y=-8993.989	
終点左端胸壁用支柱 ⑪		X=-1859.060, Y=-8983.550	
終点右端胸壁用支柱 ⑫		X=-1861.122, Y=-8994.355	
新設A1橋台 土留め工	起点側左端鋼矢板 B1	X=-1824.186, Y=-8978.829	
	終点側左端鋼矢板 B2	X=-1830.866, Y=-8977.554	
	起点側1,3次接続部 B3	X=-1826.136, Y=-8989.045	
	終点側1,3次接続部 B4	X=-1832.815, Y=-8987.770	
	起点側右端鋼矢板 B5	X=-1827.786, Y=-8997.689	
	終点側右端鋼矢板 B6	X=-1834.465, Y=-8996.414	
	既設A1橋台 土留め工	起点側左端鋼矢板 J1	X=-1833.223, Y=-8975.399
		終点側左端鋼矢板 J2	X=-1838.724, Y=-8974.349
起点側1,2次接続部 J3		X=-1835.323, Y=-8986.400	
終点側1,2次接続部 J4		X=-1840.824, Y=-8985.350	
起点側3次起点部 J5		X=-1835.473, Y=-8987.186	
起点側3次終点部 J6		X=-1840.974, Y=-8986.136	
終点側右端鋼矢板 J7		X=-1837.423, Y=-8997.402	
終点側右端鋼矢板 J8		X=-1842.924, Y=-8996.352	
既設及び 新設A2橋台 土留め工	起点側左端鋼矢板 E1	X=-1847.129, Y=-8972.618	
	終点側左端鋼矢板 E2	X=-1854.987, Y=-8971.118	
	起点側1,3次接続部 E3	X=-1849.228, Y=-8983.619	
	終点側1,3次接続部 E4	X=-1857.087, Y=-8982.119	
	起点側右端鋼矢板 E5	X=-1851.403, Y=-8995.014	
	終点側右端鋼矢板 E6	X=-1859.202, Y=-8993.514	
	下流側 仮設橋台	起点側左端基礎支柱 ⑰	X=-1830.256, Y=-8980.491
		起点側右端基礎支柱 ⑱	X=-1832.131, Y=-8970.314
終点側左端基礎支柱 ⑲		X=-1847.347, Y=-8957.229	
終点側右端基礎支柱 ⑳		X=-1849.222, Y=-8967.052	
下流側仮設 人道橋	壁前面中心 DP-1	X=-1825.774, Y=-8957.010	
	背面左端 D1-1	X=-1824.908, Y=-8955.139	
	背面右端 D1-2	X=-1825.658, Y=-8959.068	
	前面左端 D1-3	X=-1826.381, Y=-8954.857	
	前面右端 D1-4	X=-1827.131, Y=-8958.787	
	壁前面中心 DP-2	X=-1847.433, Y=-8952.876	
	前面左端 D2-1	X=-1846.076, Y=-8951.099	
	前面右端 D2-2	X=-1846.825, Y=-8955.028	
背面左端 D2-3	X=-1847.549, Y=-8950.817		
背面右端 D2-4	X=-1848.299, Y=-8954.746		

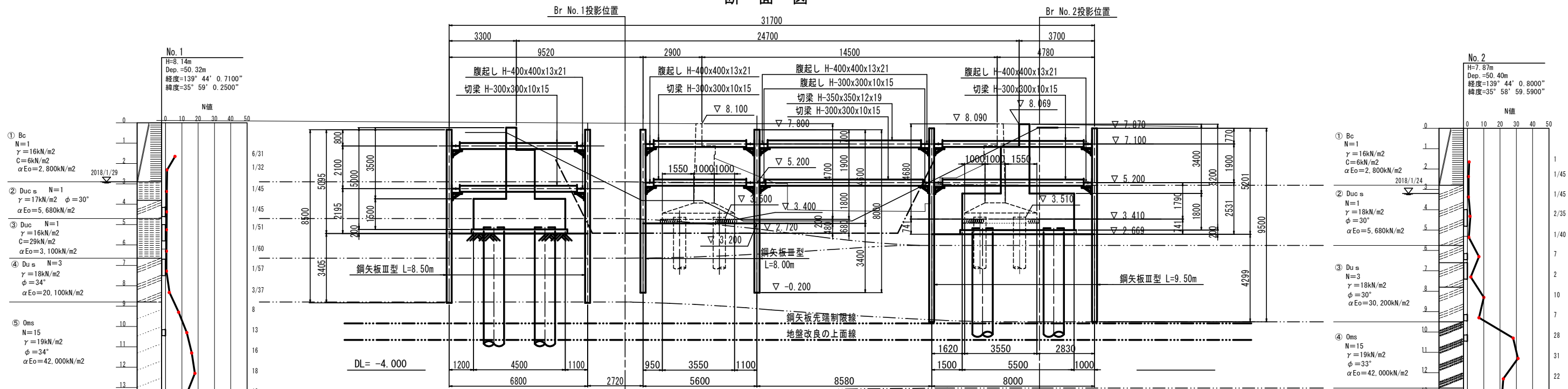
注記・図中の赤字、寸法は変更後の値を示す

工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工事		
路線名	市道1-21号線		
工事箇所	春日部市南栄町外2地内		
図面名	仮設構造物座標図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	19/31
春日部市役所 建設部 道路建設課			

仮設土留工全体計画図 S=1:100

〈既設撤去・新設時〉

断面図

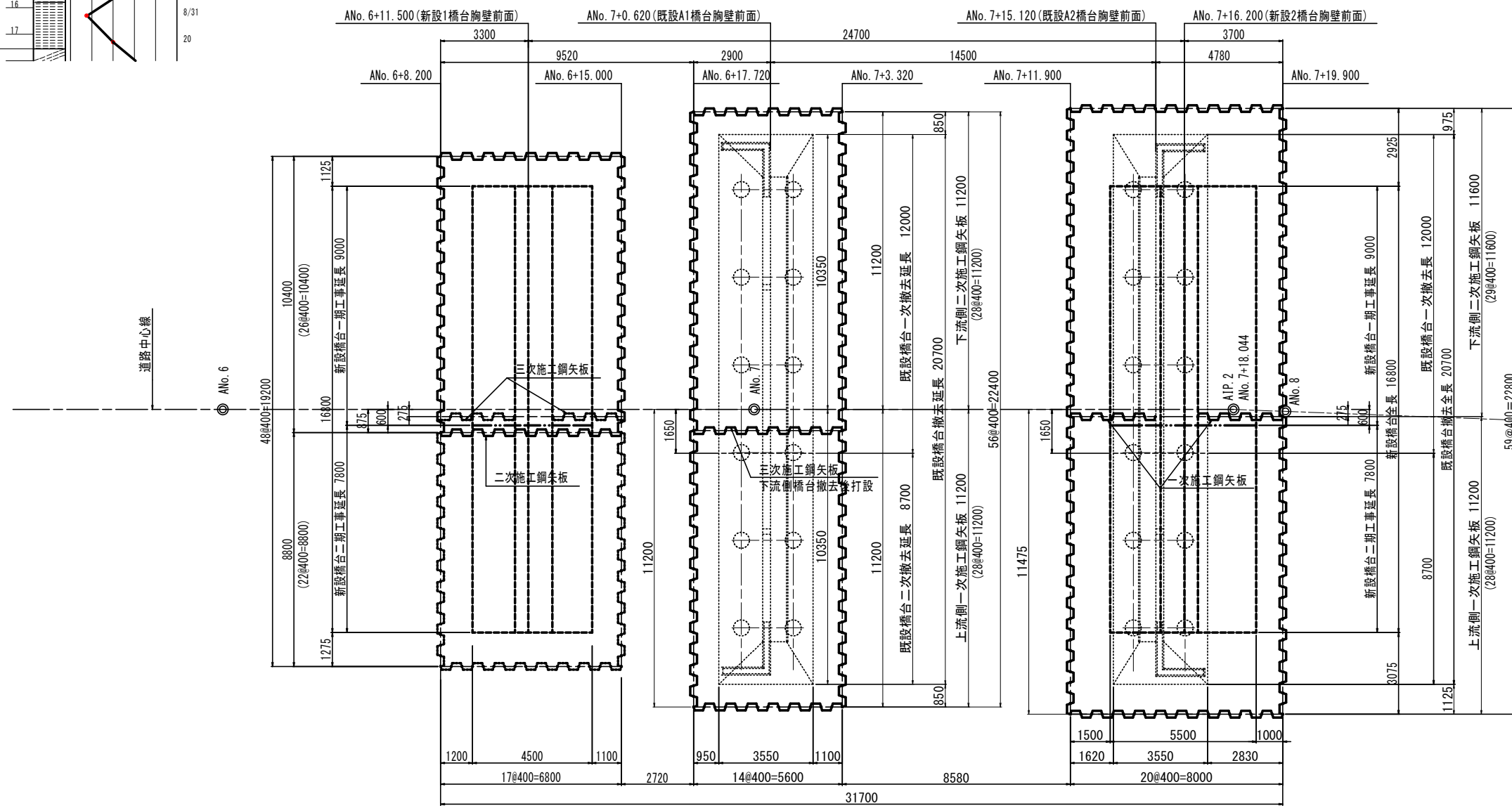


鋼矢板打設平面図

新設A1橋台

既設A1橋台

既設A2, 新設A2橋台



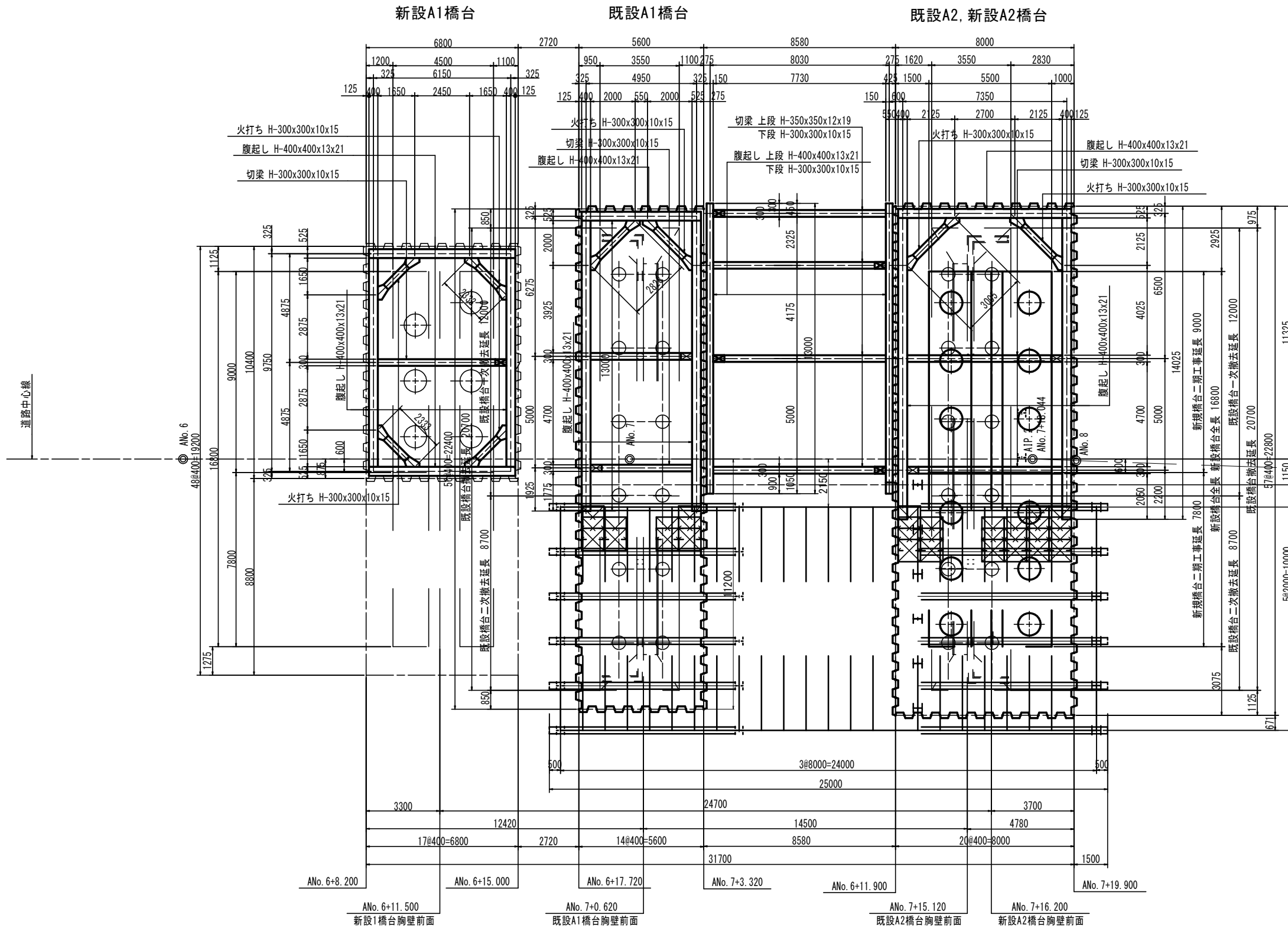
図面サイズ: A1 出力サイズ: A3

工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事		
路線名	市道1-21号線		
工事箇所	春日部市南栄町外2地内		
図面名	仮設土留工全体計画図		
縮尺	図示	図面番号	20/31

春日部市役所 建設部 道路建設課

下流側仮設土留工計画図 (その1) S=1:100

下流側橋台撤去及び新設時下段平面図



図面サイズ: A1 出力サイズ: A3

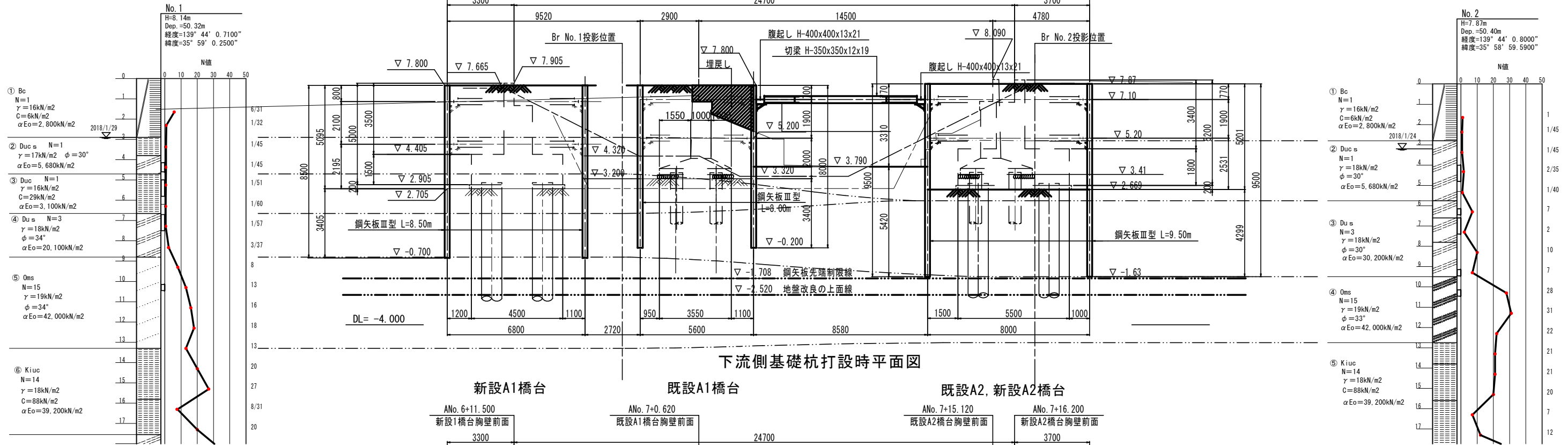
工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工事
路線名	市道1-21号線
工事箇所	春日部市南栄町外2地内
図面名	下流側仮設土留工計画図(その1)
縮尺	図示 図面番号 21/31

春日部市役所 建設部 道路建設課

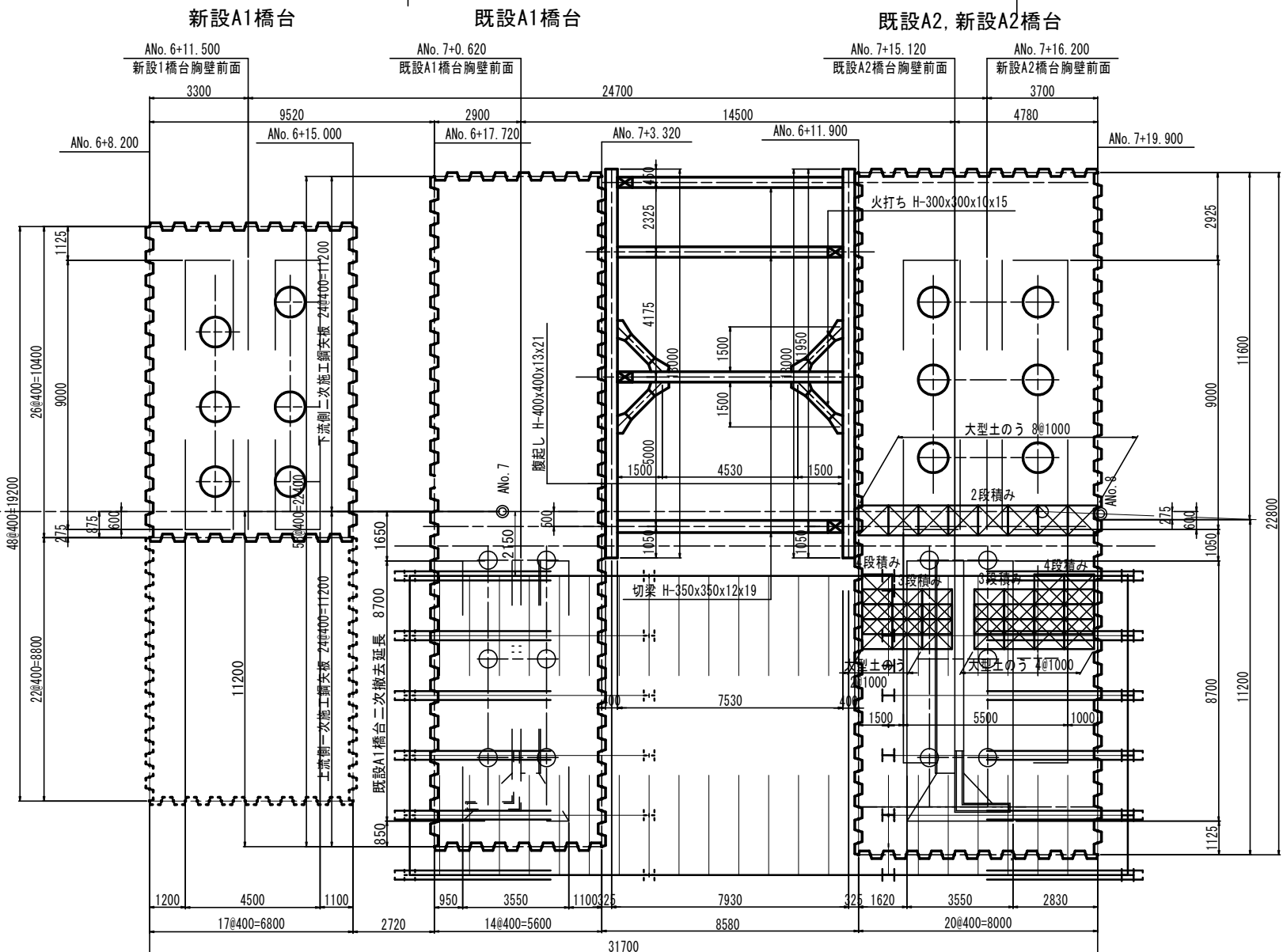
下流側仮設土留工計画図 (その2) S=1:100

基礎杭打設時断面図

31700



下流側基礎杭打設時平面図



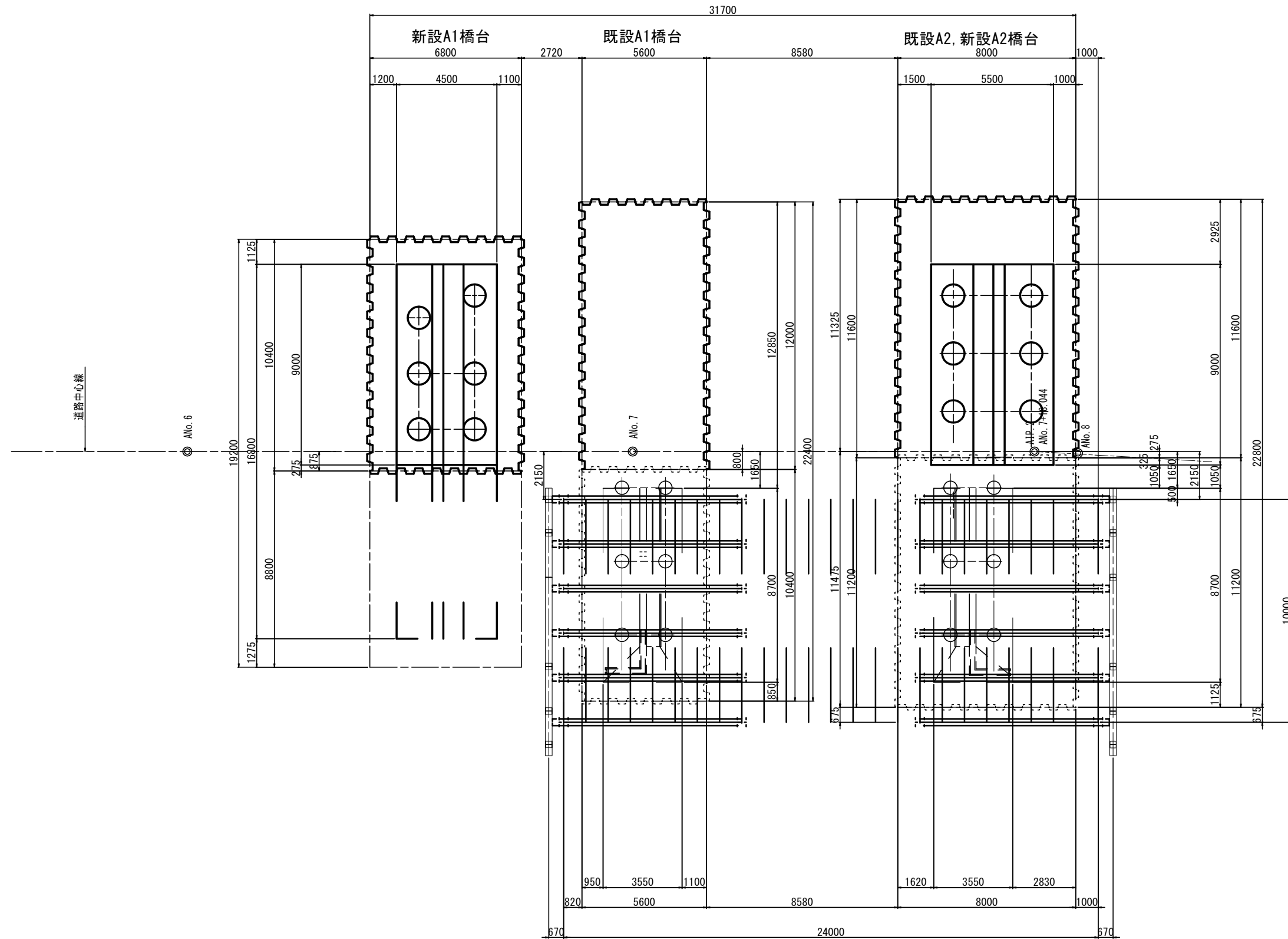
図面サイズ: A1 出カサイズ: A3

工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工事		
路線名	市道1-21号線		
工事箇所	春日部市南栄町外2地内		
図面名	下流側仮設土留工計画図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	22/31

春日部市役所 建設部 道路建設課

下流側仮設土留工計画図（その3） S=1:100

下流部新設橋台築造時平面図



図面サイズ：A1 出力サイズ：A3

工事名	A21号橋架け替え（R8）下部工工事		
路線名	市道1-21号線		
工事箇所	春日部市南栄町外2地内		
図面名	下流側仮設土留工計画図（その3）		
縮尺	図示	図面番号	23/31

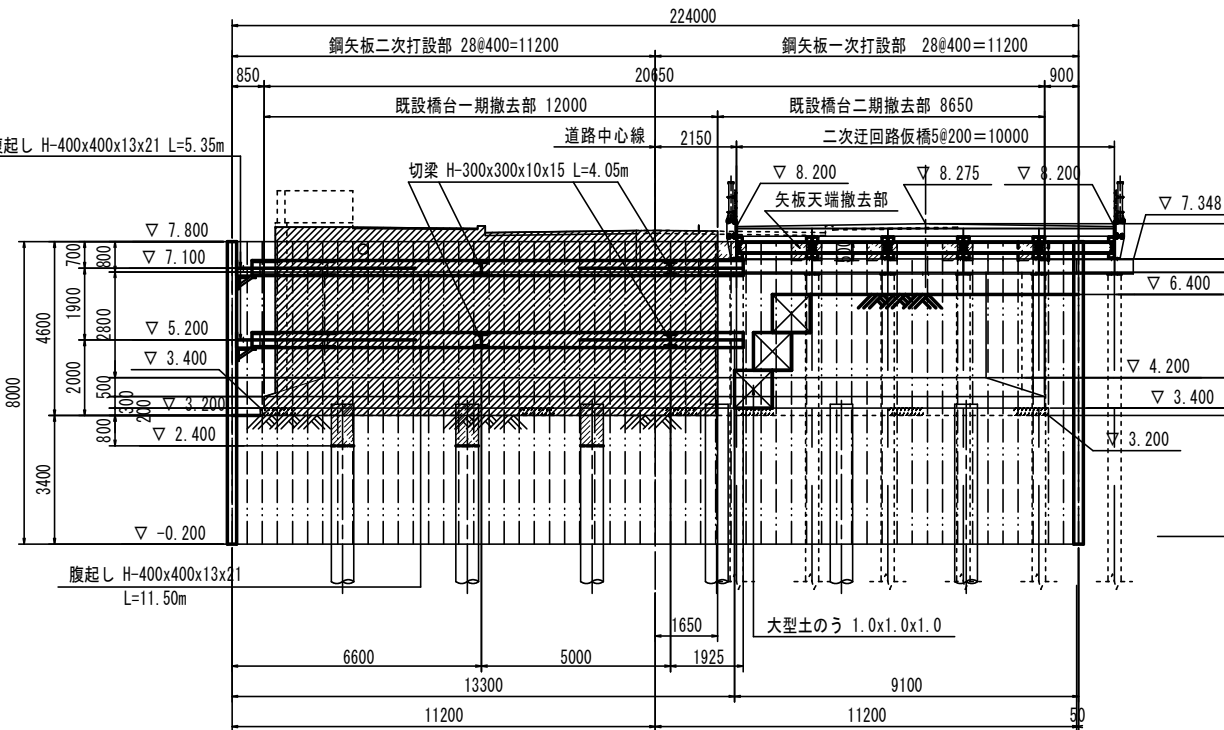
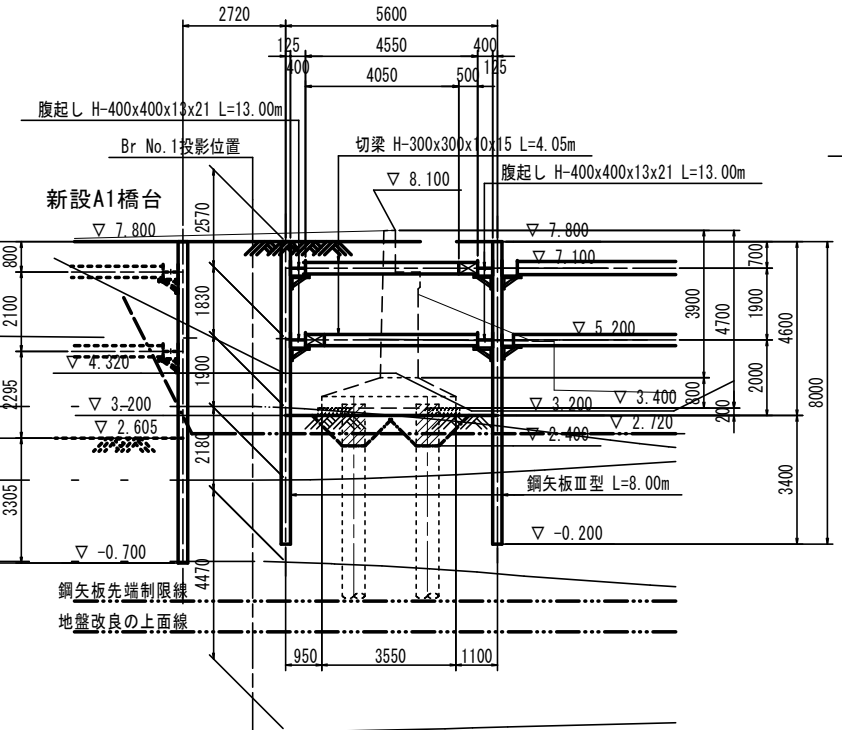
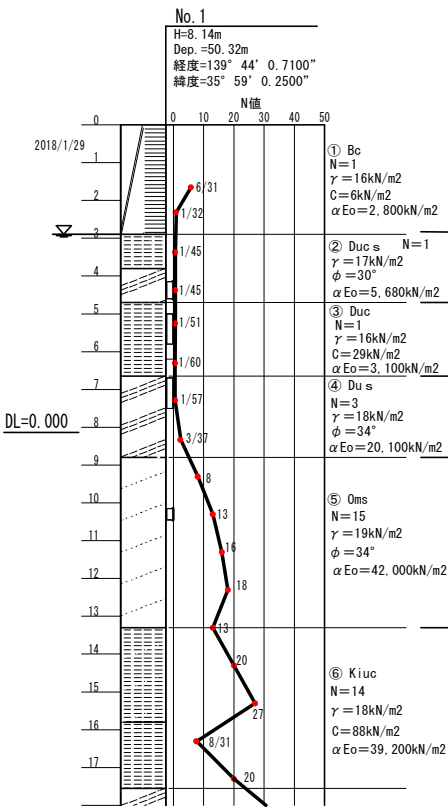
春日部市役所 建設部 道路建設課

下流側既設A1橋台撤去時仮設土留工図

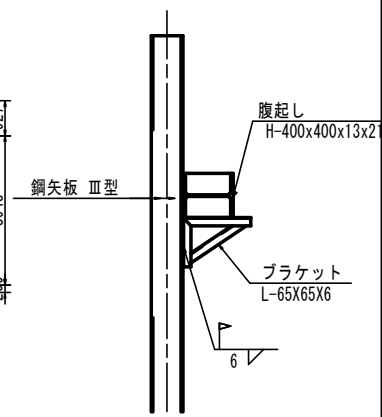
〈二次迂回路設置時(下流側)既設撤去時〉

縦断面図(1-1) S=1:100

横断面図(2-2) S=1:100

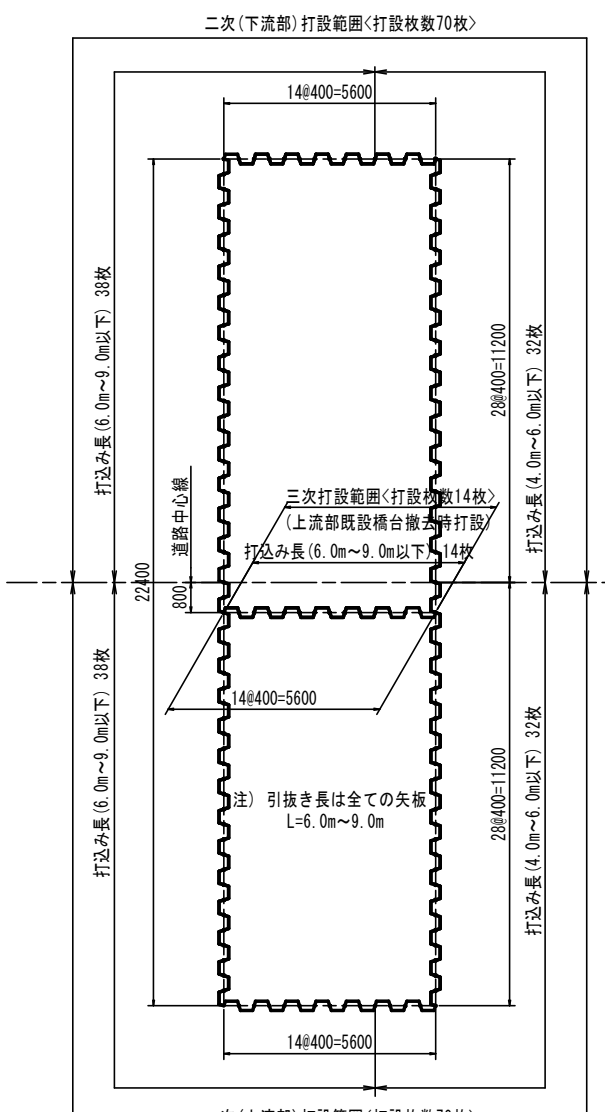
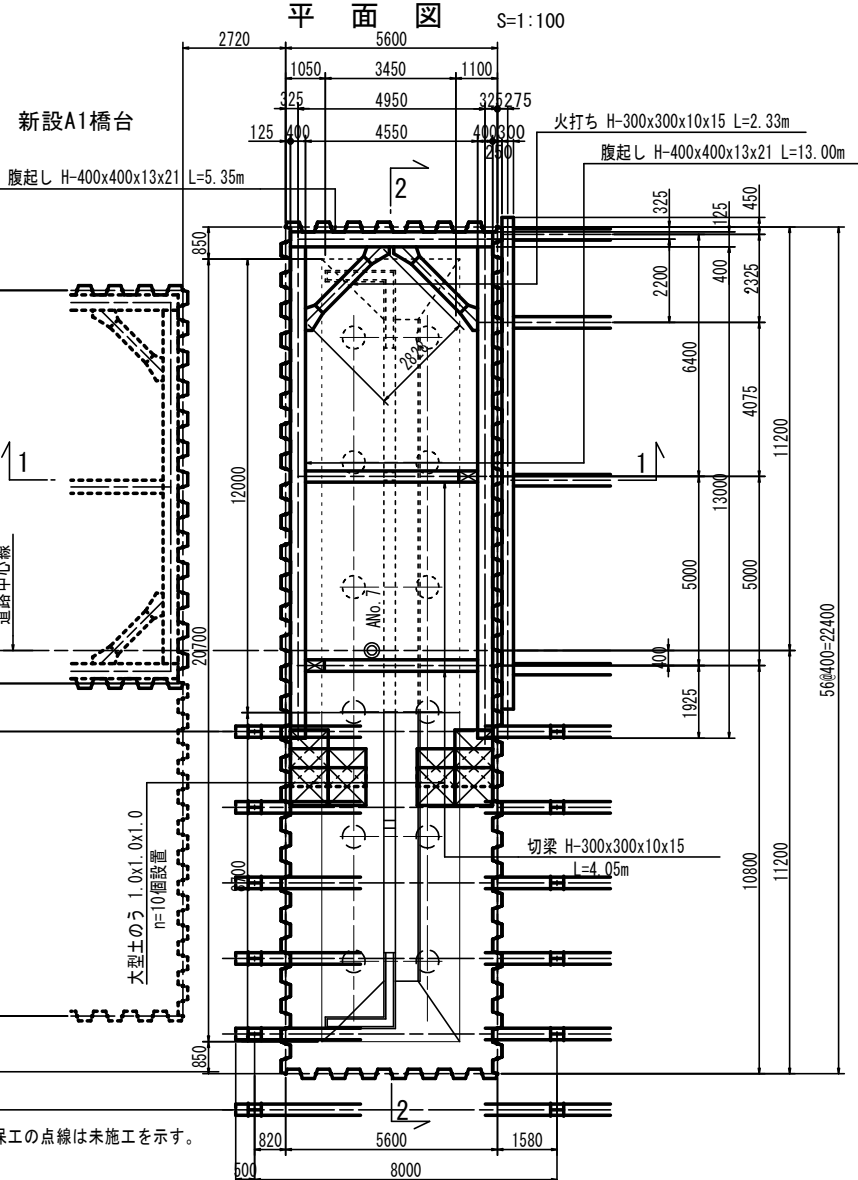


ブラケット取付詳細図S=1:30



平面図 S=1:100

鋼矢板打設順序図 S=1:100



材料表

種別	断面寸法 (mm)	長さ (m)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	一本当り重量 (kg)	重量 (kg)	材質	摘要
支保工								
腹起し	H-400 x 400 x 13 x 21	13.000	4	200.0	2,600.0	10,400	SS400	リース材
"	H-400 x 400 x 13 x 21	5.350	2	200.0	1,070.0	2,140	"	"
						12,540		kg
切梁	H-300 x 300 x 10 x 15	4.050	4	100.0	405.0	1,620	SS400	リース材
火打ち	H-300 x 300 x 10 x 15	2.330	4	100.0	233.0	932	SS400	リース材
						2,552		kg
						合計		15,092 kg
主部材						15,092		kg
副部材(A)		15,092 x 0.22 =				3,320		kg
副部材(B)		15,092 x 0.04 =				604		kg
支保工合計						19,016		kg
一次打設鋼矢板								
鋼矢板	III型	8.000	70	60.0	480.0	33,600	SY295	リース材
						33,600		kg
打込長(引抜長)	鋼矢板 III型	6.0m~9.0m以下	N = 38枚(70枚)					
打込長	鋼矢板 III型	4.0m~6.0m以下	N = 32枚					
スクラップ重量		0.500	20	60.0	30.0	600	SY295	
二次打設鋼矢板								
鋼矢板	III型	8.000	70	60.0	480.0	33,600	SY295	リース材
						33,600		kg
打込長(引抜長)	鋼矢板 III型	6.0m~9.0m以下	N = 38枚(70枚)					
打込長	鋼矢板 III型	4.0m~6.0m以下	N = 32枚					
三次打設鋼矢板								
鋼矢板	III型	8.000	14	60.0	480.0	6,720	SY295	リース材
						6,720		kg
打込長(引抜長)	鋼矢板 III型	6.0m~9.0m以下	N = 14枚					

注1) 切梁長及び火打ちの材料長は、キリンジャッキ分の50cmを控除した長さである。

注) 鋼矢板及び支保工の点線は未施工を示す。

工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事
路線名	市道1-21号線
工事箇所	春日部市南栄町外2地内
図面名	下流側既設A1橋台撤去時仮設土留工図
縮尺	図示 図面番号 24/31

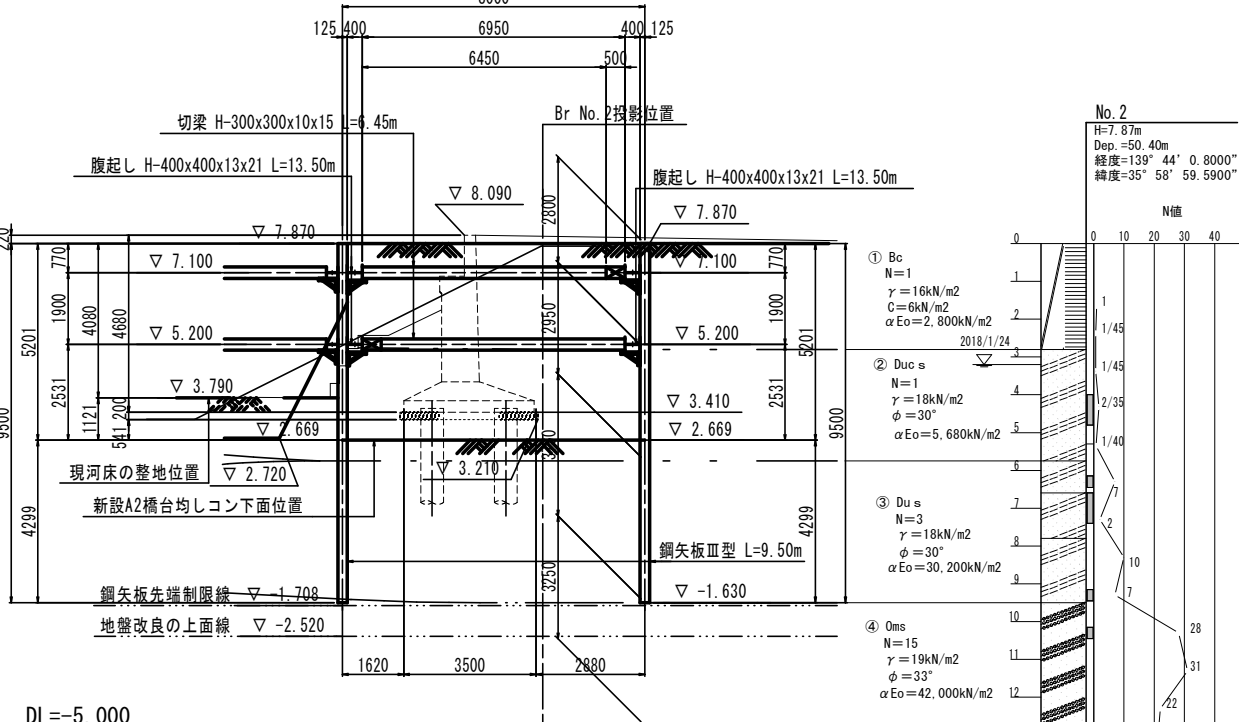
春日部市役所 建設部 道路建設課

図面サイズ: A1 出力サイズ: A3

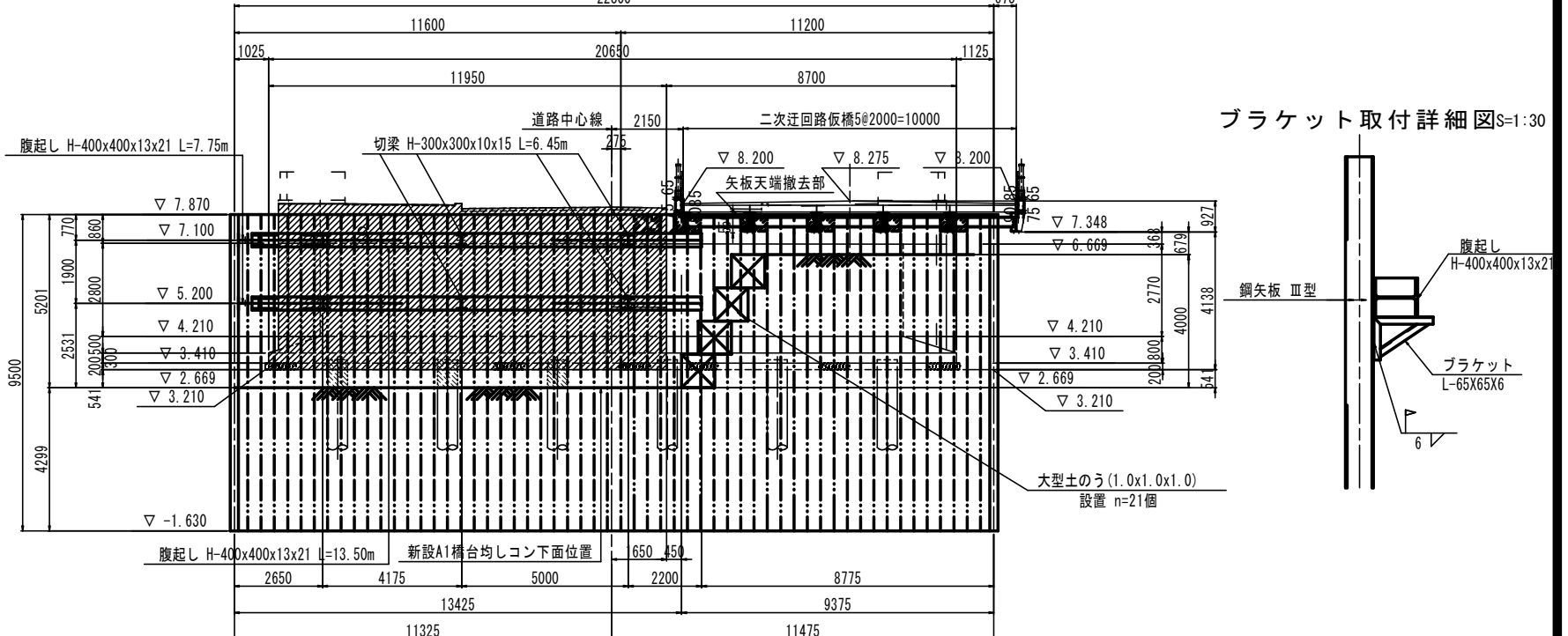
下流側既設A2橋台撤去時仮設土留工図

〈現況橋台一期(下流側)撤去時〉

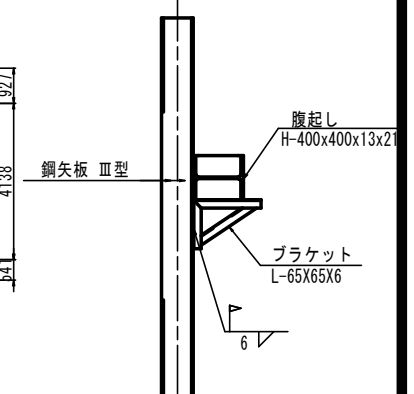
縦断面図(1-1) S=1:100



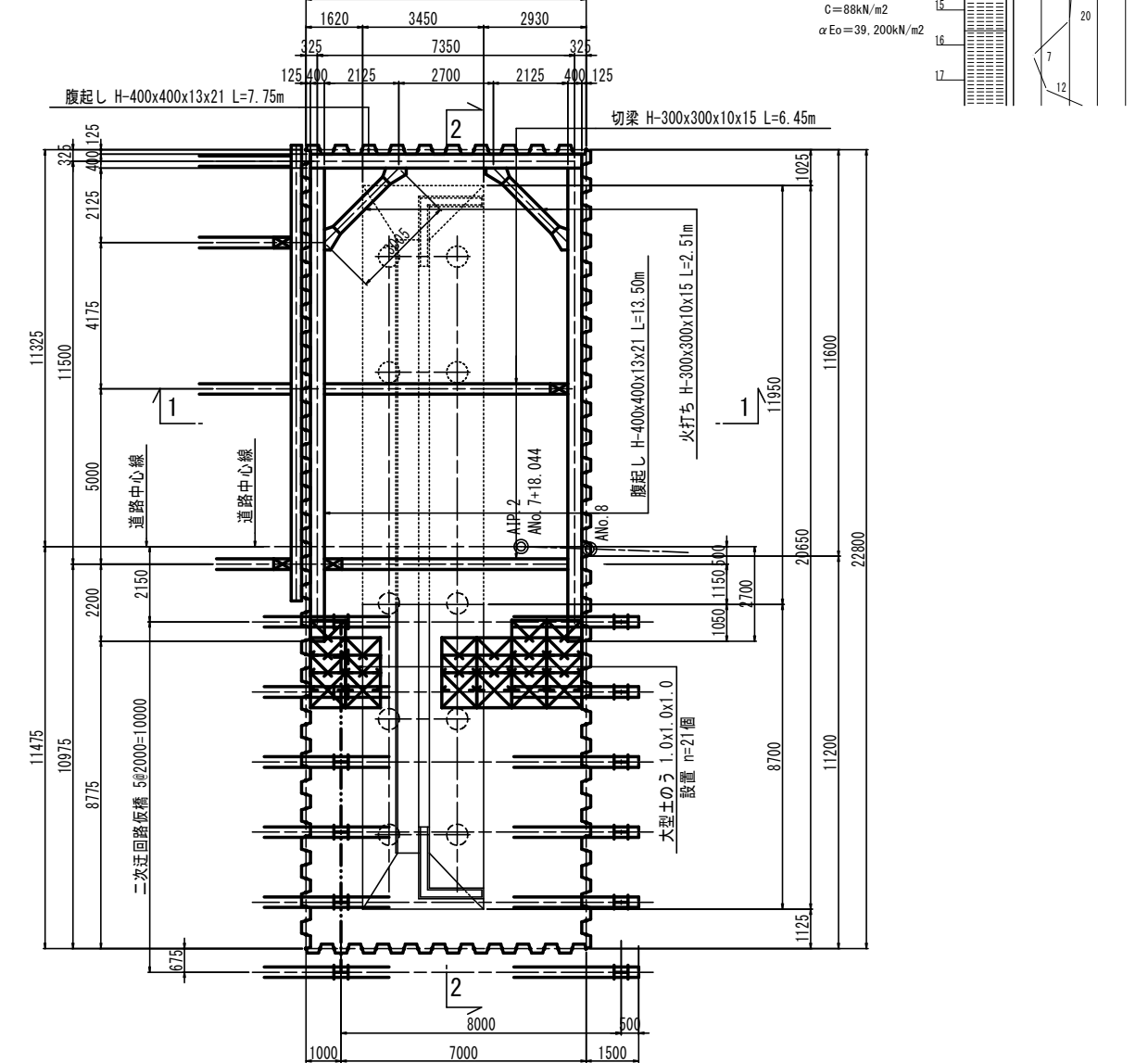
横断面図(2-2) S=1:100



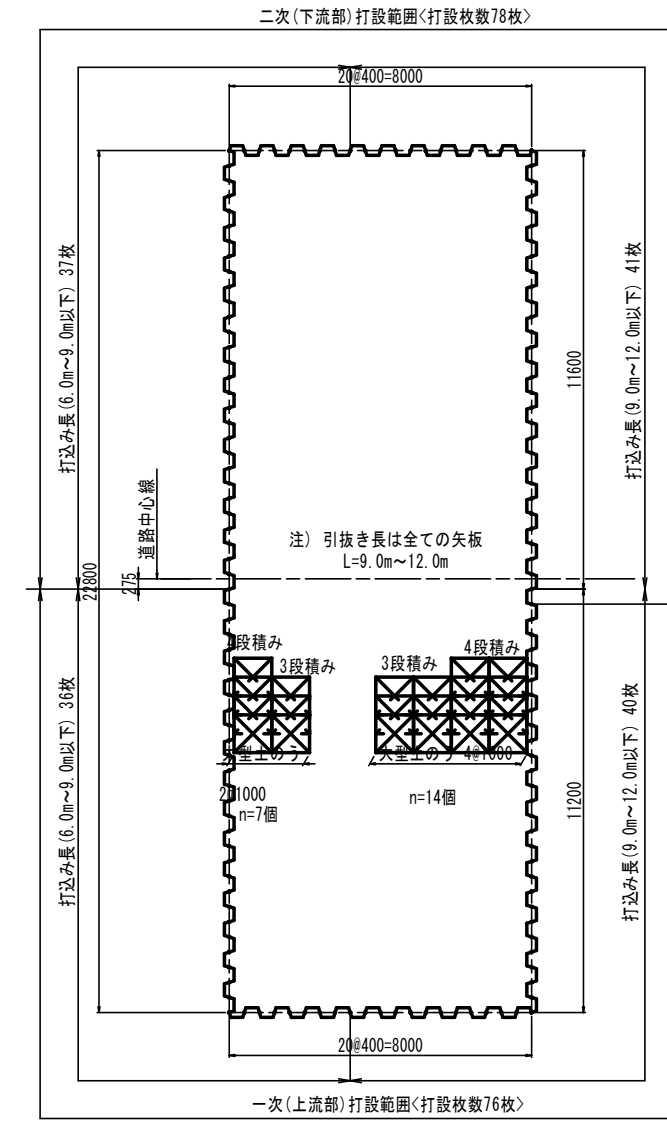
ブラケット取付詳細図 S=1:30



平面図 S=1:100



鋼矢板打設順序図 S=1:100



材料表

種別	断面寸法 (mm)	長さ (m)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	一本当り重量 (kg)	重量 (kg)	材質	摘要
支保工								
腹起し	H-400x400x13x21	13.500	4	200.0	2,700.0	10,800	SS400	リース材
"	H-400x400x13x21	7.750	2	200.0	1,550.0	3,100	"	"
						13,900 kg		
切梁	H-300x300x10x15	6.450	4	100.0	645.0	2,580	SS400	リース材
火打ち	H-300x300x10x15	2.510	4	100.0	251.0	1,004	SS400	リース材
						3,584 kg		
						合計	17,484 kg	
						主部材	17,484 kg	
						副部材(A)	3,846 kg	
						副部材(B)	699 kg	
						支保工合計	22,029 kg	
一次打設鋼矢板								
鋼矢板	III 型	9.500	76	60.0	570.0	43,320	SY295	リース材
						43,320 kg		
		打込長(引抜き長)	鋼矢板 III 型	9.0m~12.0m以下	N = 40枚(76枚)			
		打込長	鋼矢板 III 型	6.0m~9.0m以下	N = 36枚			
		スクラップ重量	0.550	20	60.0	33.0	660	SY295
二次打設鋼矢板								
鋼矢板	III 型	9.500	78	60.0	570.0	44,460	SY295	リース材
						44,460 kg		
		打込長(引抜き長)	鋼矢板 III 型	9.0m~12.0m以下	N = 41枚(78枚)			
		打込長	鋼矢板 III 型	6.0m~9.0m以下	N = 37枚			
						大型土のう(1.0mx1.0mx1.0m)設置数量	N = 21個	

注1) 1. 切梁長及び火打ちの材料長は、キリンジャッキ分の50cmを控除した長さである。
 2. 支保工は下流側既設橋台を撤去後に解体撤去する。

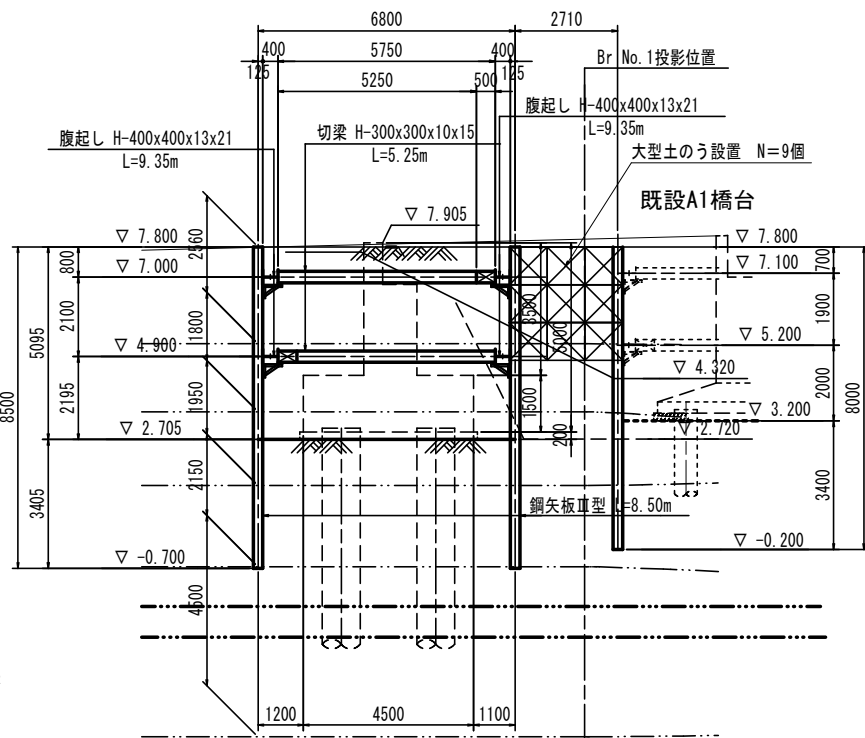
図面サイズ: A1 出力サイズ: A3

工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事
路線名	市道1-21号線
工事箇所	春日部市南栄町外2地内
図面名	下流側既設A2橋台撤去時仮設土留工図
縮尺	図示 図面番号 25/31
春日部市役所 建設部 道路建設課	

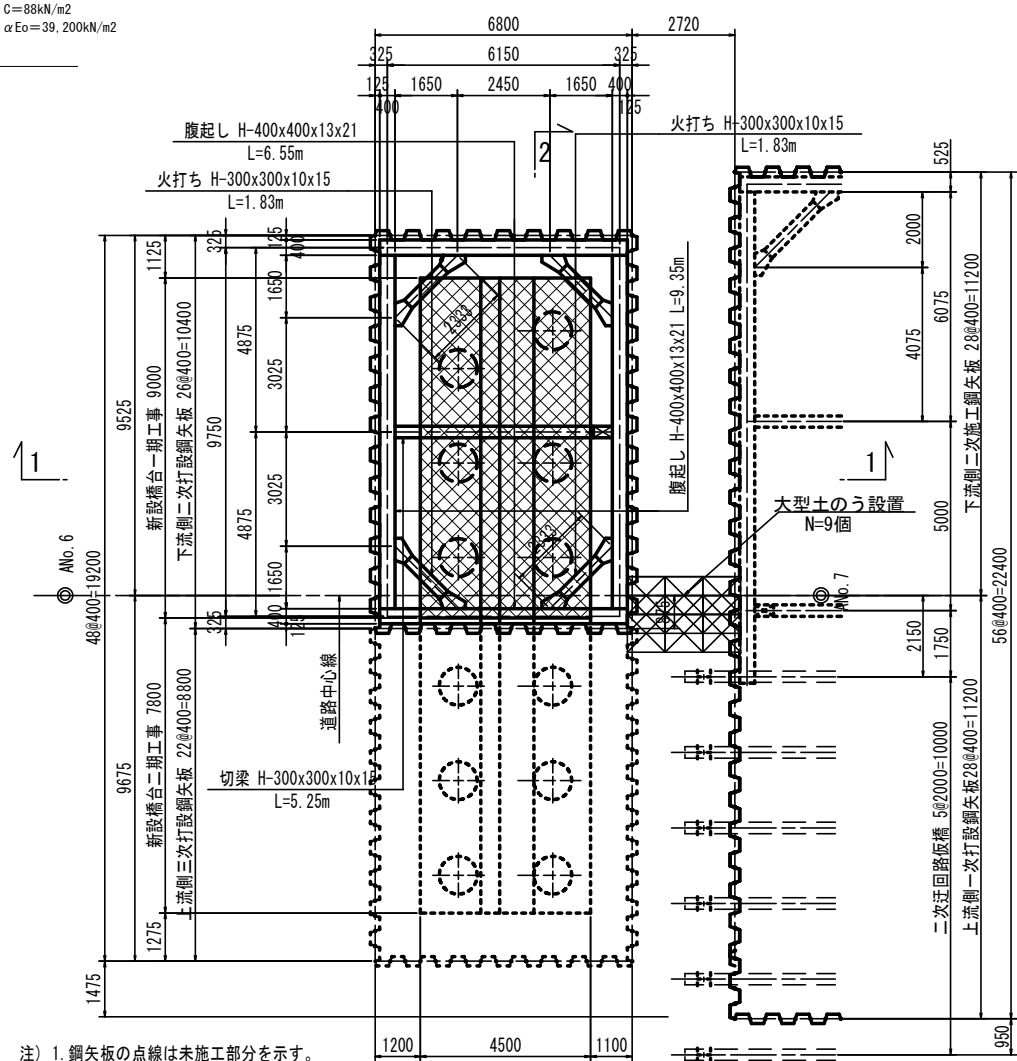
下流側新設A1橋台仮設土留工図

〈新設橋台一期(下流側)施工時〉 S=1:100

縦断面図(1-1)

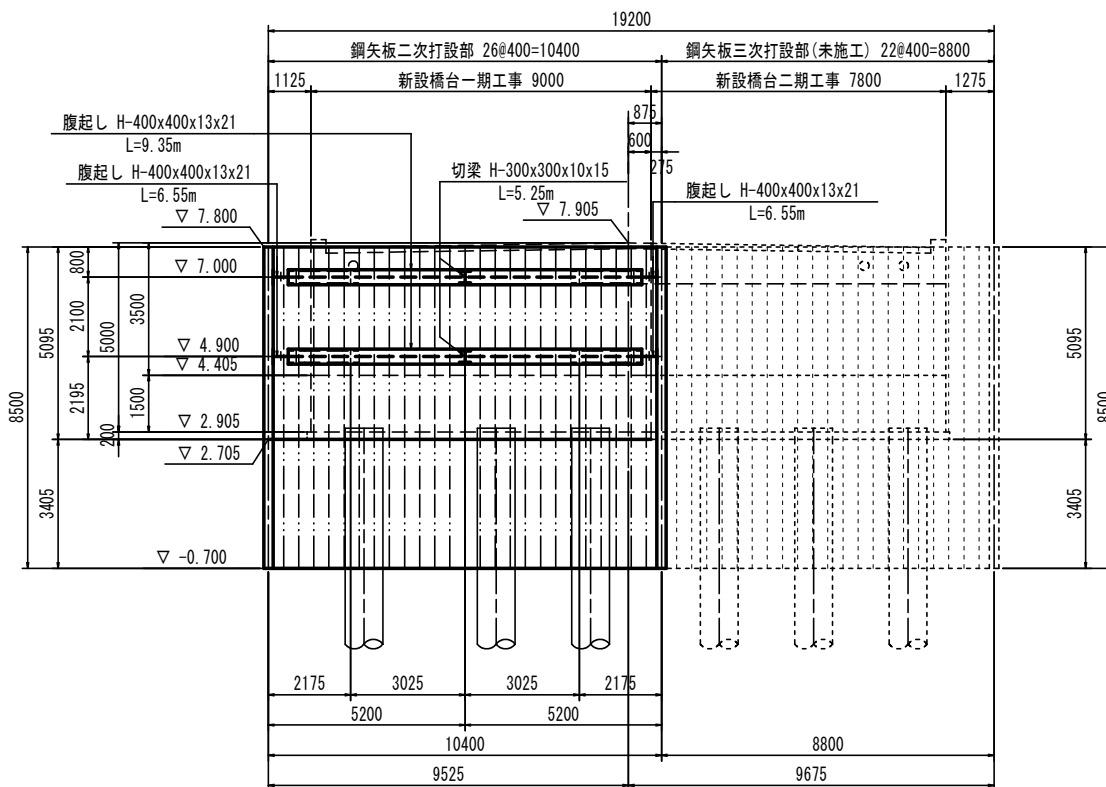


平面図

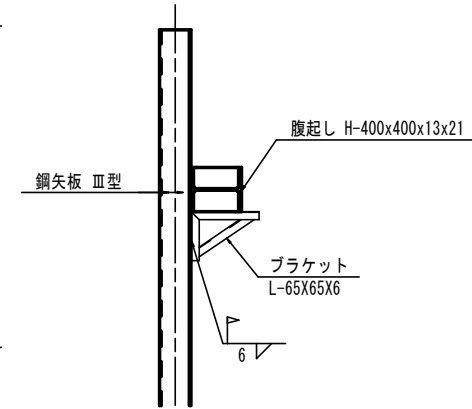


注) 1. 鋼矢板の点線は未施工部分を示す。
2. 支保工の点線は撤去部材を示す。

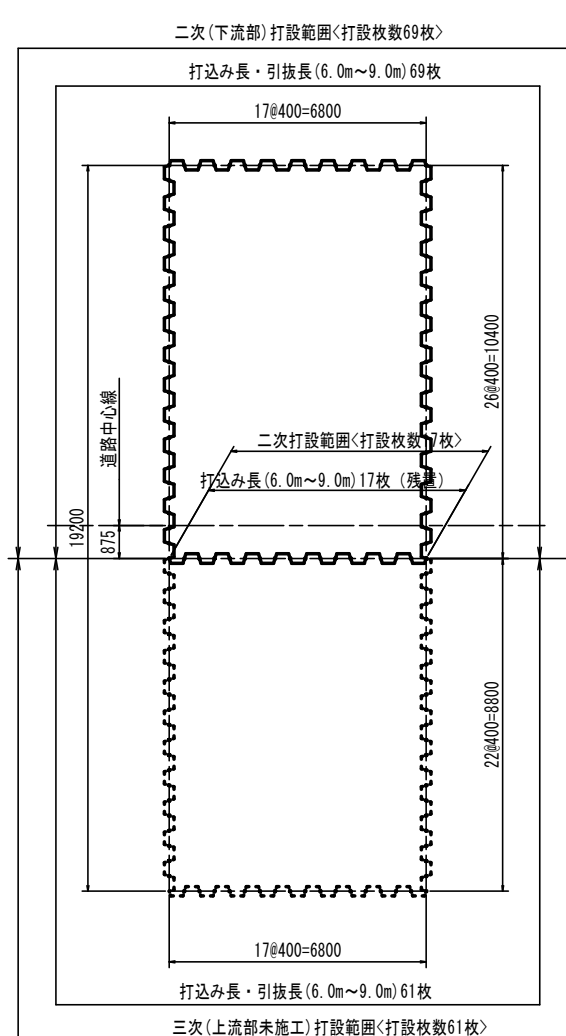
横断面図(2-2)



ブラケット取付詳細図 S=1:30



鋼矢板打設順序図



材料表

種別	断面寸法 (mm)	長さ (m)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	一本当り重量 (kg)	重量 (kg)	材質	摘要	
支保工									
腹起し	H-400×400×13×21	9.350	4	200.0	1,870.0	7,480	SS400	リース材	
"	H-400×400×13×21	6.550	4	200.0	1,310.0	5,240	"	"	
						12,720	kg		
切梁	H-300×300×10×15	5.250	2	100.0	525.0	1,050	SS400	リース材	
火打ち	H-300×300×10×15	1.830	8	100.0	183.0	1,464	SS400	リース材	
						2,514	kg		
						合計	15,234	kg	
						主部材	15,234	kg	
						副部材(A)	15,234 × 0.22 =	3,351	kg
						副部材(B)	15,234 × 0.04 =	609	kg
						支保工合計	19,194	kg	
二次打設鋼矢板									
鋼矢板	Ⅲ型	8.500	86	60.0	510.0	43,860	SY295	リース材	
						43,860	kg		
						打込長	鋼矢板 Ⅲ型	6.0m~9.0m以下	N = 86枚
						引抜長	鋼矢板 Ⅲ型	6.0m~9.0m以下	N = 69枚 (残置N=17枚)
大型土留(1.0×1.0×1.0m) 設置 N = 9個									

注1) 切梁長及び火打ちの材料長は、キリンジャッキ分の50cmを控除した長さである。

図面サイズ: A1 出力サイズ: A3

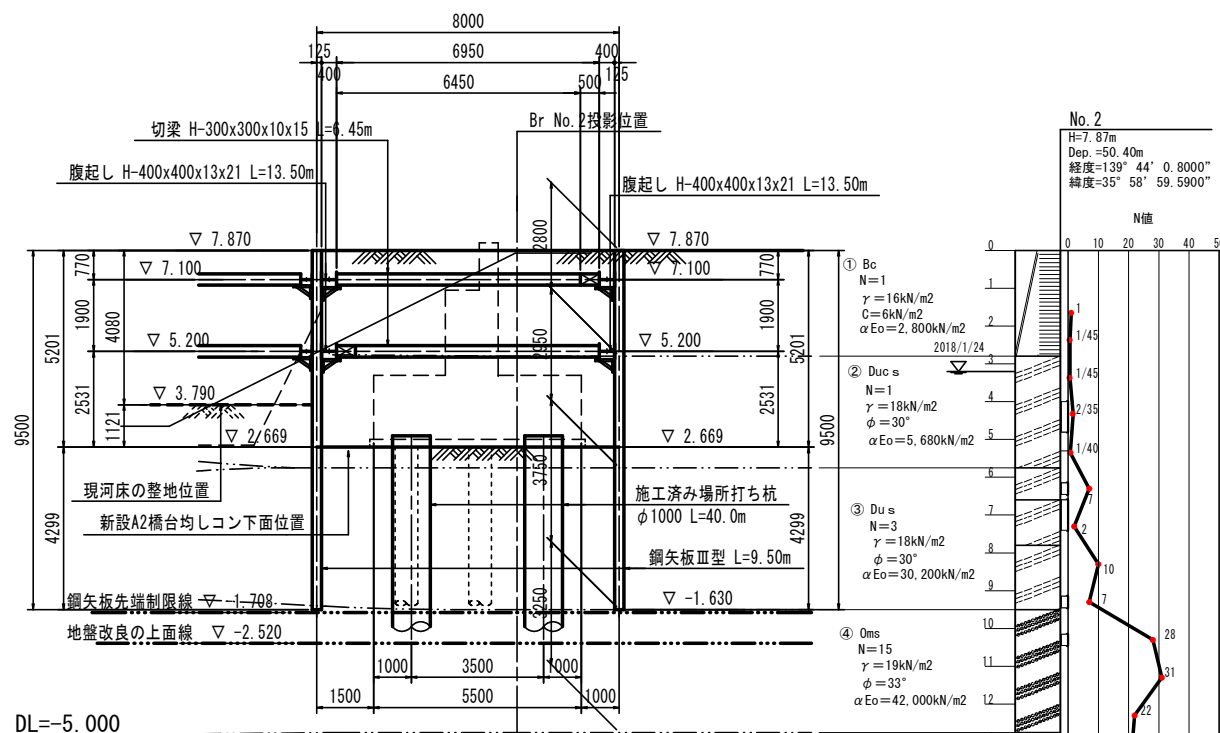
工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事
路線名	市道1-21号線
工事箇所	春日部市南栄町外2地内
図面名	下流側新設A1橋台仮設土留工図
縮尺	図示 図面番号 26/31

春日部市役所 建設部 道路建設課

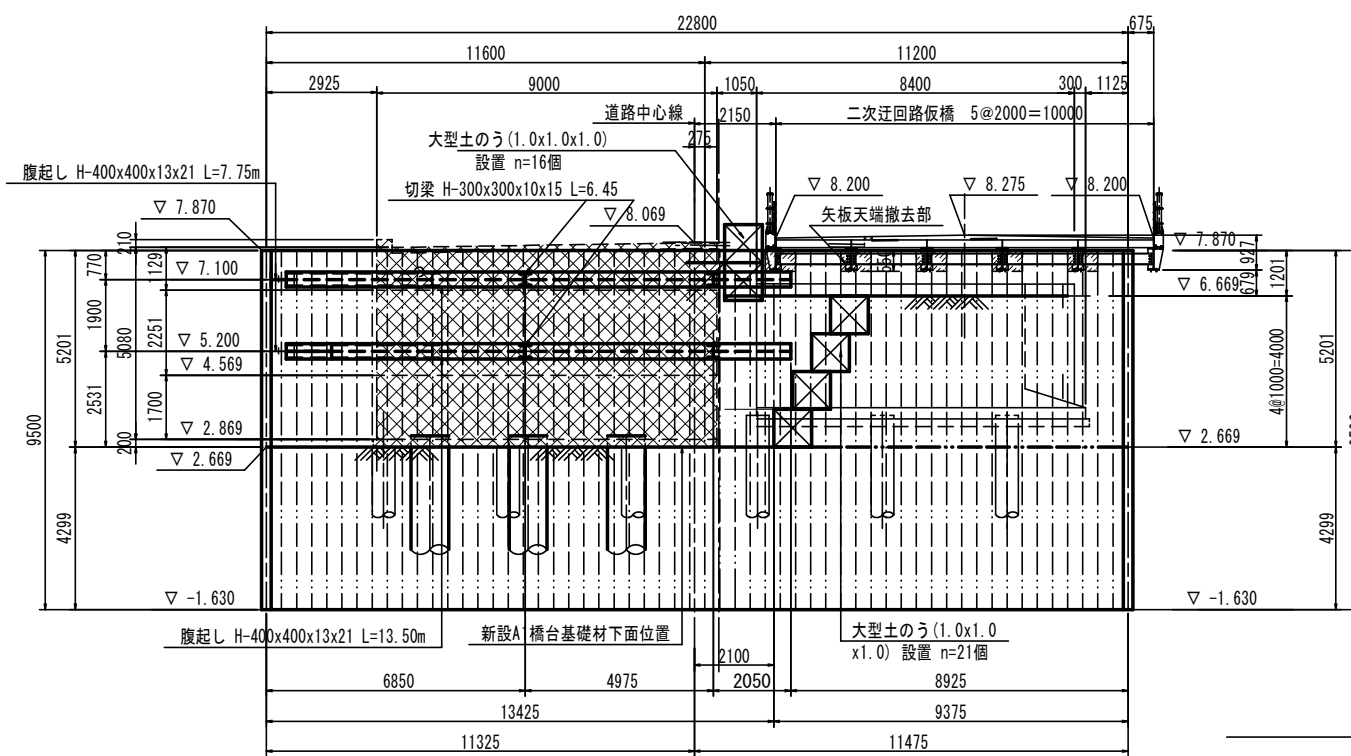
下流側新設A2橋台仮設土留工図

〈新設橋台一期(下流側)施工時〉S=1:100

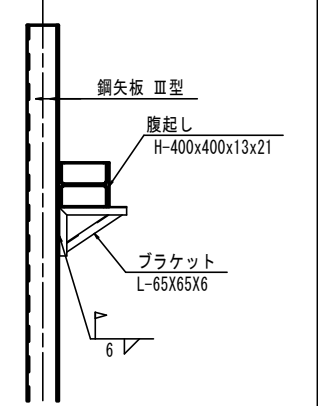
縦断面図(1-1)



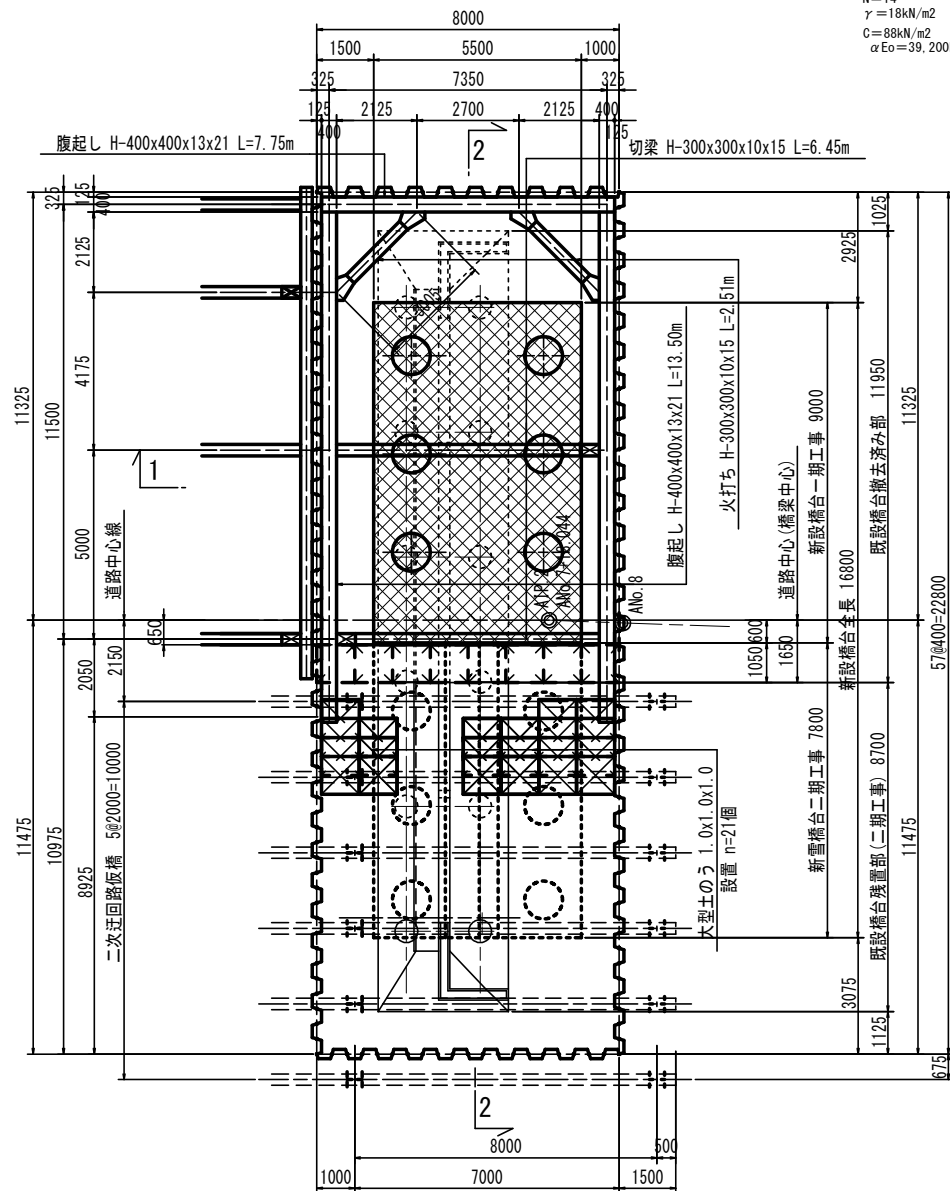
横断面図(2-2)



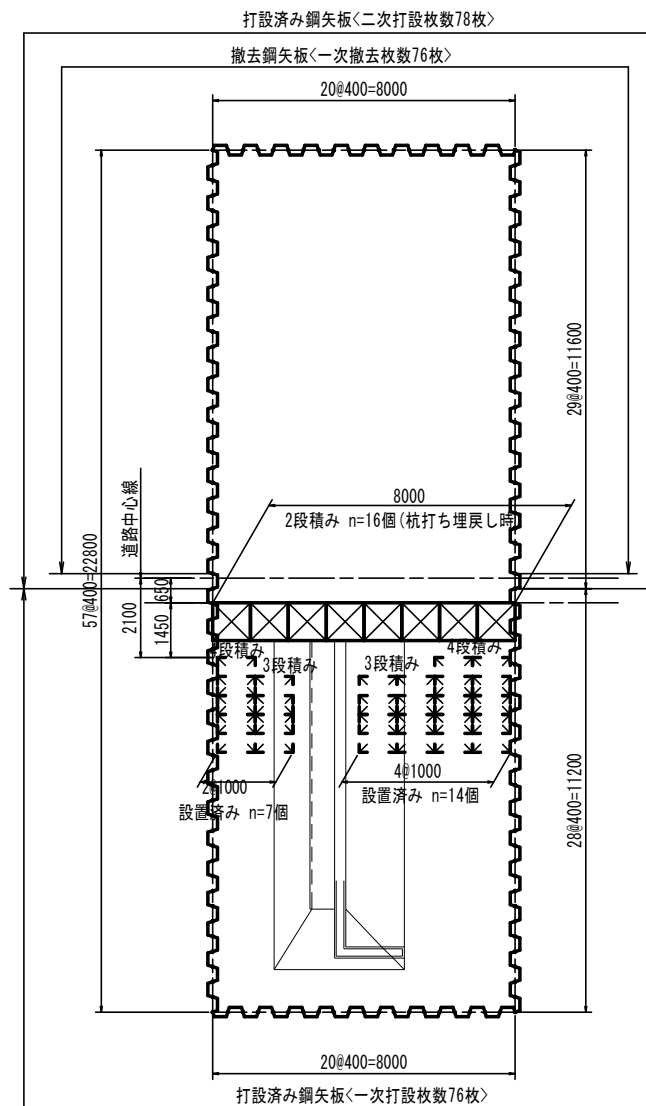
ブラケット取付詳細図S=1:30



平面図



鋼矢板及び大型土のう配置図



材料表

種別	断面寸法 (mm)	長さ (m)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	一本当り重量 (kg)	重量 (kg)	材質	摘要
支保工								
腹起し	H-400x400x13x21	13.500	4	200.0	2,700.0	10,800	SS400	リース材
"	H-400x400x13x21	7.750	2	200.0	1,550.0	3,100	"	"
						13,900 kg		
切梁	H-300x300x10x15	6.450	4	100.0	645.0	2,580	SS400	リース材
火打ち	H-300x300x10x15	2.510	4	100.0	251.0	1,004	SS400	リース材
						3,584 kg		
合計						17,484 kg		
主部材							17,484 kg	
副部材(A)							3,846 kg	
副部材(B)							699 kg	
支保工合計							22,029 kg	
大型土のう(1.0mx1.0mx1.0m) 継続使用数量							N = 21個	
大型土のう(1.0mx1.0mx1.0m) 追加設置数量(杭打ち埋戻し時に使用)							N = 16個	
撤去鋼矢板								
鋼矢板	Ⅲ型	9.500	76	60.0	570.0	43,320	SY295	リース材
						43,320 kg		
打込長(引抜長) 鋼矢板Ⅲ型 9.0m~12.0m以下							N = 76枚	

注1) 切梁長及び火打ちの材料長は、キリンジャッキ分の50cmを控除した長さである。

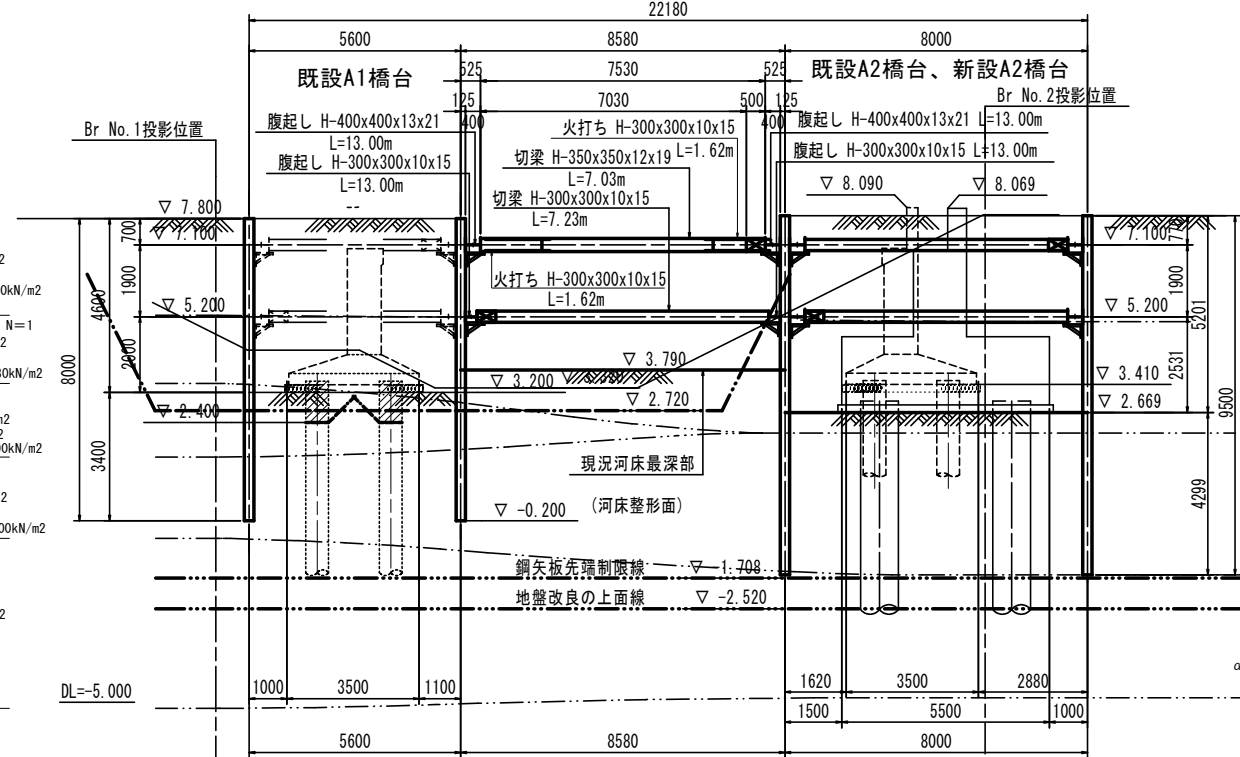
図面サイズ: A1 出力サイズ: A3

工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工事
路線名	市道1-21号線
工事箇所	春日部市南栄町外2地内
図面名	下流側新設A2橋台仮設土留工図
縮尺	図示 図面番号 27/31
春日部市役所 建設部 道路建設課	

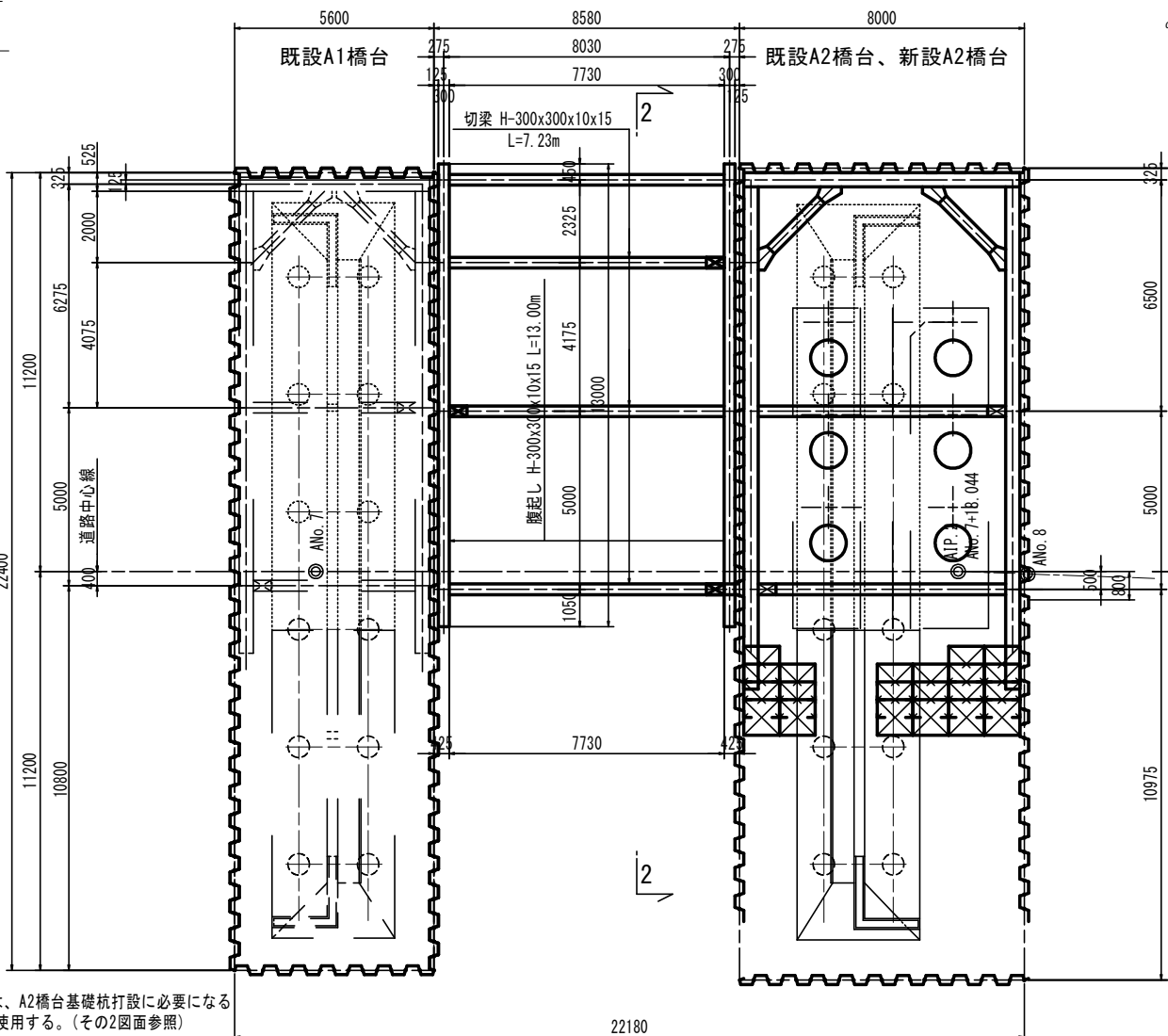
下流側河川内支保工図(その1)

<下流側既設橋台撤去及び新設橋台躯体築造時>

断面図(1-1) S=1:100

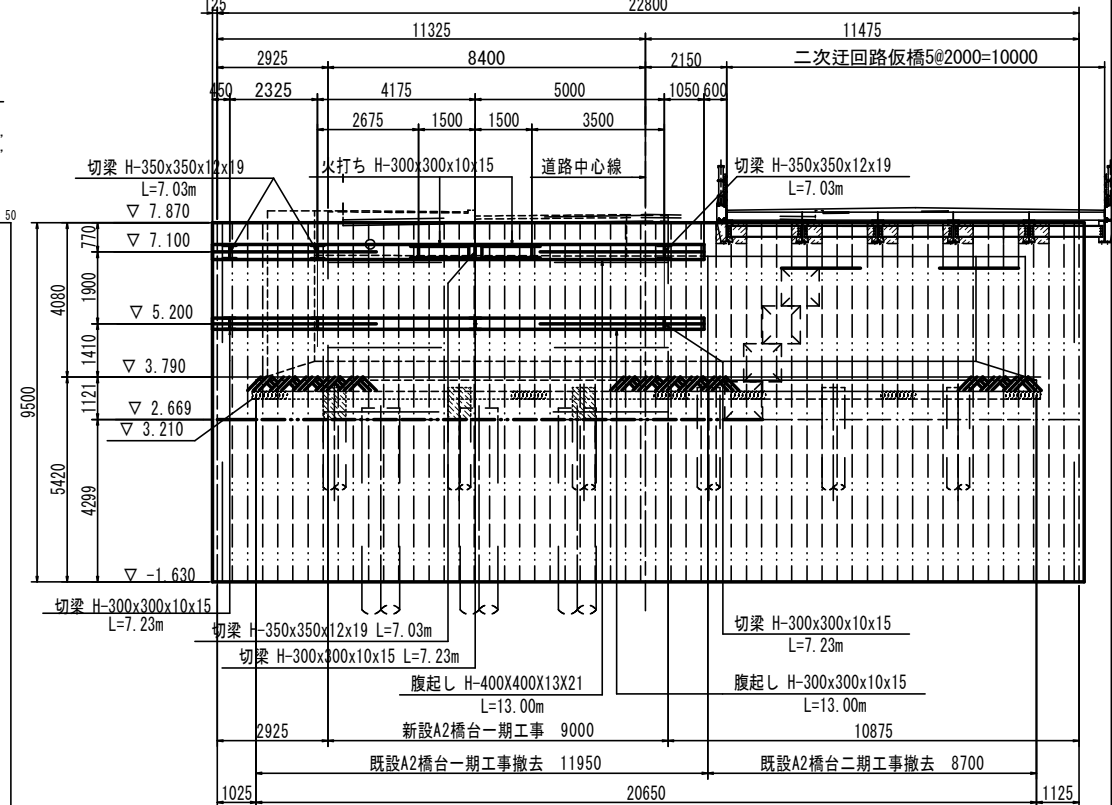


2段目平面図 S=1:100



注) 1段目支保工は、A2橋台基礎杭打設に必要な支保工を継続使用する。(その2図面参照)

横断面図(2-2) S=1:100

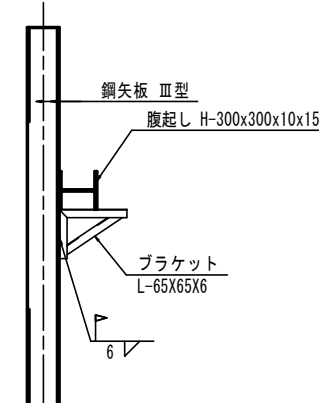


材料表

種別	断面寸法 (mm)	長さ (m)	本数 (本)	単体重量 (kg/m)	一本当り重量 (kg)	重量 (kg)	材質	摘要
1段目支保工(継続使用部)								
腹起し	H-400×400×13×21	13.000	2	200.0	2,600.0	5,200	SS400	リース材
						5,200 kg		
切梁	H-350×350×12×19	7.030	4	150.0	1,054.5	4,218	SS400	リース材
						4,218 kg		
火打ち	H-300×300×10×15	1.620	4	100.0	162.0	648	SS400	リース材
						648 kg		
						合計	10,066 kg	
2段目支保工								
腹起し	H-300×300×10×15	13.000	2	100.0	1,300.0	2,600	SS400	リース材
						2,600 kg		
切梁	H-300×300×10×15	7.230	4	100.0	723.0	2,892	SS400	リース材
						2,892 kg		
						合計	5,492 kg	
1段目支保工(継続使用部)			2段目支保工			1.2段支保工合計		
主部材	10,066 kg		5,492 kg		15,558 kg			
副部材(A)	10,066 × 0.22 = 2,215 kg		5,492 × 0.22 = 1,208 kg		3,423 kg			
副部材(B)	10,066 × 0.04 = 403 kg		5,492 × 0.04 = 220 kg		623 kg			
支保工合計	12,684 kg		6,920 kg		19,604 kg			

注1) 切梁長及び火打ちの材料長は、キリンジャッキ分の50cmを控除した長さである。

ブラケット取付詳細図 S=1:30



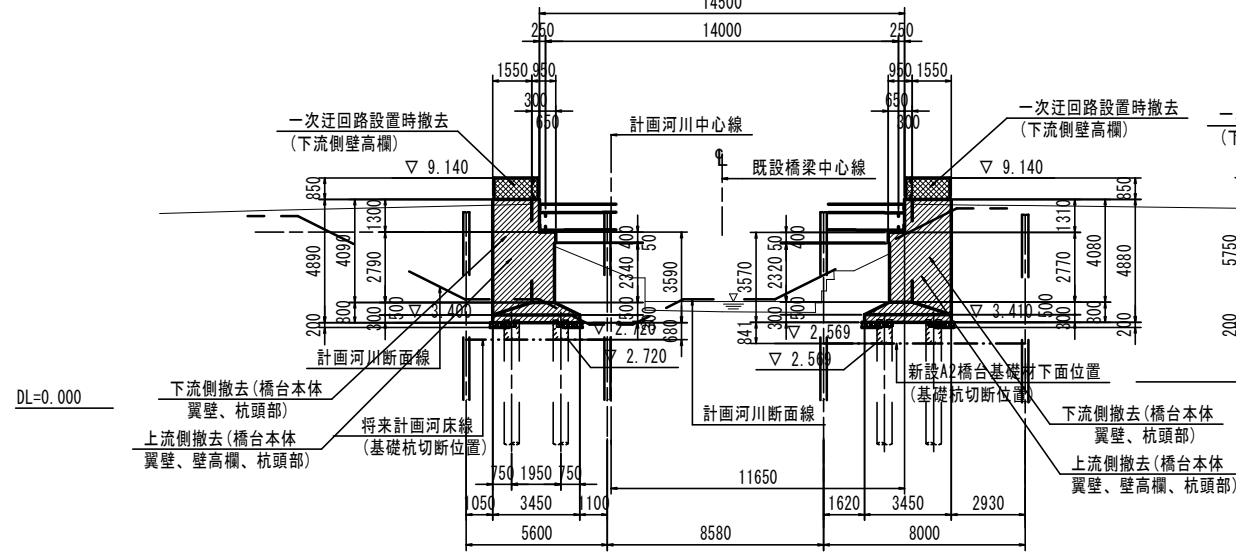
図面サイズ: A1 出力サイズ: A3

工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事
路線名	市道1-21号線
工事箇所	春日部市南栄町外2地内
図面名	下流側河川内支保工図(その1)
縮尺	図示 図面番号 28/31

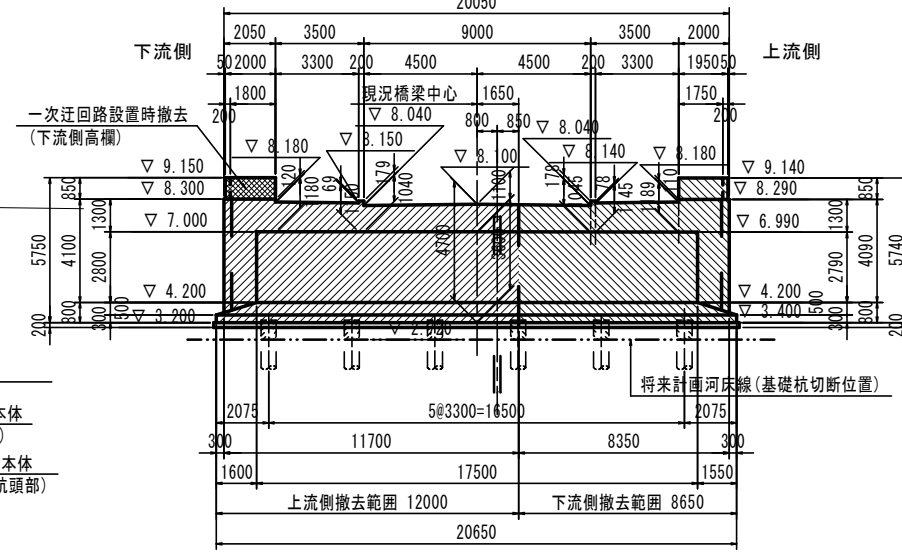
春日部市役所 建設部 道路建設課

現橋下部工撤去計画図

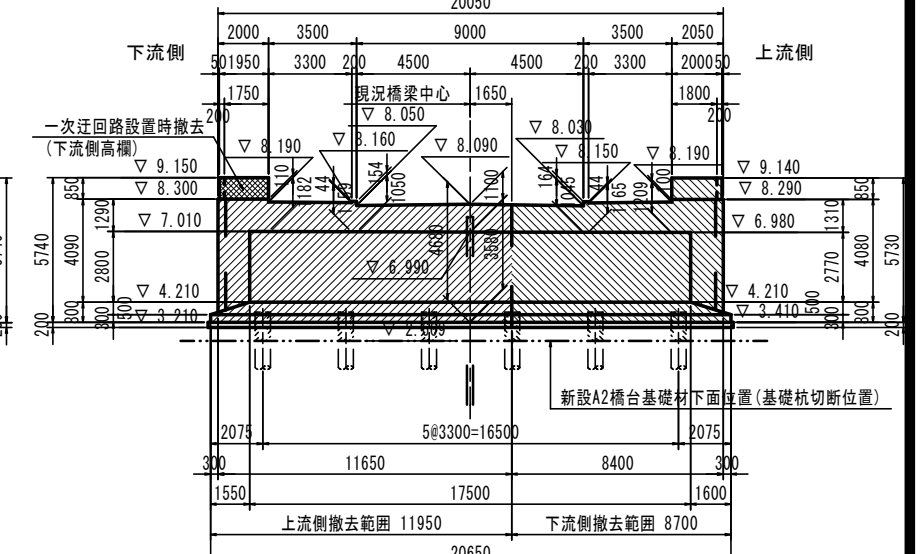
側面図 S=1:150



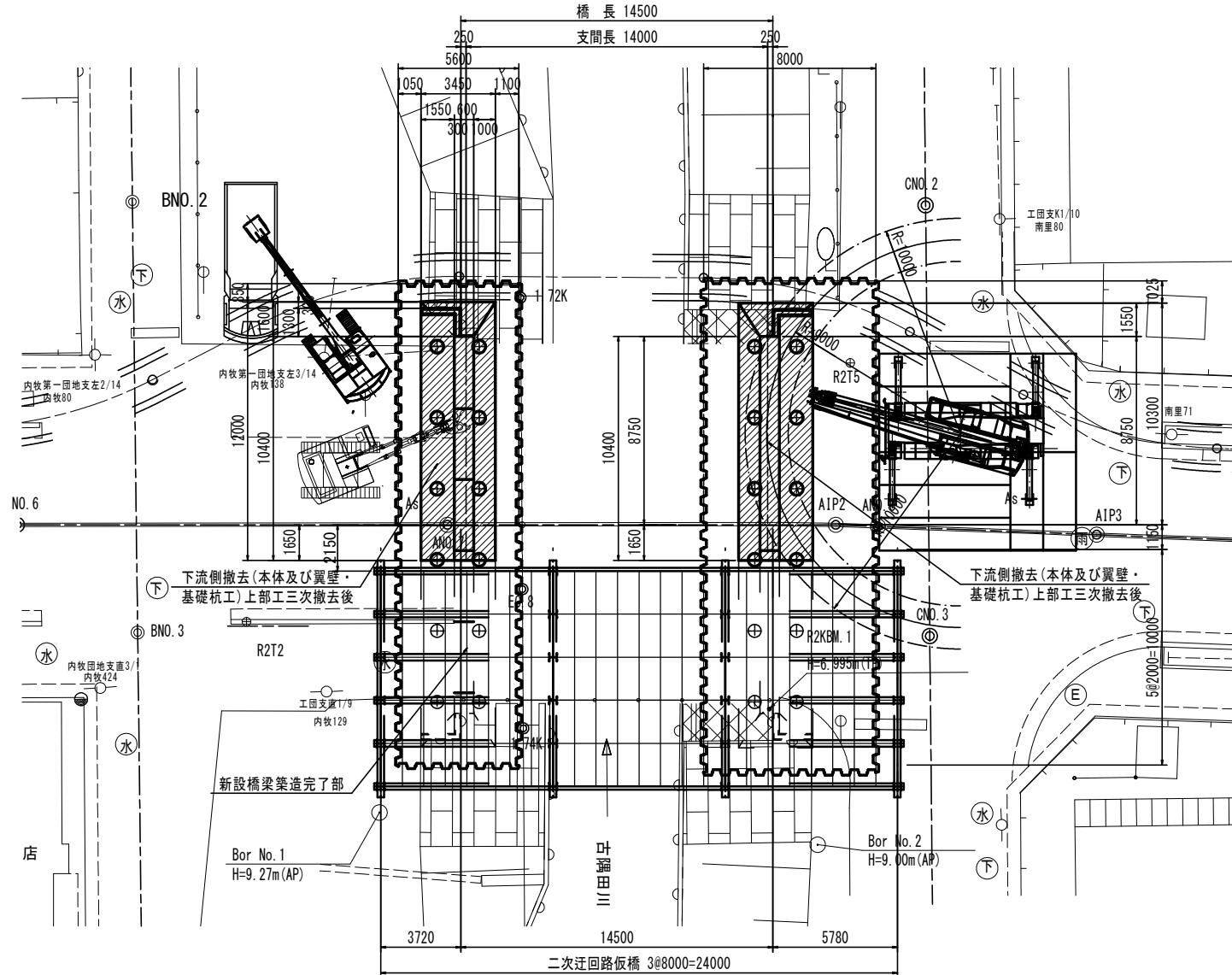
A1橋台正面図 S=1:150



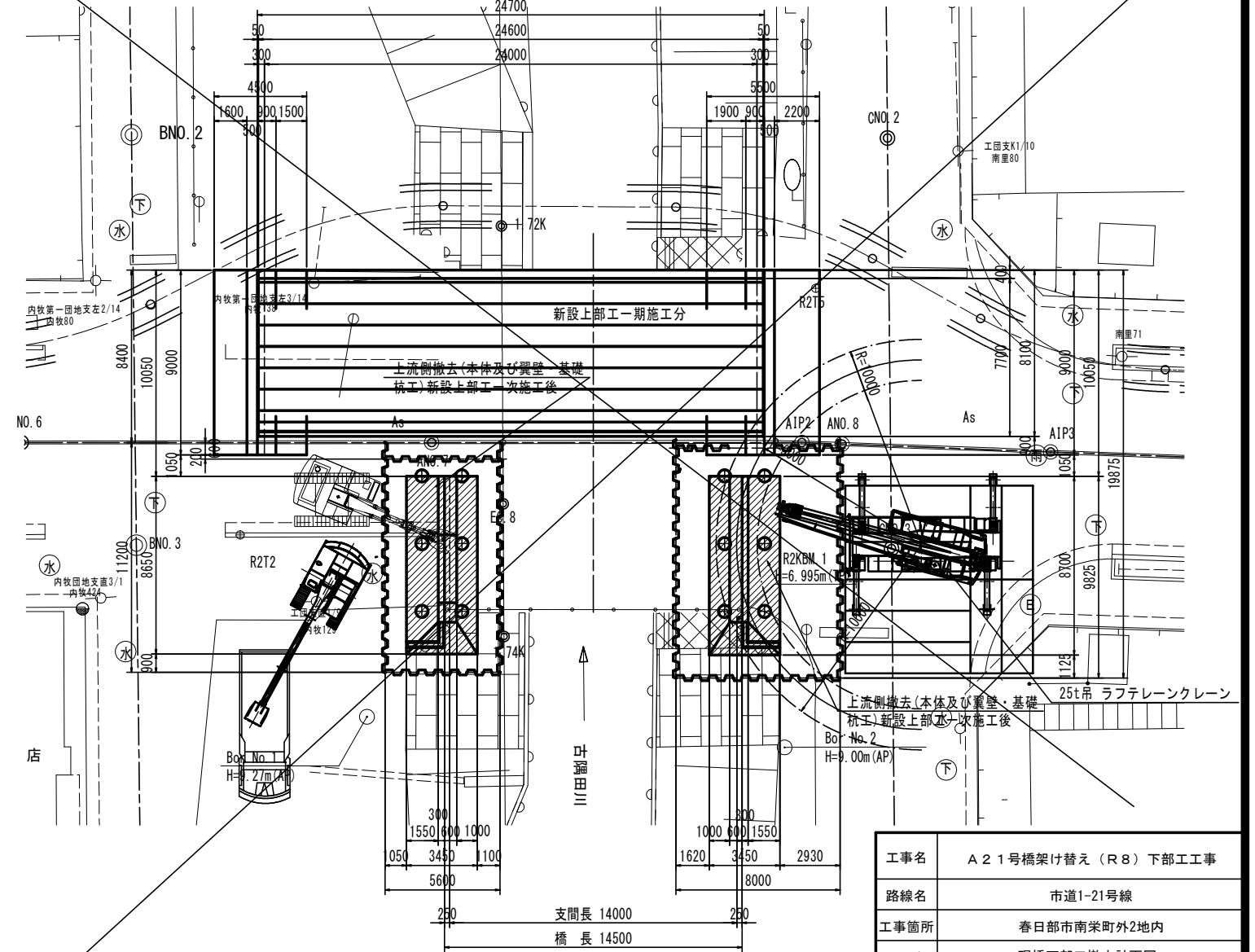
A2橋台正面図 S=1:150



下流側撤去平面図 S=1:150



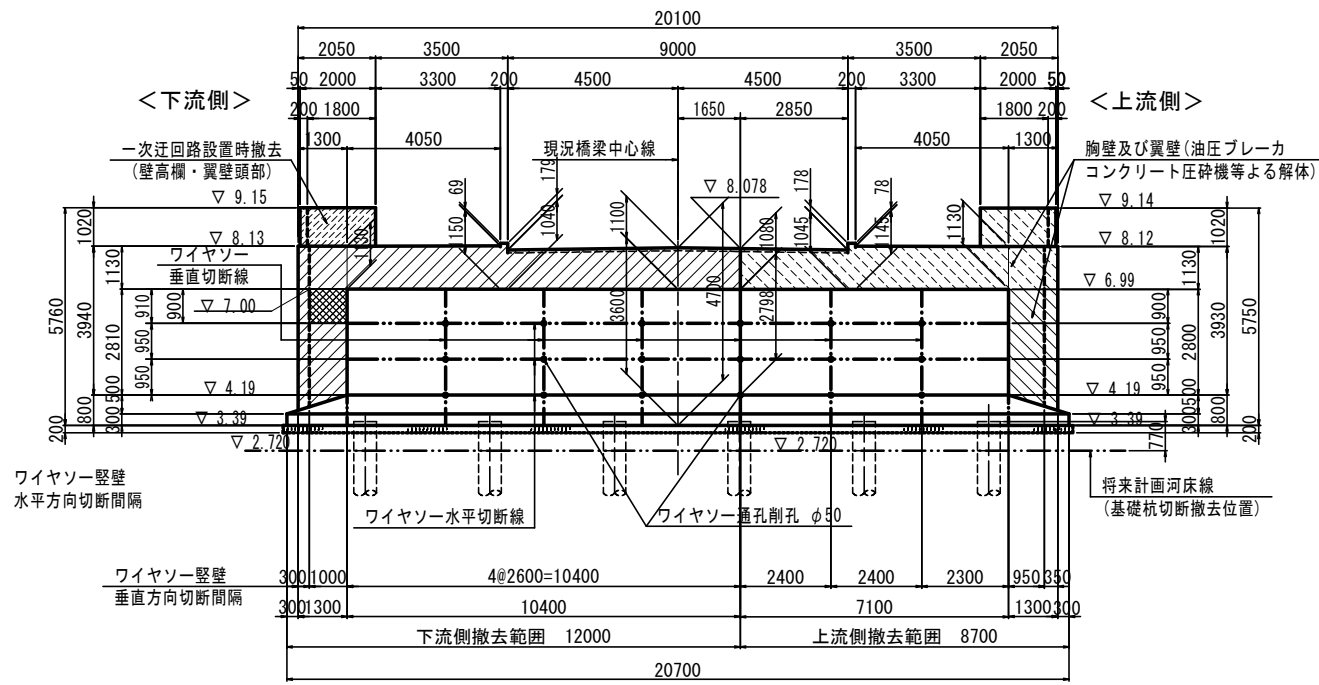
上部工一期工事終了
上流側撤去時 平面図 S=1:150



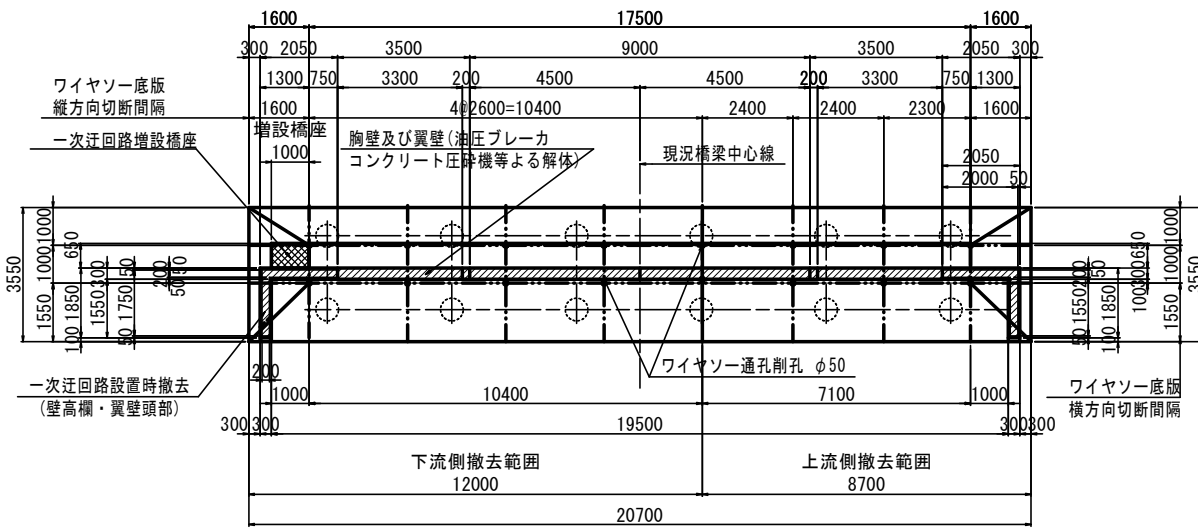
工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事		
路線名	市道1-21号線		
工事箇所	春日部市南栄町外2地内		
図面名	現橋下部工撤去計画図		
縮尺	図示	図面番号	30/31
春日部市役所 建設部 道路建設課			

現橋下部工(橋台)撤去図 S=1:100

既設A1橋台
正面図

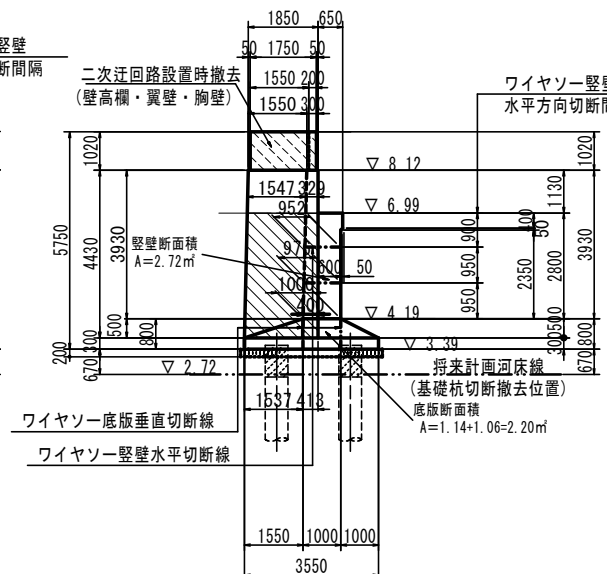
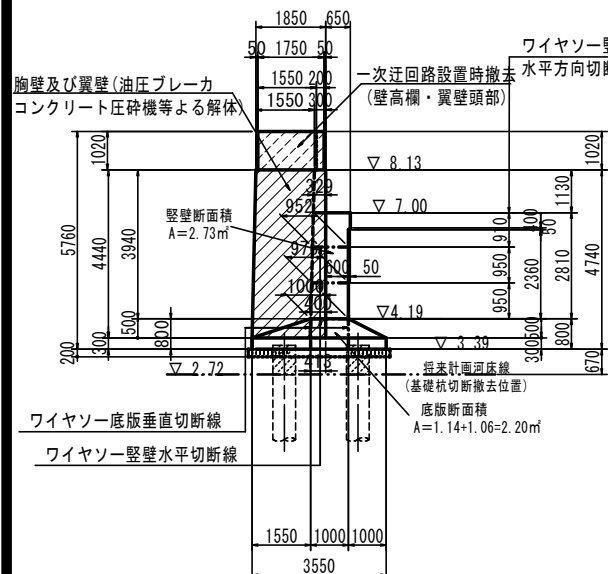


平面図

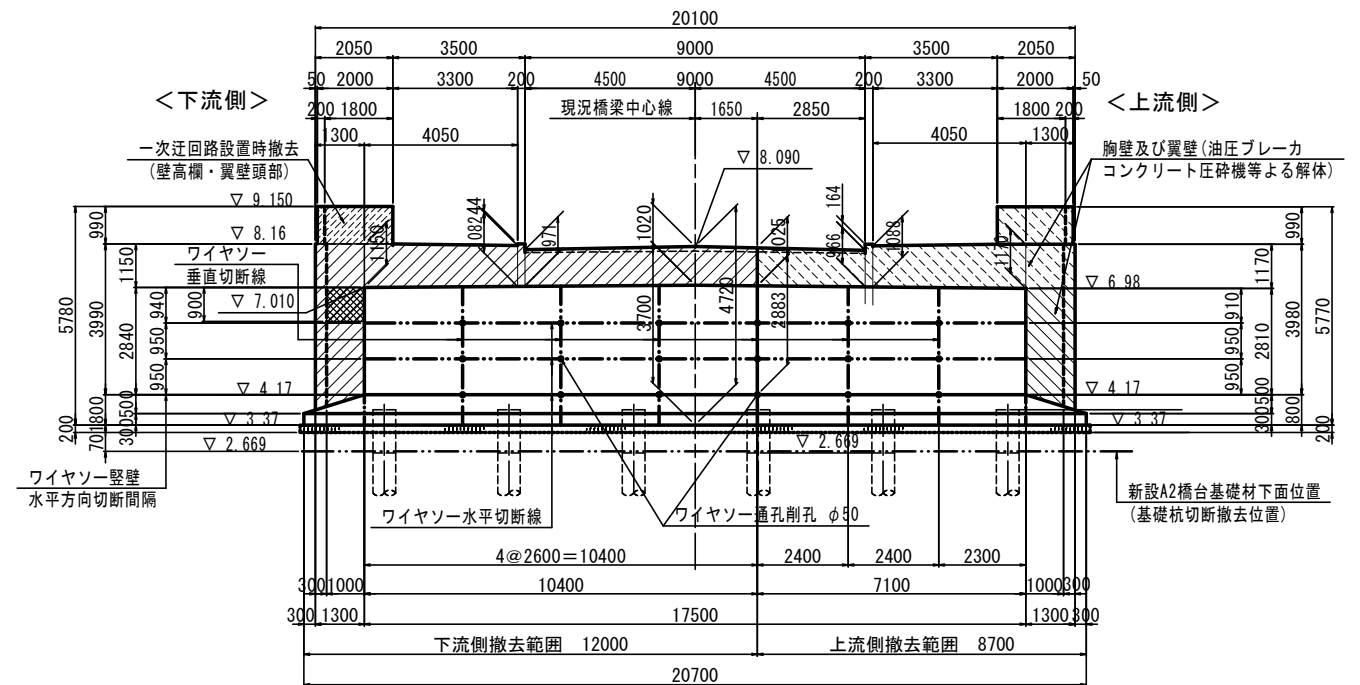


A1下流側面図

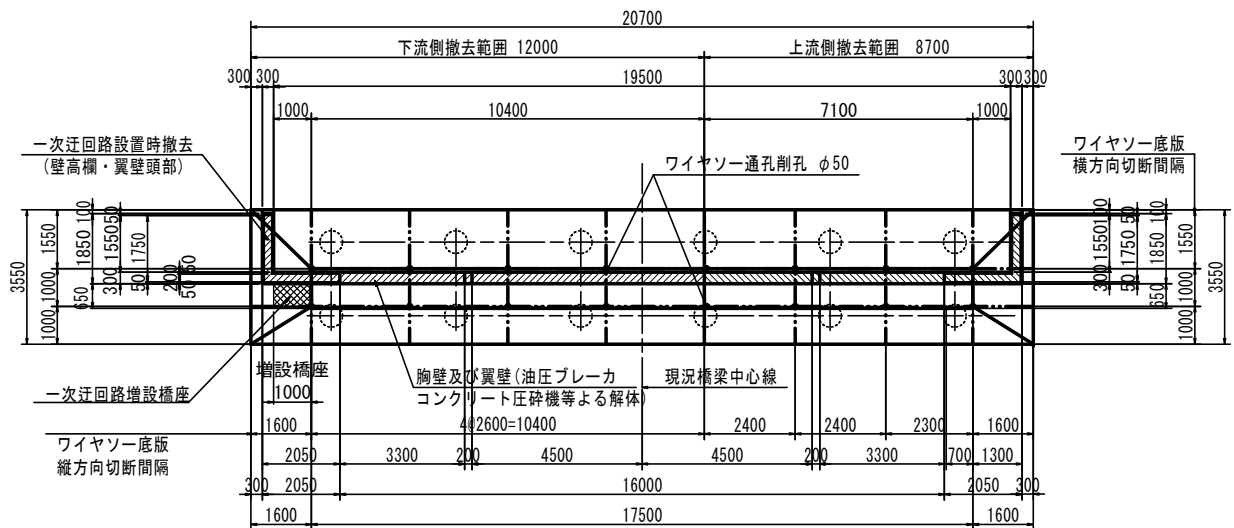
A1上流側面図



既設A2橋台
正面図

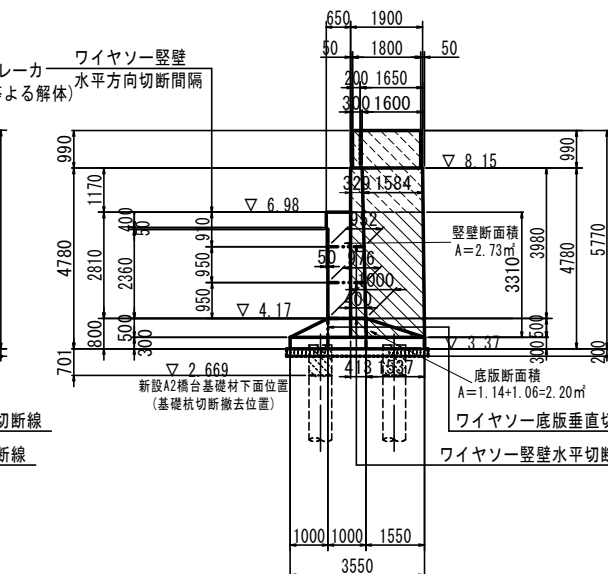
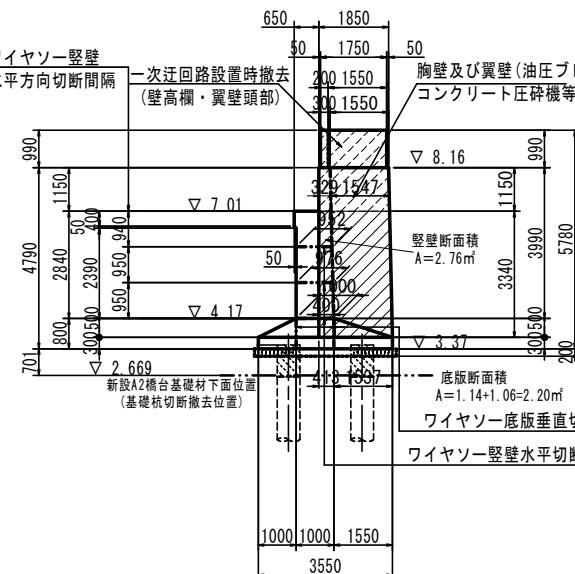


平面図



A2下流側面図

A2上流側面図



ハッチングの凡例 (油圧ブレイカー圧砕機解体)

- 次撤去 -- 下流側撤去範囲を示す。
- 次撤去 -- 上流側撤去範囲を示す。

一次撤去は一次・二次迂回路設置時行なう。

図面サイズ: A1 出カサイズ: A3

工事名	A21号橋架け替え(R8)下部工工事		
路線名	市道1-21号線		
工事箇所	春日部市南栄町外2地内		
図面名	現橋下部工(橋台)撤去図		
縮尺	図示	図面番号	31/31

春日部市役所 建設部 道路建設課